

【2/3】

東北自動車道
蓮田サービスエリア（下り線）改築工事

橋 梁 下 部 工

令和 6年 5月

東日本高速道路株式会社 関東支社
さいたま工事事務所

橋梁下部工 目次

蓮田サービスエリアランプ橋 数量総括表	・ ・ ・	1
蓮田サービスエリアランプ橋 全体一般図	・ ・ ・	2
下部工座標図	・ ・ ・	3
A 1 橋台構造一般図（1）～（2）	・ ・ ・ 4 ～	5
A 2 橋台構造一般図（1）～（2）	・ ・ ・ 6 ～	7
A 1 橋台配筋図（1）～（9）	・ ・ ・ 8 ～	1 6
A 1 橋台杭詳細図	・ ・ ・	1 7
A 2 橋台配筋図（1）～（6）	・ ・ ・ 1 8 ～	2 3
A 2 橋台杭詳細図	・ ・ ・	2 4
土留工詳細図（1）～（4）	・ ・ ・ 2 5 ～	2 8
施工計画図（1）～（2）（参考図）	・ ・ ・ 2 9 ～	3 0

蓮田サービスエリアランプ橋 数量総括表

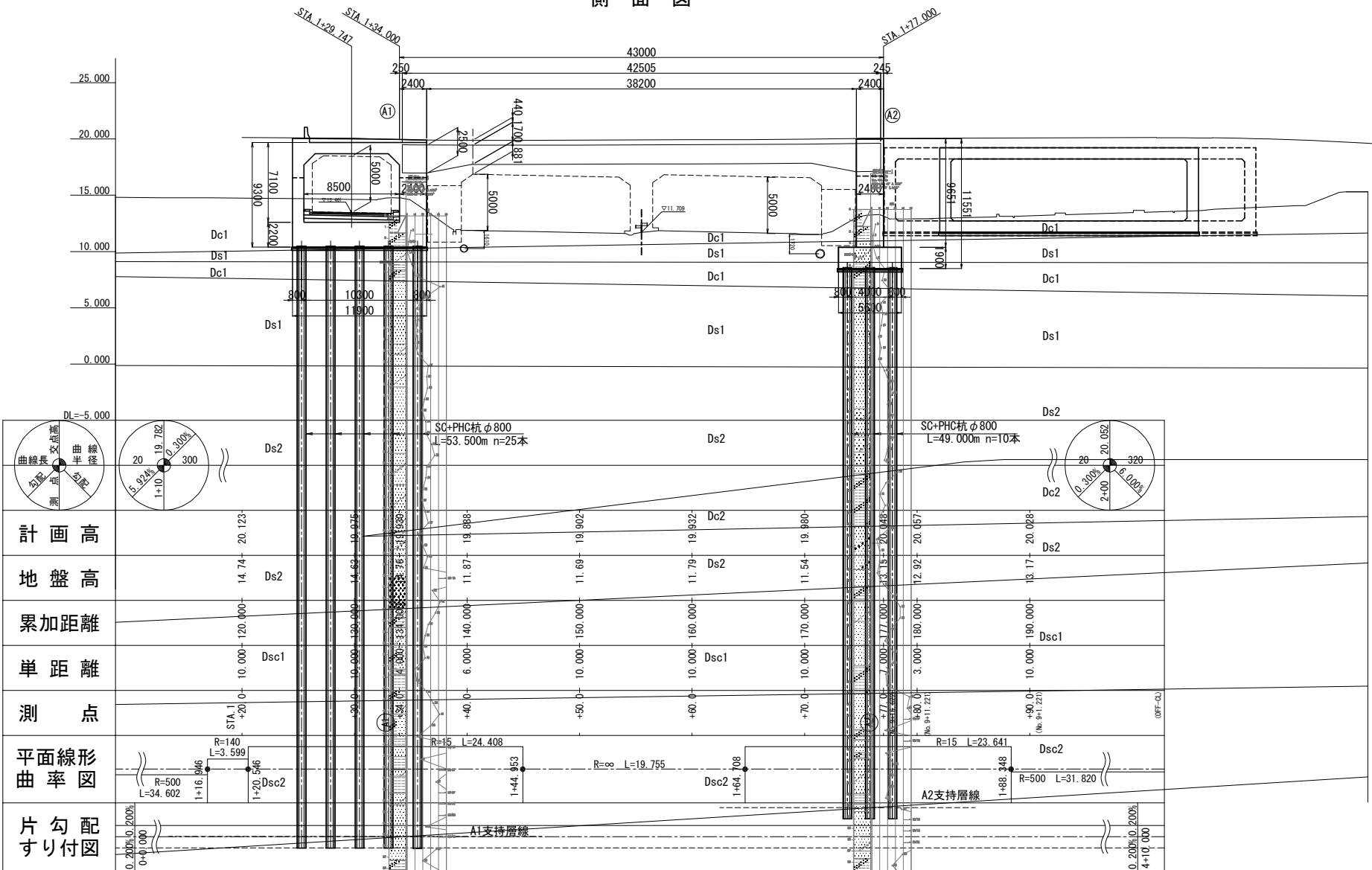
下部工施工

項 目	種 別				単位	A1	A2	合 計	摘 要
構造物掘削	特殊部				m ³	580.2	677.4	1257.6	
	普通部				m ³	-	-	-	
基礎材	RC-40				m ³	25.8	16.6	42.4	
地下排水工	Du-P φ0.15・0.50・0.50				m	-	12.5	12.5	
基礎杭	SC杭		φ800		m	137.5	60.0	197.5	
	PHC杭		φ800		m	1200.0	430.0	1630.0	
	SC+PHC杭		φ800		m	1337.5	490.0	1827.5	
継目工	Ⅰ-A型				m	8.9	-	8.9	
	Ⅲ-A型				m	9.4	-	9.4	
コンクリート	A1-3		躯体		m ³	156.1	208.4	364.5	σck=30N/mm2
	A1-3		底板		m ³	299.8	159.1	458.9	σck=30N/mm2
	D1-1		均しコンクリート		m ³	12.9	8.3	21.2	σck=18N/mm2
型 わ く	C				m ²	314.0	284.8	598.8	
	D				m ²	4.8	4.2	9.0	
	Z				m ²	-	28.5	28.5	
鉄 筋	普通鉄筋	A	D13	SD345	t	-	0.021	0.021	
			D16～D25	SD345	t	6.372	8.198	14.570	
			D29～D32	SD345	t	12.254	11.068	23.322	
			D35	SD345	t	12.988	-	12.988	
			D38	SD345	t	-	-	-	
			D41	SD345	t	-	-	-	
			D51	SD345	t	-	-	-	
			合 計	SD345	t	31.614	19.287	50.901	
		B	D16～D25	SD345	t	-	-	-	
			D29～D32	SD345	t	17.923	6.098	24.021	
			D35	SD345	t	-	-	-	
			D38	SD345	t	-	-	-	
			D41	SD345	t	-	-	-	
			D51	SD345	t	-	-	-	
			合 計	SD345	t	17.923	6.098	24.021	
		C	D13	SD345	t	-	-	-	
			D16～D25	SD345	t	4.689	2.750	7.439	
			D29～D32	SD345	t	-	-	-	
			D35	SD345	t	-	-	-	
			D38	SD345	t	-	-	-	
			D41	SD345	t	-	-	-	
			D51	SD345	t	-	-	-	
			合 計	SD345	t	4.689	2.750	7.439	
	杭頭補強鉄筋	A	D13	SD345	t	2.075	0.750	2.825	
			D29～D32	SD345	t	-	-	-	
			合 計	SD345	t	2.075	0.750	2.825	
			D29～D32	SD490	t	13.975	4.110	18.085	
			合 計	SD490	t	13.975	4.110	18.085	
	吊り鉄筋	A	D13	SD345	t	0.225	0.090	0.315	

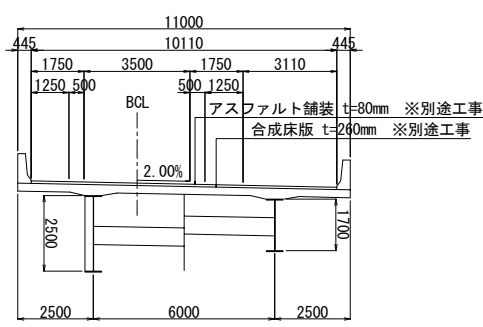
東 北 自 動 車 道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリアランプ橋 数量総括表		
縮 尺	—	図面番号	1 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

ランプ橋 全体一般図 S=1:500

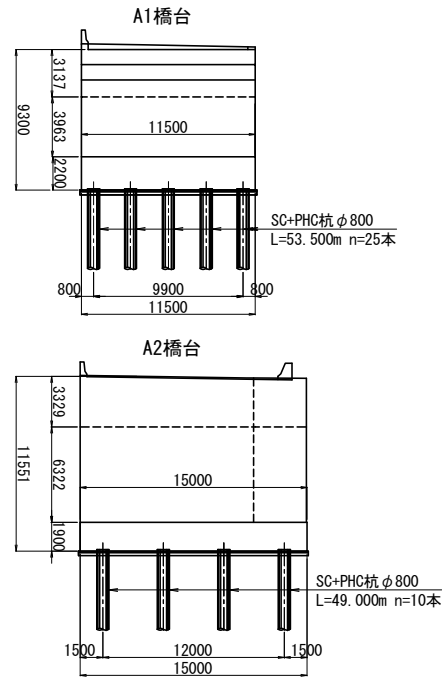
側面図



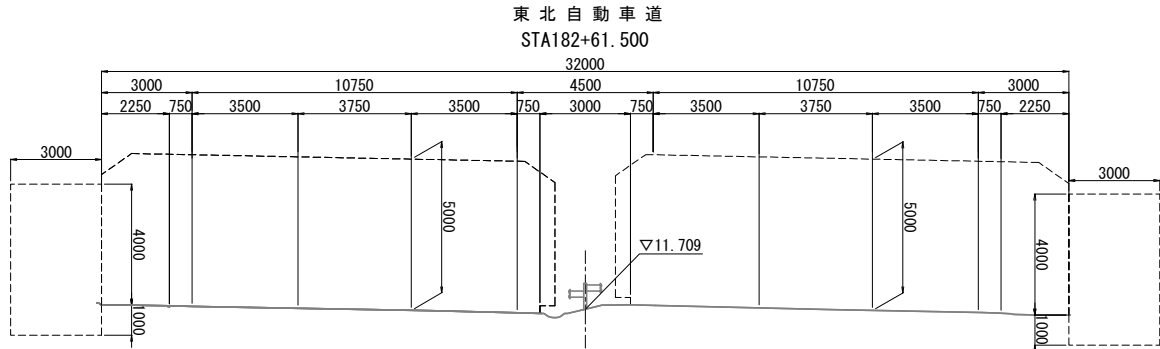
上部工断面図 S=1:250



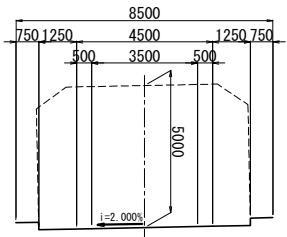
橋台正面図 S=1:500



交差条件 S=1:250



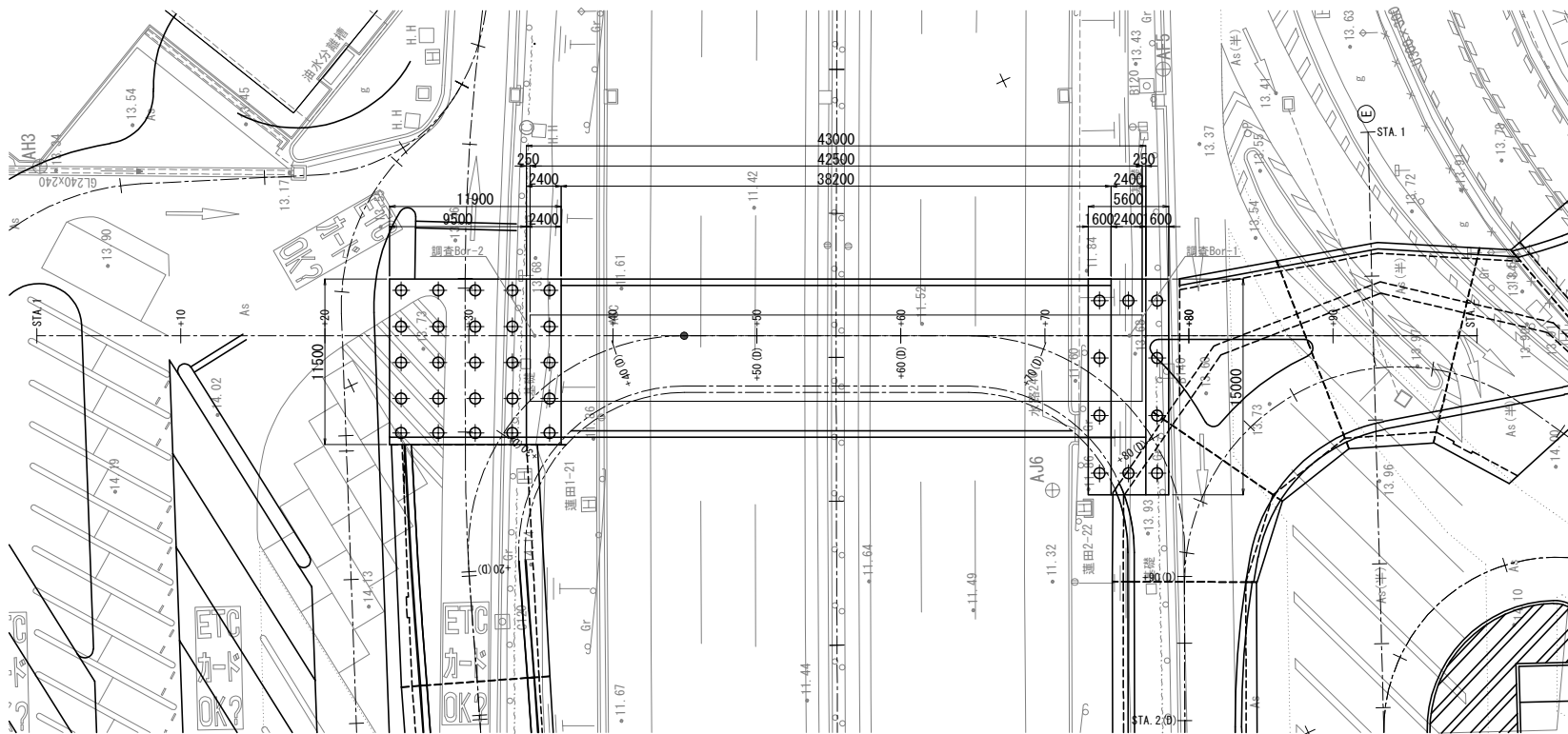
アンダーBOX



設計条件

路線名	東北自動車道
橋名	連絡橋
道路規格	(休憩施設通り抜け道路)
設計速度	V=20km/h
計画交通量	-台/日
活荷重	B活荷重
橋長	43.000 m
桁長	42.500 m
支間長	38.200 m
幅員	全幅員 11.000 m (標準部) 有効幅員 10.110 m (標準部)
縦断勾配	i=0.300% (D-CL.)
平面線形	R=∞ (BCL.)
横断勾配	i=2.000% (D-CL.)
斜角	θ=90° 00' 00"
重要度区分	B種の橋
地域区分	地域区分 A2
支承条件	橋軸方向 (剛結) 橋軸直角方向 (剛結)
地盤種別	Ⅲ種地盤
設計水平震度	レベル1 kh0=0.30 レベル2 kI h0=1.50 kII h0=2.00
塩害対策区分	該当なし
上部工形式	鋼ボーターラーメン橋
床版形式	合成床版
舗装	アスファルト舗装 t=80mm
高欄形式	フロリダ型壁高欄 SC種
使用材料	コンクリート σck=30N/mm2 鋼材 SS400, SM400, SM490Y, S10T, F10T 鉄筋 SD345
下部工形式	ラーメン式橋台、逆T式橋台
使用材料	コンクリート σck=30N/mm2 鉄筋 SD345
基礎形式	SC+PHC杭φ800
基礎使用材料	鋼材 SKK490 鉄筋 SD490
適用示方書	道路橋示方書・同解説Ⅰ～Ⅴ編 (平成29年11月) <日本道路協会> NEXCO設計要領第二集(平成28年8月) <東日本高速道路株式会社>
架橋位置	東北自動車道 STA.182+61.500
架設工法	大型多軸台車一括架設

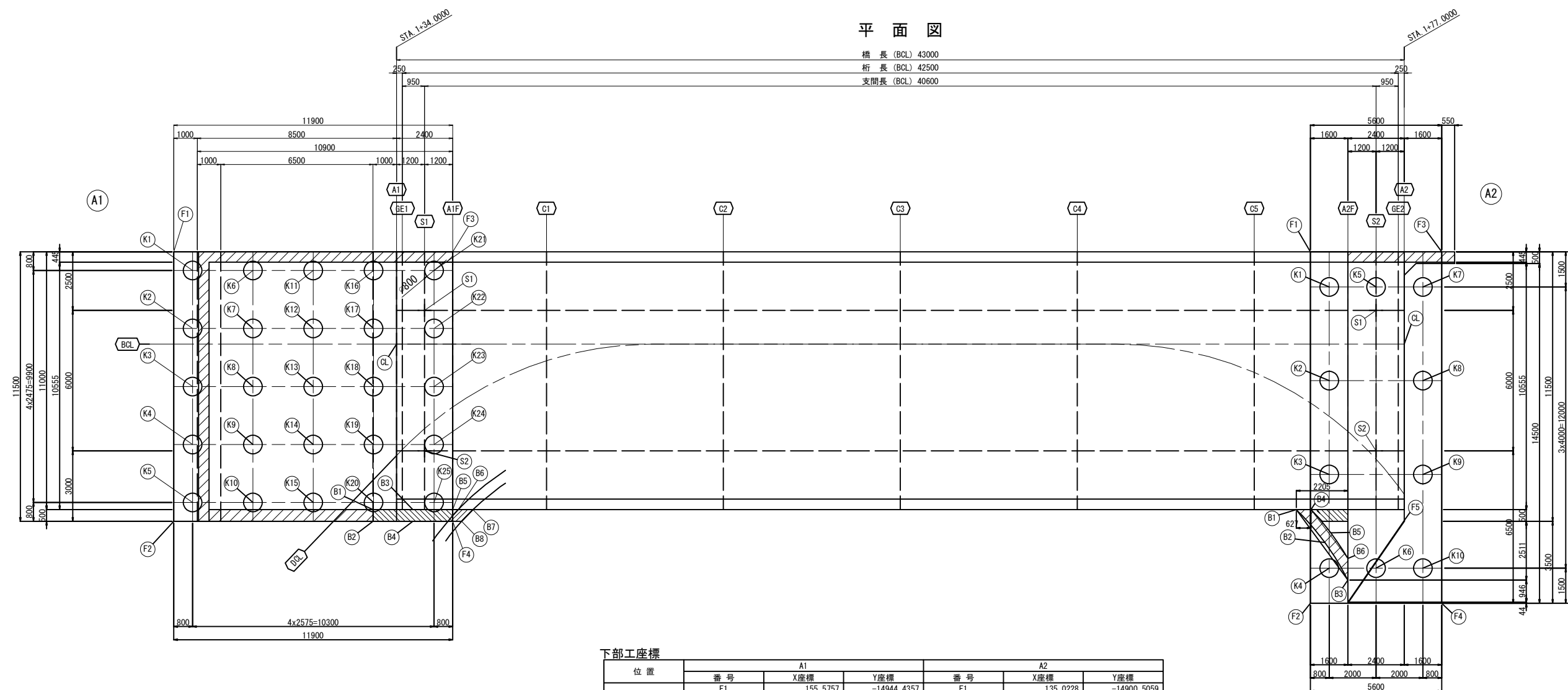
平面図



- 注記
- 側面図帯の縦断線形要素、平面線形曲率図、片勾配すり付図は、D-CL上の条件を示す。
 - 側面図帯の計画高から測点までは、BCL上の値を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア(下り線)改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリアランプ橋	全体一般図	
縮尺	1:500	図面番号	2 / 30
設計会社名	株式会社	日本構造橋梁研究所	
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社	関東支社	さいたま工務所

下部工座標図 S=1:80



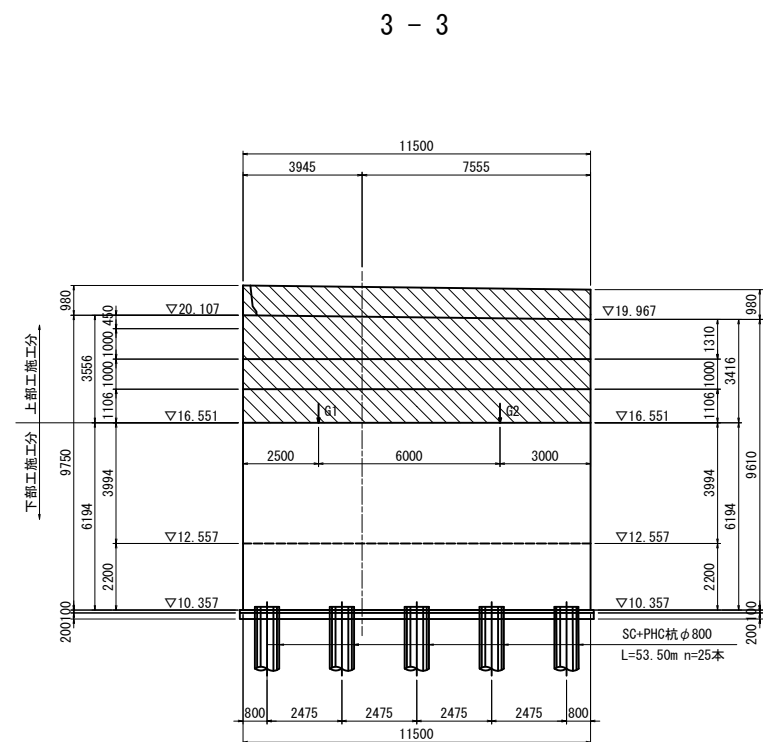
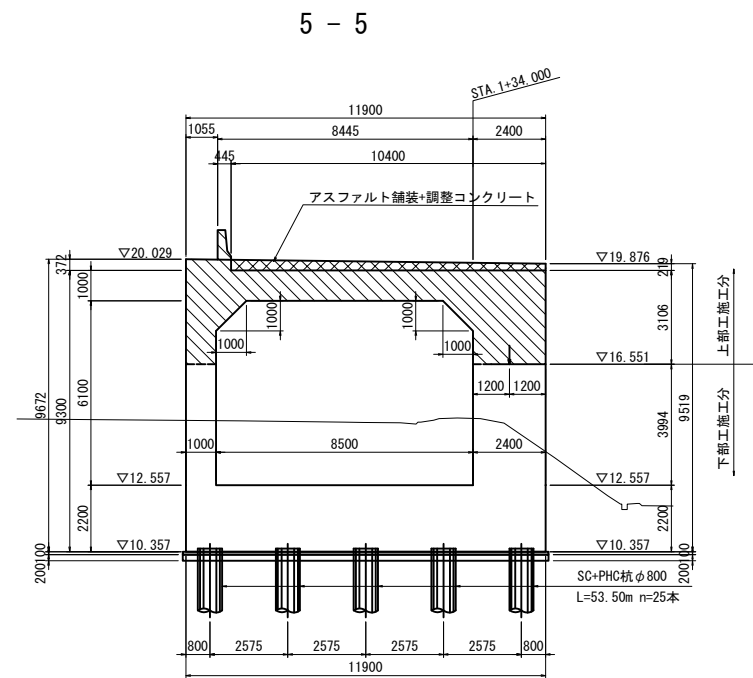
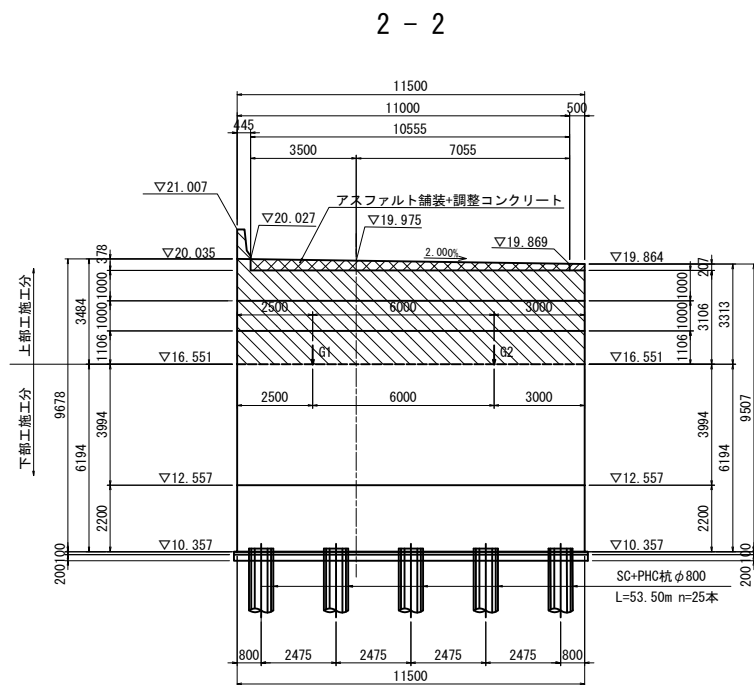
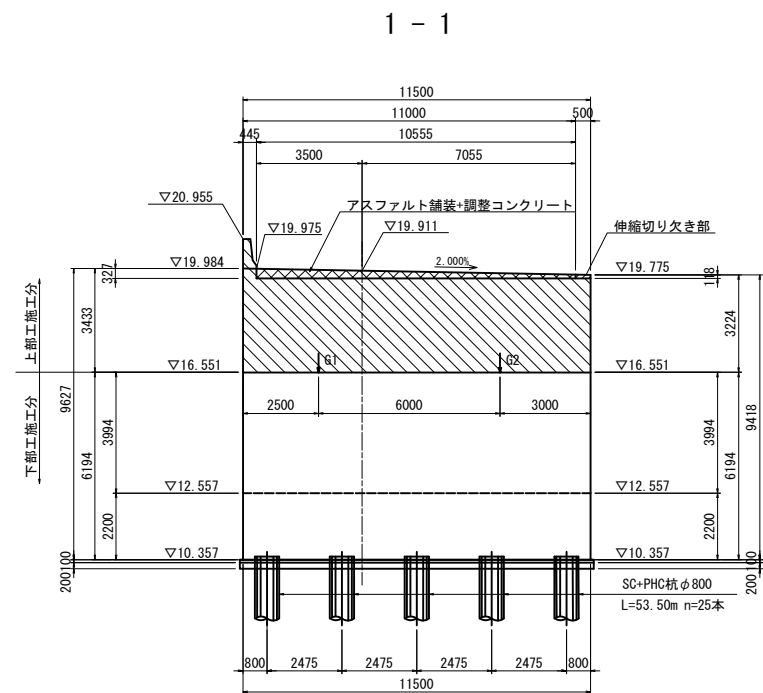
下部工座標

位置		A1			A2		
	番 号	X座標	Y座標	番 号	X座標	Y座標	
フーチング四隅	F1	155.5757	-14944.4357	F1	135.0228	-14900.505	
	F2	145.1594	-14949.3090	F2	121.4363	-14906.862	
	F3	150.5329	-14933.6570	F3	132.6497	-14895.433	
	F4	140.1165	-14938.5304	F4	119.0632	-14901.790	
支承位置	S1	148.7770	-14935.8034	S1	131.5719	-14899.029	
	S2	143.3423	-14938.3460	S2	126.1372	-14901.571	
道路中心	CL	147.9766	-14937.5026	CL	129.7545	-14898.554	
	B1	142.0102	-14941.3881	B1	125.3159	-14905.715	
壁高欄	B2	141.5573	-14941.6100	B2	123.5161	-14905.199	
	B3	141.2898	-14939.8583	B3	121.6549	-14904.993	
	B4	140.8369	-14940.0702	B4	125.0501	-14905.147	
	B5	140.5694	-14938.3185	B5	123.7890	-14904.801	
	B6	140.4682	-14938.1022	B6	122.4967	-14904.599	
	B7	140.2024	-14937.5340				
	B8	139.9551	-14938.1854				
杭位置	K1	154.5121	-14944.0501	K1	133.3252	-14900.416	
	K2	152.2703	-14945.0989	K2	129.7021	-14902.112	
	K3	150.0285	-14946.1477	K3	126.0790	-14903.807	
	K4	147.7868	-14947.1966	K4	122.4559	-14905.502	
	K5	145.5450	-14948.2454	K5	132.4776	-14898.605	
	K6	153.4209	-14941.7177	K6	121.6084	-14903.690	
	K7	151.1791	-14942.7666	K7	131.6301	-14896.793	
	K8	148.9373	-14943.8154	K8	128.0070	-14898.488	
	K9	146.6956	-14944.8642	K9	124.3839	-14900.184	
	K10	144.4538	-14945.9131	K10	120.7609	-14901.879	
	K11	152.3297	-14939.3854				
	K12	150.0879	-14940.4342				
	K13	147.8461	-14941.4830				
	K14	145.6043	-14942.5319				
	K15	143.3626	-14943.5807				
	K16	151.2385	-14937.0530				
	K17	148.9967	-14938.1018				
	K18	146.7549	-14939.1507				
	K19	144.5131	-14940.1995				
	K20	142.2714	-14941.2483				
K21	150.1473	-14934.7206					
K22	147.9055	-14935.7695					
K23	145.6637	-14936.8183					
K24	143.4219	-14937.8671					
K25	141.1801	-14938.9160					

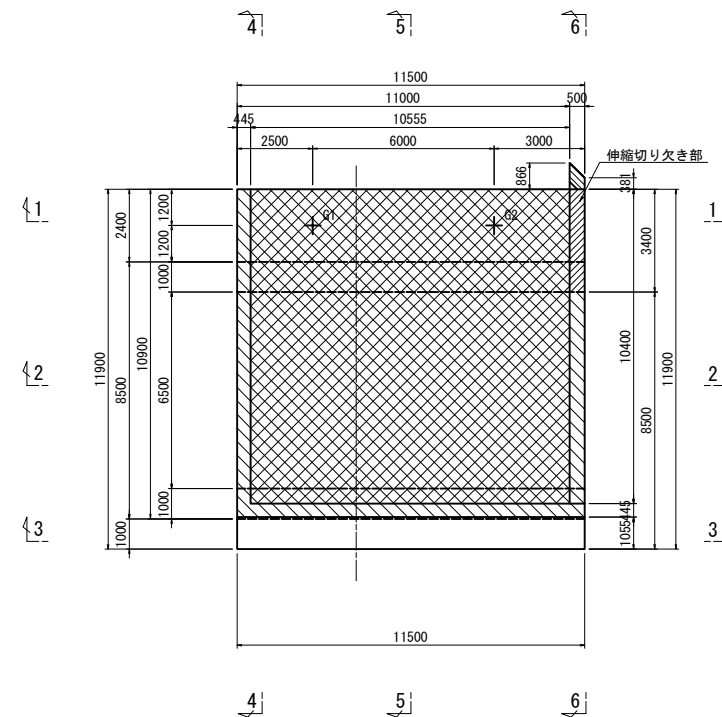
※ 下部工座標値は、全て世界測地系による。

東 北 北 自 動 車 道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	下部工座標図		
縮 尺	1:80	図面番号	3 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

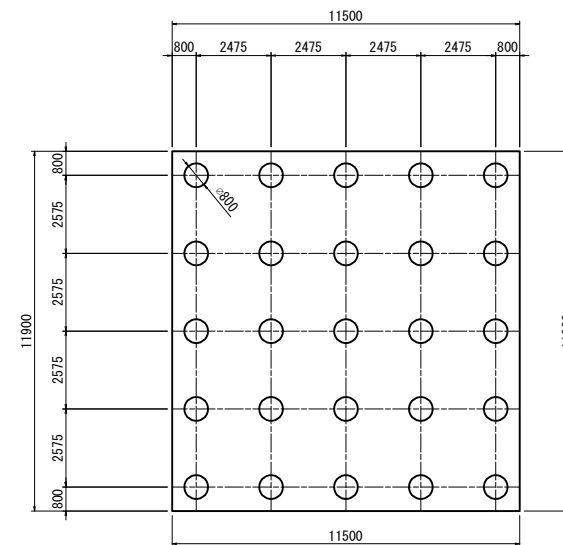
A 1 橋台構造一般図（1） S=1:250



平面図



杭配置図

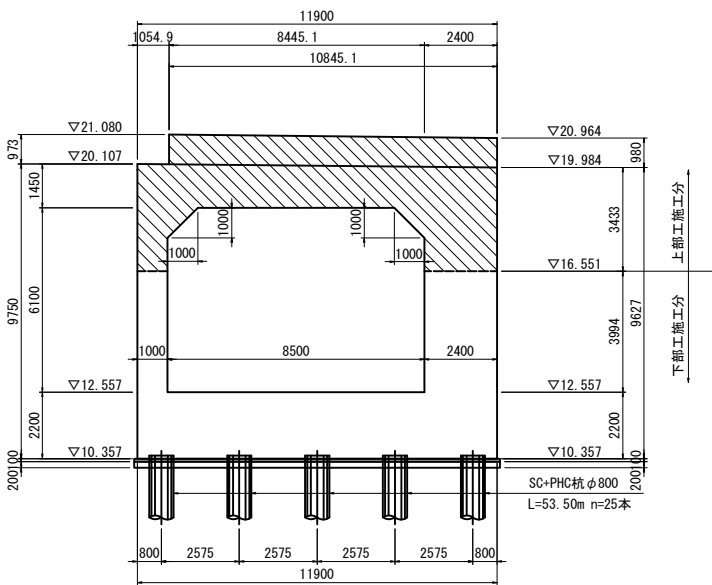


- 凡例
- 舗装工事施工
 - 上部工事施工

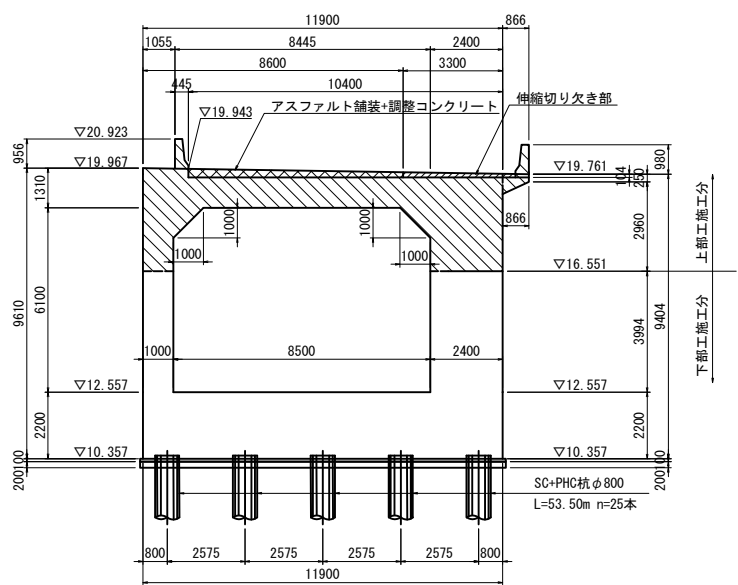
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 1 橋台構造一般図（1）		
縮 尺	1:250	図面番号	4 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

A 1 橋台構造一般図（2） S=1:250

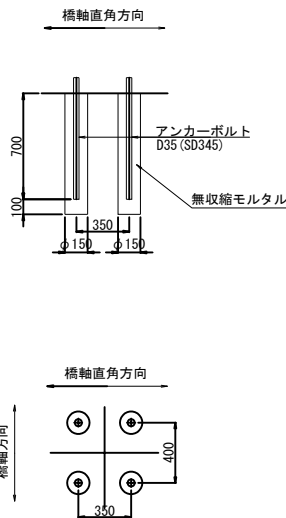
4 - 4



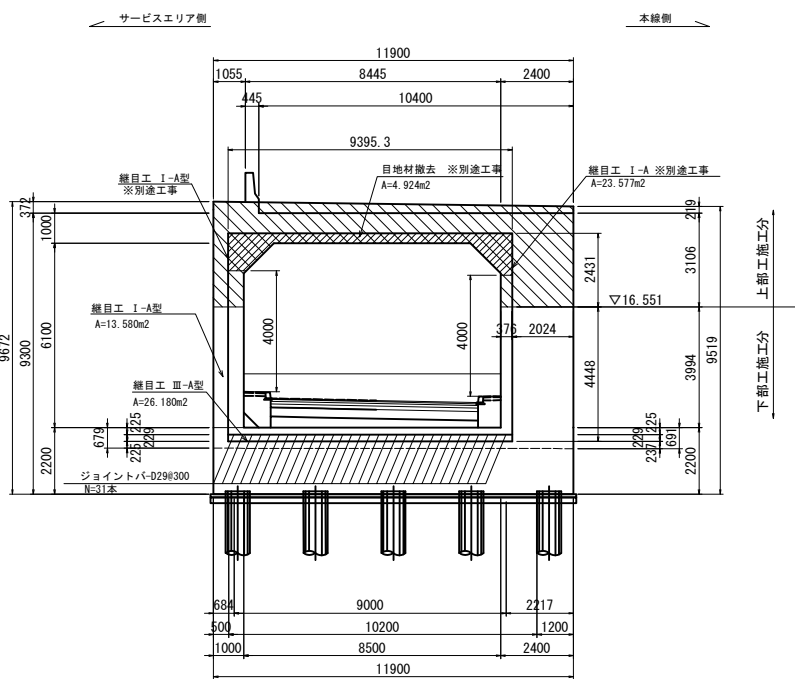
6 - 6



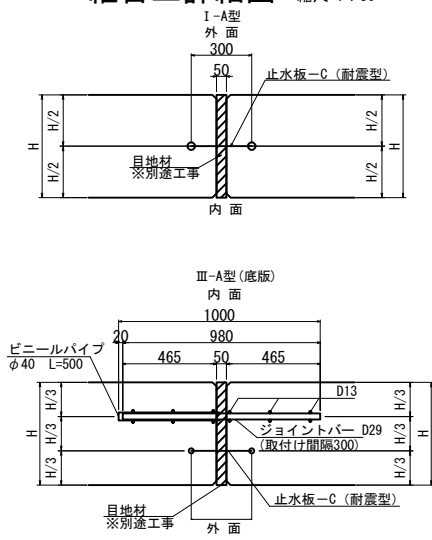
仮支承アンカーボルト箱抜き詳細図
縮尺1:50



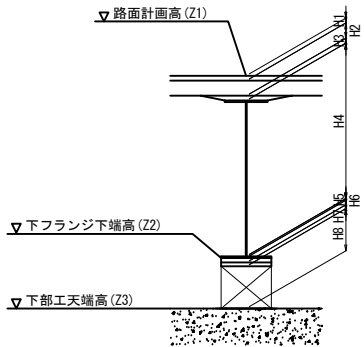
6' - 6'



継目工詳細図 縮尺 1:30



構造高図



構造高表

		A1	
		G1	G2
路面計画高	Z1	19.945	19.839
舗装厚	H1	80	80
床版厚	H2	260	260
ハンチ高	H3	100	100
主桁高	H4	2500	2500
下フランジ厚	H5	43	43
下フランジ下端高	Z2	16.962	16.856
仮支承高	H6	25	25
調整プレート厚	H7	56	30
台座高	H8	330	250
下部工天端高	Z3	16.551	16.551

継目工 数量表（下部施工分）

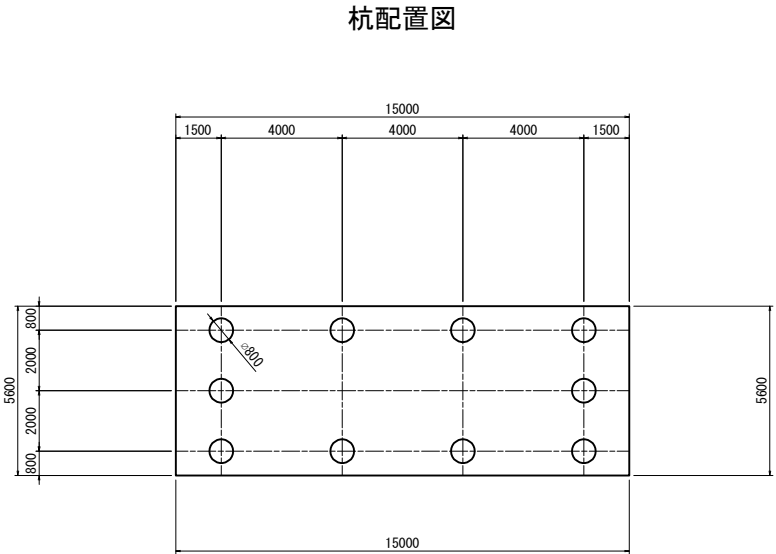
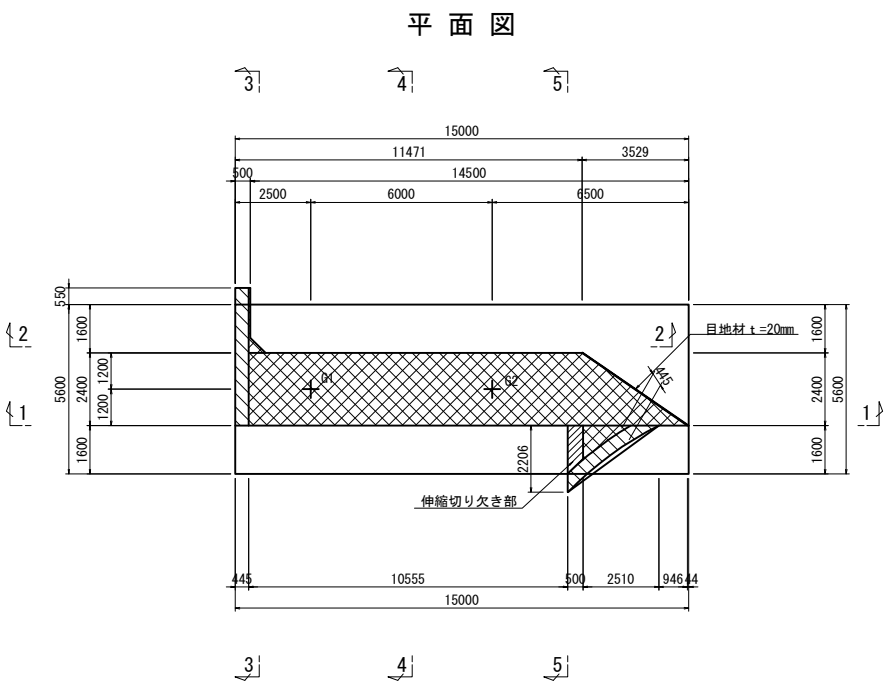
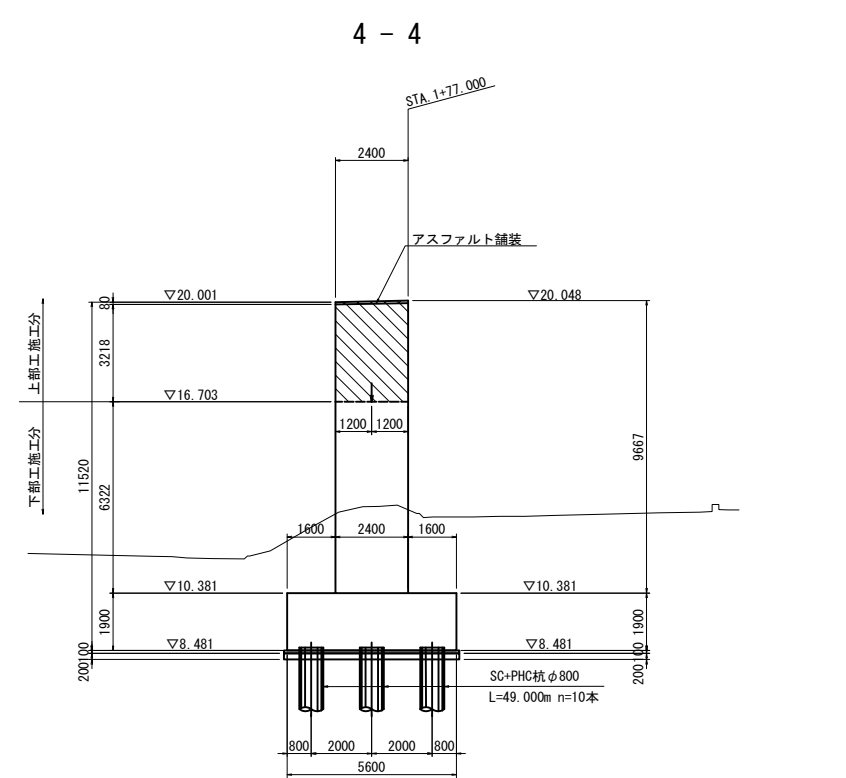
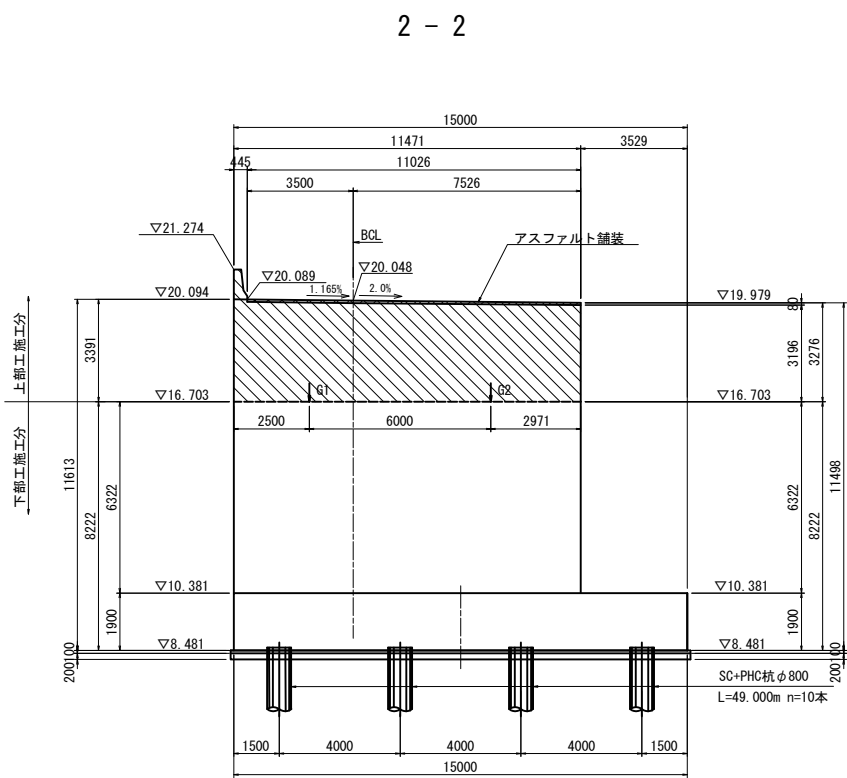
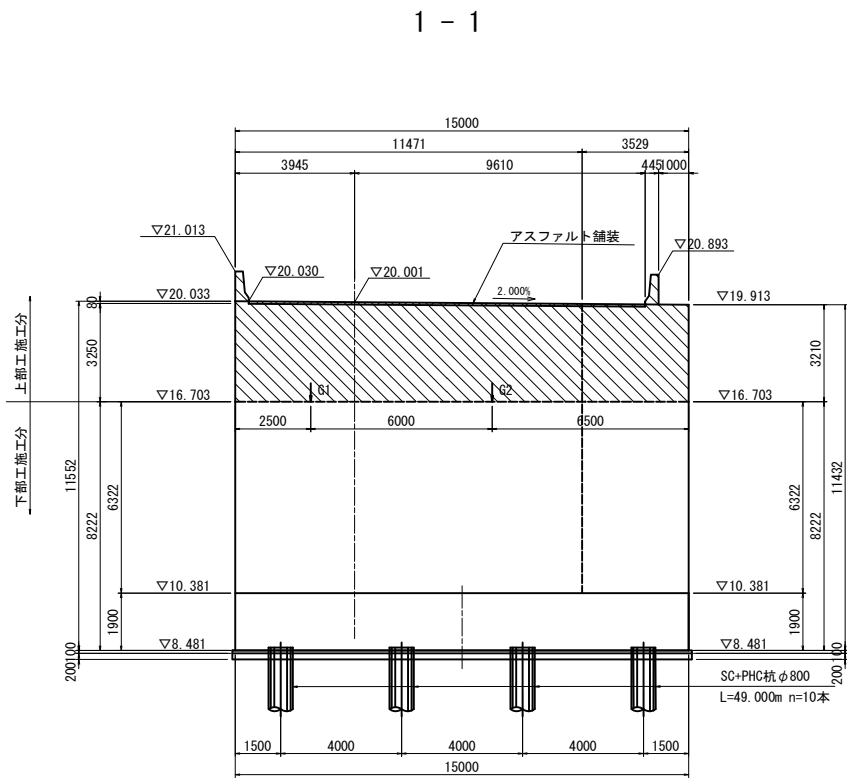
（1式当り）

項目	細目	単位	数量	備考
I-A型	止水板-C(耐震型)	m	8.99	
III-A型	止水板-C(耐震型)	m	9.40	
	ジョイントバー SD345 D29	本	31	
	ジョイントバー 補強鉄筋 SD345 D13	t	0.107	
	ビニールパイプ φ40	m	15.5	

- 凡例
- 舗装工事施工
 - 上部工工事施工 (目地材は、函渠工にて施工)

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 1 橋台構造一般図（2）		
縮尺	1:250	図面番号	5 / 30
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

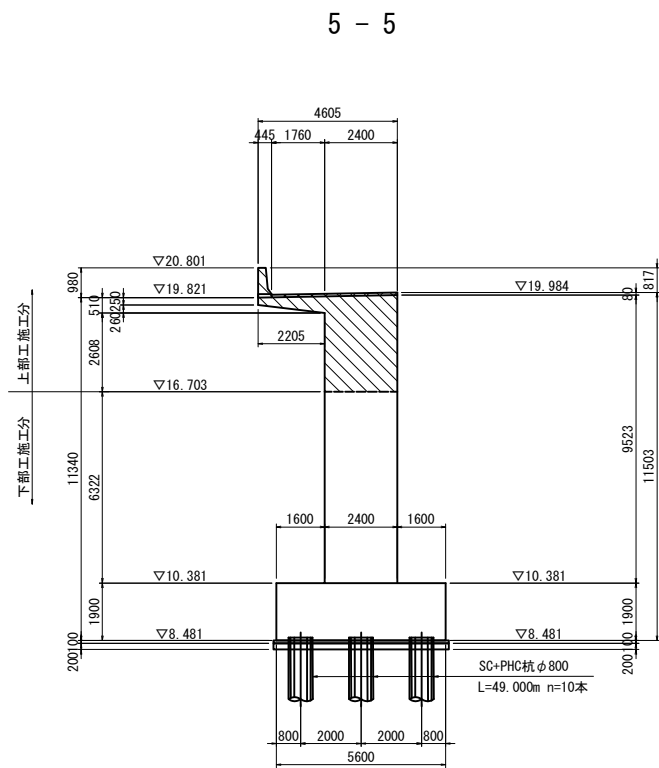
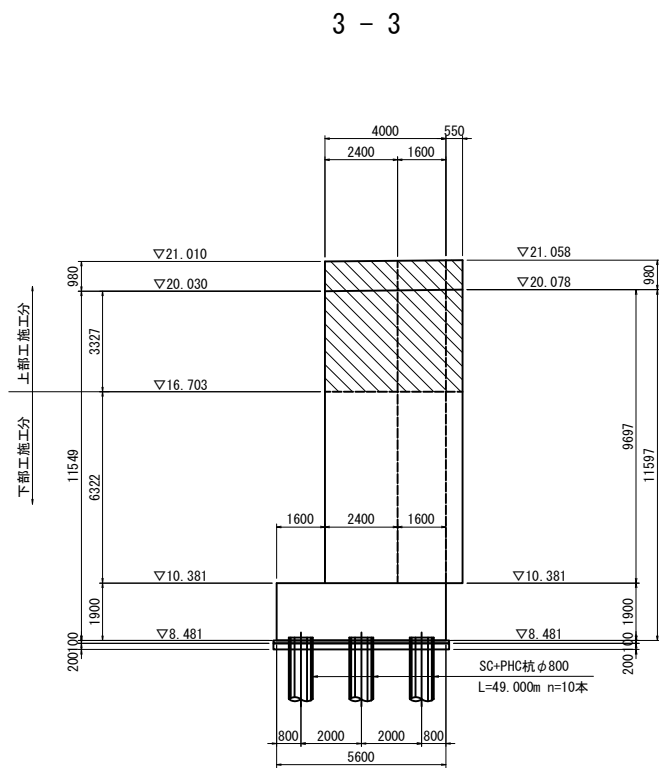
A 2 橋台構造一般図（1） S=1:250



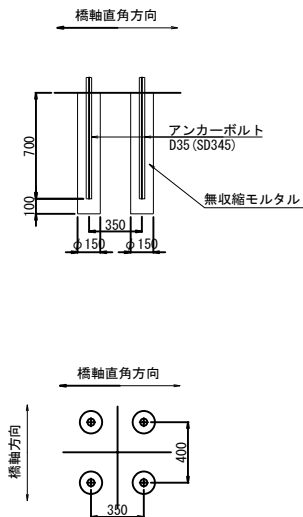
- 凡例
- 舗装工事施工
 - 上部工工事施工

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 2 橋台構造一般図（1）		
縮 尺	1:250	図面番号	6 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

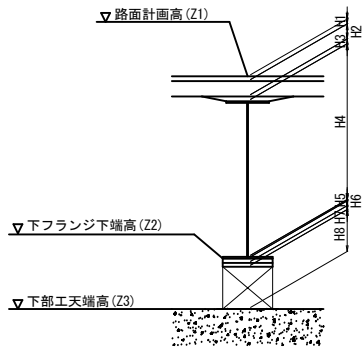
A 2 橋台構造一般図（2） S=1:250



仮支承アンカーボルト箱抜き詳細図
縮尺1:50



構造高図

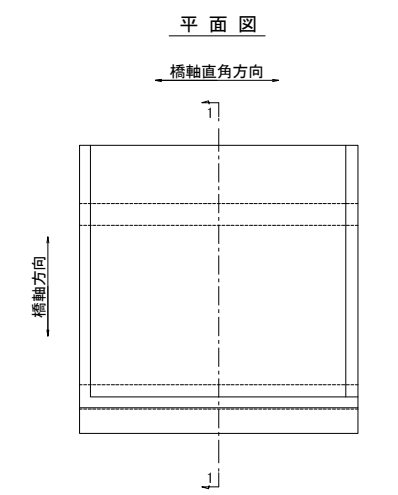
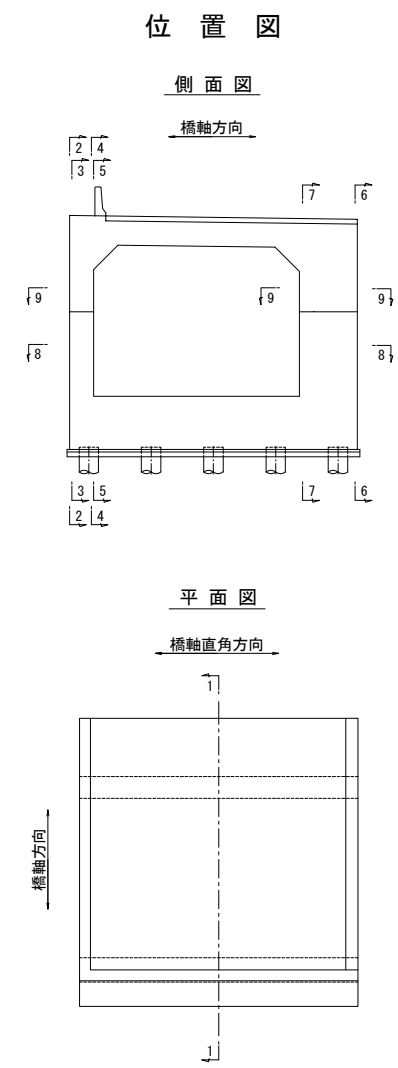
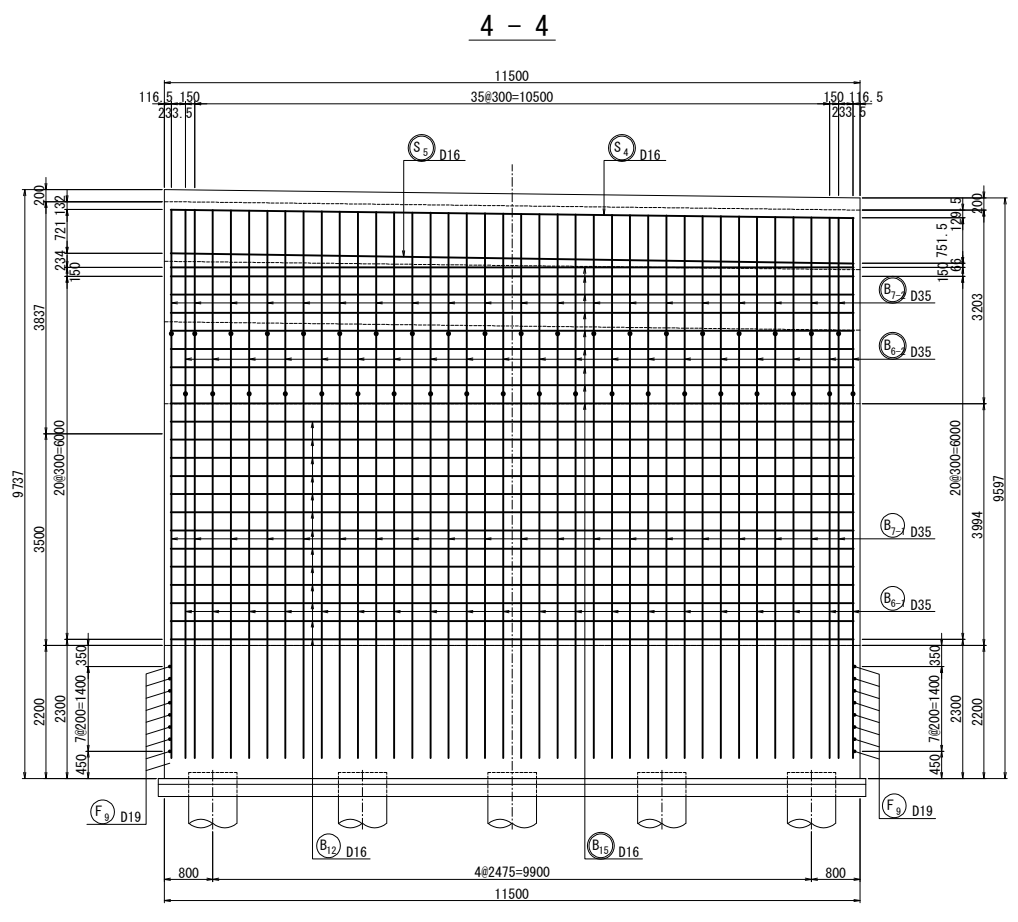
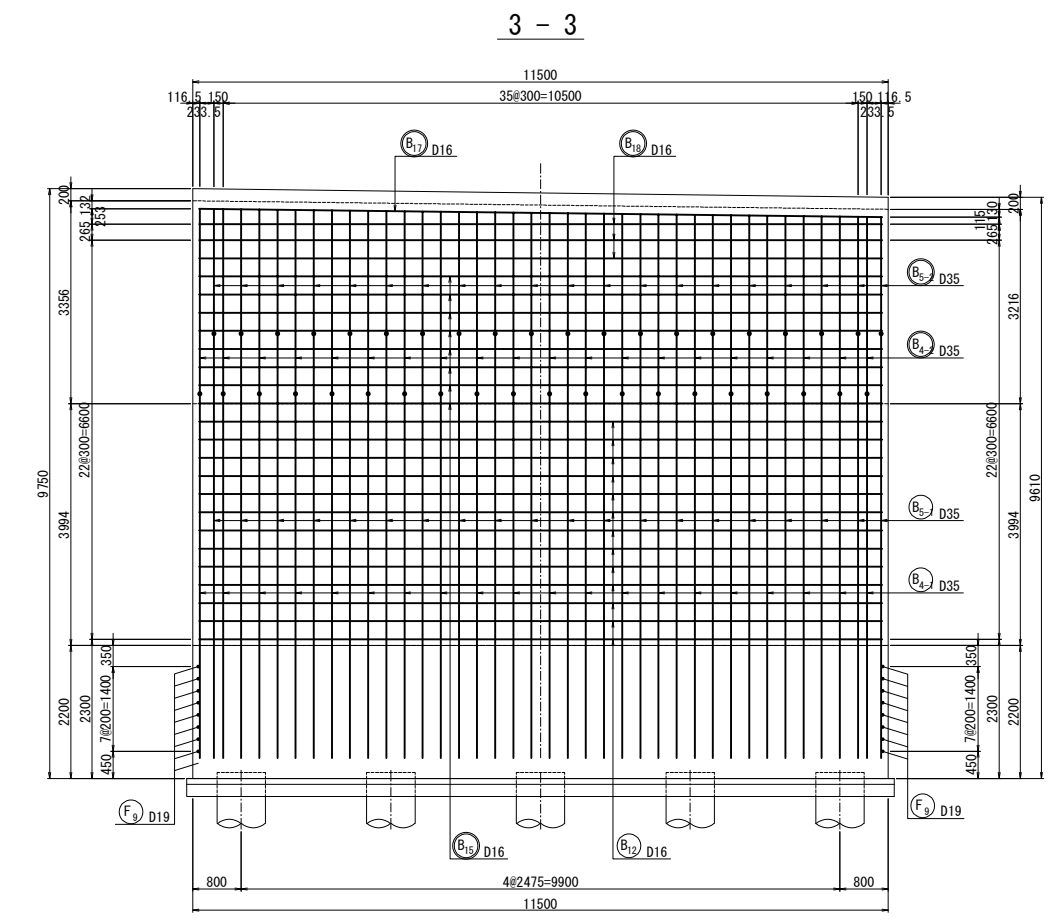
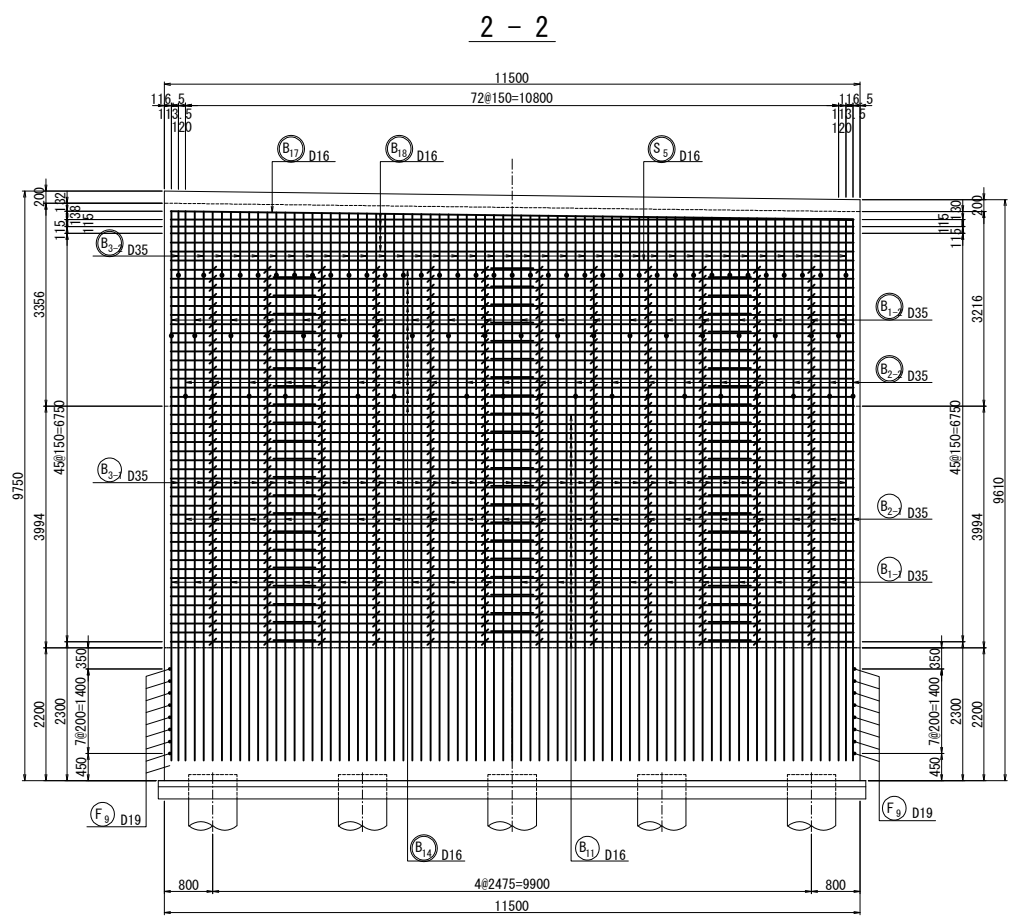
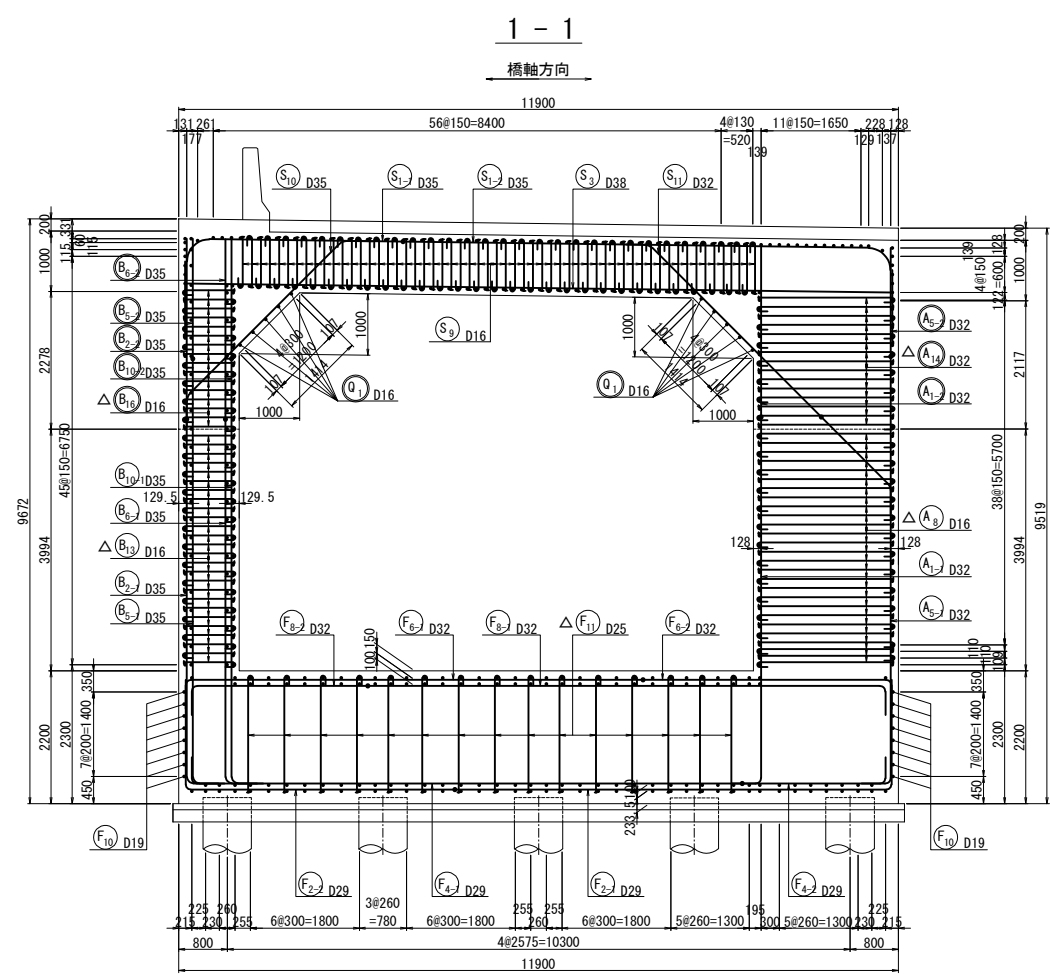


構造高表

		A2	
		G1	G2
路面計画高	Z1	20.066	19.988
舗装厚	H1	80	80
床版厚	H2	260	260
ハンチ高	H3	100	100
主桁高	H4	2500	2500
下フランジ厚	H5	38	38
下フランジ下端高	Z2	17.088	17.010
仮支承高	H6	23	27
調整プレート厚	H7	32	30
台座高	H8	330	250
下部工天端高	Z3	16.703	16.703

- 凡例
- 舗装工事施工
 - 上部工工事施工

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 2 橋台構造一般図（2）		
縮 尺	1:250	図面番号	7 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		



機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。

1. 道路標示方書-同解説 (H29. 11日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28. 7機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)

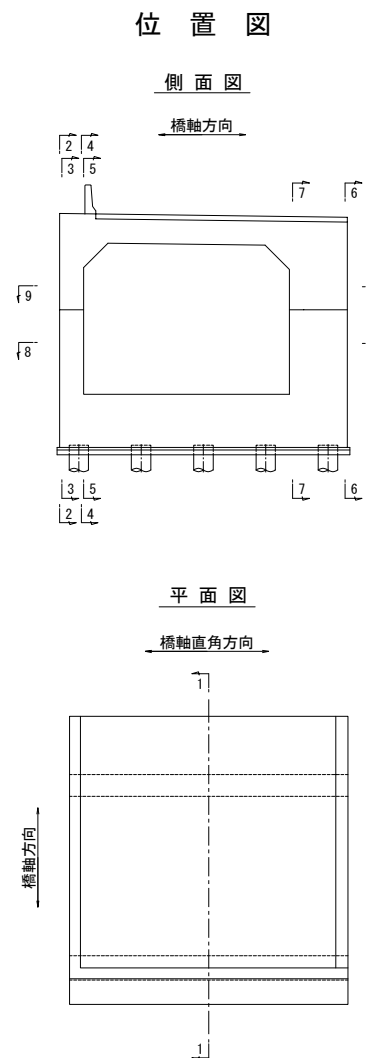
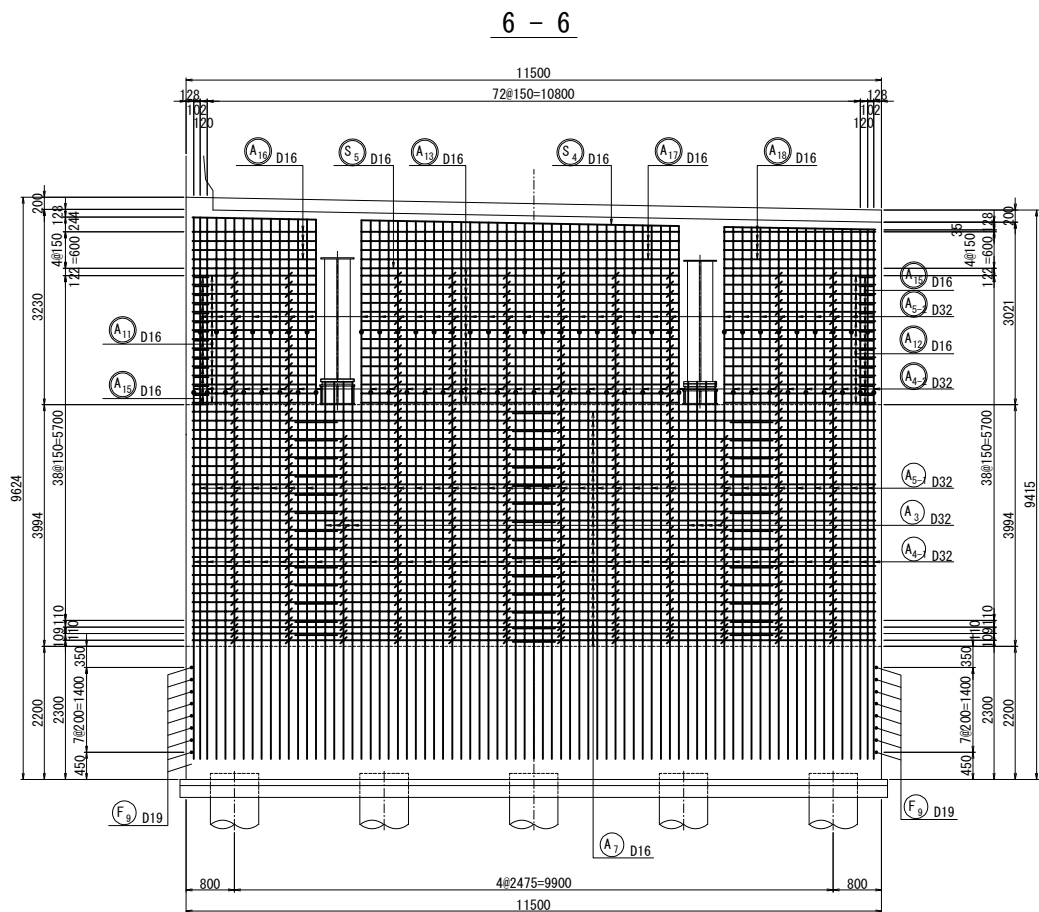
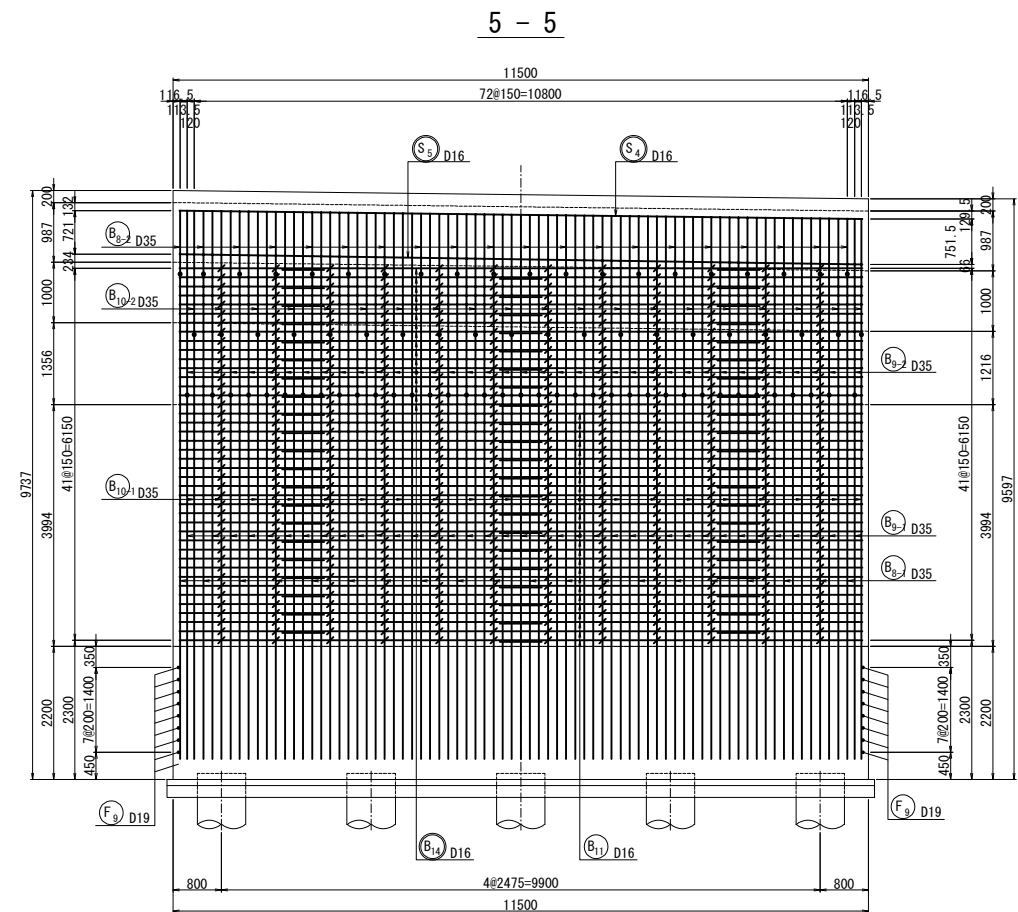
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。

また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は横拘束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。

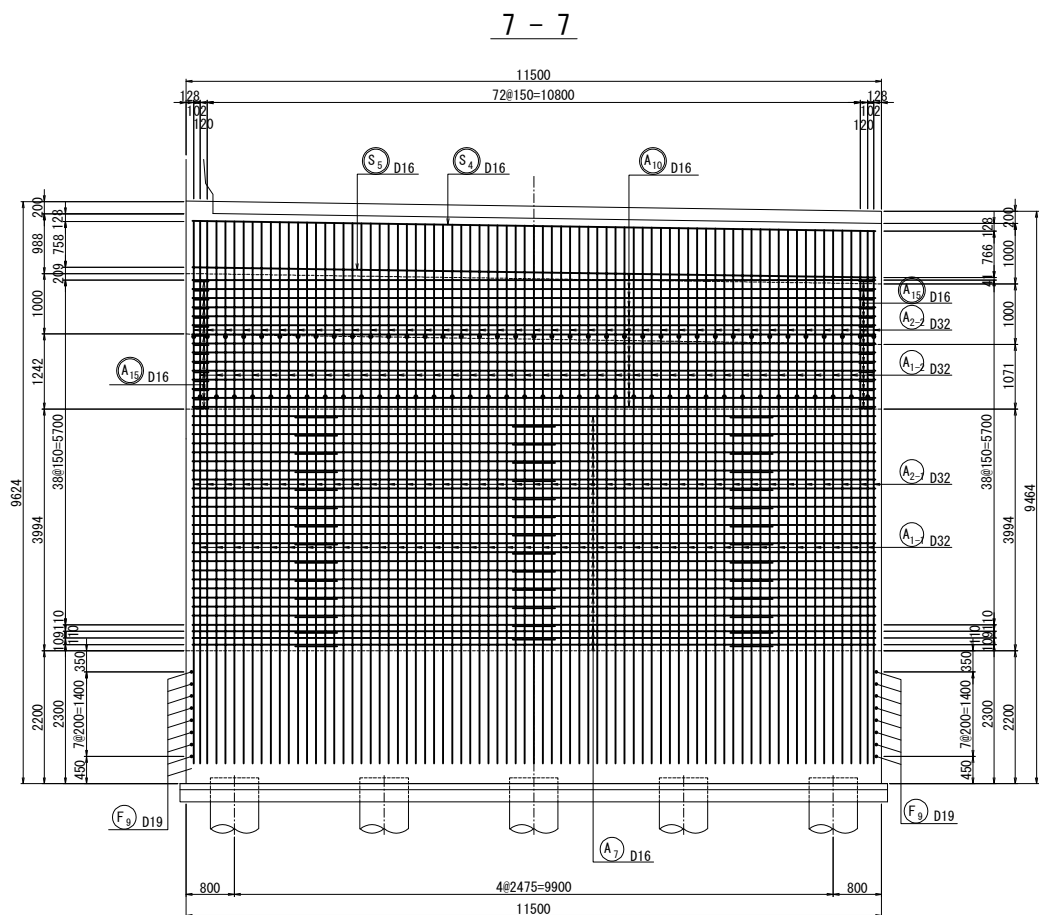
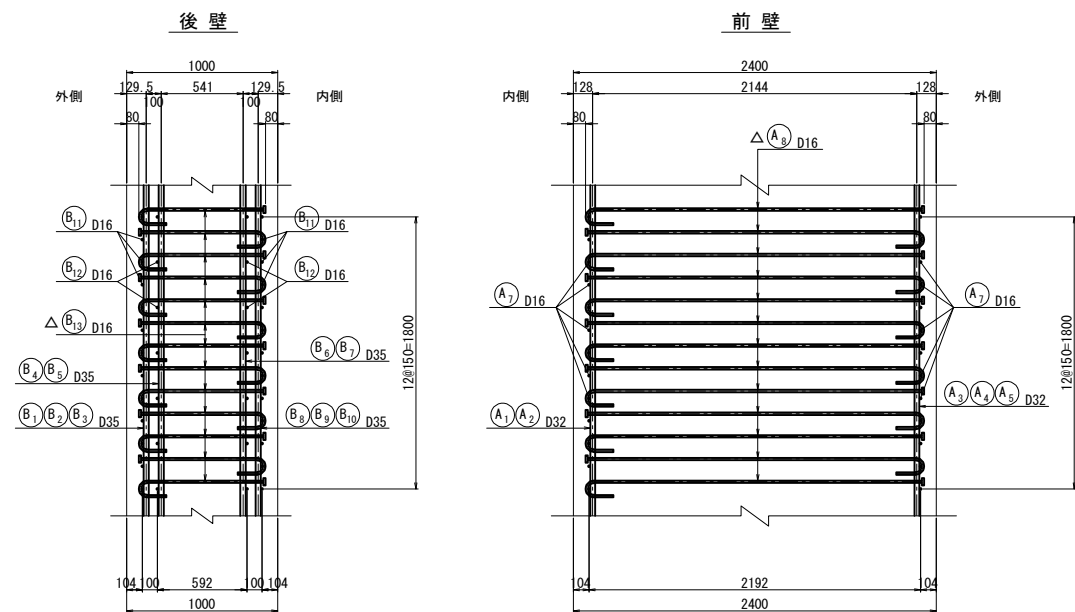
3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。

注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 1 橋台配筋図（1）		
縮 尺	1:125	図面番号	8 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		



かぶり詳細図 S=1:50



機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。

1. 道路標示方書-同解説 (H29. 11日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28. 7機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)

なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。

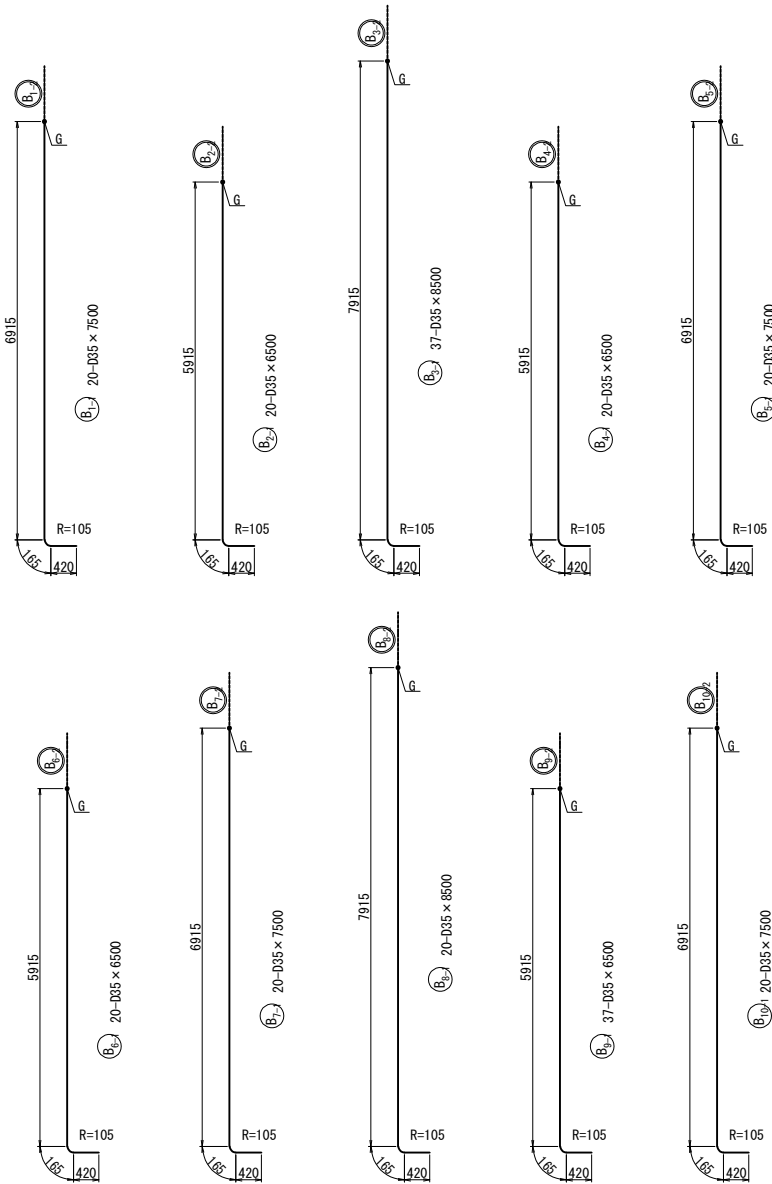
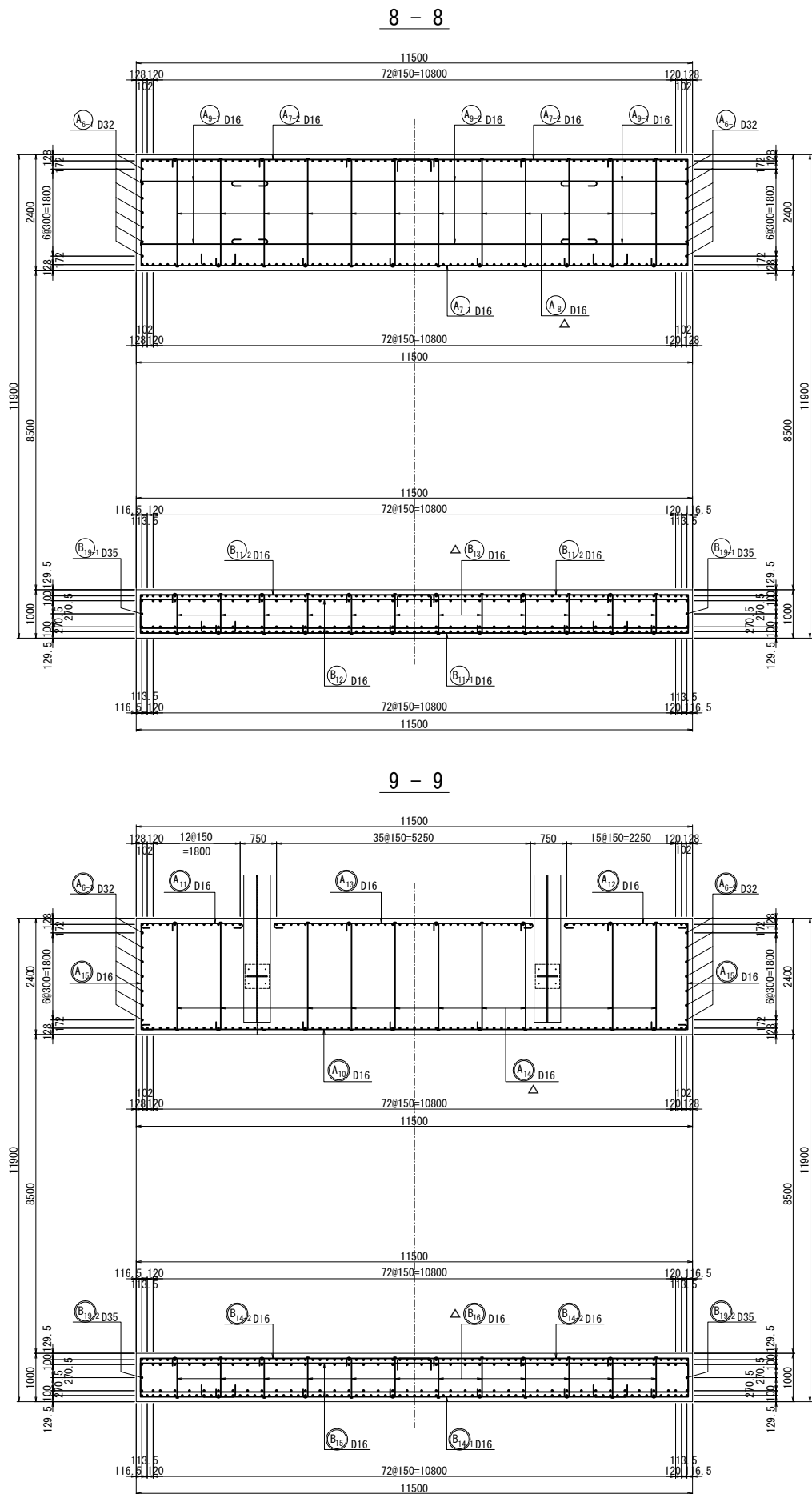
また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は横拘束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。

3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。

注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 1 橋台配筋図（2）		
縮 尺	図示	図面番号	9 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

A 1 橋台配筋図（3） S=1:125

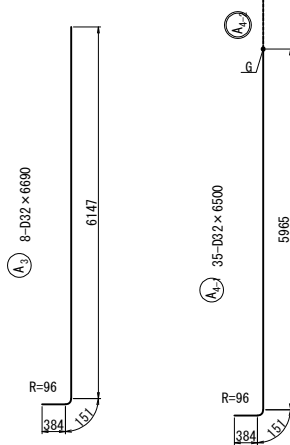
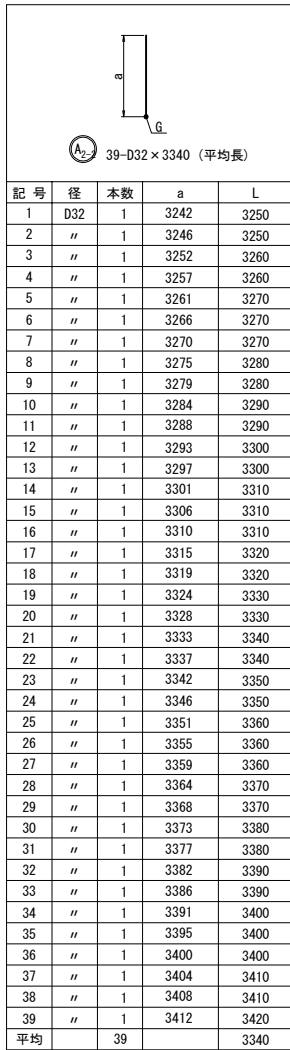
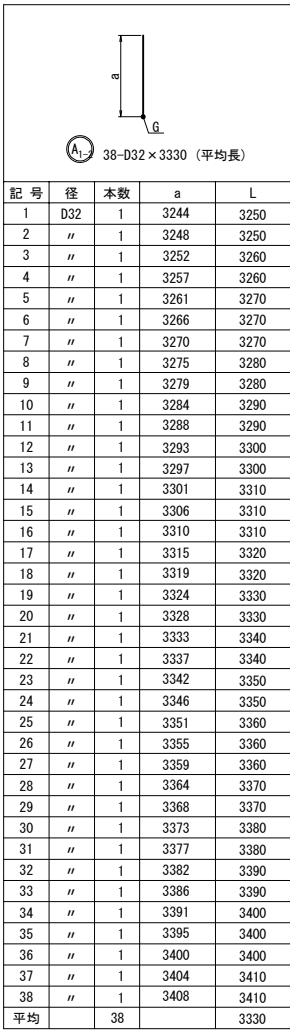
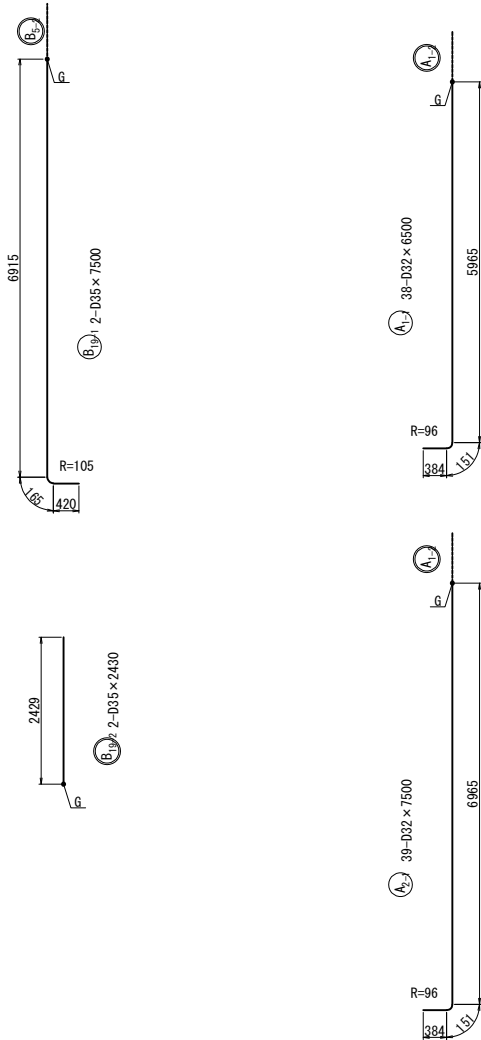
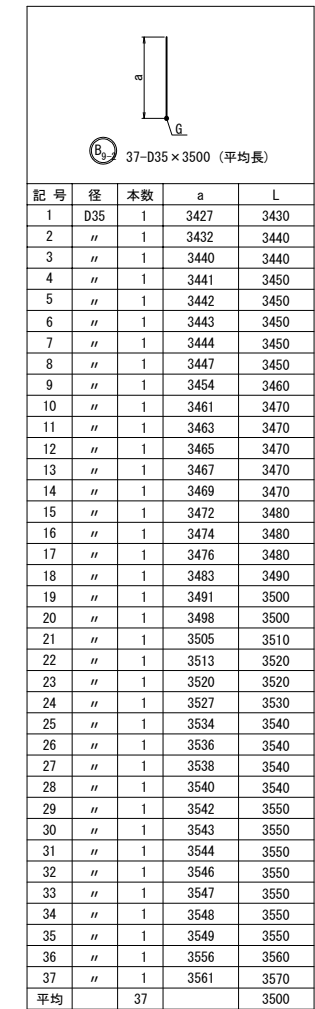
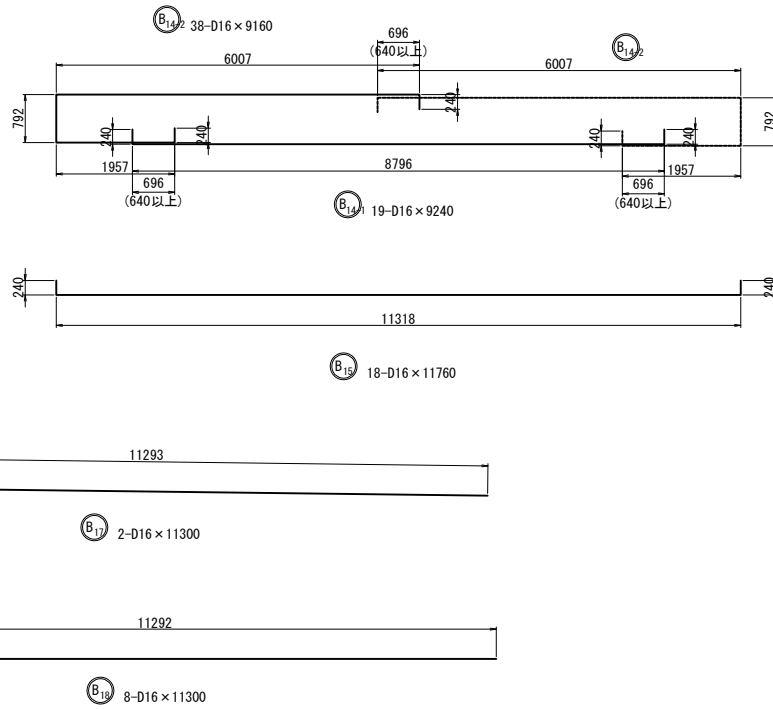
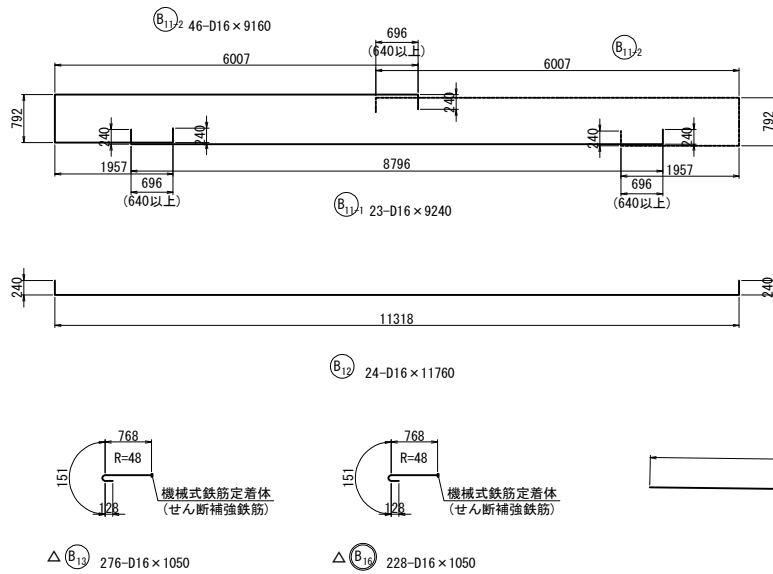


B1 20-D35 × 2500 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D35	1	2427	2430
2	"	1	2432	2440
3	"	1	2440	2440
4	"	1	2447	2450
5	"	1	2454	2460
6	"	1	2461	2470
7	"	1	2469	2470
8	"	1	2476	2480
9	"	1	2483	2490
10	"	1	2491	2500
11	"	1	2498	2500
12	"	1	2505	2510
13	"	1	2513	2520
14	"	1	2520	2520
15	"	1	2527	2530
16	"	1	2534	2540
17	"	1	2542	2550
18	"	1	2549	2550
19	"	1	2556	2560
20	"	1	2561	2570
平均		20		2500

B2 20-D35 × 3500 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D35	1	3427	3430
2	"	1	3432	3440
3	"	1	3440	3440
4	"	1	3447	3450
5	"	1	3454	3460
6	"	1	3461	3470
7	"	1	3469	3470
8	"	1	3476	3480
9	"	1	3483	3490
10	"	1	3491	3500
11	"	1	3498	3500
12	"	1	3505	3510
13	"	1	3513	3520
14	"	1	3520	3520
15	"	1	3527	3530
16	"	1	3534	3540
17	"	1	3542	3550
18	"	1	3549	3550
19	"	1	3556	3560
20	"	1	3561	3570
平均		20		3500

B3 20-D35 × 3500 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D35	1	3427	3430
2	"	1	3432	3440
3	"	1	3440	3440
4	"	1	3447	3450
5	"	1	3454	3460
6	"	1	3461	347

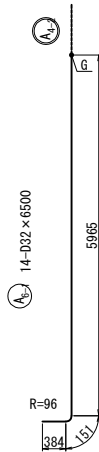
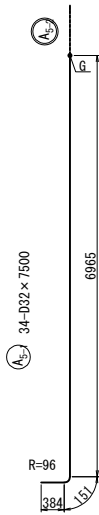
A 1 橋台配筋図（４） S=1:125



機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。
1. 道路標示方書-同解説 (H29. 11日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28. 7機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は横拘束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。
3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。
注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

東 北 自 動 車 道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 1 橋台配筋図（４）		
縮 尺	1:125	図面番号	11 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

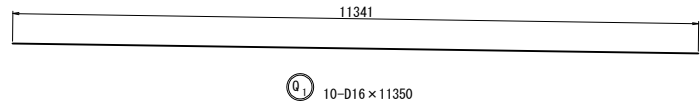
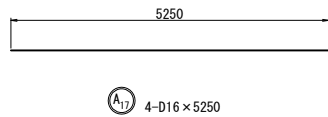
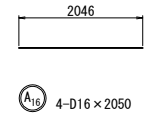
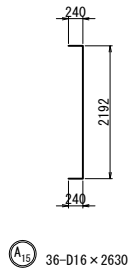
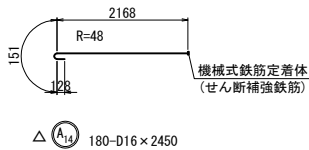
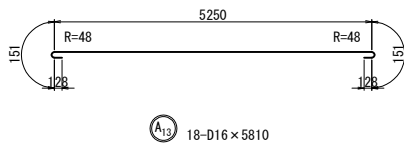
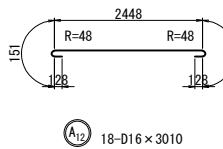
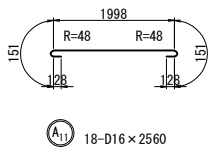
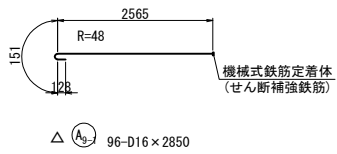
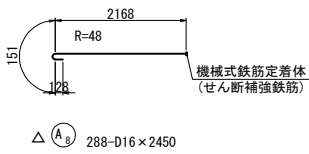
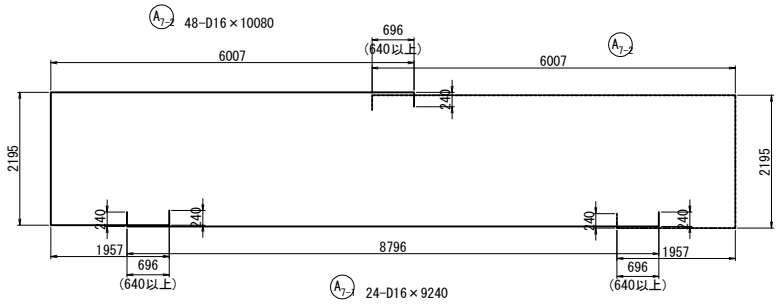
A 1 橋台配筋図（5） S=1:125



A12 35-D32×3320（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
1	D32	1	3242	3250	
2	"	1	3246	3250	
3	"	1	3252	3260	
4	"	1	3257	3260	
5	"	1	3261	3270	
6	"	1	3266	3270	
7	"	1	3270	3270	
8	"	1	3275	3280	
9	"	1	3279	3280	
10	"	1	3293	3300	
11	"	1	3297	3300	
12	"	1	3301	3310	
13	"	1	3306	3310	
14	"	1	3310	3310	
15	"	1	3315	3320	
16	"	1	3319	3320	
17	"	1	3324	3330	
18	"	1	3328	3330	
19	"	1	3333	3340	
20	"	1	3335	3340	
21	"	1	3337	3340	
22	"	1	3342	3350	
23	"	1	3346	3350	
24	"	1	3351	3360	
25	"	1	3355	3360	
26	"	1	3359	3360	
27	"	1	3373	3380	
28	"	1	3377	3380	
29	"	1	3382	3390	
30	"	1	3386	3390	
31	"	1	3391	3400	
32	"	1	3395	3400	
33	"	1	3400	3400	
34	"	1	3404	3410	
35	"	1	3408	3410	
平均		35		3320	

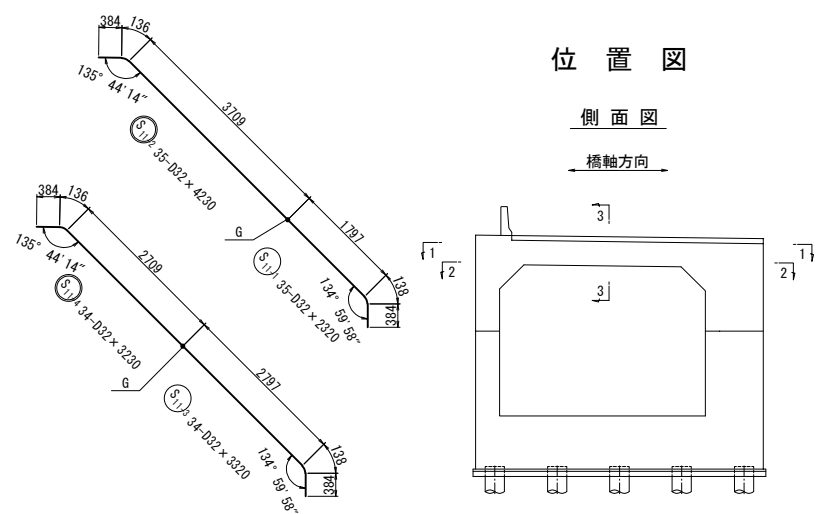
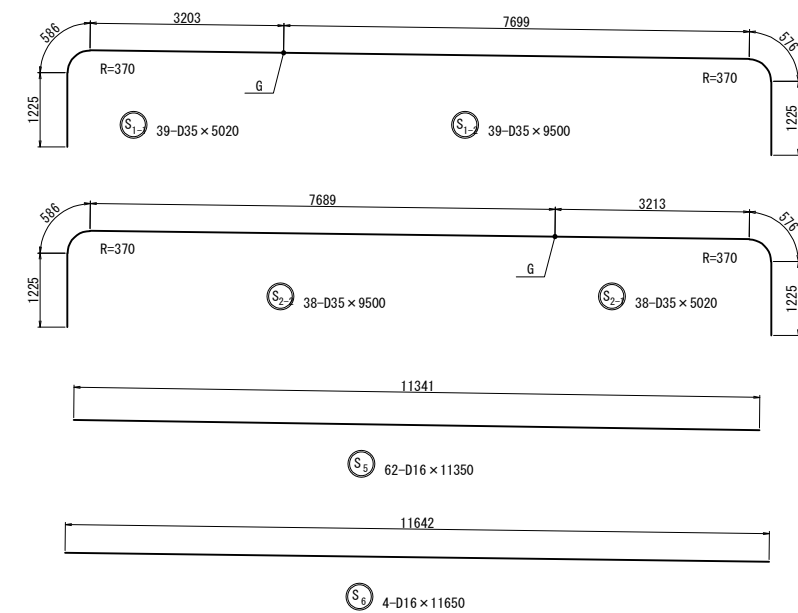
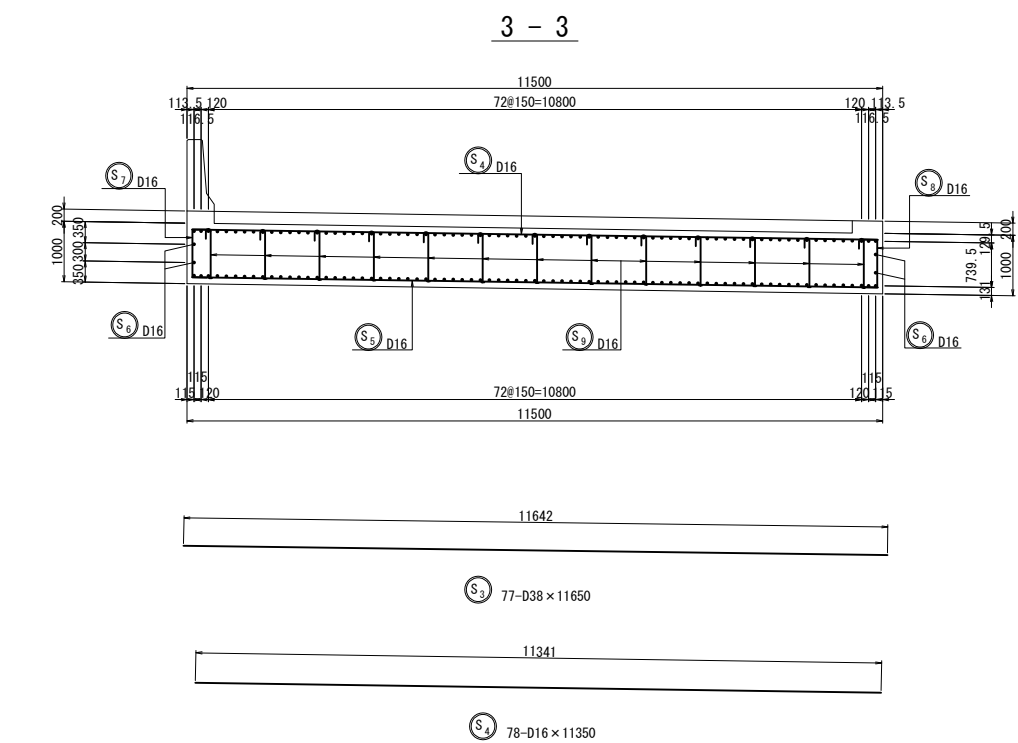
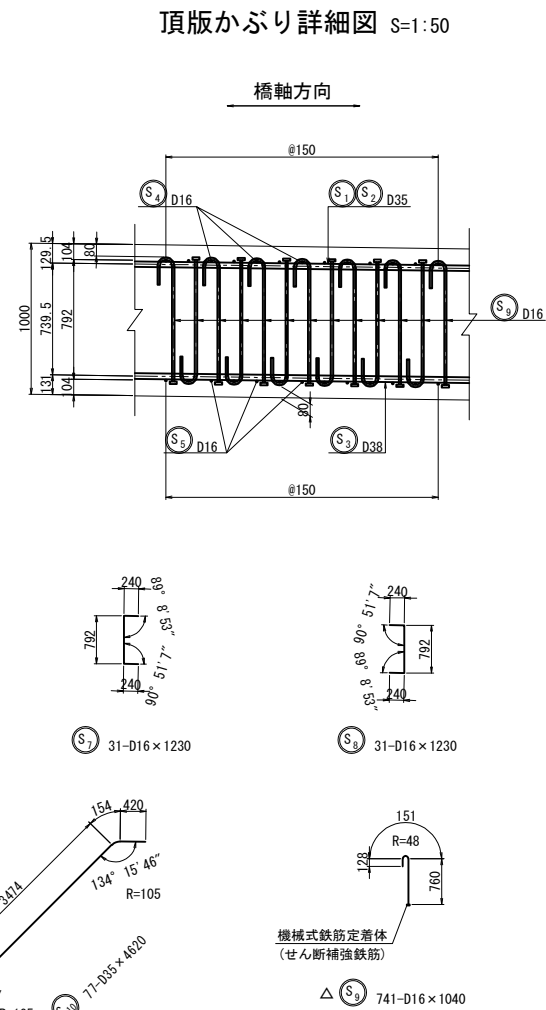
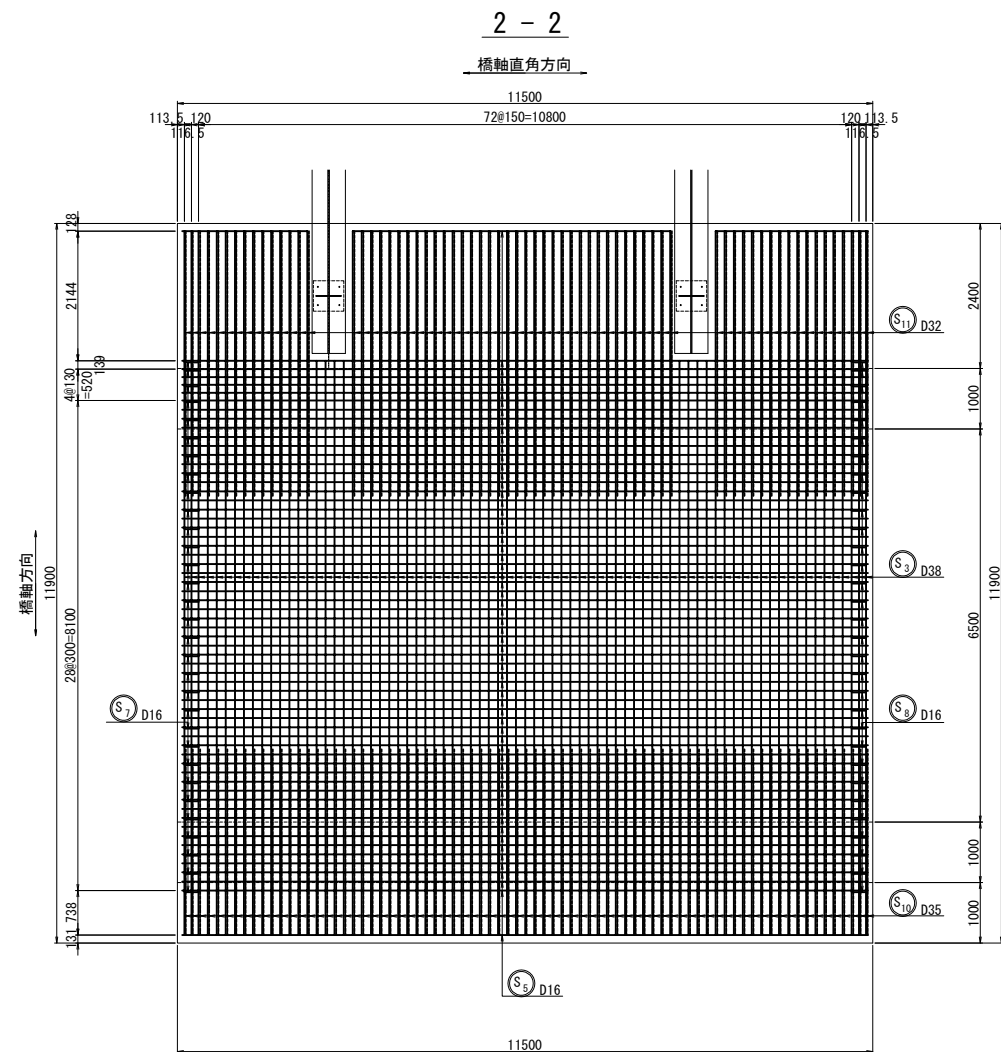
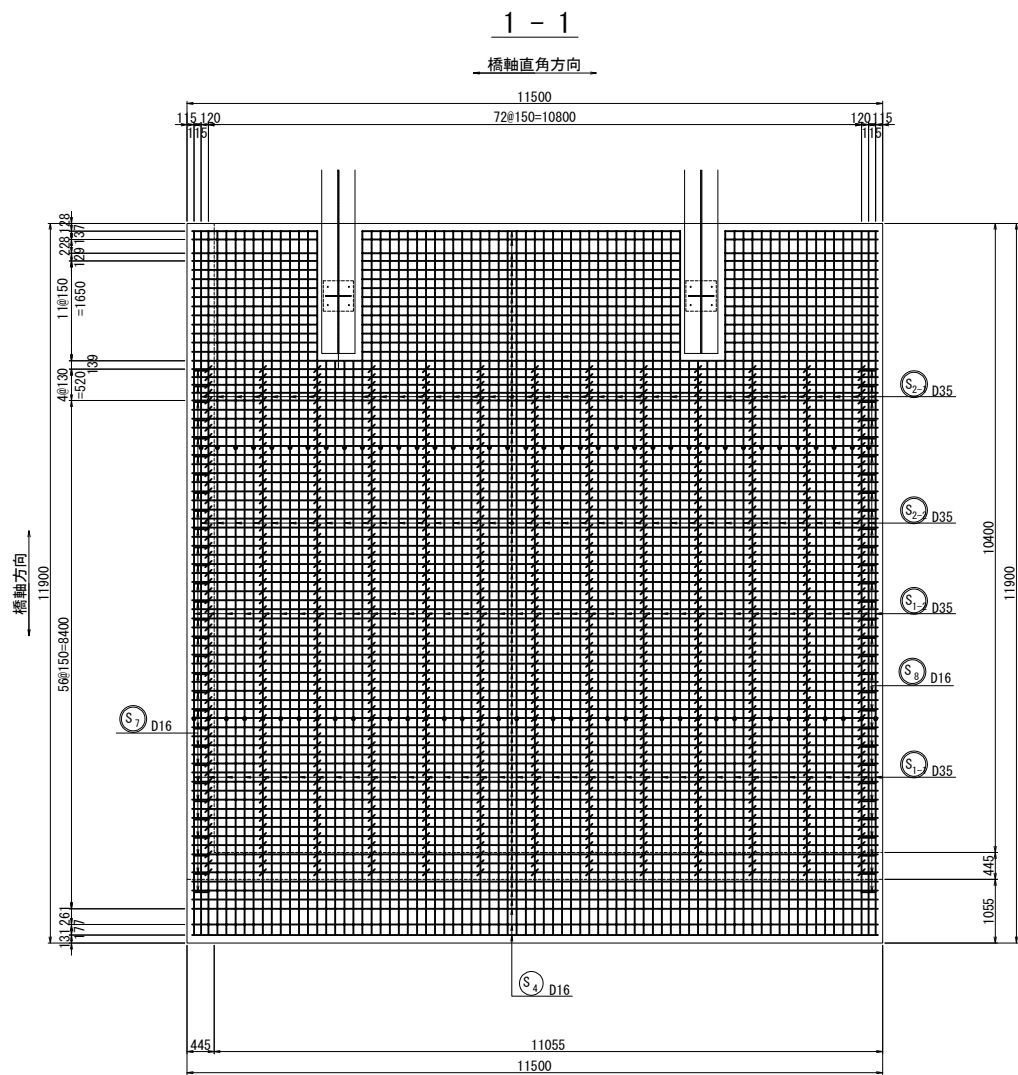
A13 14-D32×3260（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
1	D32	2	3242	3250	
2	"	2	3246	3250	
3	"	2	3252	3260	
4	"	2	3257	3260	
5	"	2	3261	3270	
6	"	2	3266	3270	
7	"	2	3270	3270	
平均		14		3260	

A15 34-D32×3310（平均長）					
記号	径	本数	a	L	
1	D32	1	3240	3240	
2	"	1	3244	3250	
3	"	1	3250	3250	
4	"	1	3255	3260	
5	"	1	3259	3260	
6	"	1	3264	3270	
7	"	1	3268	3270	
8	"	1	3275	3280	
9	"	1	3279	3280	
10	"	1	3293	3300	
11	"	1	3297	3300	
12	"	1	3301	3310	
13	"	1	3306	3310	
14	"	1	3310	3310	
15	"	1	3315	3320	
16	"	1	3319	3320	
17	"	1	3324	3330	
18	"	1	3328	3330	
19	"	1	3333	3340	
20	"	1	3337	3340	
21	"	1	3342	3350	
22	"	1	3346	3350	
23	"	1	3351	3360	
24	"	1	3355	3360	
25	"	1	3359	3360	
26	"	1	3373	3380	
27	"	1	3377	3380	
28	"	1	3382	3390	
29	"	1	3386	3390	
30	"	1	3391	3400	
31	"	1	3395	3400	
32	"	1	3400	3400	
33	"	1	3404	3410	
34	"	1	3408	3410	
平均		34		3310	



機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。
1. 道路標示方書-同解説 (H29.11日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28.7機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は横拘束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。
3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。
注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 1 橋台配筋図（5）		
縮尺	1:125	図面番号	12 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

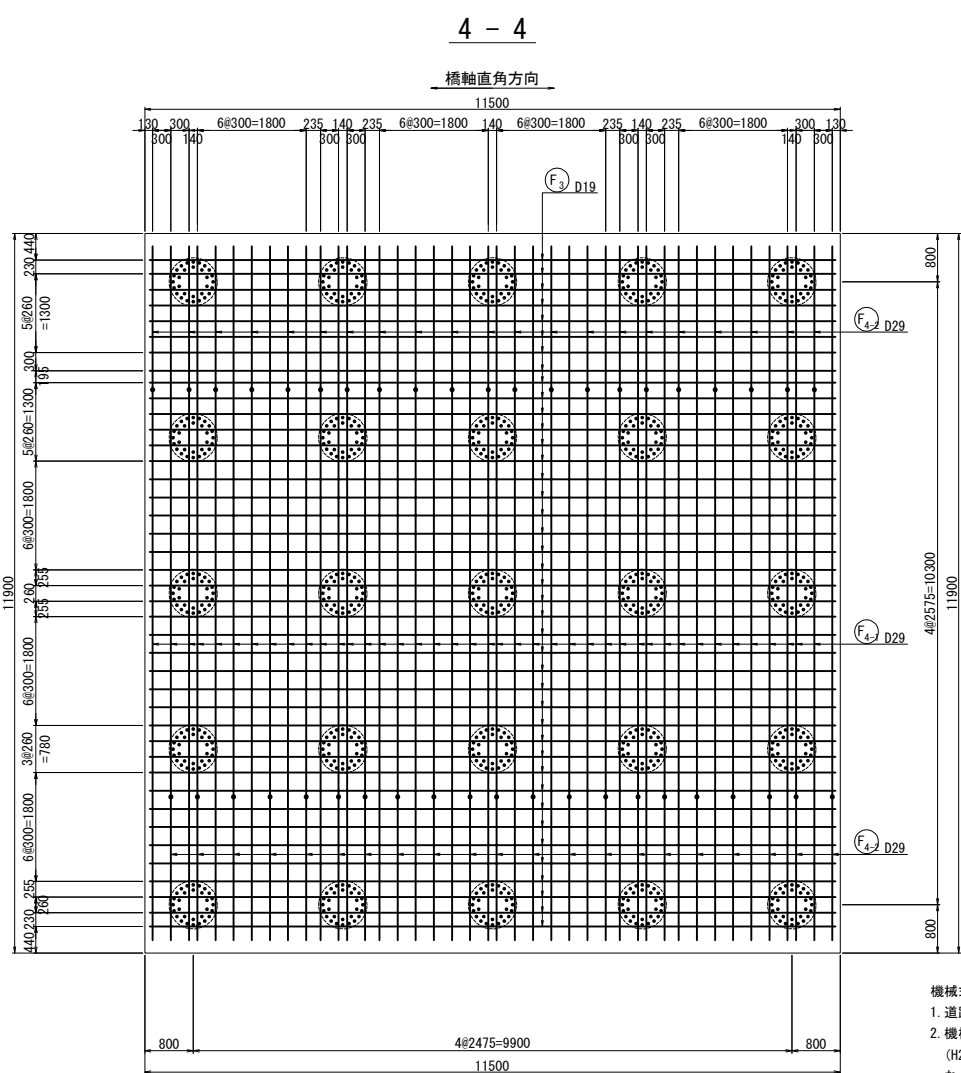
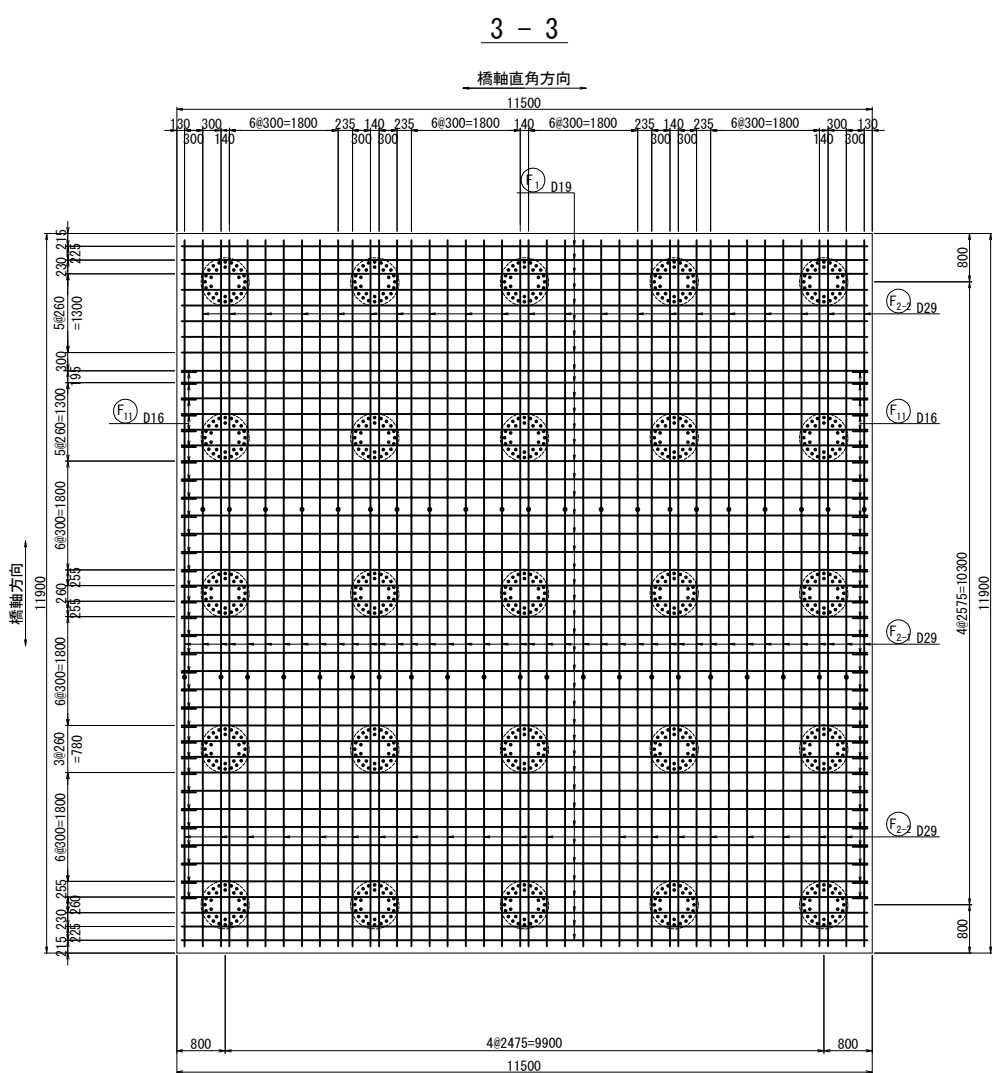
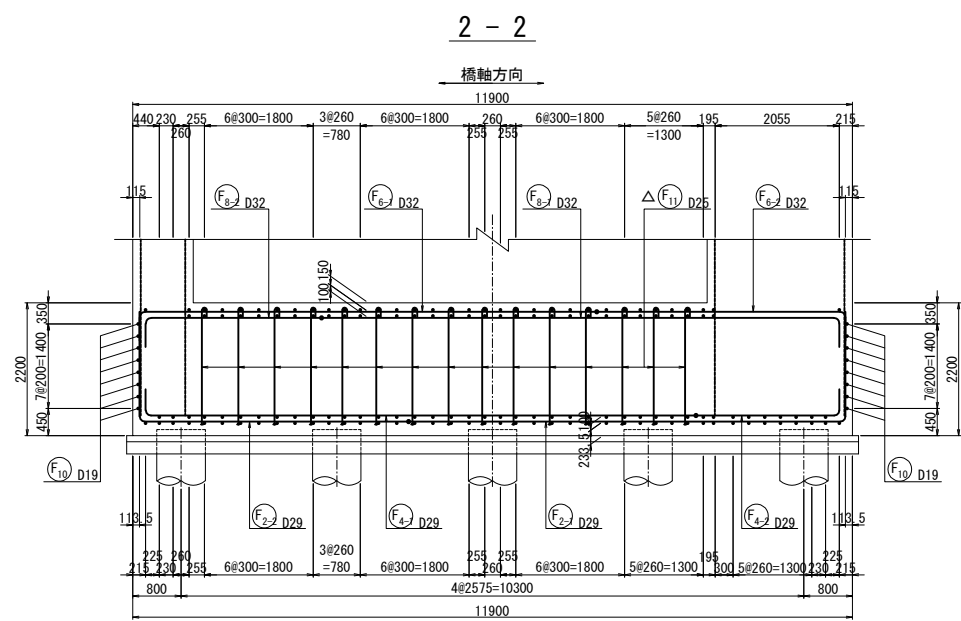
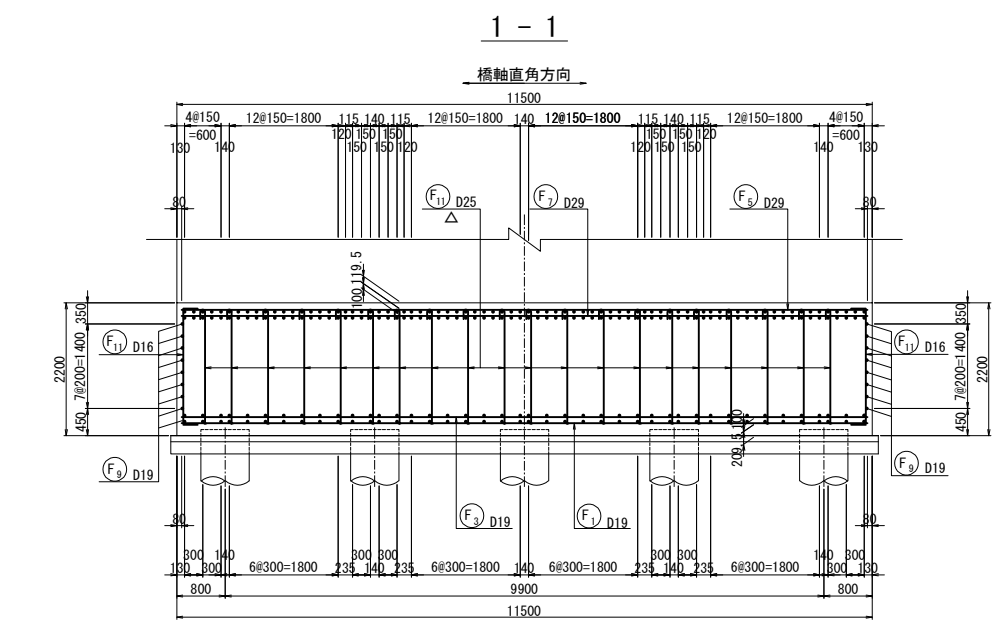


機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。

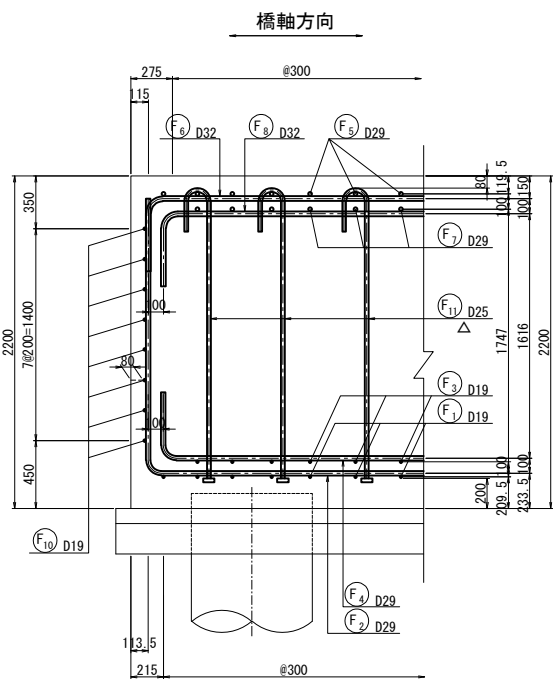
1. 道路標示方書-同解説 (H29.11日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28.7機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は横拘束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。
3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。

注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

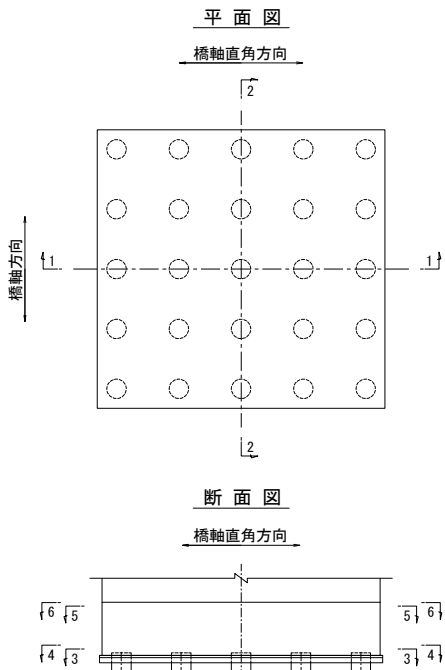
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 1 橋台配筋図（6）		
縮 尺	図示	図面番号	13 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		



フーチングかぶり詳細図 S=1:50



位置図

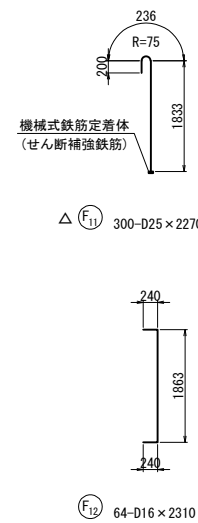
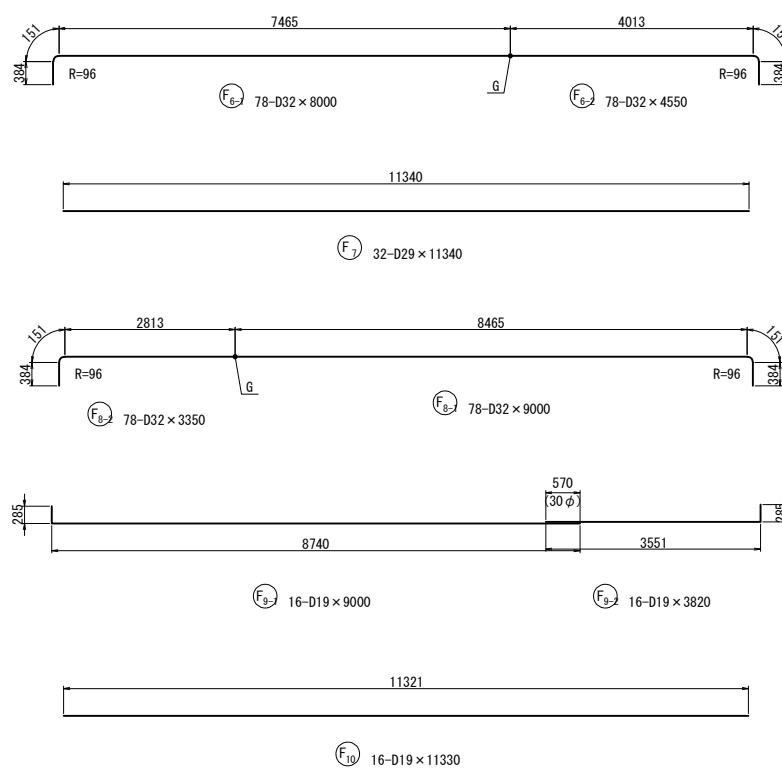
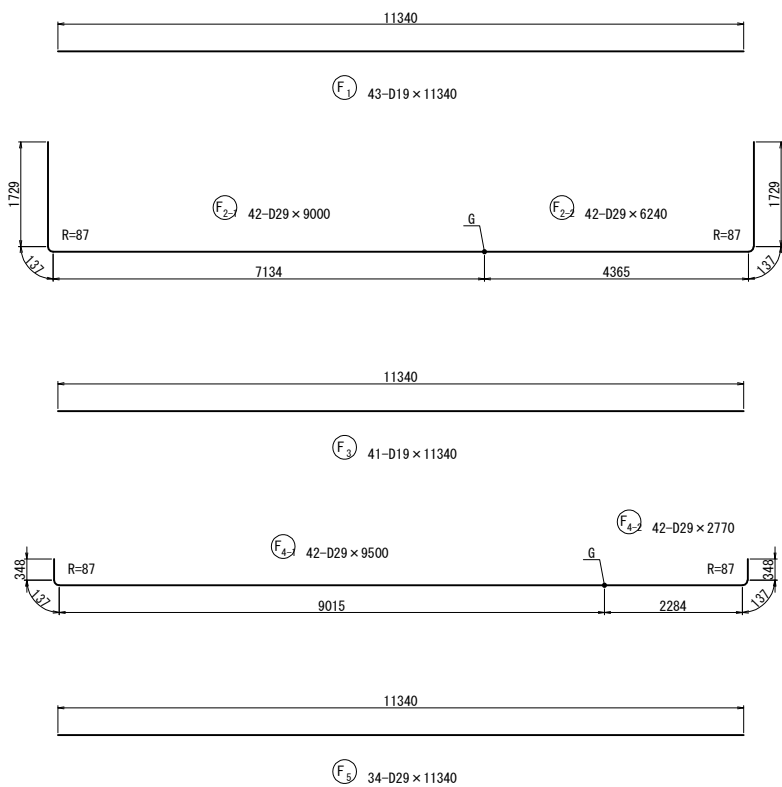
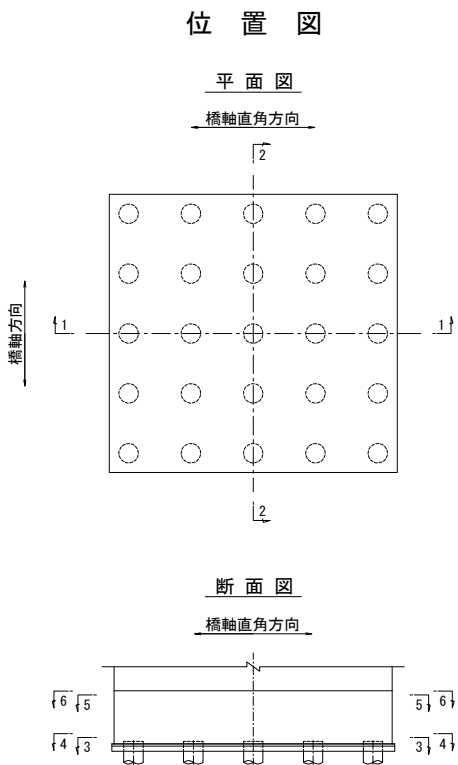
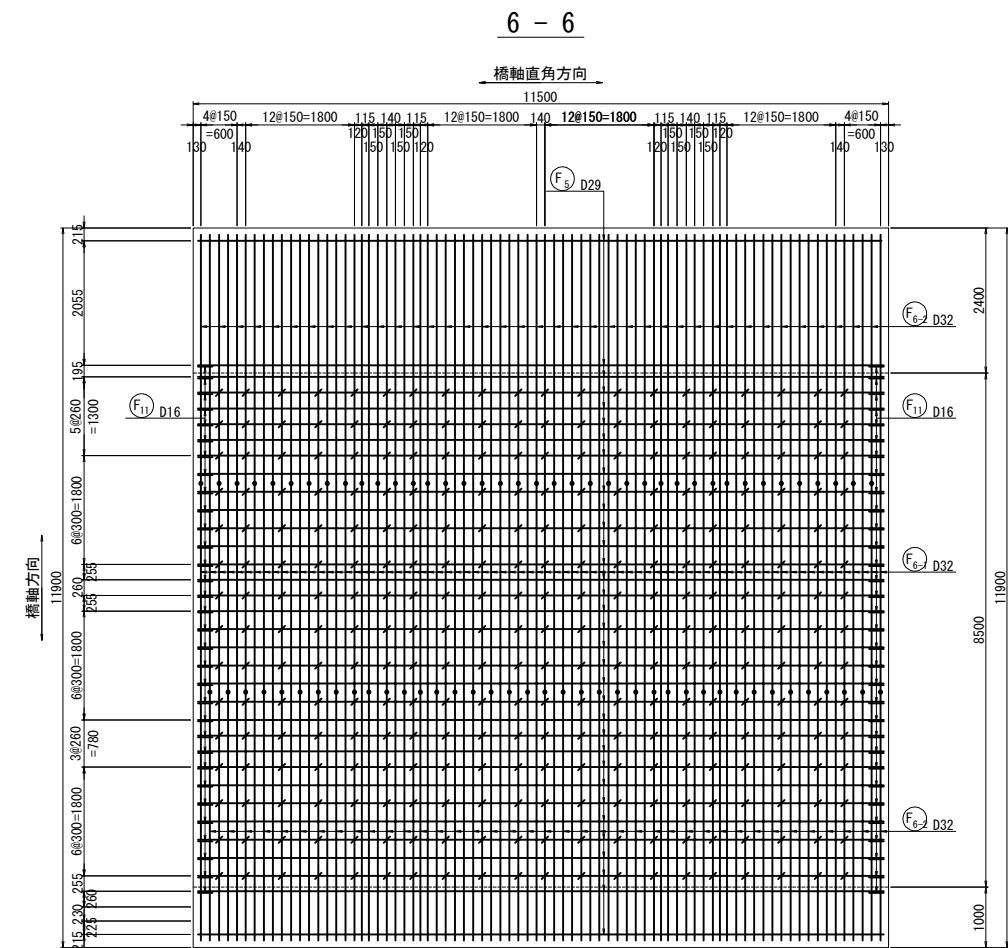
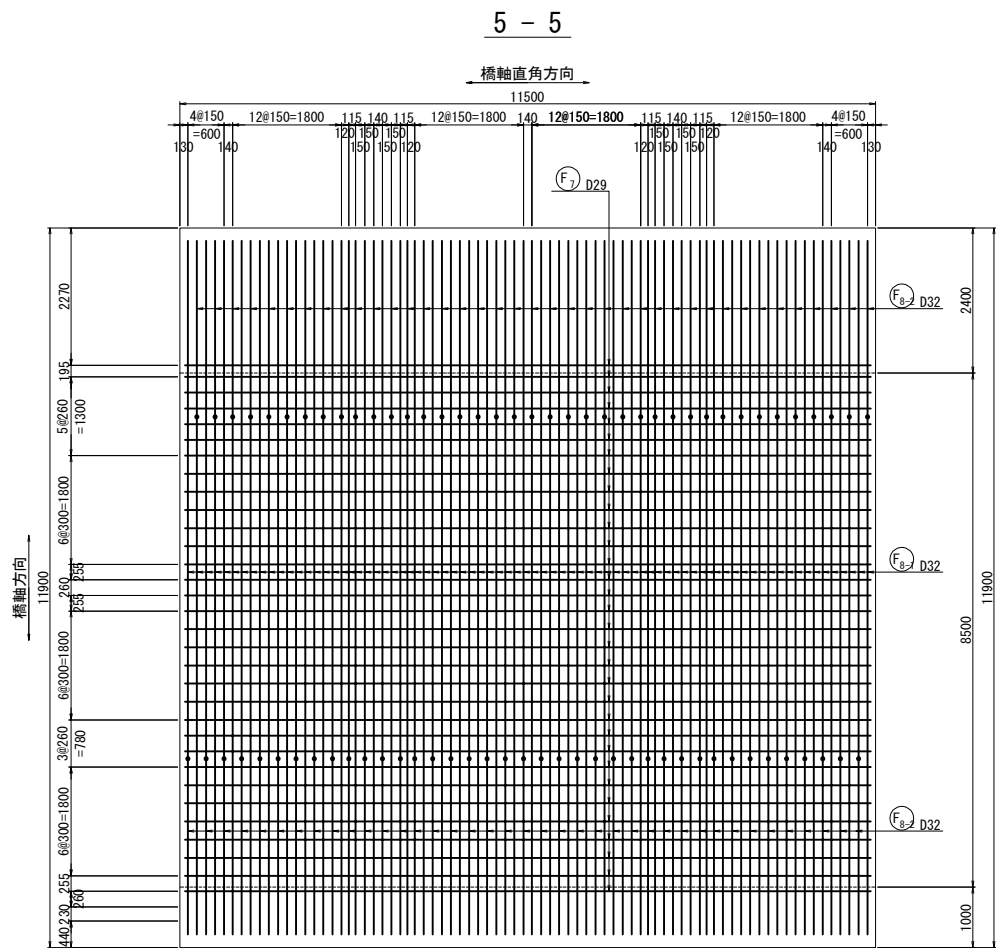


機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。

- 道路標示方書-同解説 (H29.11日本道路協会)
- 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28.7機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は構束束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。
- 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。

注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 1 橋台配筋図（7）		
縮尺	図示	図面番号	14 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		



機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。

1. 道路標示方書-同解説 (H29. 11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28. 7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)

なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。

また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は横拘束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。

3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。

注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 1 橋台配筋図（8）		
縮 尺	1:125	図面番号	15 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

A 1 橋台配筋図（9） S=1:125

鉄筋質量表（下部工施工）

記 号	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
B 1-1	D35	7500	20	7.51	56.3	1126	J (B)
B 2-1	D35	6500	20	7.51	48.8	976	J (B)
B 3-1	D35	8500	37	7.51	63.8	2361	J (B)
B 4-1	D35	6500	20	7.51	48.8	976	J (B)
B 5-1	D35	7500	20	7.51	56.3	1126	J (B)
B 6-1	D35	6500	20	7.51	48.8	976	J (B)
B 7-1	D35	7500	20	7.51	56.3	1126	J (B)
B 8-1	D35	8500	20	7.51	63.8	1276	J (B)
B 9-1	D35	6500	37	7.51	48.8	1806	J (B)
B 10-1	D35	7500	20	7.51	56.3	1126	J (B)
B 11-1	D16	9240	23	1.56	14.4	331	┐
B 11-2	D16	9160	46	1.56	14.3	658	┐
B 12	D16	11760	24	1.56	18.3	439	┐
B 13	D16	1050	276	1.56	1.64	453	→ C
B 19-1	D35	7500	2	7.51	56.3	113	J (B)

△

14869 kg						
A 1-1	D32	6500	38	6.23	40.5	1539 J (B)
A 2-1	D32	7500	39	6.23	46.7	1821 J (B)
A 3	D32	6690	8	6.23	41.7	334 J
A 4-1	D32	6500	35	6.23	40.5	1418 J (B)
A 5-1	D32	7500	34	6.23	46.7	1588 J (B)
A 6-1	D32	6500	14	6.23	40.5	567 J (B)
A 7-1	D16	9240	24	1.56	14.4	346 ┐
A 7-2	D16	10080	48	1.56	15.7	754 ┐
A 8	D16	2450	288	1.56	3.82	1100 → C
A 9-1	D16	2850	96	1.56	4.45	427 → C
A 9-2	D16	8000	48	1.56	12.5	600 →

△

△

10494 kg						
S 11-1	D32	2320	35	6.23	14.5	508 ↘ (B)
S 11-3	D32	3320	34	6.23	20.7	704 ↘ (B)

1212 kg						
F 1	D19	11340	43	2.25	25.5	1097 ┐
F 2-1	D29	9000	42	5.04	45.4	1907 ┐ B (42)
F 2-2	D29	6240	42	5.04	31.4	1319 ┐ B
F 3	D19	11340	41	2.25	25.5	1046 ┐
F 4-1	D29	9500	42	5.04	47.9	2012 ┐ B (42)
F 4-2	D29	2770	42	5.04	14.0	588 ┐ B
F 5	D29	11340	34	5.04	57.2	1945 ┐
F 6-1	D32	8000	78	6.23	49.8	3884 ┐ B (78)
F 6-2	D32	4550	78	6.23	28.3	2207 ┐ B
F 7	D29	11340	32	5.04	57.2	1830 ┐
F 8-1	D32	9000	78	6.23	56.1	4376 ┐ B (78)
F 8-2	D32	3350	78	6.23	20.9	1630 ┐ B
F 9-1	D19	9000	16	2.25	20.3	325 ┐
F 9-2	D19	3820	16	2.25	8.60	138 ┐
F 10	D19	11330	16	2.25	25.5	408 ┐
F 11	D25	2270	300	3.98	9.03	2709 ↑ C
F 12	D16	2310	64	1.56	3.60	230 J

△

27651 kg						
鉄筋SD345質量集計						
	A	B	C	総質量	ガス圧接	機械式鉄筋定着工法
	D16	3358	1980	5338 kg		[660]
	D19	3014		3014 kg		
	D25		2709	2709 kg		[300]
	D29	3775	5826	9601 kg	(84)	
	D32	8479	12097	20576 kg	(156)	
	D35	12988		12988 kg		
	合計	31614	17923	54226 kg	(240)	[960]

注：（ ）内数値はガス圧接箇所を示す。
△ 印は機械式定着鉄筋を示す。
(B)は上部工工事で圧接。当工事で鉄筋Aとして計上。

鉄筋質量表（上部工施工）

記 号	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
B 1-2	D35	2500	20	7.51	18.8	376	┐ B (20)
B 2-2	D35	3500	20	7.51	26.3	526	┐ B (20)
B 3-2	D35	1500	37	7.51	11.3	418	┐ B (37)
B 4-2	D35	3500	20	7.51	26.3	526	┐ B (20)
B 5-2	D35	2500	20	7.51	18.8	376	┐ B (20)
B 6-2	D35	3500	20	7.51	26.3	526	┐ B (20)
B 7-2	D35	2500	20	7.51	18.8	376	┐ B (20)
B 8-2	D35	1500	20	7.51	11.3	226	┐ B (20)
B 9-2	D35	3500	37	7.51	26.3	973	┐ B (37)
B 10-2	D35	2500	20	7.51	18.8	376	┐ B (20)
B 14-1	D16	9240	19	1.56	14.4	274	┐
B 14-2	D16	9160	38	1.56	14.3	543	┐
B 15	D16	11760	18	1.56	18.3	329	┐
B 16	D16	1050	228	1.56	1.64	374	→ C
B 17	D16	11300	2	1.56	17.6	35	┐
B 18	D16	11300	8	1.56	17.6	141	┐
B 19-2	D35	2430	2	7.51	18.2	36	┐ B (2)

△

6431 kg							
A 1-2	D32	3330	38	6.23	20.7	787	└ B(38)
A 2-2	D32	3340	39	6.23	20.8	811	└ B(39)
A 4-2	D32	3320	35	6.23	20.7	725	└ B(35)
A 5-2	D32	3310	34	6.23	20.6	700	└ B(34)
A 6-2	D32	3260	14	6.23	20.3	284	└ B(14)
A 10	D16	11760	18	1.56	18.3	329	┐
A 11	D16	2560	18	1.56	3.99	72	┐
A 12	D16	3010	18	1.56	4.70	85	┐
A 13	D16	5810	18	1.56	9.06	163	┐
A 14	D16	2450	180	1.56	3.82	688	┐ C
A 15	D16	2630	36	1.56	4.10	148	┐
A 16	D16	2050	4	1.56	3.20	13	┐
A 17	D16	5250	4	1.56	8.19	33	┐
A 18	D16	2500	4	1.56	3.90	16	┐

△

4854 kg							
S 1-1	D35	5020	39	7. 51	37. 7	1470	┐ B (39)
S 1-2	D35	9500	39	7. 51	71. 3	2781	┐ B
S 2-1	D35	5020	38	7. 51	37. 7	1433	┐ B (38)
S 2-2	D35	9500	38	7. 51	71. 3	2709	┐ B
S 3	D38	11650	77	8. 95	104	8008	┐
S 4	D16	11350	78	1. 56	17. 7	1381	┐
S 5	D16	11350	62	1. 56	17. 7	1097	┐
S 6	D16	11650	4	1. 56	18. 2	73	┐
S 7	D16	1230	31	1. 56	1. 92	60	[
S 8	D16	1230	31	1. 56	1. 92	60]
S 9	D16	1040	741	1. 56	1. 62	1200	↑ C
S 10	D35	4620	77	7. 51	34. 7	2672	↘
S 11-2	D32	4230	35	6. 23	26. 4	924	↘ B (35)
S 11-4	D32	3230	34	6. 23	20. 1	683	↘ B (34)

△

24551 kg							
K 1	D16	3240	9	1. 56	5. 05	45	┐
K 2	D13	10860	15	0. 995	10. 8	162	—
K 3	D13	10650	15	0. 995	10. 6	159	—
K 4	D13	3060	166	0. 995	3. 04	505	┐
K 5	D16	1320	9	1. 56	2. 06	19	┐
K 6	D13	1180	166	0. 995	1. 17	194	┐

1084 kg							
N 1	D13	1730	4	0.995	1.72	7	┐
N 2	D13	1630	4	0.995	1.62	6	┐
N 3	D13	300	5	0.995	0.299	1	┐
N 4	D13	2090	4	0.995	2.08	8	┐
N 5	D13	300	15	0.995	0.299	4	┐

26							kg
Q 1	D16	11350	10	1.56	17.7	177	—
177							kg

鉄筋SD345質量集計						
	A	B	C	総質量	ガス圧接	機械式鉄筋定着工法
	D13	1046		1046 kg		
	D16	5093	2262	7355 kg		[1149]
	D32		4914	4914 kg	(160)	
	D35	2672	13128	15800 kg	(313)	
	D38	8008		8008 kg		
	合計	16819	18042	2262	37123 kg	(473) [1149]

注：（ ）内数値はガス圧接箇所を示す。
△ 印は機械式定着鉄筋を示す。
◎ 印はエポキシ樹脂鉄筋を示す。

機械式定着鉄筋数量表（下部工施工）

鉄筋径	箇所数				
	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m
D13					
D16	276	384			
D19					
D22					
D25		300			
D29					
D32					
D35					
D38					
小 計	276	684			
合 計	960				

機械式定着鉄筋数量表（上部工施工）

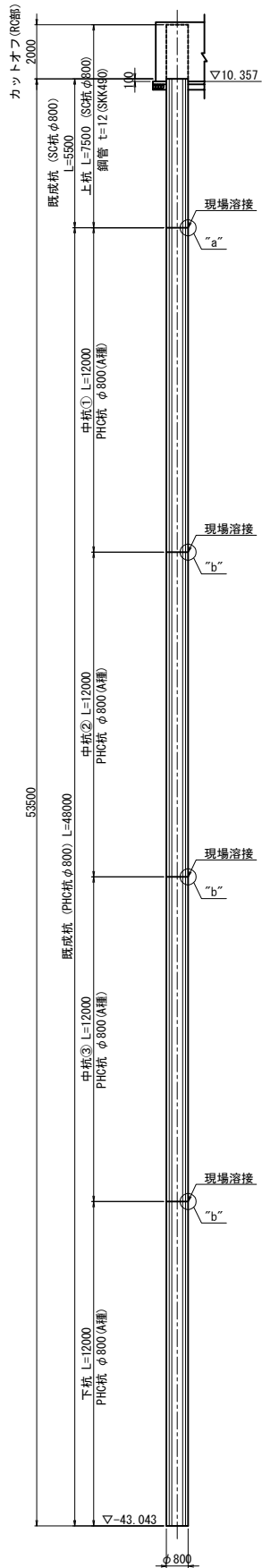
鉄筋径	箇所数				
	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m
D13					
D16	969	180			
D19					
D22					
D25					
D29					
D32					
D35					
D38					
小 計	969	180			
合 計	1149				

鉄筋加工寸法表

		主 筋		中間帯鉄筋				直角フック			
		△L=2L-a									
主 筋	径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0 ϕ	$\theta > 90^\circ$ R=5.5 ϕ	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
		a	△L	a	△L	a	△L	a	△L	a	△L
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
筋	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
	径	R=3.0 ϕ	半円径フック		直角フック		———				
		a	a	△L	———						
	D13	39	123	61	17	———					
	D16	48	151	75	21	———					
	D19	57	179	89	25	———					
	D22	66	207	104	28	———					
	D25	75	236	118	32	———					
	D29	87	273	137	37	———					

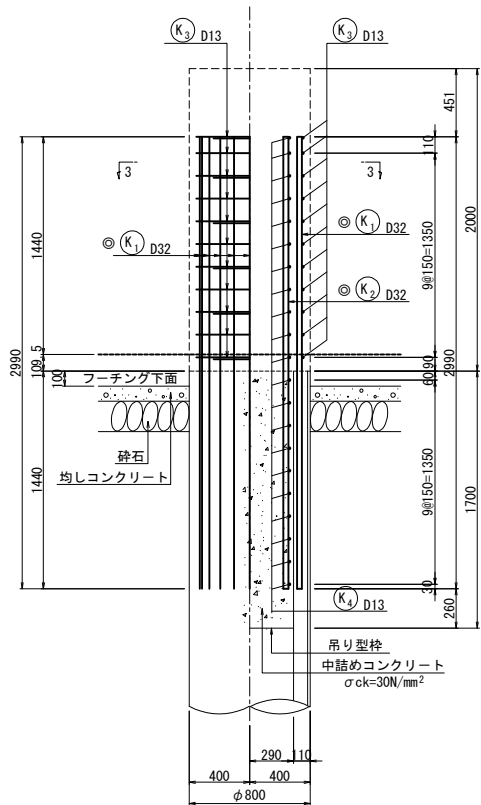
A 1 橋台杭詳細図S=1:50
(SC+PHC杭)

杭構成図 S=1:250

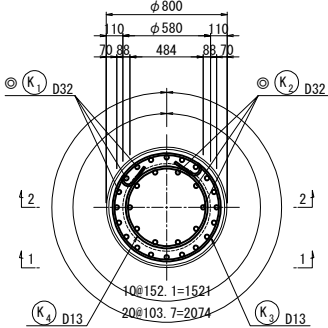


杭頭詳細図

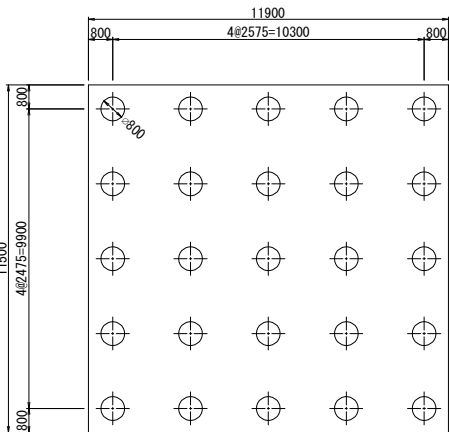
1 - 1 2 - 2



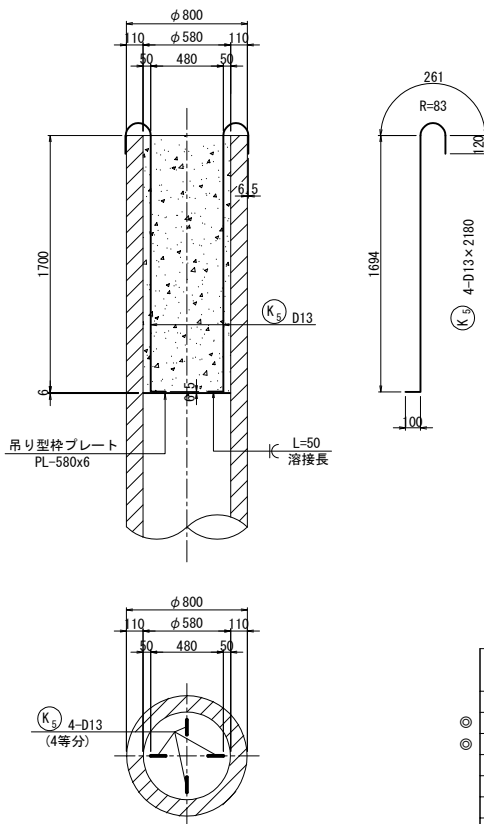
3 - 3



杭配置図 S=1:250

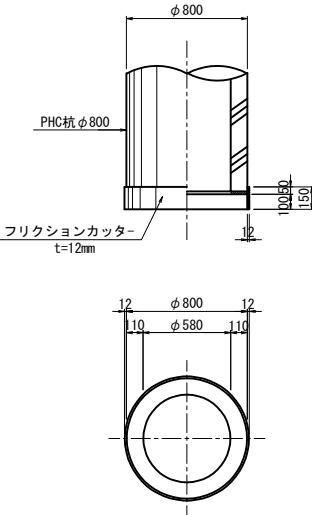


吊り型枠詳細図

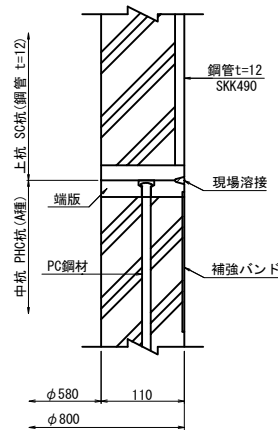


注) 杭頭鉄筋と干渉する場合には回転すること。

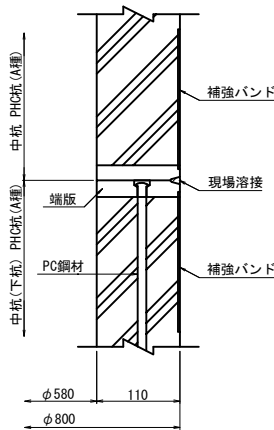
杭先端詳細図



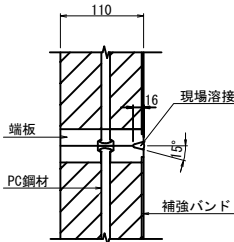
“a”部詳細図 S=1:10



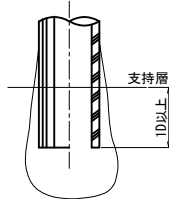
“b”部詳細図 S=1:10



溶接開先詳細図 S=1:10



杭先端処理方法 S=1:100



杭先端処理方法としてはセメントミルク噴出攪拌方式とする。

材 料 表

(1本当り)

種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
杭頭補強鉄筋							
◎ K 1	D32	2990	20	6.23	18.63	373	I (SD490)
◎ K 2	D32	2990	10	6.23	18.63	186	I (SD490)
K 3	D13	3280	11	0.995	3.26	36	◎ (SD345)
K 4	D13	2250	21	0.995	2.23	47	◎ (SD345)
						642 kg	
				(SD490) D32	559 kg		
				(SD345) D13	83 kg		
				合計	642 kg		

(1本当り)

種 別		杭 径 (mm)	規格	長 さ (mm)	本 数	適 要
上杭	SC杭	φ800	t=12mm	7500	1	SKK490
中杭①	PHC杭	φ800	A種	12000	1	JIS杭
中杭②	PHC杭	φ800	A種	12000	1	JIS杭
中杭③	PHC杭	φ800	A種	12000	1	JIS杭
下杭	PHC杭	φ800	A種	12000	1	JIS杭
杭長				55500 mm		
中詰めコンクリート (σck=30N/mm ²)						
$V=0.580^2 \times \pi \times 1/4 \times 1.700 = 0.449 \text{ m}^3$						
フリクションカッター				PL-150 x 12 x 2551	36.046 kg	
吊り型枠 (SS400)						
$A= 0.580^2 \times \pi \times 1/4 = 0.264 \text{ m}^2$						
$W= 0.264 \times 0.006 \times 7850 = 12 \text{ kg}$						
吊り鉄筋 (SD345)						
K s	D13	2180	4	0.995	2.17	9 kg
フレアー溶接延長						
$L = 0.050 \times 2 \times 4 = 0.4 \text{ m}$						

注：上杭の長さにはカットオフの長さを含む
◎はSD490鉄筋を示す、その他はSD345鉄筋を示す。

材料集計表

(1基当り)

項 目		単 位	杭1基当り	数 量
杭頭補強鉄筋		D32	kg	13975 SD490
		D13	kg	2075 SD345
		合計	kg	16050
上杭	SC杭 φ800	t=12mm	7500	本 25 SKK490
中杭①	PHC杭 φ800	A種	12000	本 25 JIS杭
中杭②	PHC杭 φ800	A種	12000	本 25 JIS杭
中杭③	PHC杭 φ800	A種	12000	本 25 JIS杭
下杭	PHC杭 φ800	A種	12000	本 25 JIS杭
中詰めコンクリート		σck=30/mm ²	m ³	11.2
フリクションカッター		PL-150 × 12 × 2551	kg	901.2
吊り型枠 (SS400)		PL-580 × 6	kg	300 SS400
吊り鉄筋 (SD345)		4-D13 × 2580	kg	225 SD345
溶接延長		フレアー溶接	m	10.0

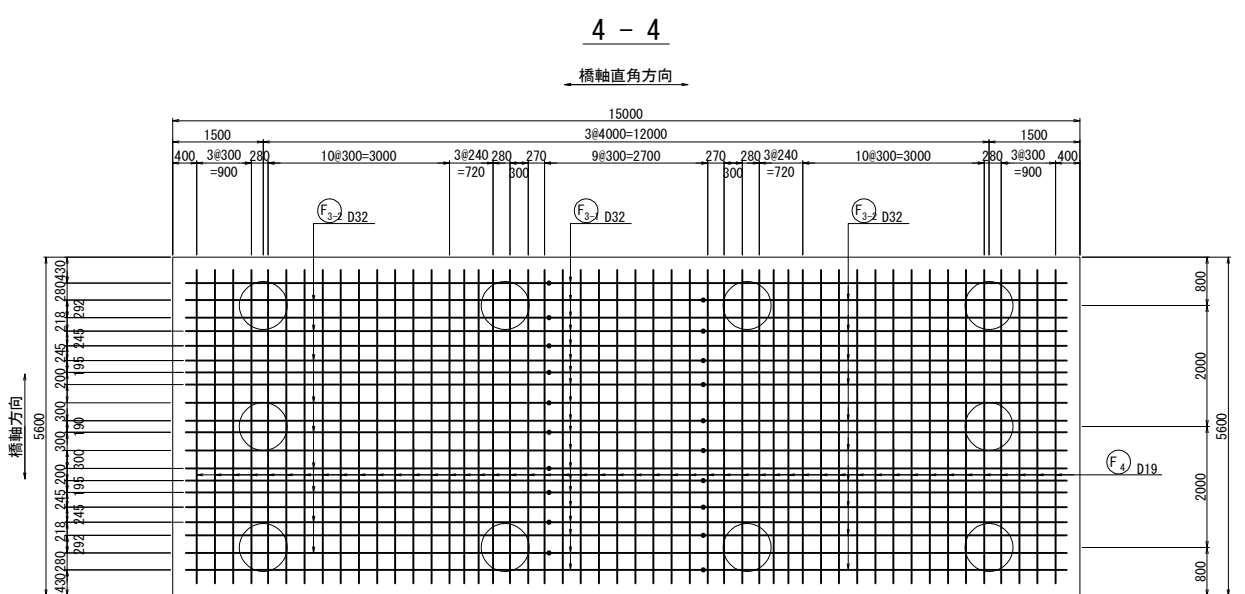
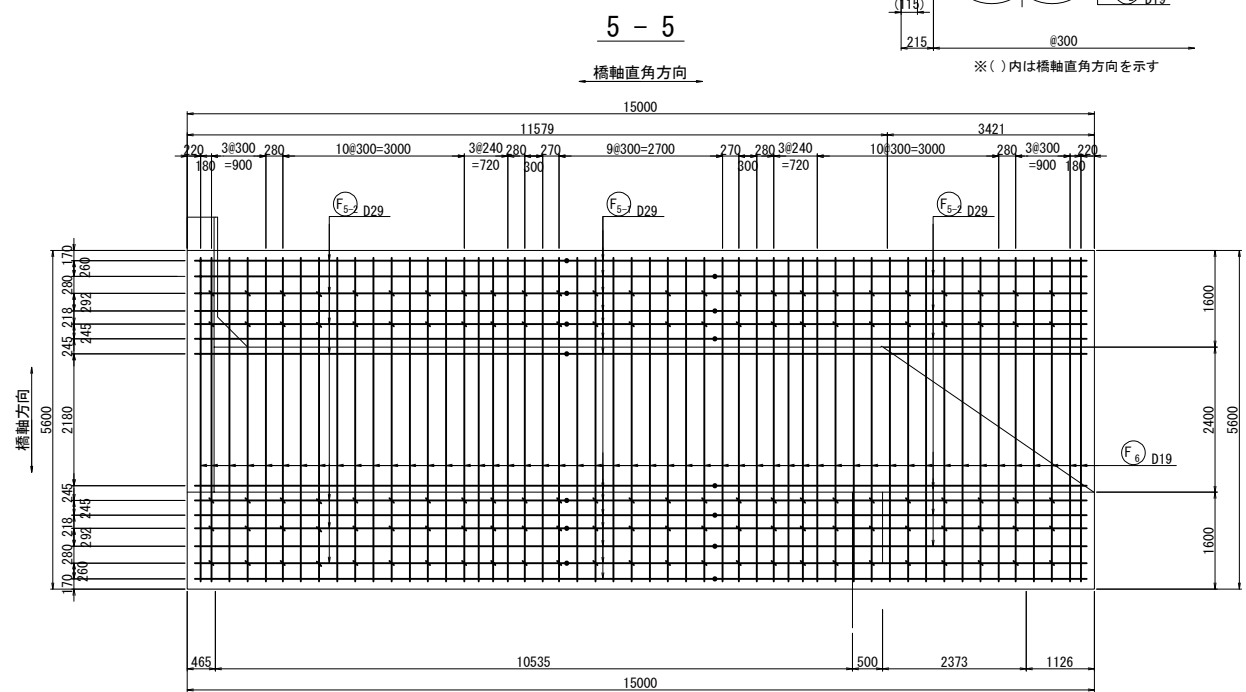
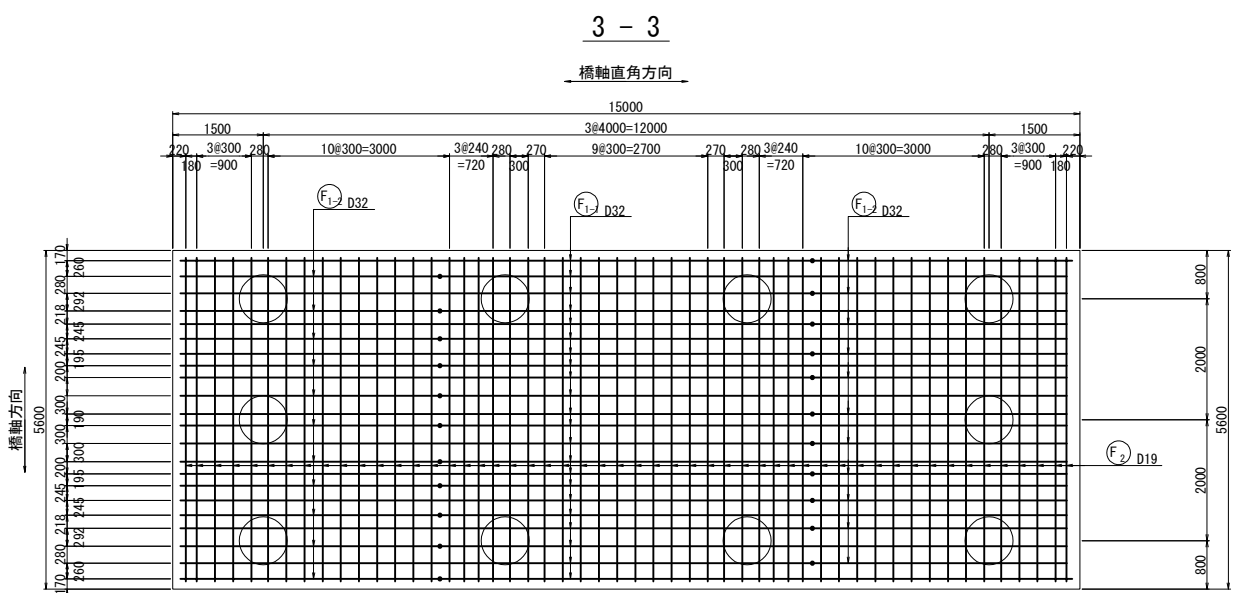
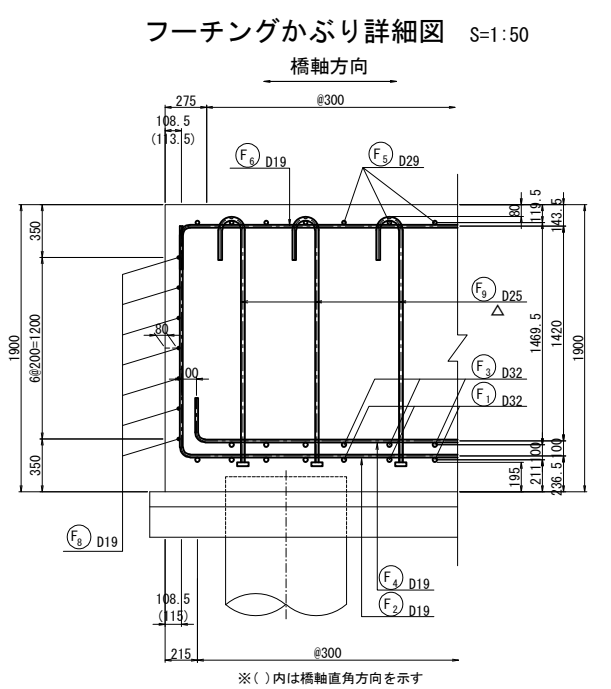
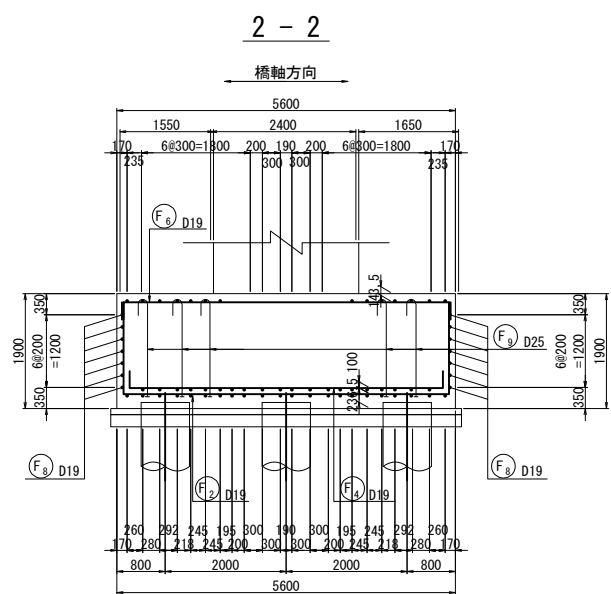
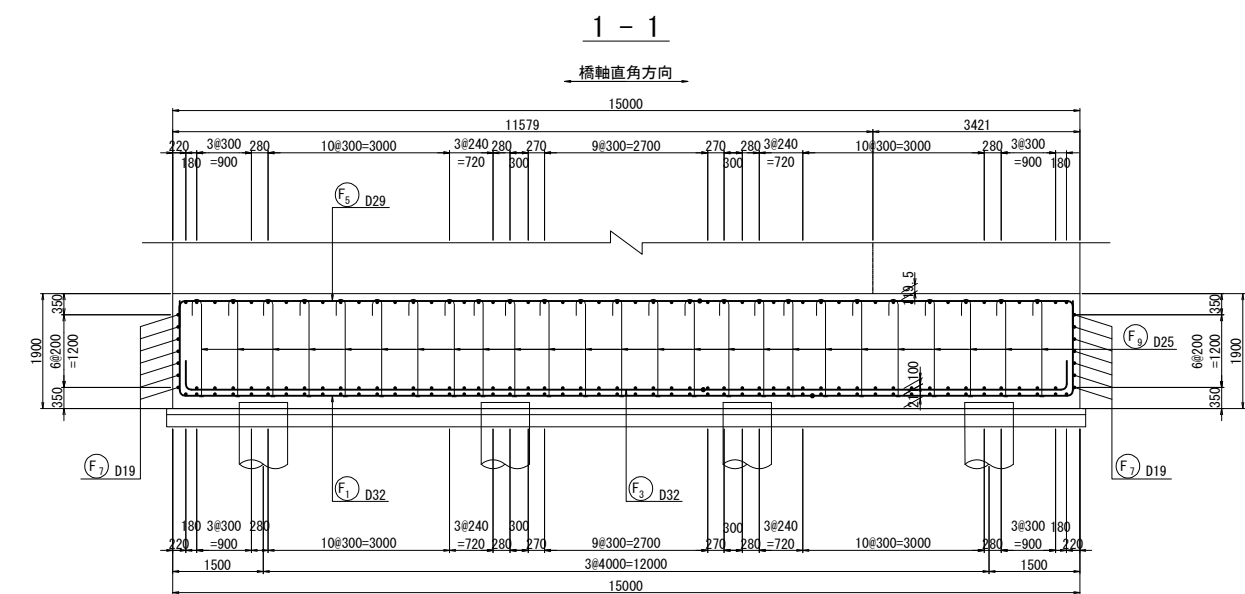
注：上杭の長さにはカットオフの長さを含む

注記

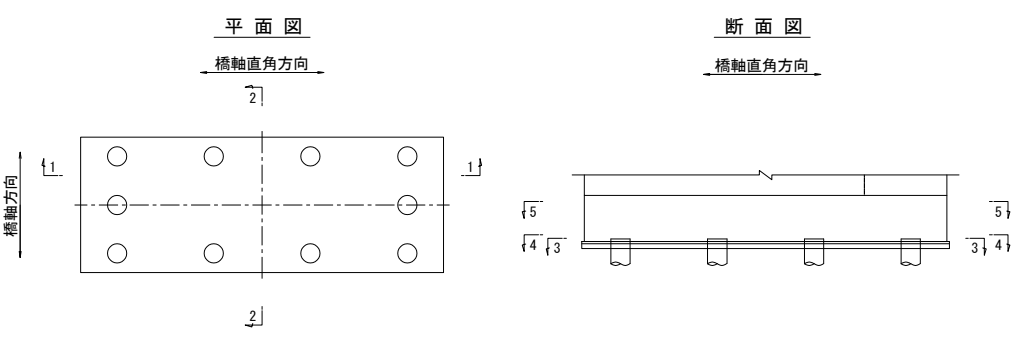
- 帯鉄筋の継手位置は千鳥配置とする。
- 工法は、中掘りセメントミルク噴出攪拌方式とする。

東 北 自 動 車 道 蓮田サービスエリア (下り線) 改築工事			
図面の種類	A 1 橋台杭詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	17 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

A 2 橋台配筋図（1） S=1:125



位置図



断面図
橋軸直角方向

機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。

1. 道路橋示方書-同解説 (H29. 11日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28. 7機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)

なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。

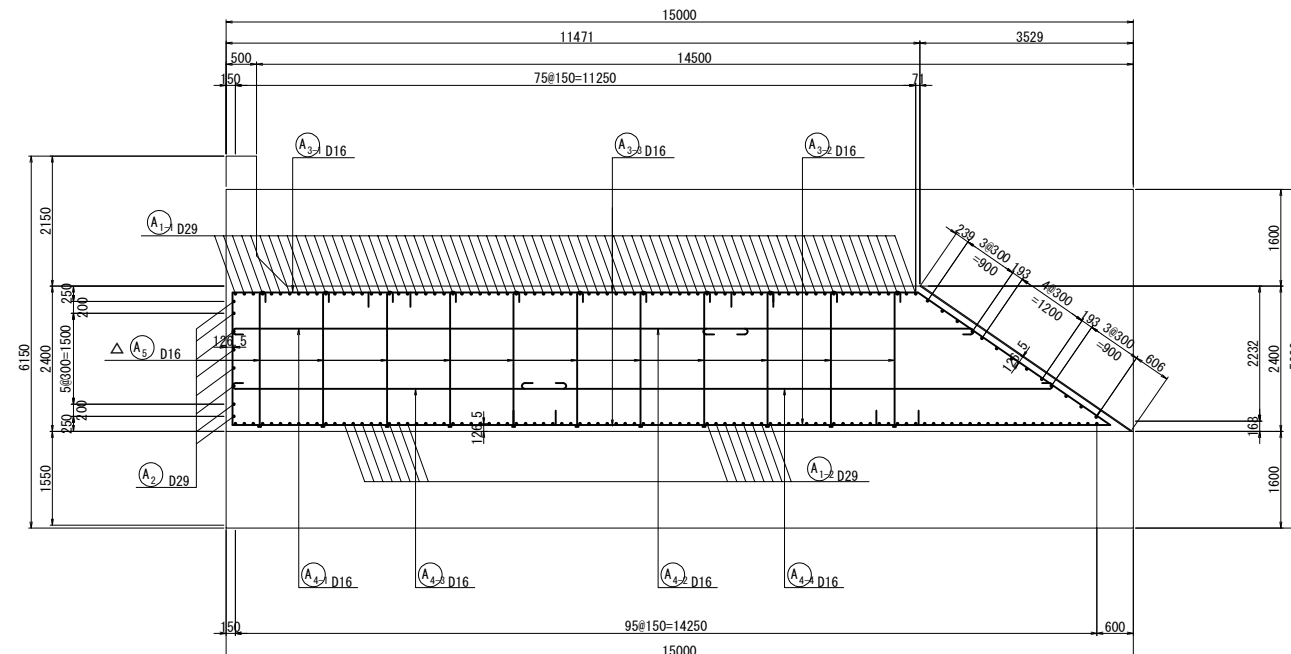
また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は横拘束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。

3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。

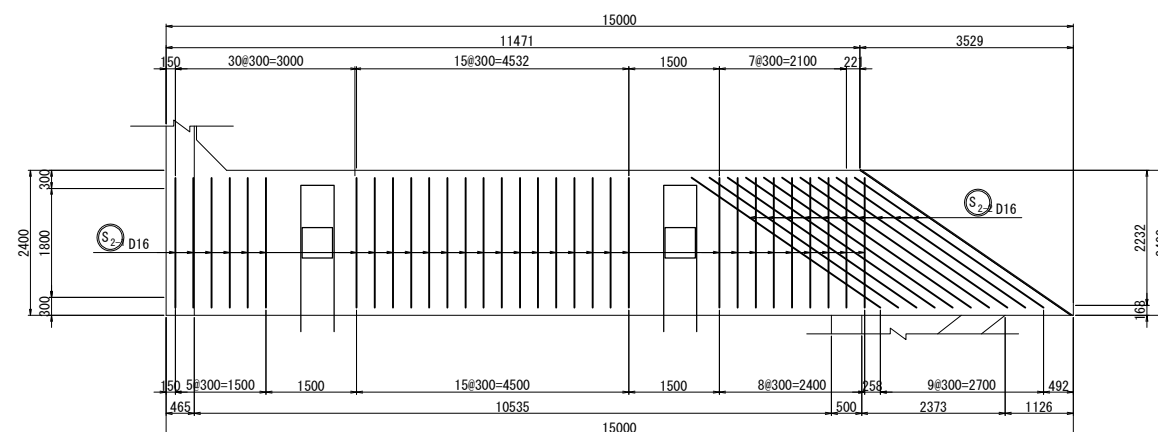
注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 2 橋台配筋図（1）		
縮 尺	1:125	図面番号	18 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

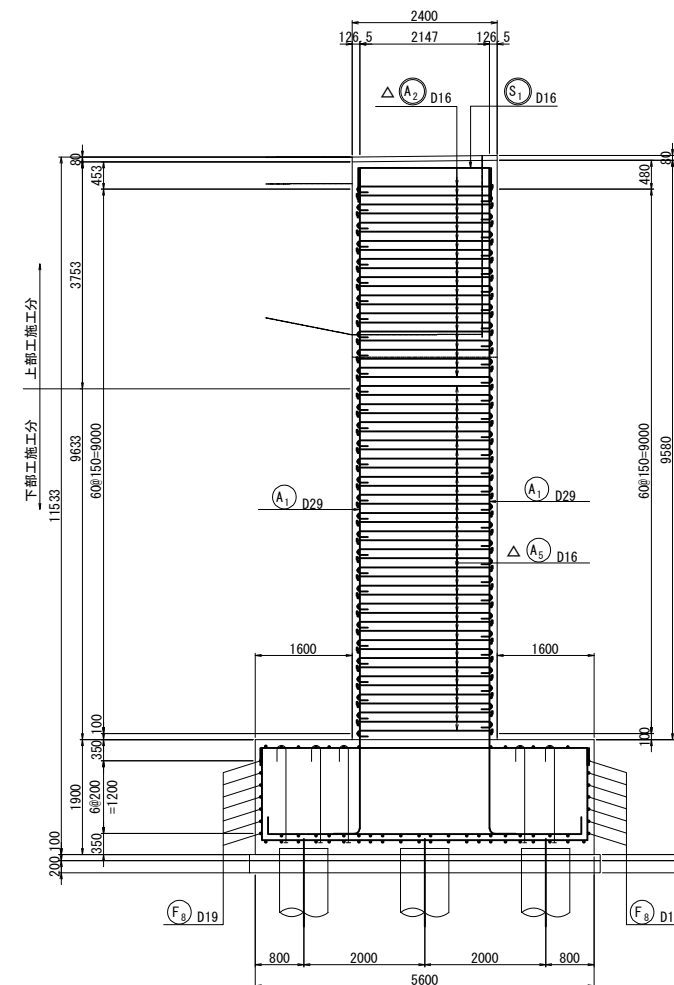
橋軸直角方向



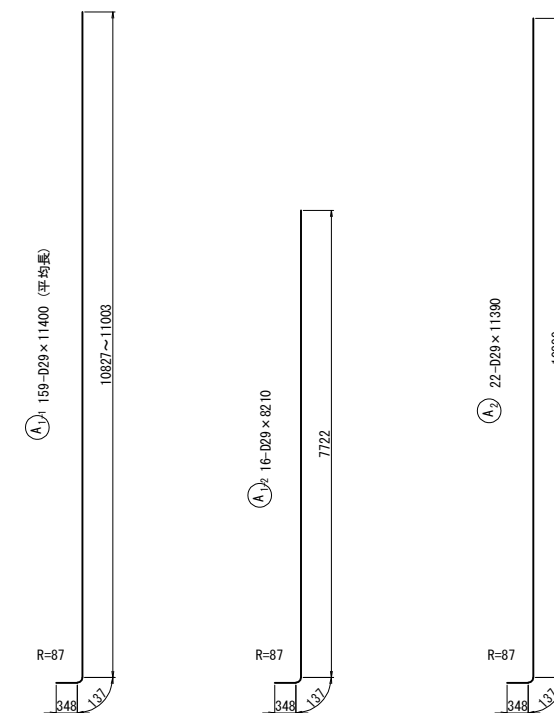
橋軸直角方向



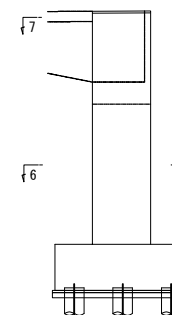
橋軸方向



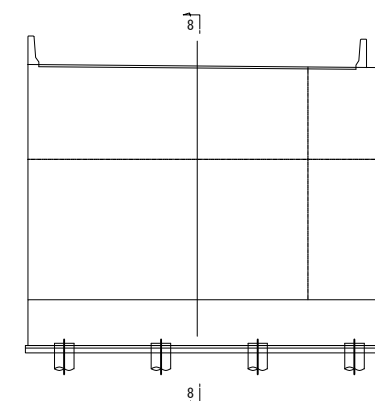
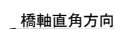
Technical drawing of a reinforced concrete slab cross-section. The drawing shows a slab with a total width of 2147 mm and a total height of 126.5 mm. The top reinforcement consists of 4 bars (A4) with a diameter of 10 mm, and the bottom reinforcement consists of 4 bars (A1) with a diameter of 29 mm. The slab is supported by two walls, each 104 mm thick. The distance between the centerlines of the walls is 2192 mm. The drawing also shows the reinforcement layout for the slab, including the top and bottom bars and the stirrups. The reinforcement is labeled with A4, A1, and A2. The drawing is a cross-section view, indicated by the section line A-A.



断面図

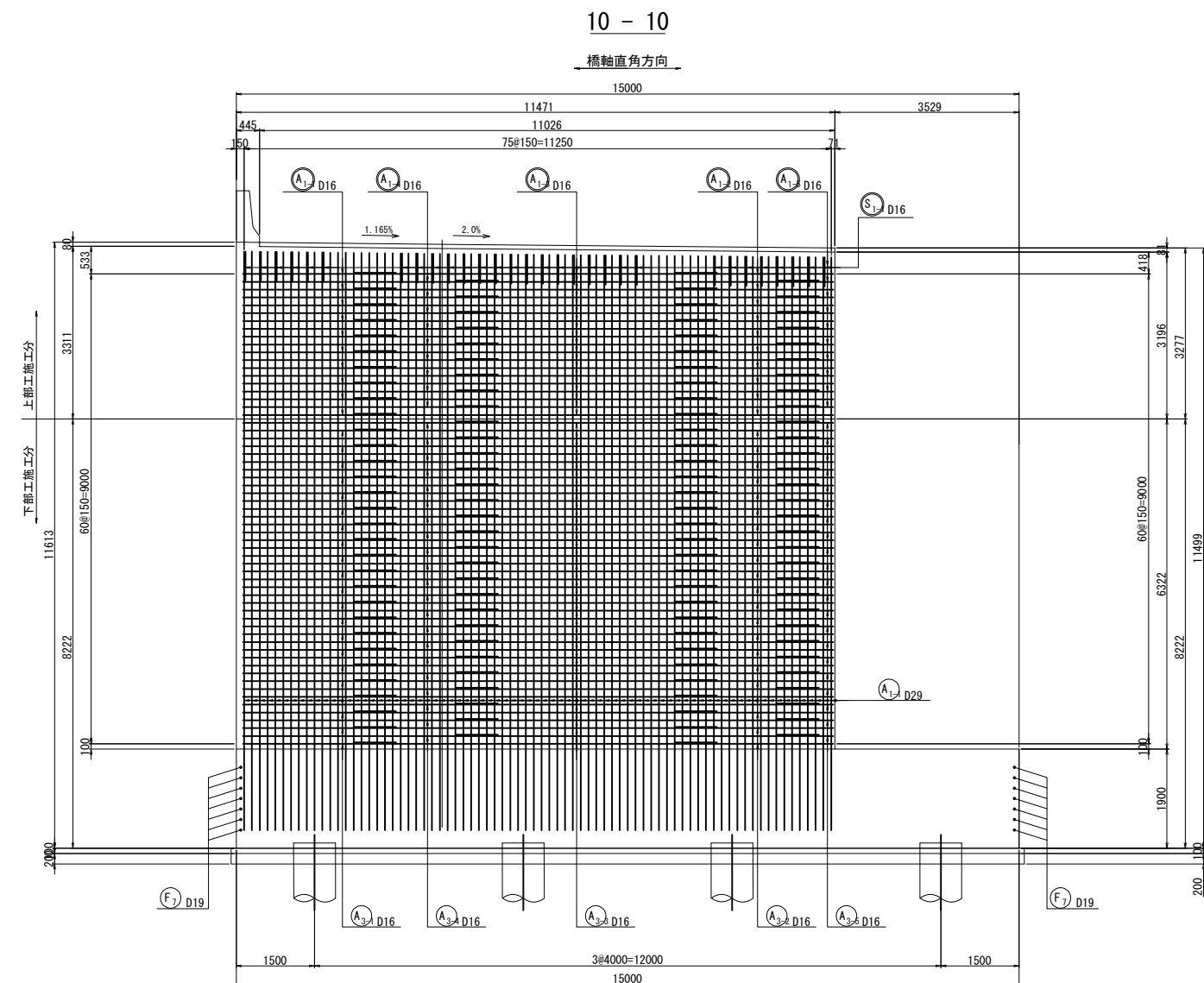


断面図



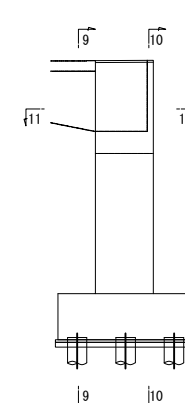
- 機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。
1. 道路標示方書—同解説(H29,11日本道路協会)
 2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン(H28,7機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
- また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は構束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。
3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。
- 注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア(下り線)改築工事			
図面の種類	A 2 橋台配筋図 (2)		
縮 尺	1:125	図面番号	19 / 30
設計会社名	株式会社 日本橋樑構築研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		



断面図

橋軸方向

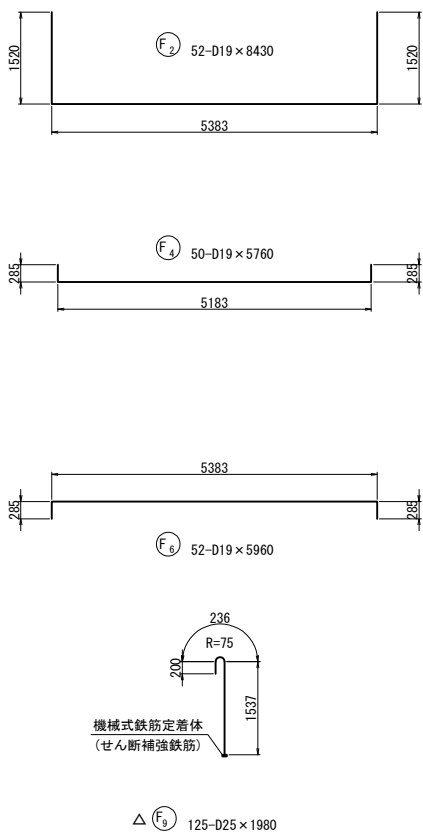
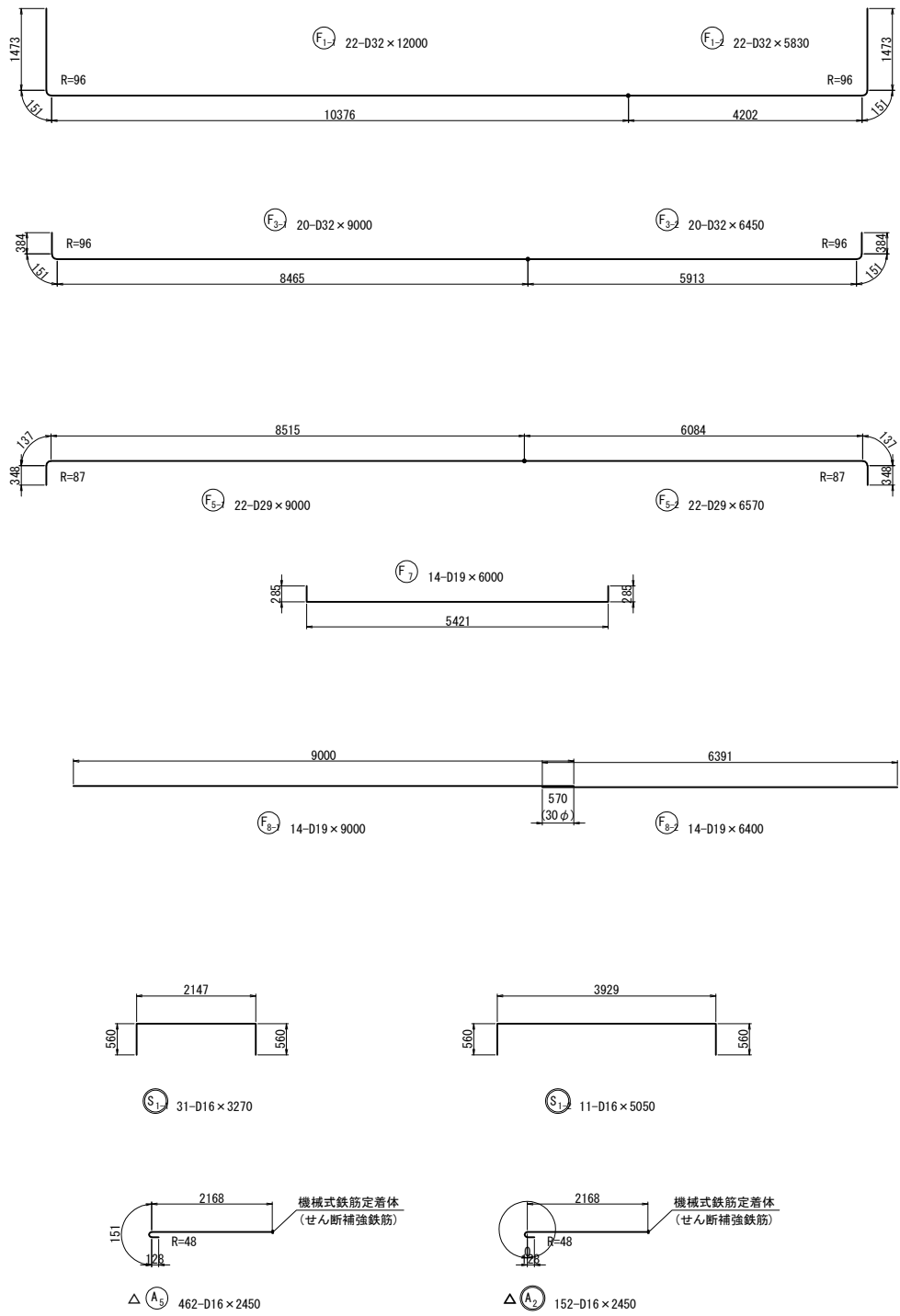
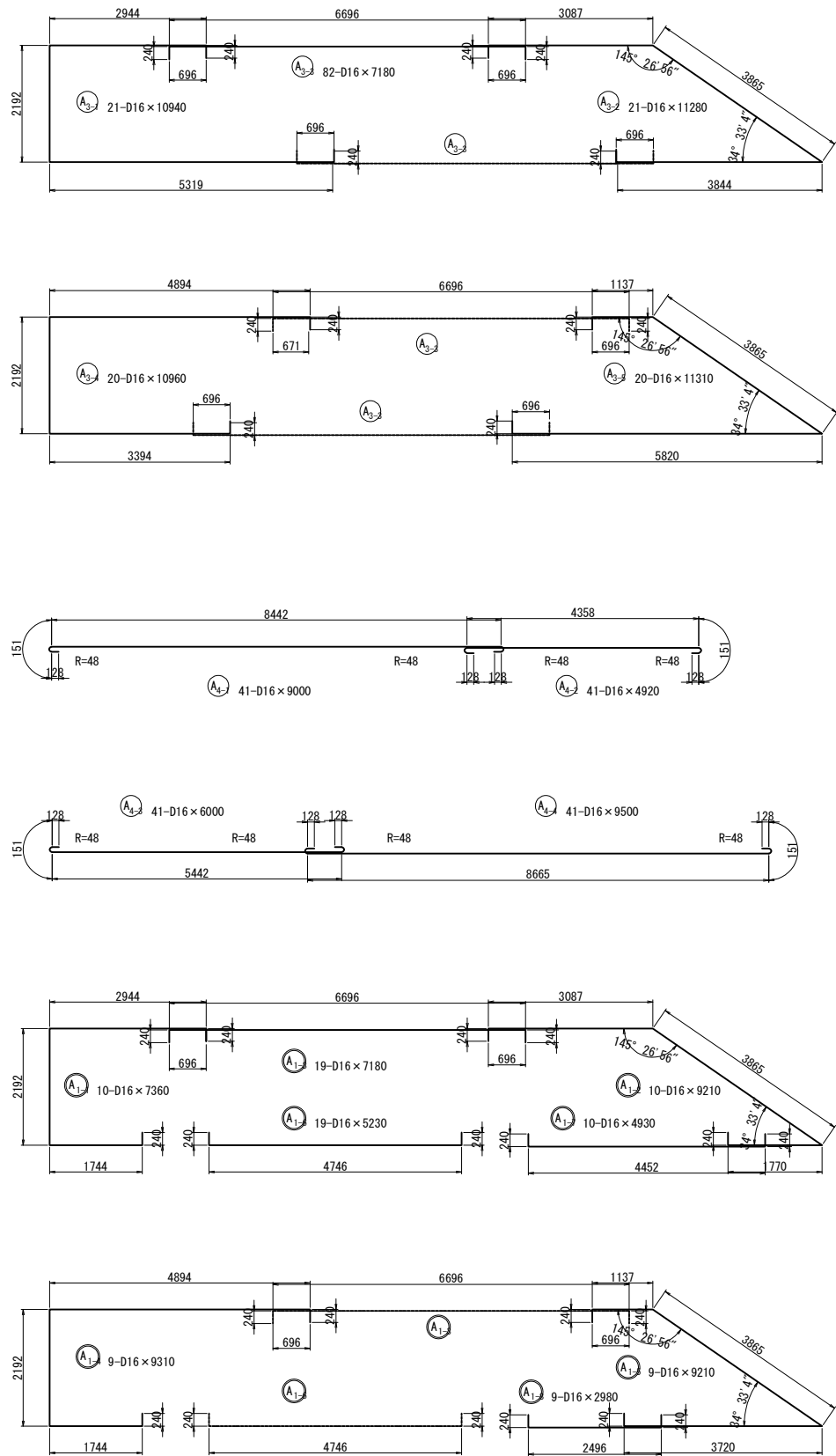


機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。

1. 道路橋示方書—同解説 (H29.11日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28.機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
- なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円フックの設置方向を変更してもよい。
- また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は構束効果等の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。
3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。
- 注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

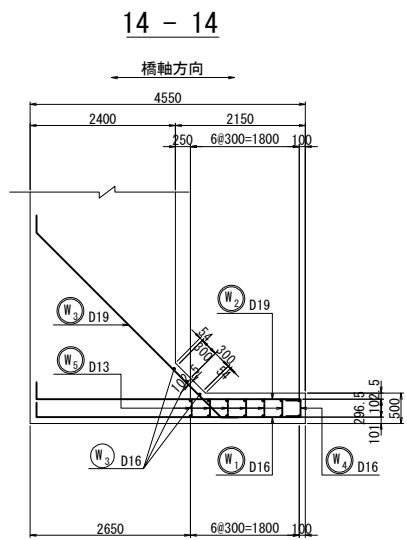
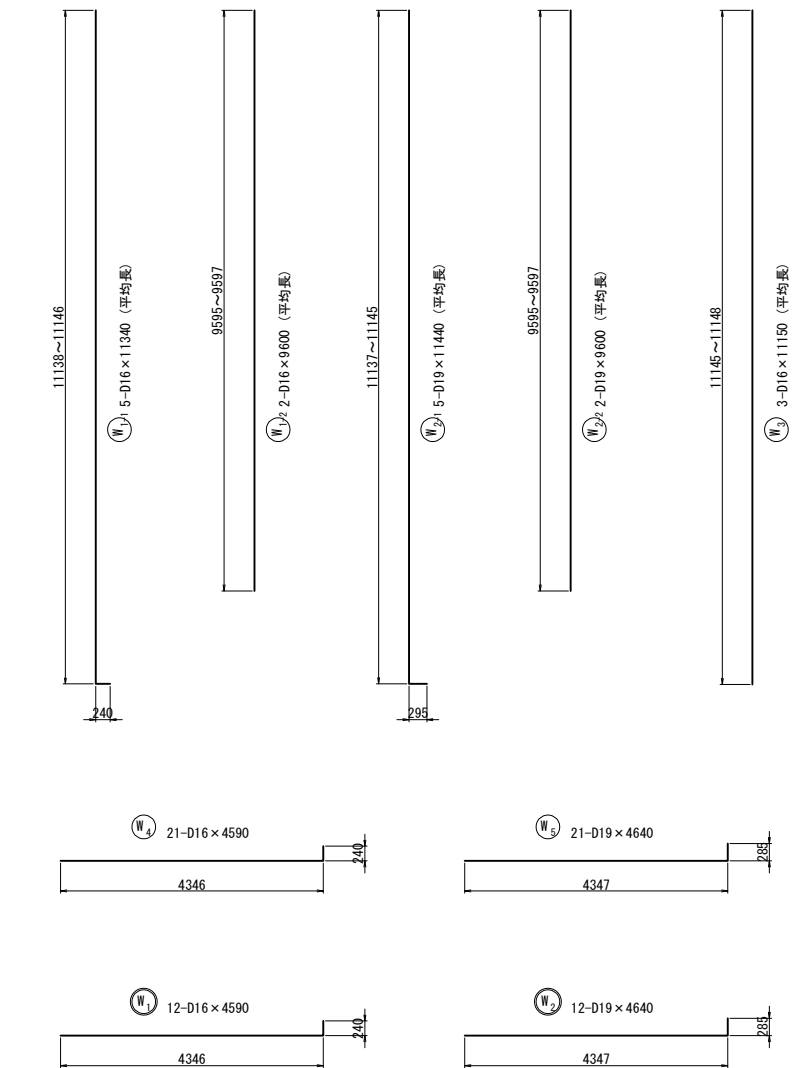
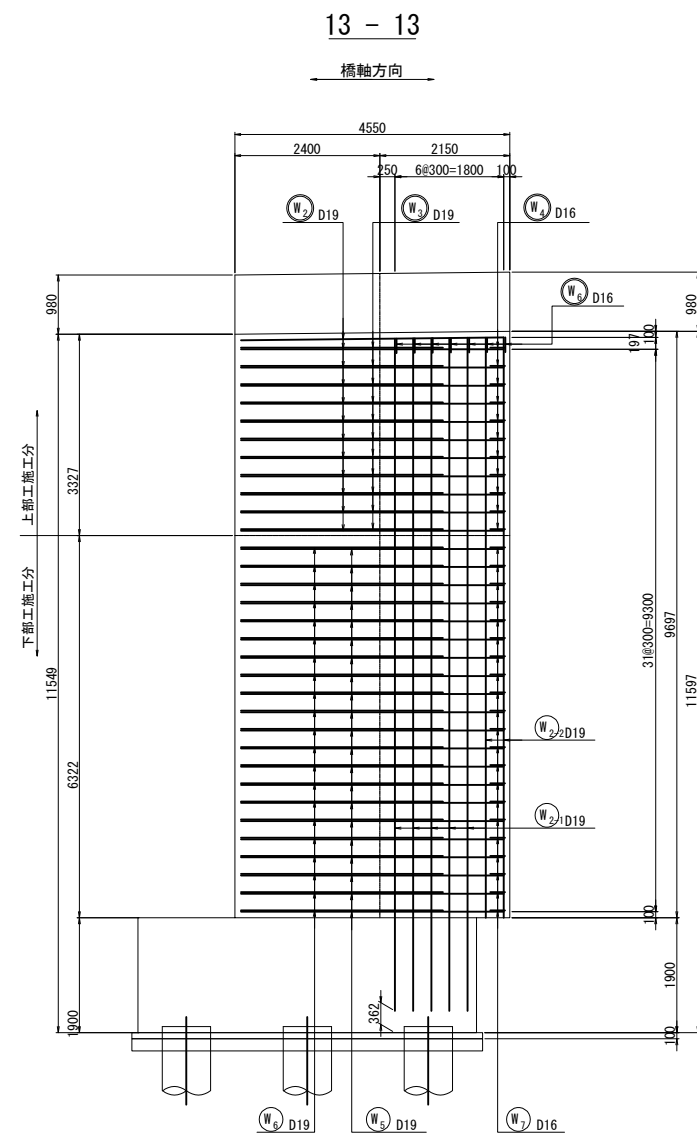
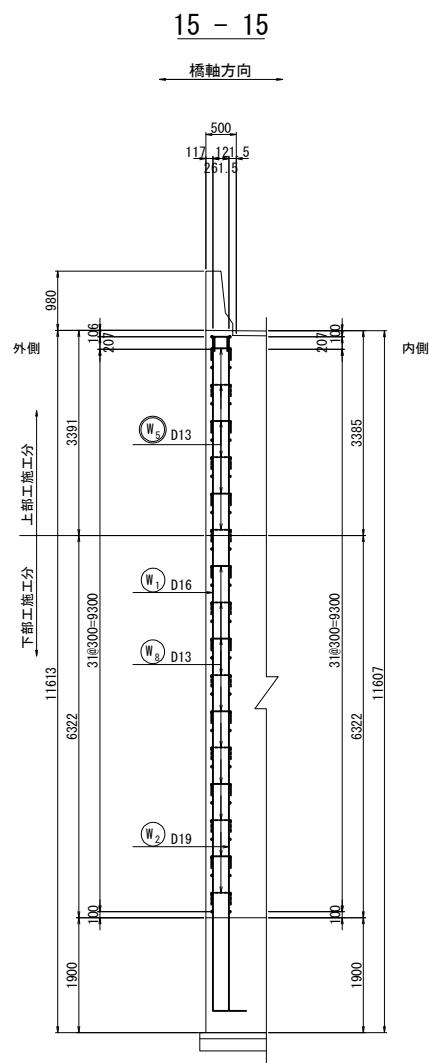
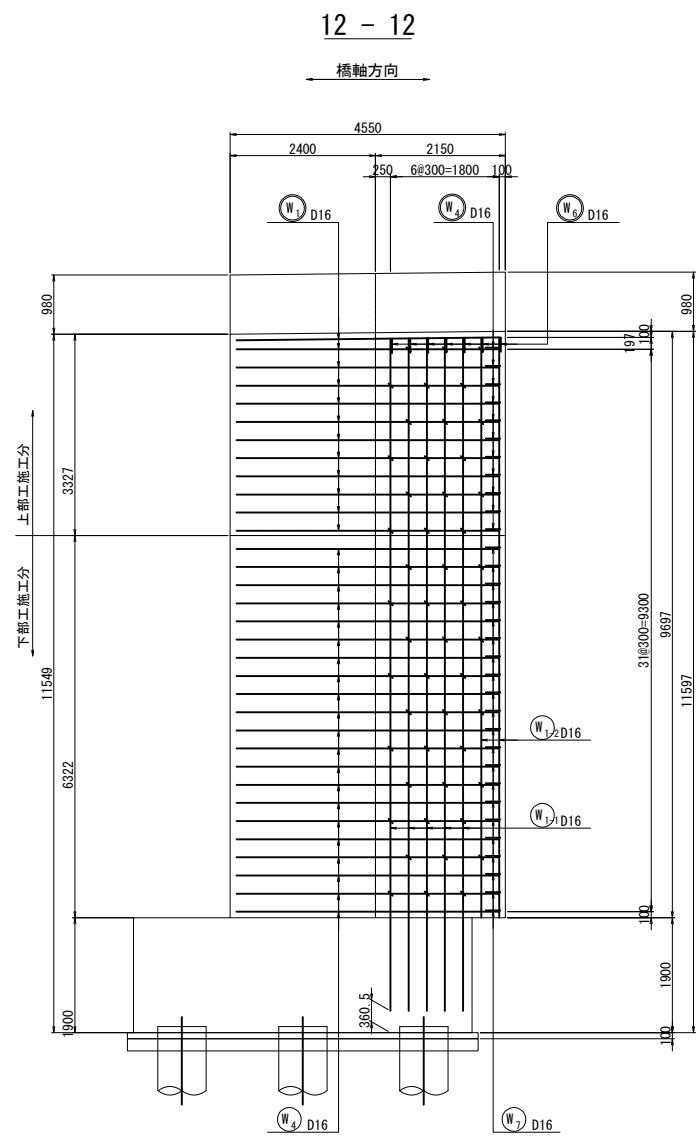
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 2 橋台配筋図（3）		
縮 尺	1:125	図面番号	20 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

A 2 橋台配筋図（4） S=1:125

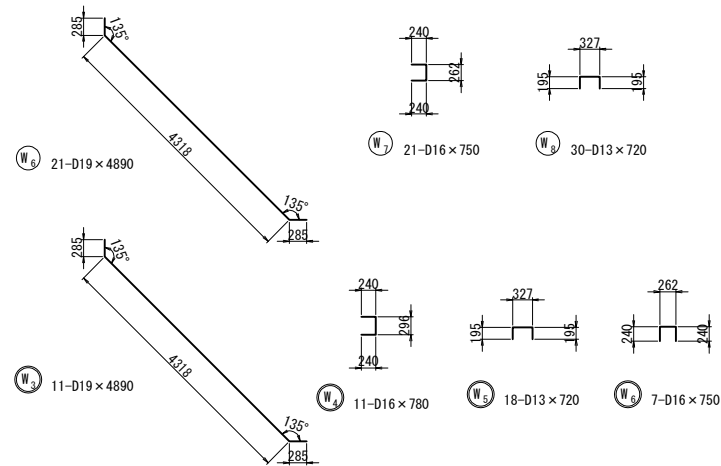
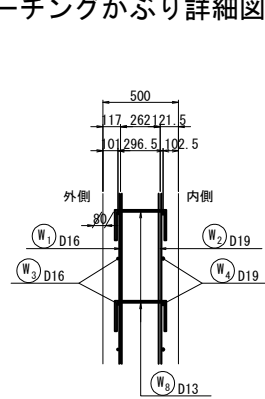


機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。
1. 道路橋示方書-同解説 (H29. 11日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28. 7機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は横拘束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。
3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。
注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

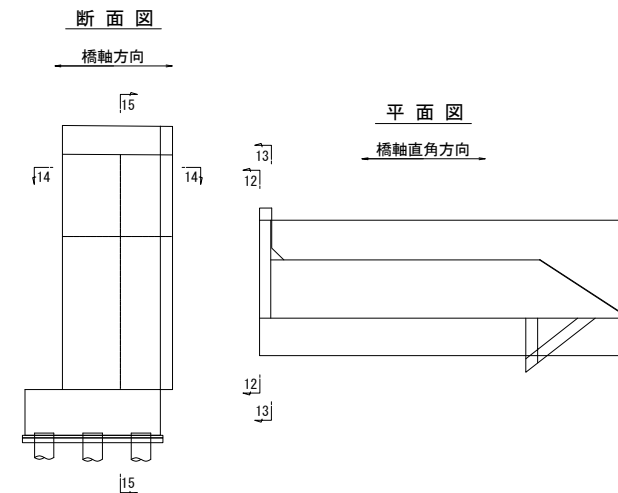
東 北 自 動 車 道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 2 橋台配筋図（4）		
縮 尺	1:125	図面番号	21 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		



フーチングかぶり詳細図 S=1:50



位置図



機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。

1. 道路橋示方書-同解説 (H29.11日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28.7機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)

なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。

また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は横拘束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。

3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。

注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 2 橋台配筋図（5）		
縮 尺	1:125	図面番号	22 / 30
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

A 2 橋台配筋図（6） S=1:125

鉄筋質量表（下部工施工）

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
A 1-1	D29	11400	159	5.04	57.5	9143	J (平均長)
A 1-2	D29	8210	16	5.04	41.4	662	J
A 2	D29	11390	22	5.04	57.4	1263	J
A 3-1	D16	10940	21	1.56	17.1	359	C
A 3-2	D16	11280	21	1.56	17.6	370	J
A 3-3	D16	7180	82	1.56	11.2	918	C
A 3-4	D16	10960	20	1.56	17.1	342	C
A 3-5	D16	11310	20	1.56	17.6	352	J
A 4-1	D16	9000	41	1.56	14.0	574	C
A 4-2	D16	4920	41	1.56	7.68	315	C
A 4-3	D16	6000	41	1.56	9.36	384	C
A 4-4	D16	9500	41	1.56	14.8	607	C
A 5	D16	2450	462	1.56	3.82	1765	C
17054 kg							
F 1-1	D32	12000	22	6.23	74.8	1646	B (22)
F 1-2	D32	5830	22	6.23	36.3	799	B
F 2	D19	8430	52	2.25	19.0	988	C
F 3-1	D32	9000	20	6.23	56.1	1122	B (20)
F 3-2	D32	6450	20	6.23	40.2	804	B
F 4	D19	5760	50	2.25	13.0	650	C
F 5-1	D29	9000	22	5.04	45.4	999	B (22)
F 5-2	D29	6570	22	5.04	33.1	728	B
F 6	D19	5960	52	2.25	13.4	697	C
F 7	D19	6000	14	2.25	13.5	189	C
F 8-1	D19	9000	14	2.25	20.3	284	C
F 8-2	D19	6400	14	2.25	14.4	202	C
F 9	D25	1980	125	3.98	7.88	985	C
10093 kg							
W 1-1	D16	11340	5	1.56	17.7	89	C (平均長)
W 1-2	D16	9600	2	1.56	15.0	30	C (平均長)
W 2-1	D19	11440	5	2.25	25.7	129	C (平均長)
W 2-2	D19	9600	2	2.25	21.6	43	C (平均長)
W 3	D16	11150	3	1.56	17.4	52	C (平均長)
W 4	D16	4590	21	1.56	7.16	150	C
W 5	D19	4640	21	2.25	10.4	218	C
W 6	D19	4890	21	2.25	11.0	231	C
W 7	D16	750	21	1.56	1.17	25	C
W 8	D13	720	30	0.995	0.716	21	C
988 kg							
鉄筋SD345質量集計							
	A	B	C	総質量	ガス圧接	機械式鉄筋定着工法	
	D13	21		21 kg			
	D16	4567	1765	6332 kg			[462]
	D19	3631		3631 kg			
	D25		985	985 kg			[125]
	D29	11068	1727	12795 kg	(22)		
	D32		4371	4371 kg	(42)		
合計	19287	6098	2750	28135 kg	(64)		[587]

注：（ ）内数値はガス圧接箇所を示す。
△ 印は機械式定着鉄筋を示す。

鉄筋質量表（上部工施工）

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
A 1-1	D16	7360	10	1.56	11.5	115	C
A 1-2	D16	9210	10	1.56	14.4	144	J
A 1-3	D16	7180	19	1.56	11.2	213	C
A 1-4	D16	9310	9	1.56	14.5	131	C
A 1-5	D16	9210	9	1.56	14.4	130	J
A 1-6	D16	5230	19	1.56	8.16	155	C
A 1-7	D16	4930	10	1.56	7.69	77	C
A 1-8	D16	2980	9	1.56	4.65	42	C
A 2	D16	2450	152	1.56	3.82	581	C
1588 kg							
S 1-1	D16	3270	31	1.56	5.10	158	C
S 1-2	D16	5050	11	1.56	7.88	87	C
245 kg							
W 1	D16	4590	12	1.56	7.16	86	C
W 2	D19	4640	12	2.25	10.4	125	C
W 3	D19	4890	11	2.25	11.0	121	C
W 4	D16	780	11	1.56	1.22	13	C
W 5	D13	720	18	0.995	0.716	13	C
W 6	D16	750	7	1.56	1.17	8	C
366 kg							
KL1	D13	4350	13	0.995	4.33	56	C
KL2	D16	2880	16	1.56	4.49	72	C
KL3	D13	2700	20	0.995	2.69	54	C
KL4	D16	1320	16	1.56	2.06	33	C
KL5	D13	1180	20	0.995	1.17	23	C
KR1	D13	3040	13	0.995	3.02	39	C (平均長)
KR2	D16	2840	22	1.56	4.43	97	C (平均長)
KR3	D16	1380	22	1.56	2.15	47	C (平均長)
KR4	D16	1420	22	1.56	2.22	49	C (平均長)
470 kg							
鉄筋SD345質量集計							
	A	B	C	総質量	機械式鉄筋定着工法		
	D13	185		185 kg			
	D16	1657	581	2238 kg			[152]
	D19	246		246 kg			
合計	2088		581	2669 kg			

注：（ ）内数値はガス圧接箇所を示す。
△ 印は機械式定着鉄筋を示す。
◎ 印はエポキシ樹脂鉄筋を示す。

機械式定着鉄筋数量表（下部工施工）

鉄筋径	箇所数				
	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m
D13					
D16		462			
D19					
D22					
D25		125			
D29					
D32					
D35					
D38					
小計		587			
合計					587

鉄筋加工寸法表

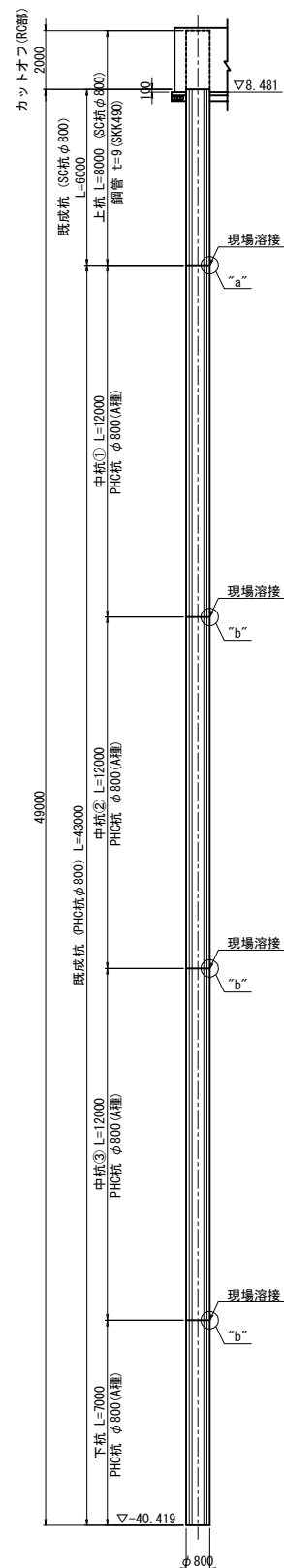
主筋		中間帯鉄筋									
		半円径フック		直角フック							
		$\Delta L = 2L - a$									
主筋	径	$\theta \leq 90^\circ$ $R=3.0\phi$	$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$	$\theta=45^\circ$		$\theta=60^\circ$		$\theta=90^\circ$		$\theta=135^\circ$	
		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
中間帯鉄筋	径	$R=3.0\phi$		半円径フック		直角フック					
				a		a	ΔL				
	D13	39		123		61	17				
	D16	48		151		75	21				
	D19	57		179		89	25				
	D22	66		207		104	28				
	D25	75		236		118	32				
	D29	87		273		137	37				

機械式鉄筋定着工法については、下記の基準等を満足すること。
1. 道路橋示方書～同解説 (H29.11日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法配筋設計ガイドライン (H28.7機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
また、中間帯鉄筋に本定着体を用いる場合は横拘束効果の実験等により効果が保障された定着工法を用いること。
3. 機械式鉄筋定着工法の採用においては、監督員より使用鉄筋の性能と施工方法、管理方法の確認を得るものとする。
注1) △印は機械式鉄筋定着工法を示す。

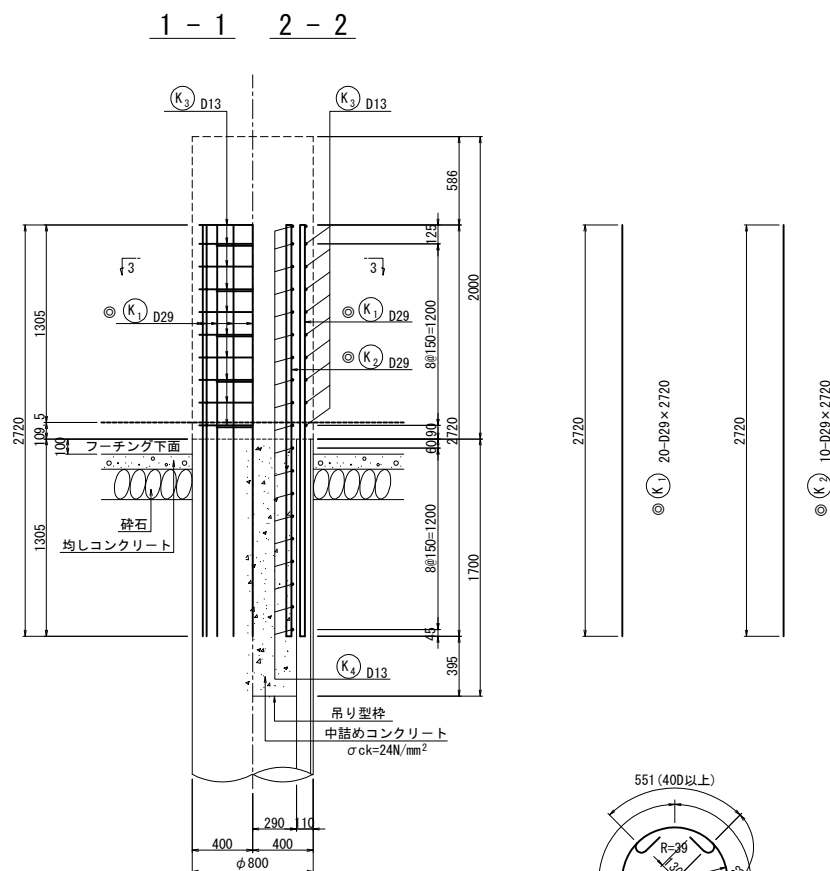
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	A 2 橋台配筋図（6）		
縮尺	1:125	図面番号	23 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

A 2 橋台杭詳細図 S=1:50
(SC+PHC杭)

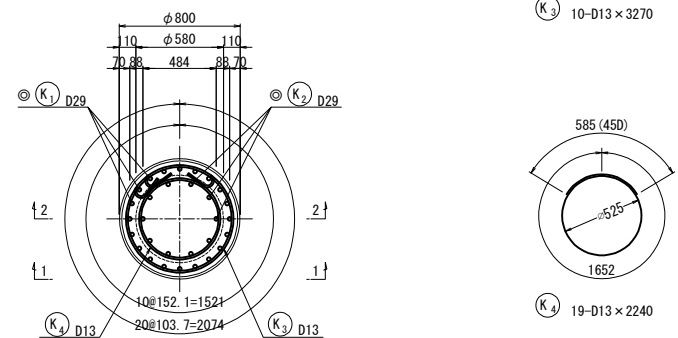
杭構成図 S=1:250



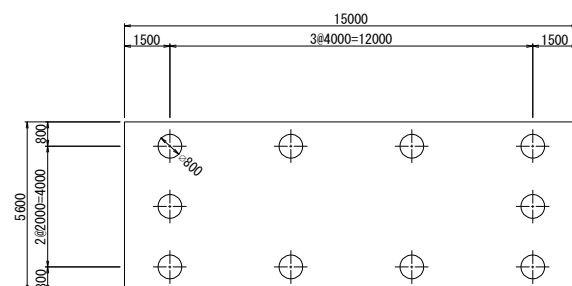
杭頭詳細図



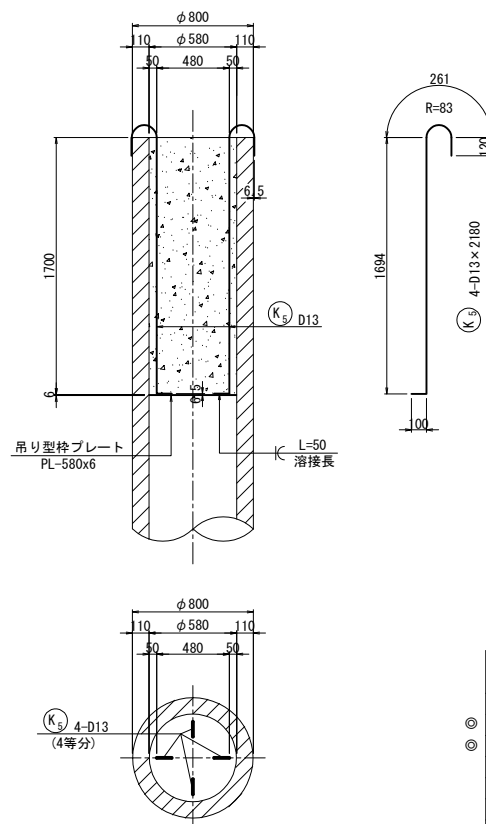
3 - 3



杭配置図 S=1:250

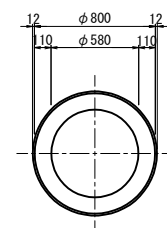
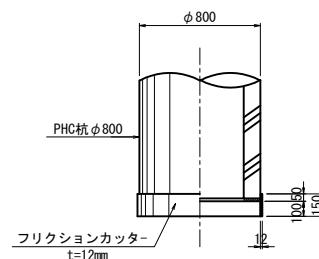


吊り型枠詳細図

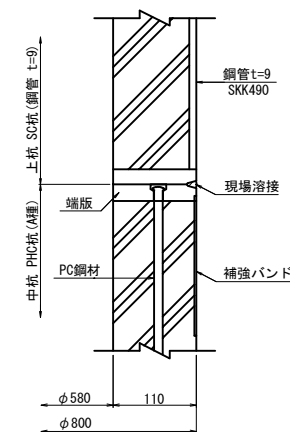


注) 杭頭鉄筋と干渉する場合には回転すること。

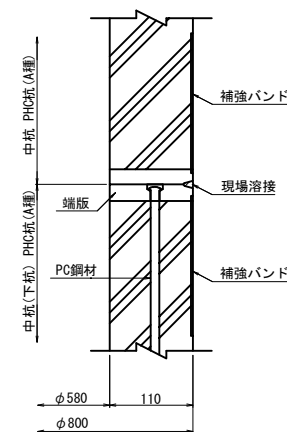
杭先端詳細図



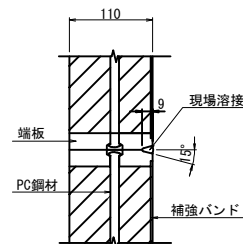
“a”部詳細図 S=1:10



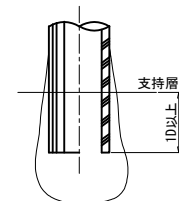
“b”部詳細図 S=1:10



溶接開先詳細図 S=1:10



杭先端処理方法 S=1:100



杭先端処理方法としては
セメントミルク噴出攪拌方式とする。

種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
杭頭補強鉄筋							
K 1	D29	2720	20	5.04	13.71	274	⊥ (SD490)
K 2	D29	2720	10	5.04	13.71	137	⊥ (SD490)
K 3	D13	3270	10	0.995	3.25	33	○ (SD345)
K 4	D13	2240	19	0.995	2.23	42	○ (SD345)
						486 kg	
(SD490) D29				411 kg			
(SD345) D13				75 kg			
合計				486 kg			

(1本当り)						
種 別		杭 径 (mm)	規格	長 さ (mm)	本 数	適 要
上杭	SC杭	φ 800	t=9mm	8000	1	SKK490
中杭①	PHC杭	φ 800	A種	12000	1	JIS杭
中杭②	PHC杭	φ 800	A種	12000	1	JIS杭
中杭③	PHC杭	φ 800	A種	12000	1	JIS杭
下杭	PHC杭	φ 800	A種	7000	1	JIS杭
杭長				51000 mm		
中詰めコンクリート (σ _{ck} =24N/mm ²)						
$V=0.580^2 \times \pi \times 1/4 \times 1.700 = 0.449 \text{ m}^3$						
フリクションカッター			PL-150 x 12 x 2551	36.046 kg		
吊り型枠 (SS400)						
$A = 0.580^2 \times \pi \times 1/4 = 0.264 \text{ m}^2$						
$W = 0.264 \times 0.006 \times 7850 = 12 \text{ kg}$						
吊り鉄筋 (SD345)						
K 5	D13	2180	4	0.995	2.17	9 \int
						9 kg
フレアー溶接延長			$L = 0.050 \times 2 \times 4 = 0.4 \text{ m}$			
注：上杭の長さにはカットオフの長さを含む ◎はSD490鉄筋を示す、その他はSD345鉄筋を示す。						

材料集計表						(1基当り)		
項 目					単 位	杭1基当り	数 量	
杭頭補強鉄筋					D29	kg	4110	SD490
					D13	kg	750	SD490
					合計	kg	4860	
上杭	SC杭	φ800	t=9mm	8000	本	10	SKK490	
中杭①	PHC杭	φ800	A種	12000	本	10	JIS杭	
中杭②	PHC杭	φ800	A種	12000	本	10	JIS杭	
中杭③	PHC杭	φ800	A種	12000	本	10	JIS杭	
下杭	PHC杭	φ800	A種	7000	本	10	JIS杭	
中詰めコンクリート					$\sigma_{ck}=24\text{mm}^2$	m ³	4.5	
フリクションカッター					PL-150×12×2551	kg	360.5	
吊り型枠 (SS400)					PL-580×6	kg	120	SS400
吊り鉄筋 (SD345)					4-D13×2580	kg	90	SD345
溶接延長					フレア溶接	m	4.0	

注：上杭の長さにはカットオフの長さを含む

注記

1. 帯鉄筋の継手位置は千鳥配置とする。
2. 工法は、中掘りセメントミルク噴出攪拌方式とする。

<p style="text-align: center;">東 北 自 動 車 道 連田サービスエリア（下り線）改築工事</p>			
図面の種類	A 2 橋台杭詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	24 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工 事 務 所		

蓮田サービスエリア下り線

構造物掘削
特殊部A
(陸上掘削)

至東京

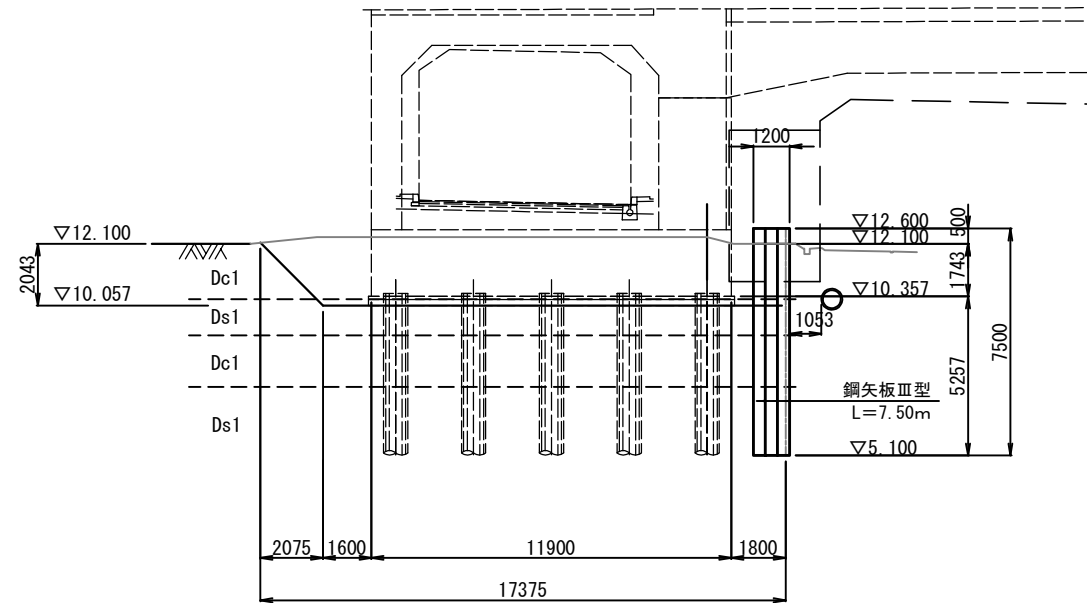
至仙台

蓮田サービスエリア上り線

構造物掘削
特殊部B
(陸上掘削)

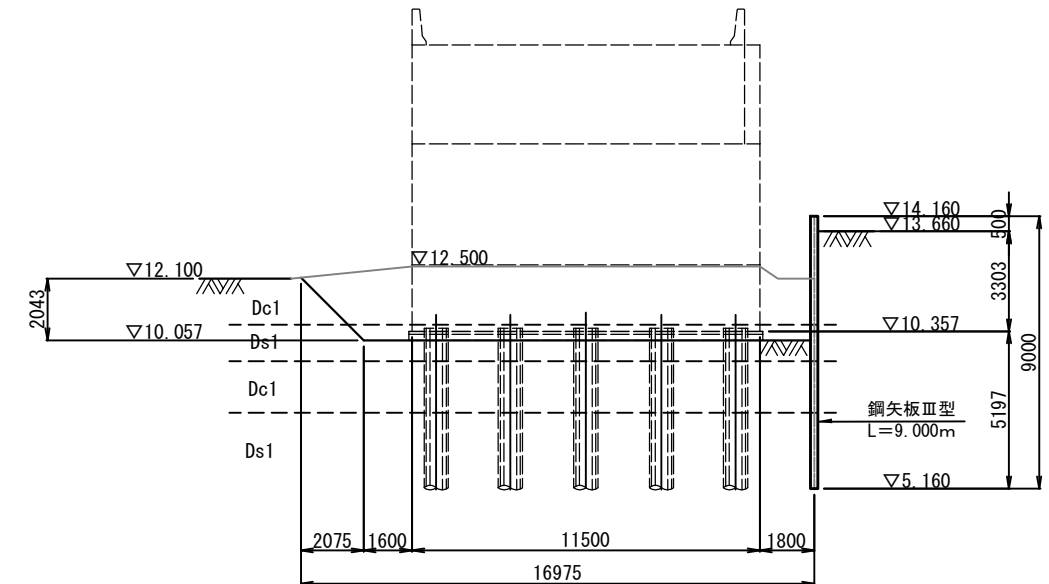
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	土留工詳細図（１）		
縮 尺	1:1000	図 面 番 号	25 / 30
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

1 - 1

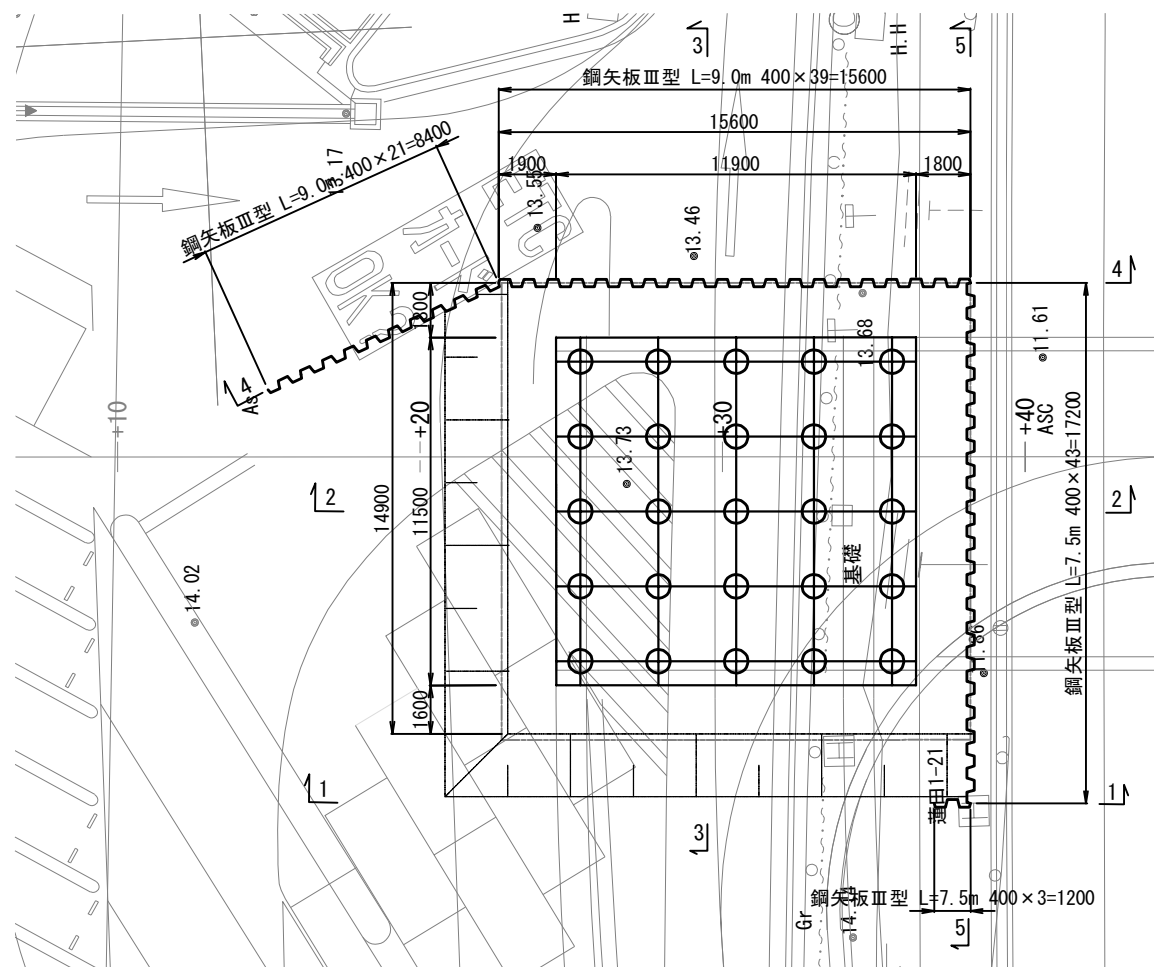
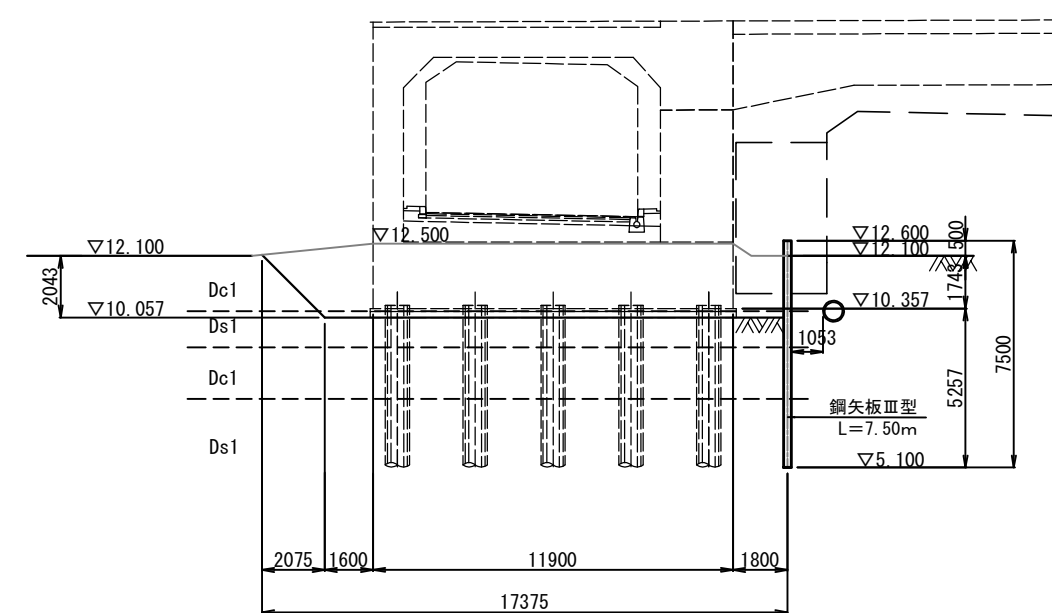


平面図

3 - 3

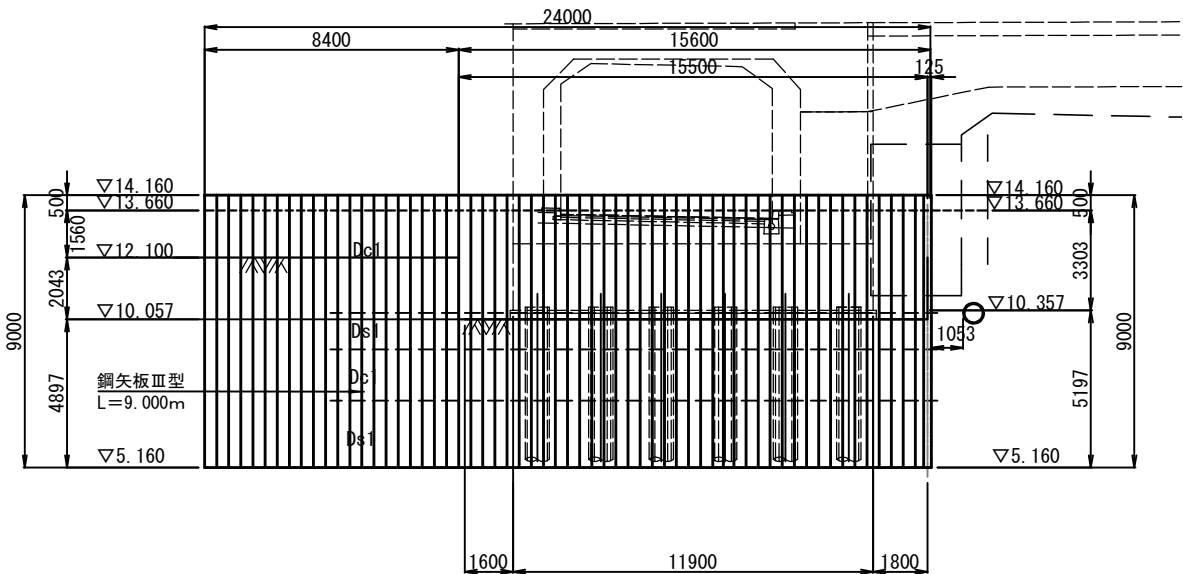


2 - 2

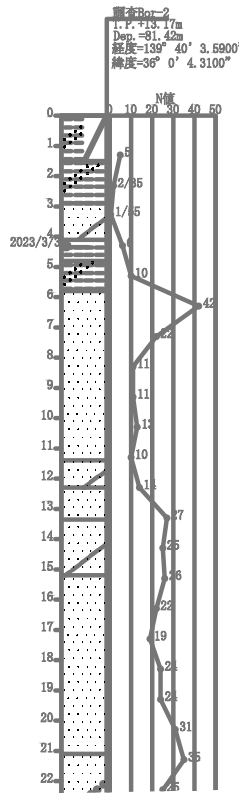
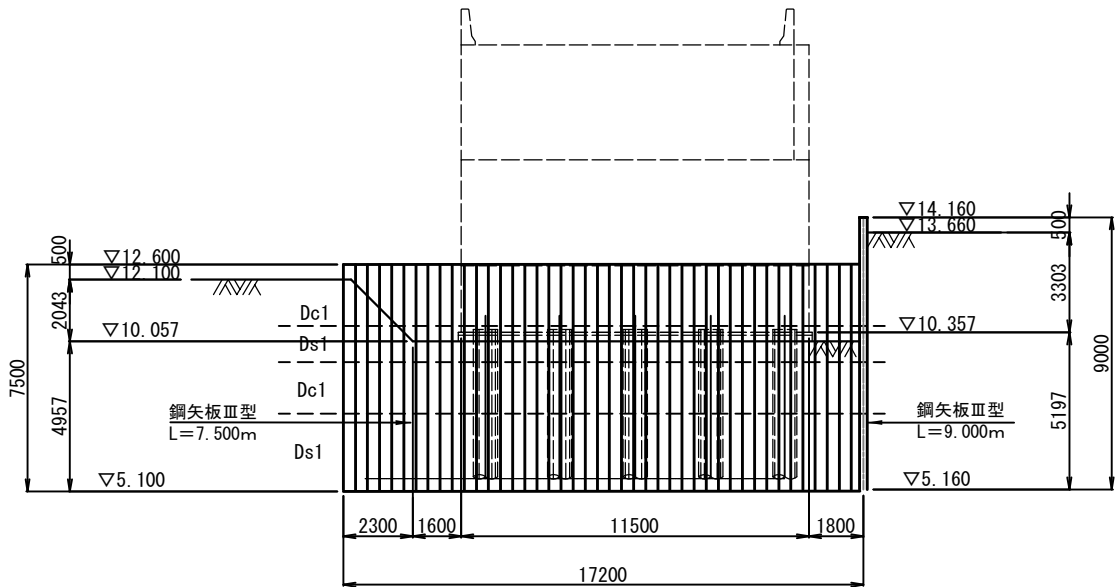


東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	土留工詳細図（２）		
縮 尺	1:250	図面番号	26 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

4 - 4



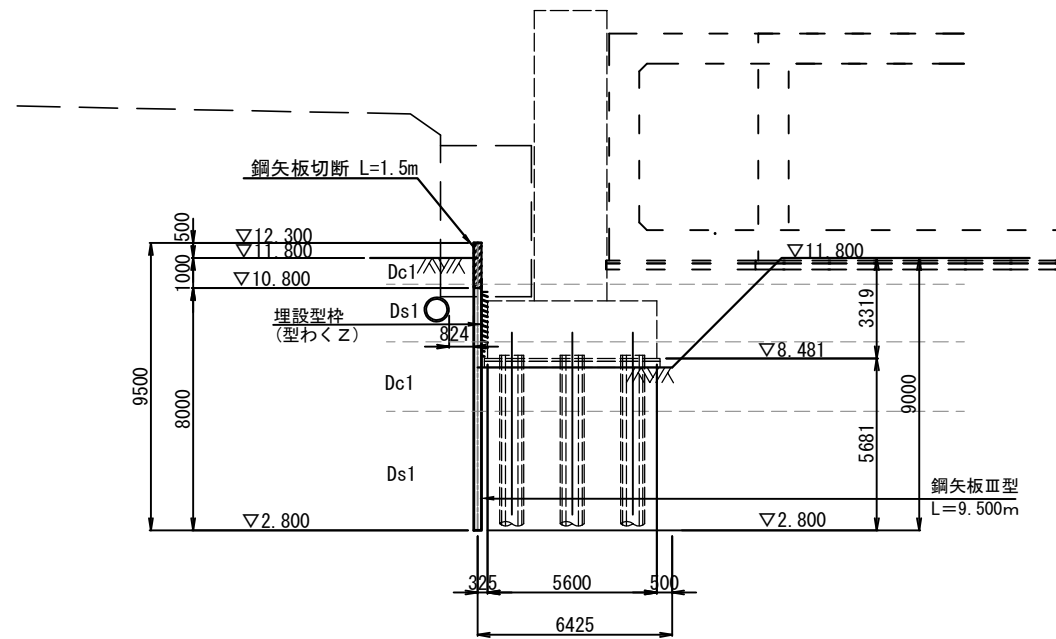
5 - 5



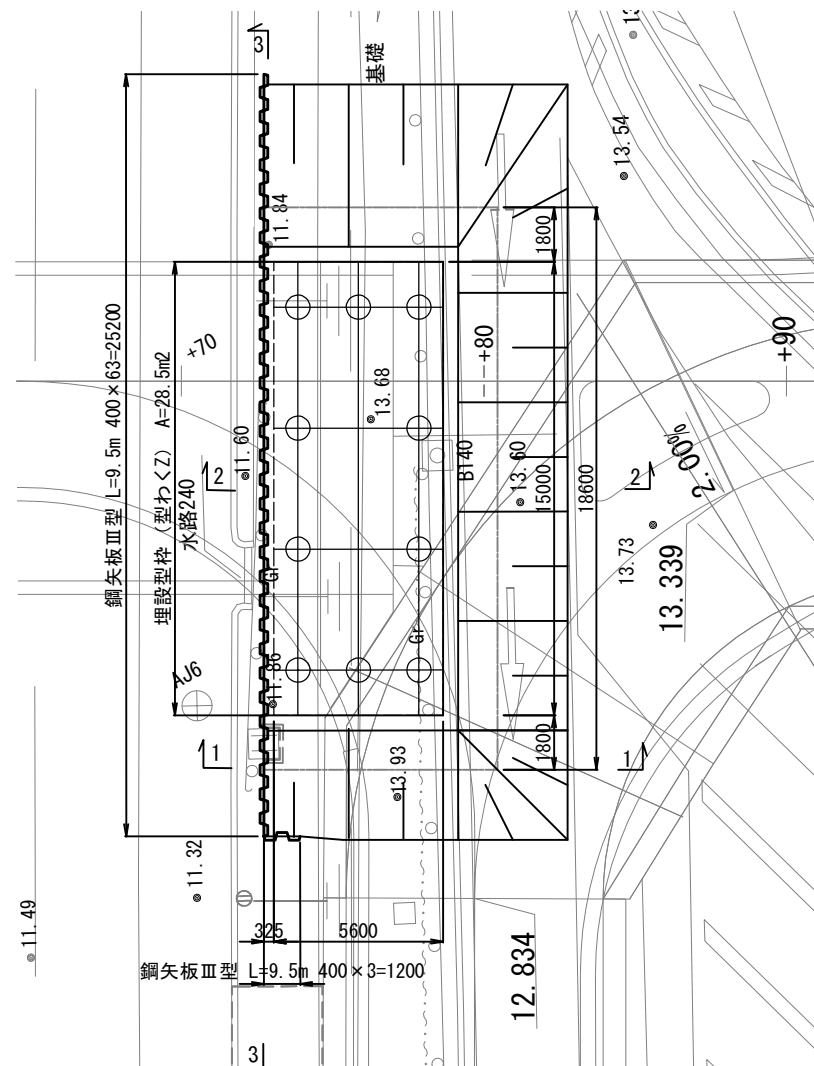
部材名	規格	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質量 (kg)	備考
鋼矢板	Ⅲ型	9.000	60	60.0	540.0	32.400	SY295
鋼矢板	Ⅲ型	7.500	46	60.0	450.0	20.700	SY295
鋼矢板合計						53.100	kg
総合計						53.100	kg

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	土留工詳細図（3）		
縮 尺	1:250	図面番号	27 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

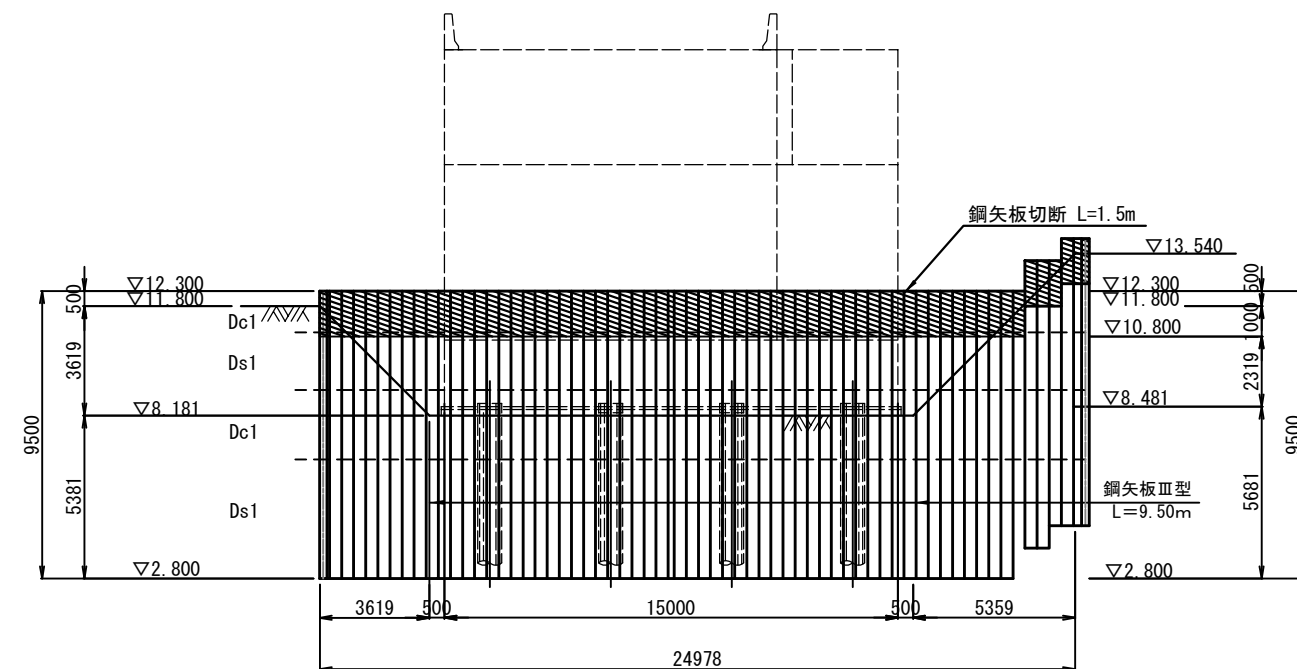
2 - 2



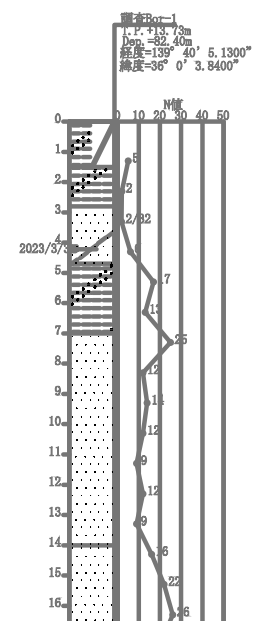
平面図



3 - 3



部材名	規格	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質量 (kg)	備考
鋼矢板	Ⅲ型	9,500	66	60.0	570.0	37,620	SY295
					鋼矢板合計	37,620	kg
					総合計	37,620	kg
鋼矢板撤去	Ⅲ型	1,500	66	60.0	90.0	5,940	SY295

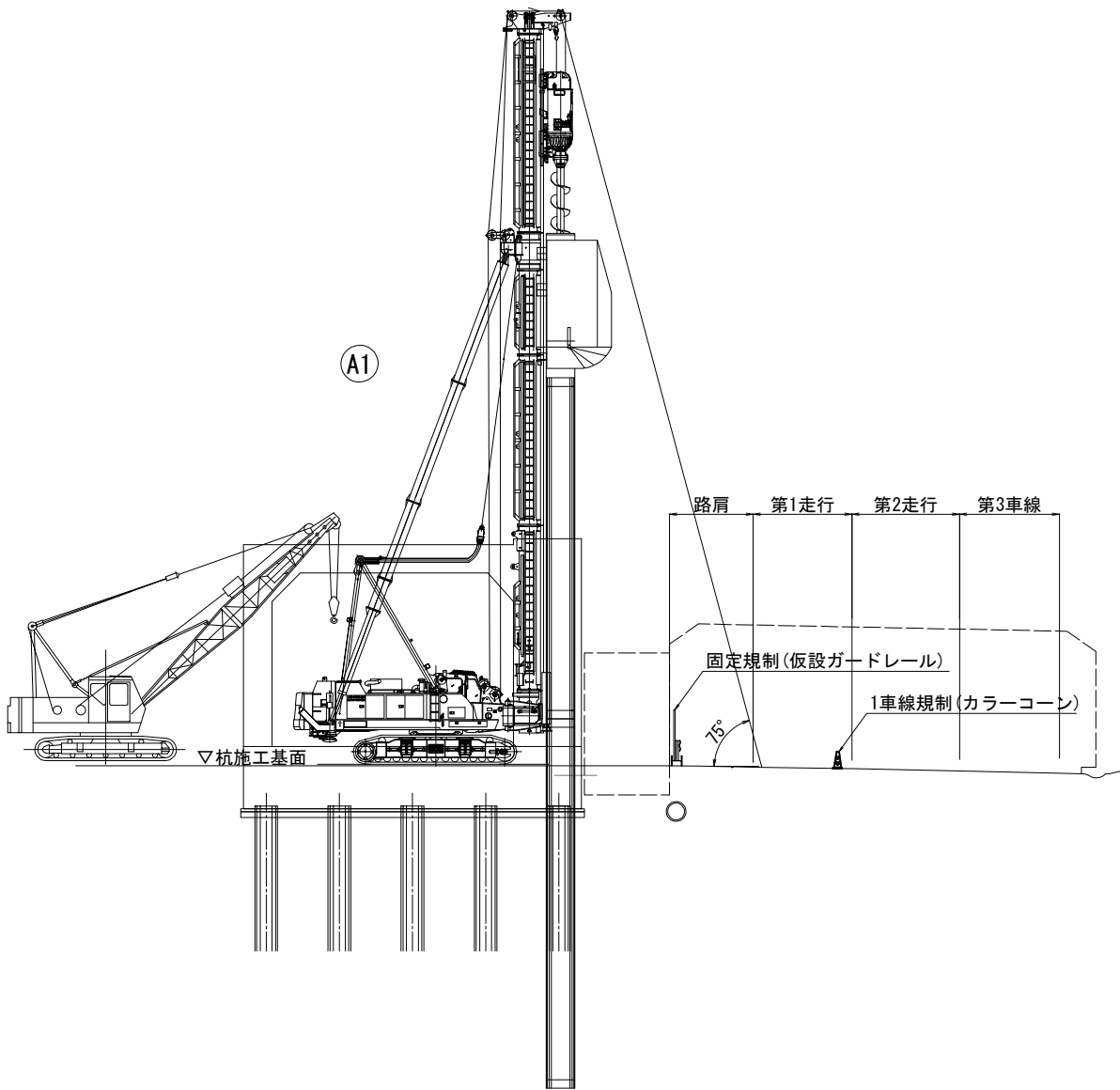


※鋼矢板の切断高さについては、監督員と協議を行うこと。

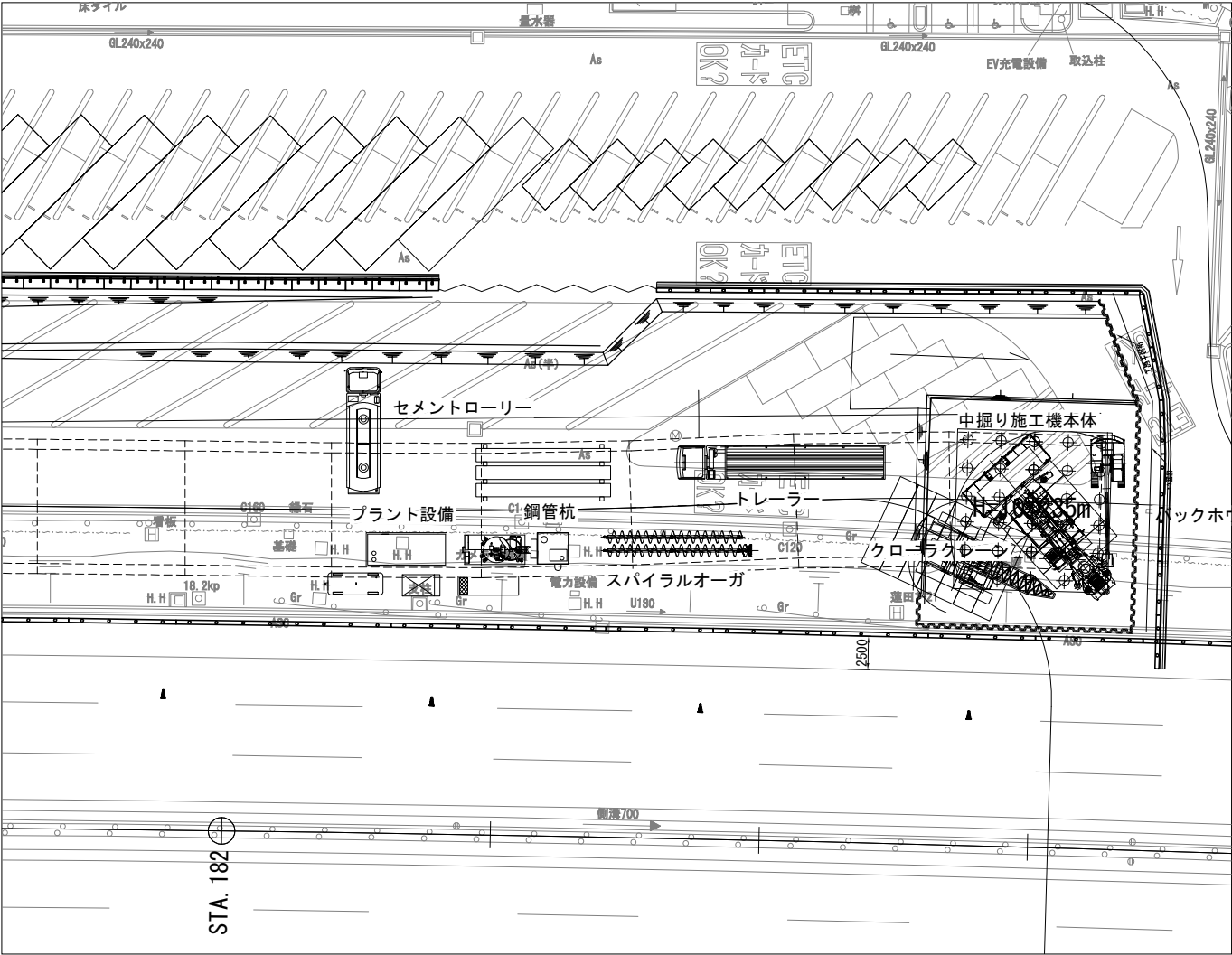
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	土留工詳細図（４）		
縮 尺	1:250	図面番号	28 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたまし工事事務所		

A 1 橋台杭打設時本線規制

側 面 図 S=1:250



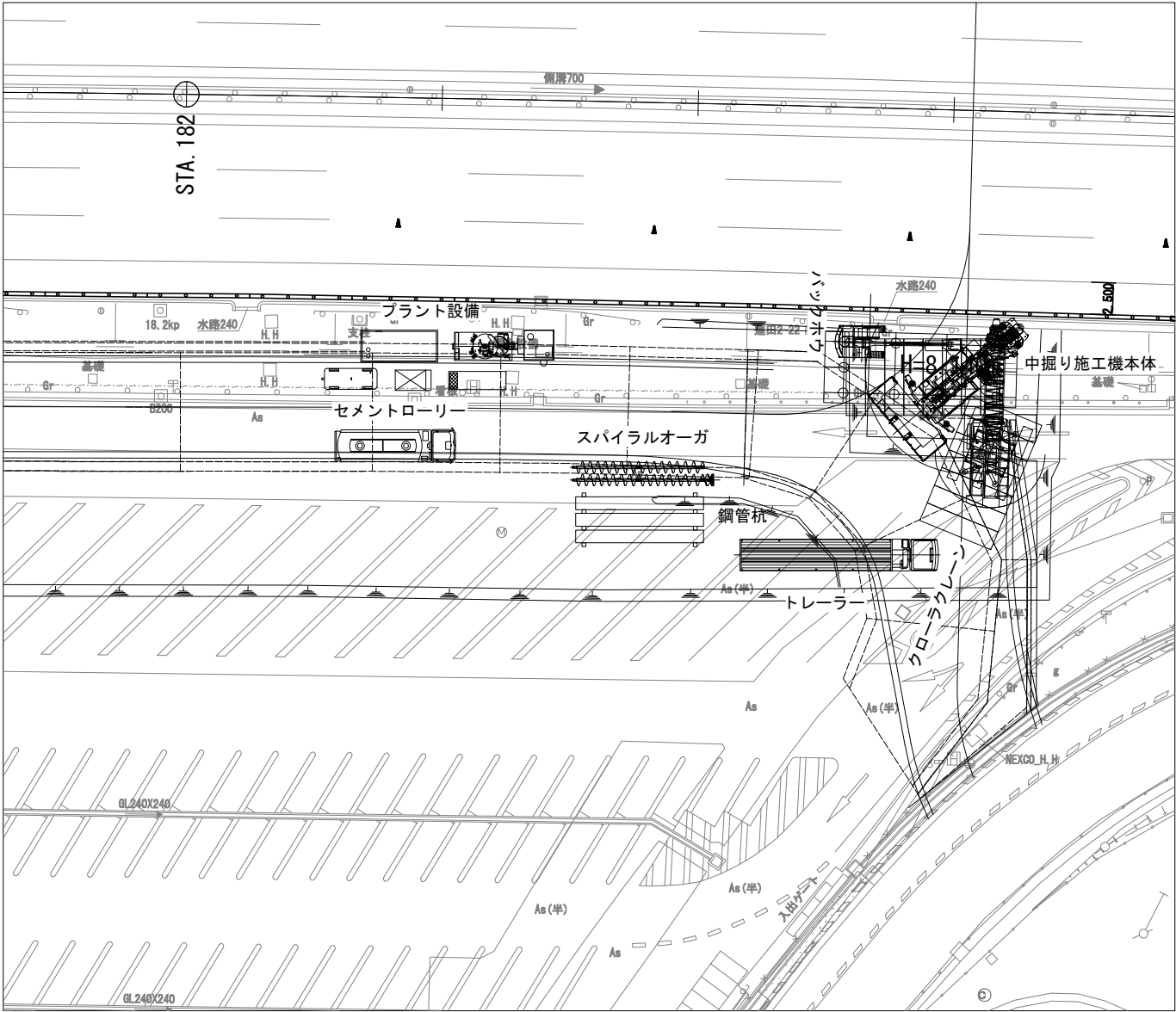
平 面 図 S=1:500



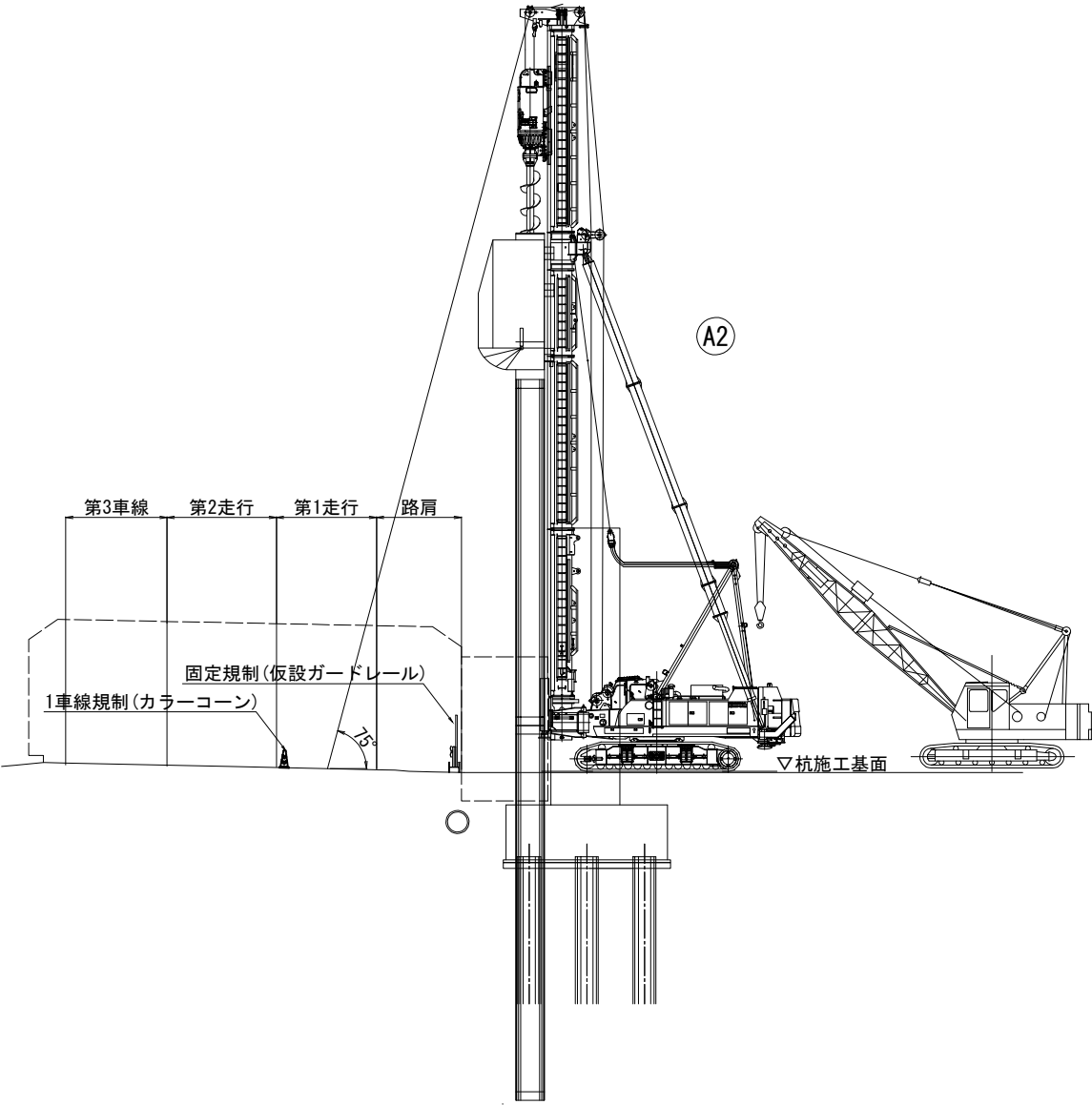
東 北 自 動 車 道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	施工計画図（１）（参考図）		
縮 尺	図示	図面番号	29 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

A 2 橋台杭打設時本線規制

平面図 S=1:500



側面図 S=1:250



東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	施工計画図（2）（参考図）		
縮尺	図示	図面番号	30 / 30
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

【3/3】

東北自動車道
蓮田サービスエリア（下り線）改築工事

割 掛 参 考 図

令和 6年 5月

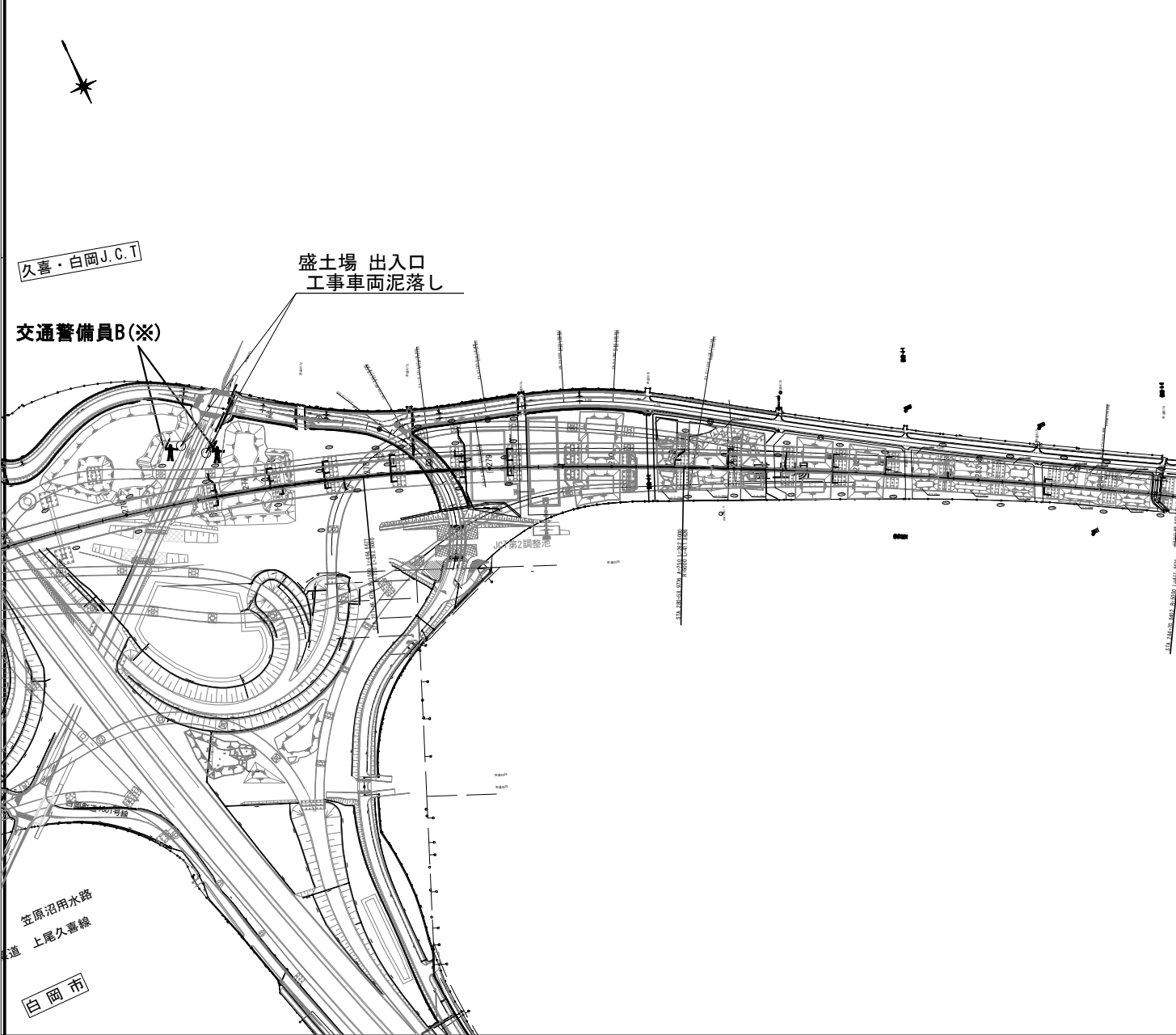
東日本高速道路株式会社 関東支社
さいたま工事事務所

割掛参考図 目次

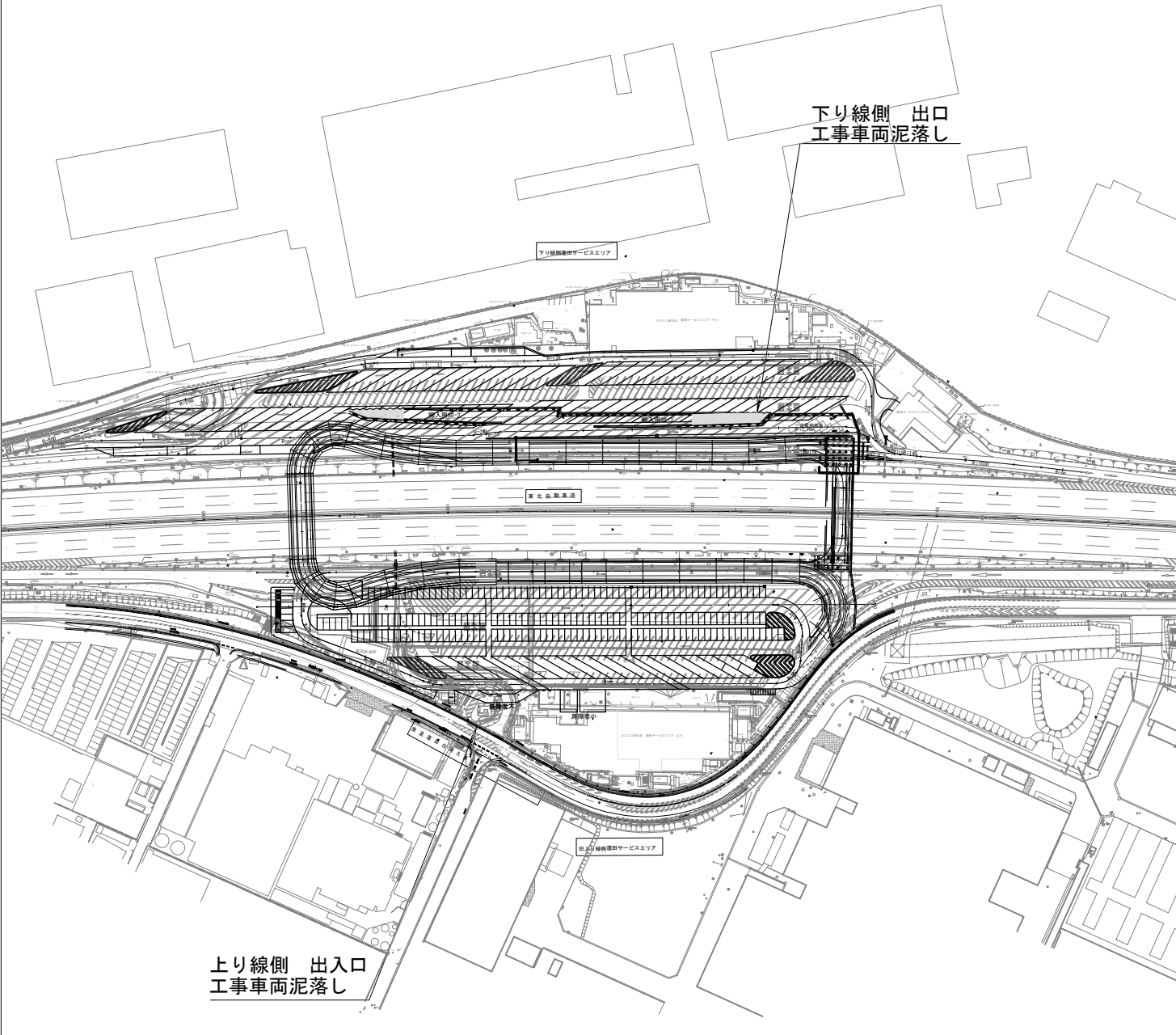
工事車両泥落とし平面図（参考図）	・ ・ ・	1
土質等試験位置図（参考図）	・ ・ ・	2
地質調査等位置図（参考図）	・ ・ ・	3
構造物水抜穴 一般図（参考図）	・ ・ ・	4

工事車両泥落し平面図(参考図)S=1:2500

久喜白岡JCT仮置き場 平面図 S=1:5000



蓮田サービスエリア 平面図 S=1:2500



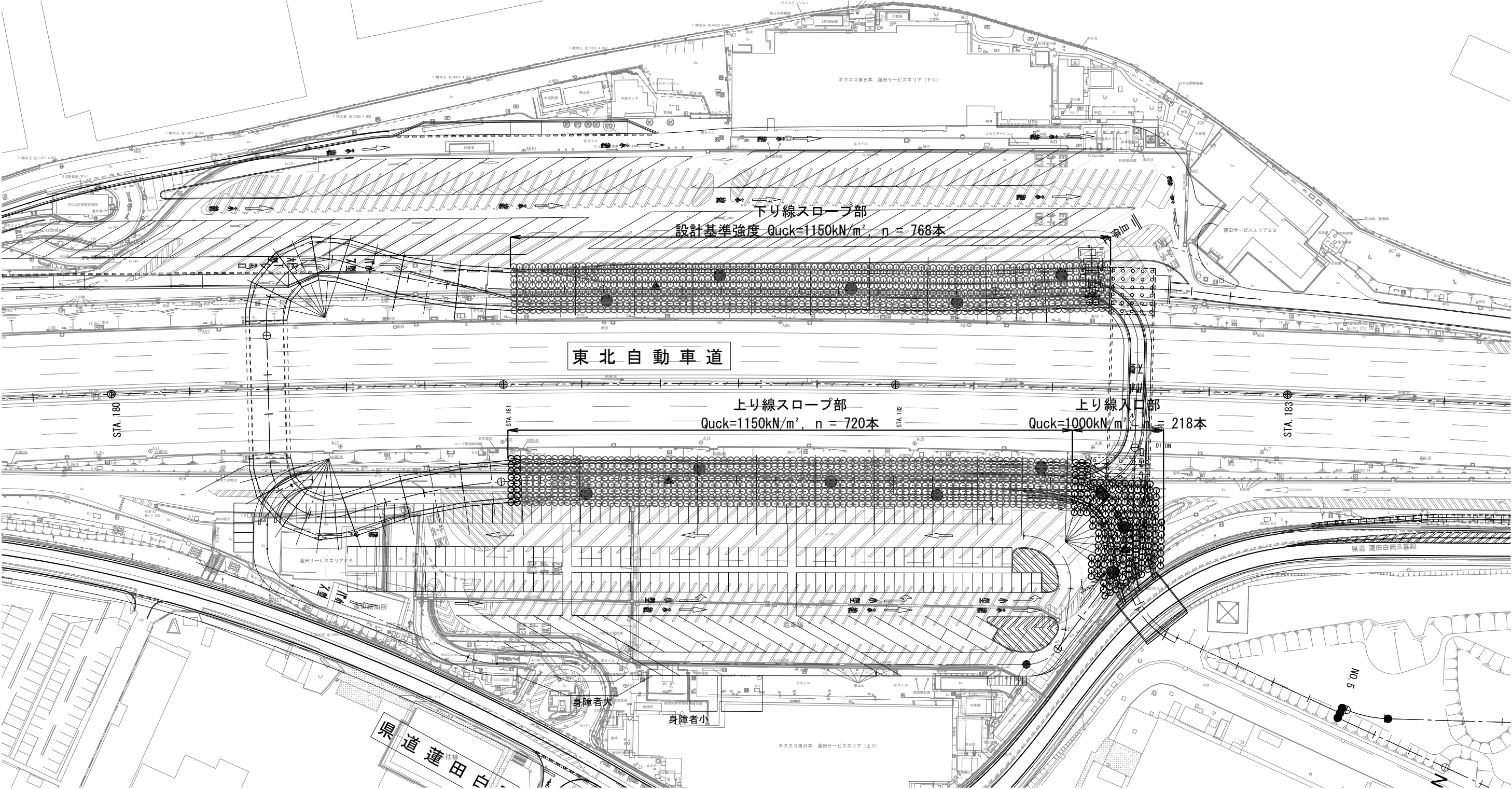
※(※)は率計上項目を示す。

工事車両泥落し費 数量表

単位：日

項 目	仕 様・規 格	数 量	蓮田サービスエリア		盛土場 工事用出入口
			下り線側 出口	上り線側 出入口	
高圧洗浄機	モーター式高圧洗浄機、 圧力：7.8MPa、吐出力：30.8L/min相当	台	1	1	1
発動発電機	ディーゼルエンジン、 5KVA	台	1	1	1
給水タンク	1000 L	機	1	1	1
敷鉄板	6,096×1,524×22	枚	4	4	4

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事				
図面の種類	工事用車両泥落とし平面図 (参考図)			
縮 尺	図示	図面番号	1 / 4	
設計会社名				
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所			

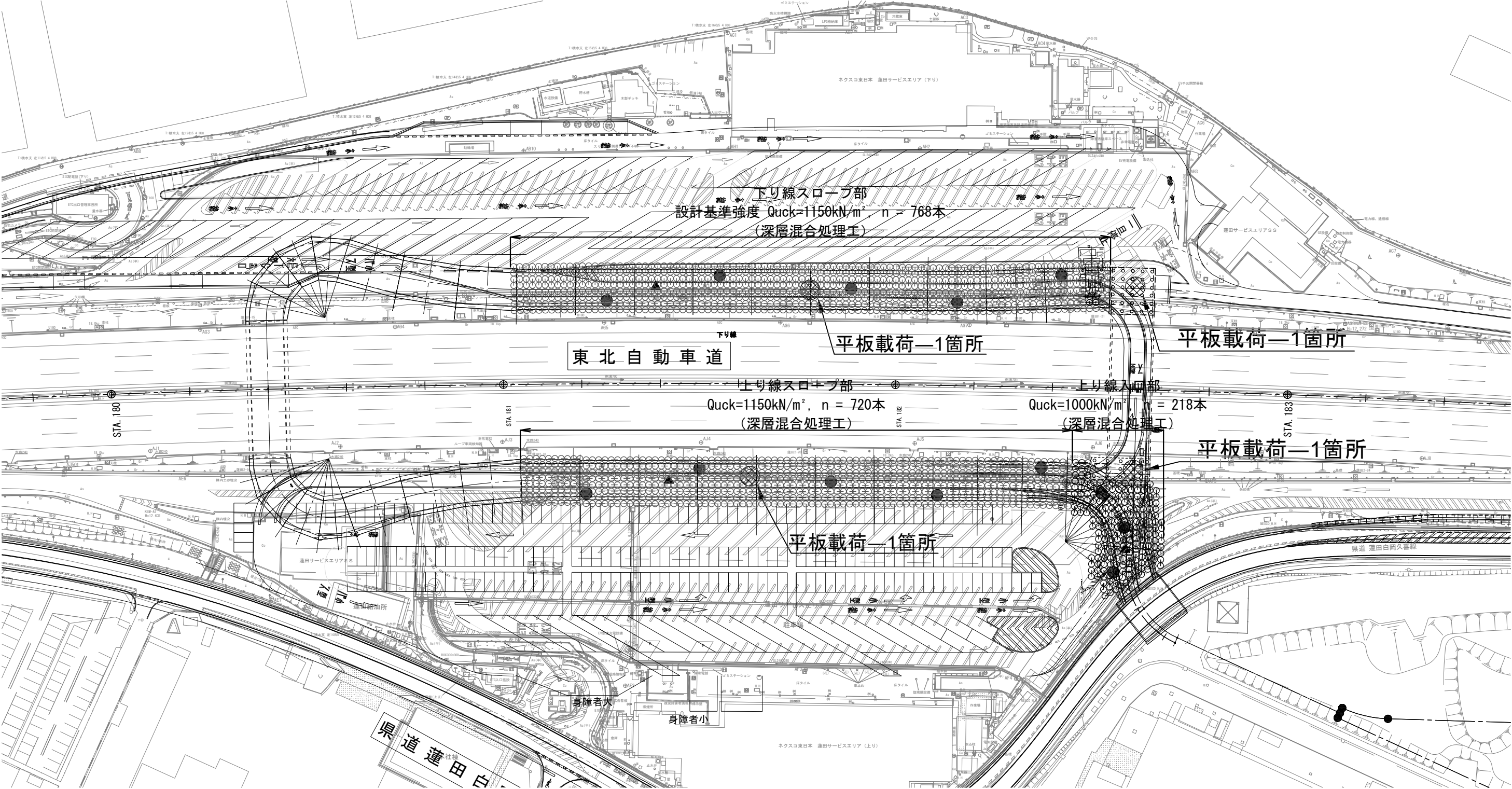


土質等試験数量表

項 目	仕 様・規 格	数 量	下り線スロープ部	上り線スロープ部	上り線入口部
室内土質試験（事前調査）	土の含水比試験 土の湿潤密度試験 土のpH試験 土の強熱減量試験	6シリーズ	2シリーズ	2シリーズ	2シリーズ
一軸圧縮試験（事前調査）	供試体 φ5cm, H:10cm	108シリーズ (216本)	36シリーズ (72本)	36シリーズ (72本)	36シリーズ (72本)
一軸圧縮試験（事後調査）	供試体 φ5cm, H:10cm	108シリーズ (216本)	45シリーズ (90本)	36シリーズ (72本)	27シリーズ (54本)

凡例
●：事後調査位置
▲：事前調査位置

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	土質等試験位置図（参考図）		
縮 尺	1:1000	図面番号	2 / 4
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		



地質調査等数量表

項 目	仕 様・規 格	数 量	下り線スロープ部 (深層混合処理工)	上り線スロープ部 (深層混合処理工)	上り線入口部 (深層混合処理工)	橋梁基礎工 A 1 橋台 (基礎杭)	橋梁基礎工 A 2 橋台 (基礎杭)
平板載荷試験		4箇所	1 箇所	1 箇所	—	1 箇所	1 箇所
調査ボーリング（事前調査）	φ86mm, ノンコア	23.6m	10.45m	8.45m	4.70m	—	—
サンプリング（事前調査）	シワールサンプリング	18本	6本	6本	6本	—	—
調査ボーリング（事後調査）	φ86mm, オールコア	153.7m	69.5m (5箇所×13.9m)	48.8m (4箇所×12.2m)	35.4m (3箇所×11.8m)	—	—

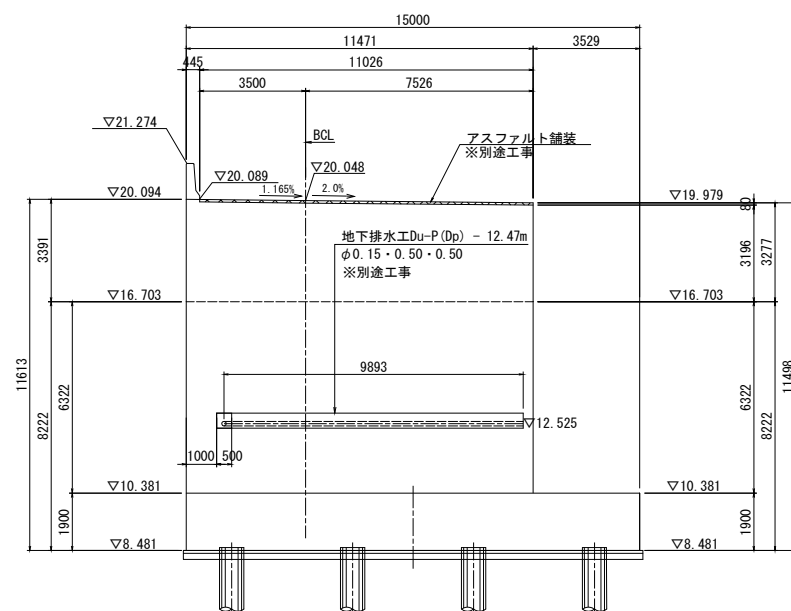
凡例

- ：平板載荷試験位置
- ：事後調査位置
- ：事前調査位置

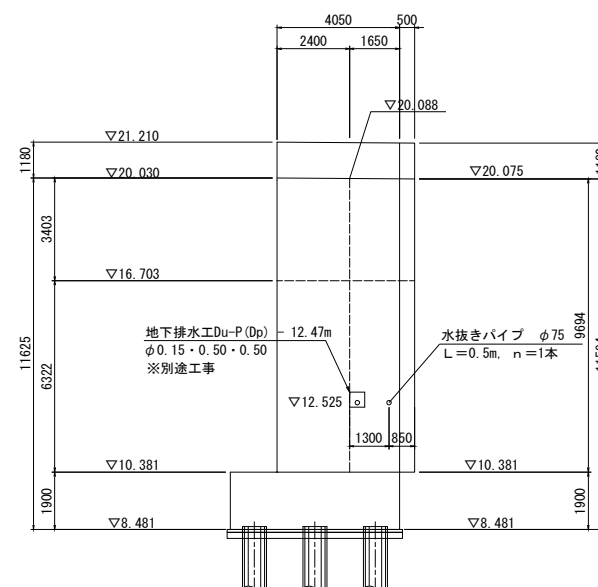
東北自動車道 運田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	地質調査等位置図（参考図）		
縮 尺	1:1000	図面番号	3 / 4
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

構造物水抜穴 一般図 (参考図) S=1:250
地下排水工 (A2橋台)

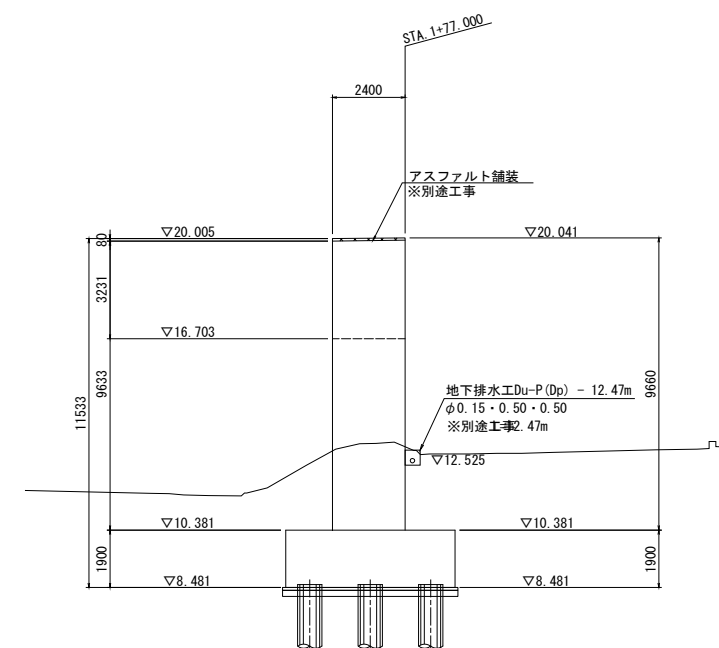
1 - 1



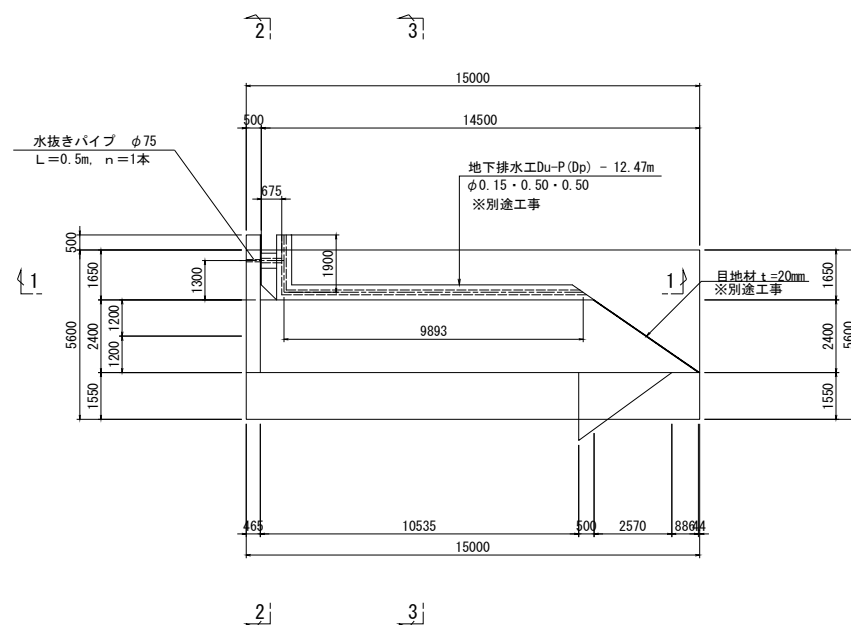
2 - 2



3 - 3



平面图



構造物水抜穴費 数量表

項 目	規 格	単 位	数 量	備 考
水抜きパイプ	VP75A	m	0.5	

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	構造物土抜く 一般図（参考図）		
縮 尺	1:250	図面番号	4 / 4
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工 事 務 所		

東北自動車道
蓮田サービスエリア（下り線）改築工事
契約参考図書
（率計上項目及び概算数量、図面）

令和 6年 5月

東日本高速道路株式会社 関東支社
さいたま工事事務所

率計上 概算数量表 - 1

区 分 \ 項 目		5－(1)	16－(23)					16－(24)			18－(17)			
		用排水溝	標識柱撤去工					標識板撤去工			構造物等取壊し工			
		Ev－B(A)	標識柱 A1	標識柱 A1(T)	標識柱 B1	標識柱 D1	標識柱 D1(T)	反射式A	反射式A(T)	反射式B1	コンクリート構造物取壊し			
											(Type A)	(Type A) (T)	(TypeB)	(TypeB) (T)
単位		m	基	基	基	基	基	m2	m2	m2	m3	m3	m3	m3
1	橋梁下部工													
	A1橋台													
	(下り線)													
2	橋梁下部工													
	A2橋台													
	(上り線)													
3	休憩施設													
	サービスエリア	237.4		2.0			7.0		5.6			12.2		144.0
	(下り線)													
4	休憩施設													
	サービスエリア	237.1	2.0		4.0	30.0		16.3		2.0	94.0		47.1	
	(上り線)													
5	本線													
	東北道本線													
	外環自動車道													
6	他PA等													
	羽生PA													
	岩槻臨時駐車ます													
	久喜白岡JCT仮置き場													
	合 計	474.5	2.0	2.0	4.0	30.0	7.0	16.3	5.6	2.0	94.0	12.2	47.1	144.0
	設計数量	475	2	2	4	30	7	16	6	2	94	12	47	144

率計上 概算数量表 - 2

区 分 \ 項 目		18－(17)					19－(2)							
		構造物等取壊し工					交通保安要員							
		アスファルト舗装版取壊し					交通監視員A1	交通監視員A2	交通監視員A3 (夜)	交通監視員A4	交通監視員A5	交通監視員A6	交通監視員A7	交通誘導警備員B
		(TypeA)	(TypeA)(T)	(TypeB)(T)	(TypeC)	(TypeC)(T)								
単位		m2	m2	m2	m2	m2	人・日	人・日	人・日	人・日	人・日	人・日	人・日	人・日
1	橋梁下部工													
	A1橋台							30.0						
	(下り線)													
2	橋梁下部工													
	A2橋台						26.0							
	(上り線)													
3	休憩施設													
	サービスエリア		1915.7	145.5		1,928.7				32.0	82.0	522.0		
	(下り線)													
4	休憩施設													
	サービスエリア	5,549.0			955.0									370.0
	(上り線)													
5	本線								4.0					
	東北道本線								4.0					
	外環自動車道													
6	他PA等												6.0	246.0
	羽生PA												6.0	
	岩槻臨時駐車ます													
	久喜白岡JCT仮置き場													246.0
	合 計	5,549.0	1,915.7	145.5	955.0	1,928.7	26.0	30.0	4.0	32.0	82.0	522.0	6.0	616.0
	設計数量	5,549	1,916	146	955	1,929	26	30	4	32	82	522	6	616

率計上 概算数量表 - 3

区 分 \ 項 目		特－（ ）	特－（ ）		特－（ ）					特－（ ）				
		仮排水工	グレーチング蓋撤去工		防護柵撤去工					植栽撤去工				
		A	A	A(T)	Gr－A－4E	Gr－A－4E (T)	Gr－B－4E	Gr－B－4E (T)	Gp－Bp－2B	樹木伐採 A	樹木伐採 A(T)	樹木伐採 B	樹木伐採 B(T)	樹木伐採 C
単位		m	枚	枚	m	m	m	m	m	本	本	本	本	本
1	橋梁下部工													
	A1橋台													
	(下り線)													
2	橋梁下部工													
	A2橋台													
	(上り線)													
3	休憩施設													
	サービスエリア			8.0		116.4		238.4			552.0		45.0	
	(下り線)													
4	休憩施設													
	サービスエリア	78	435.0		140.7		235.2		43.8	420.0		63.0		16.0
	(上り線)													
5	本線													
	東北道本線													
	外環自動車道													
6	他PA等													
	羽生PA													
	岩槻臨時駐車ます													
	久喜白岡JCT仮置き場													
	合 計	78.0	435.0	8.0	140.7	116.4	235.2	238.4	43.8	420.0	552.0	63.0	45.0	16.0
	設計数量	78	435	8	141	116	235	238	44	420	552	63	45	16

率計上 概算数量表 - 4

項 目 区 分		特一（ ）			特一（ ）						特一（ ）		特一（ ）	
		植栽撤去工			駐車場改良工						工事用出入口工		試掘工	
		樹木伐採 C(T)	樹木伐採 D	樹木伐採 D(T)	駐車場仮締切 A(T)	駐車場仮締切 B(T)	駐車場仮締切 C(T)	駐車場仮締切 D(T)	駐車場仮締切 E(T)	駐車場仮締切 F(T)	駐車場仮締切 G(T)	A	B	A
単位		本	本	本	回	回	回	回	回	回	箇所	箇所	m3	
1	橋梁下部工													
	A1橋台													
	(下り線)													
2	橋梁下部工													
	A2橋台													
	(上り線)													
3	休憩施設													
	サービスエリア	17.0		718.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	6.0		2	25.1
	(下り線)													
4	休憩施設													
	サービスエリア		738.0									1		10.2
	(上り線)													
5	本線													
	東北道本線													
	外環自動車道													
6	他PA等													4.8
	羽生PA													4.8
	岩槻臨時駐車ます													
	久喜白岡JCT仮置き場													
	合 計	17.0	738.0	718.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	6.0	1.0	2.0	40.1
	設計数量	17	738	718	2	2	1	1	1	1	6	1	2	40

率計上 概算数量表 - 5

区 分 \ 項 目		特一（ ）		特一（ ）				特一（ ）				特一（ ）		特一（ ）
		仮設案内標識設置撤去工		標識基礎撤去工				羽生PA改良工				本線標識改良工		横断幕設置撤去工
		A	B	標識基礎 F1	標識基礎 F2	標識基礎 F3	標識基礎 F3(T)	標識柱 D1(A)	標識板 反社式A	路面標示標準 型 C1(2)	標識撤去	あて板A(夜)	あて板B(夜)	A
単位		枚	基	箇所	箇所	箇所	箇所	基	m2	m2	m2	m2	m2	枚
1	橋梁下部工													
	A1橋台													
	(下り線)													
2	橋梁下部工													
	A2橋台													
	(上り線)													
3	休憩施設													
	サービスエリア	1	2				1.0							
	(下り線)													
4	休憩施設													
	サービスエリア			3.0	2.0	1.0								
	(上り線)													
5	本線											1.4	4.8	1
	東北道本線											1.4	4.8	
	外環自動車道													1
6	他PA等							2.0	5.7	10.8	3.6			
	羽生PA							2.0	5.7	10.8	3.6			
	岩槻臨時駐車ます													
	久喜白岡JCT仮置き場													
	合 計	1.0	2.0	3.0	2.0	1.0	1.0	2.0	5.7	10.8	3.6	1.4	4.8	1.0
	設計数量	1	2	3	2	1	1	2	6	11	4	1	5	1

率計上 概算数量表 - 6

区 分 \ 項 目		特一（ ）		特一（ ）			特一（ ）					
		横断幕設置撤去工		横断幕設置工			岩槻臨時駐車 場整備工					
		B	C	A	B	C	整備工					
単位		枚	枚	枚	枚	枚	式					
1	橋梁下部工											
	A1橋台											
	(下り線)											
2	橋梁下部工											
	A2橋台											
	(上り線)											
3	休憩施設											
	サービスエリア											
	(下り線)											
4	休憩施設											
	サービスエリア											
	(上り線)											
5	本線	1	1	1	1	1						
	東北道本線		1			1						
	外環自動車道	1		1	1							
6	他PA等						1					
	羽生PA											
	岩槻臨時駐車ます						1					
	久喜白岡JCT仮置き場											
	合 計	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0					
	設計数量	1	1	1	1	1	1					

率計上項目参考図 目次

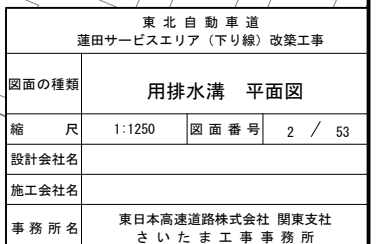
記号表	・ ・ ・	1
用排水溝平面図	・ ・ ・	2
構造物取壊し工 平面図（１）～（３）	・ ・ ・	3～5
構造物取壊し工 詳細図（１）～（３）	・ ・ ・	6～8
標識板撤去工平面図（１）～（３）	・ ・ ・	9～11
植栽撤去工平面図（１）～（13）	・ ・ ・	12～24
試掘工平面図	・ ・ ・	25
駐車場改良工平面図（１）～（４）	・ ・ ・	26～29
仮設工平面図（１）～（２）	・ ・ ・	30～31
仮設工構造図（１）～（４）	・ ・ ・	32～35
交通保安要員配置図（１）～（３）	・ ・ ・	36～38
蓮田サービスエリア（下り線）駐車ます縮小対策図（１）～（15）	・ ・ ・	39～53

記 号 表

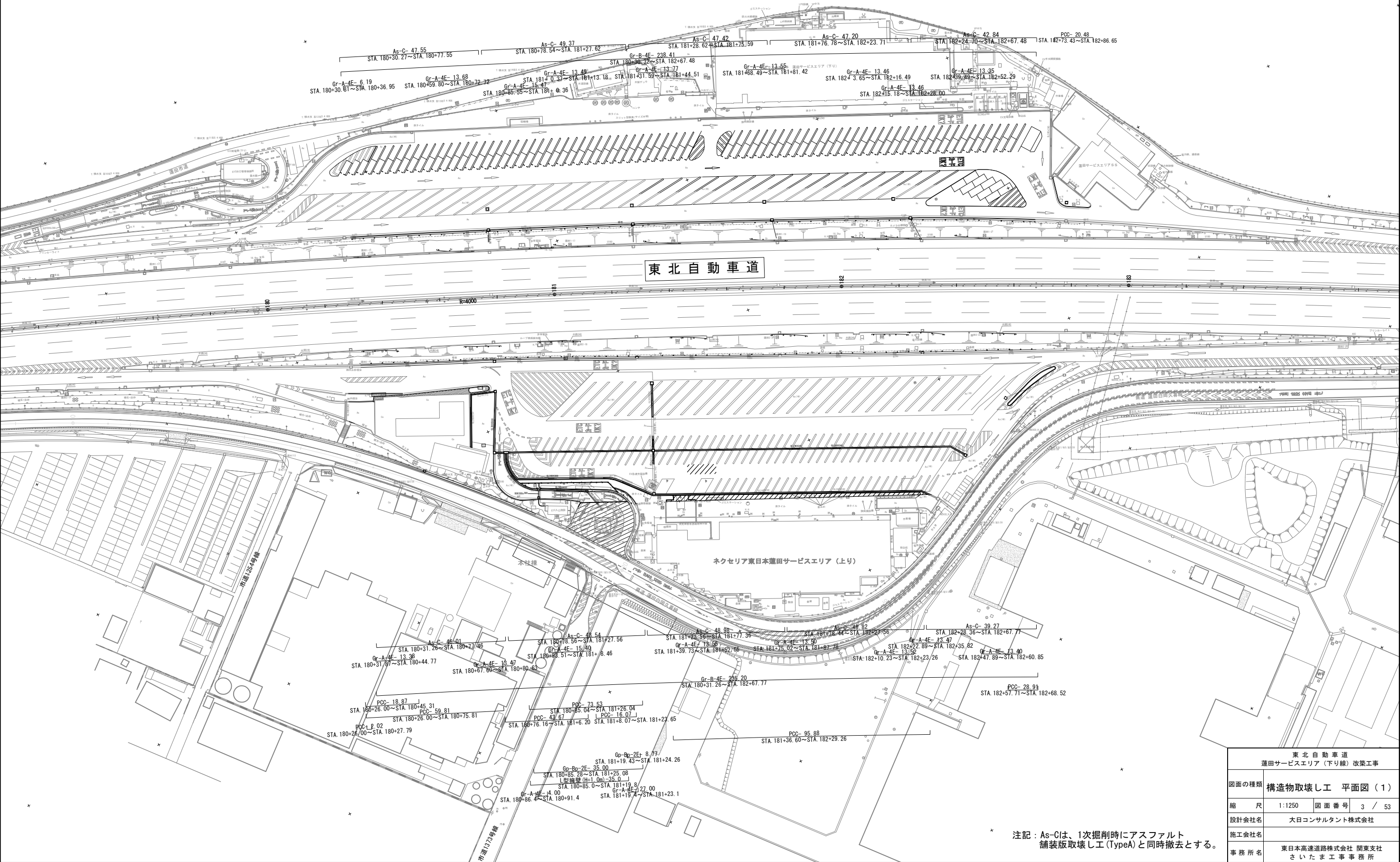
D：用排水構造物標準図集

注）摘要欄※印は標準図集参照

記 号			記 号 説 明	摘 要
用排水構造物工	用排水溝	Ev-B(A)	仮排水溝、盛土部（アスファルト乳剤）	※ 133

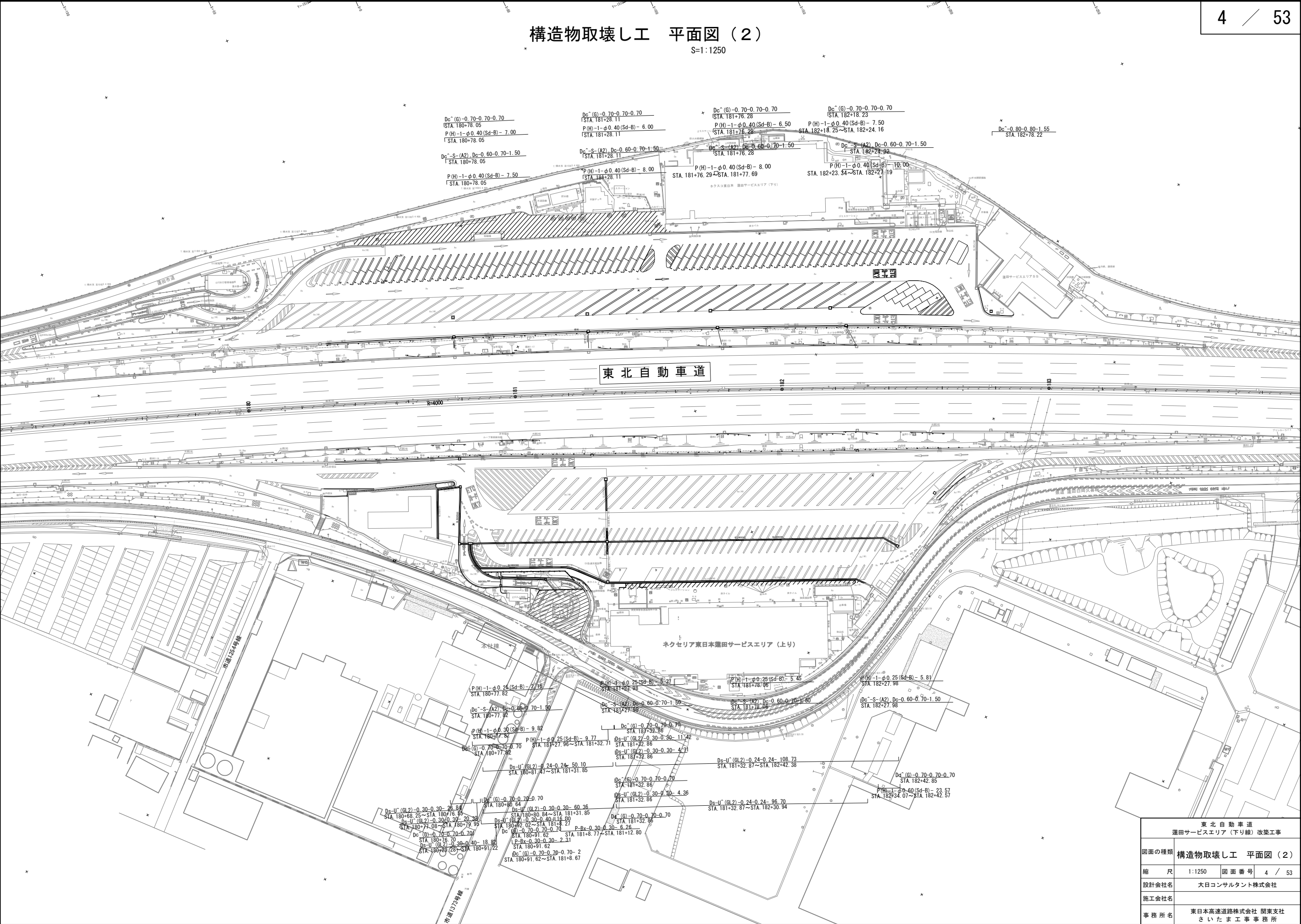


構造物取壊し工 平面図（１）
S=1:1250



東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	構造物取壊し工 平面図（１）		
縮 尺	1:1250	図 面 番 号	3 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

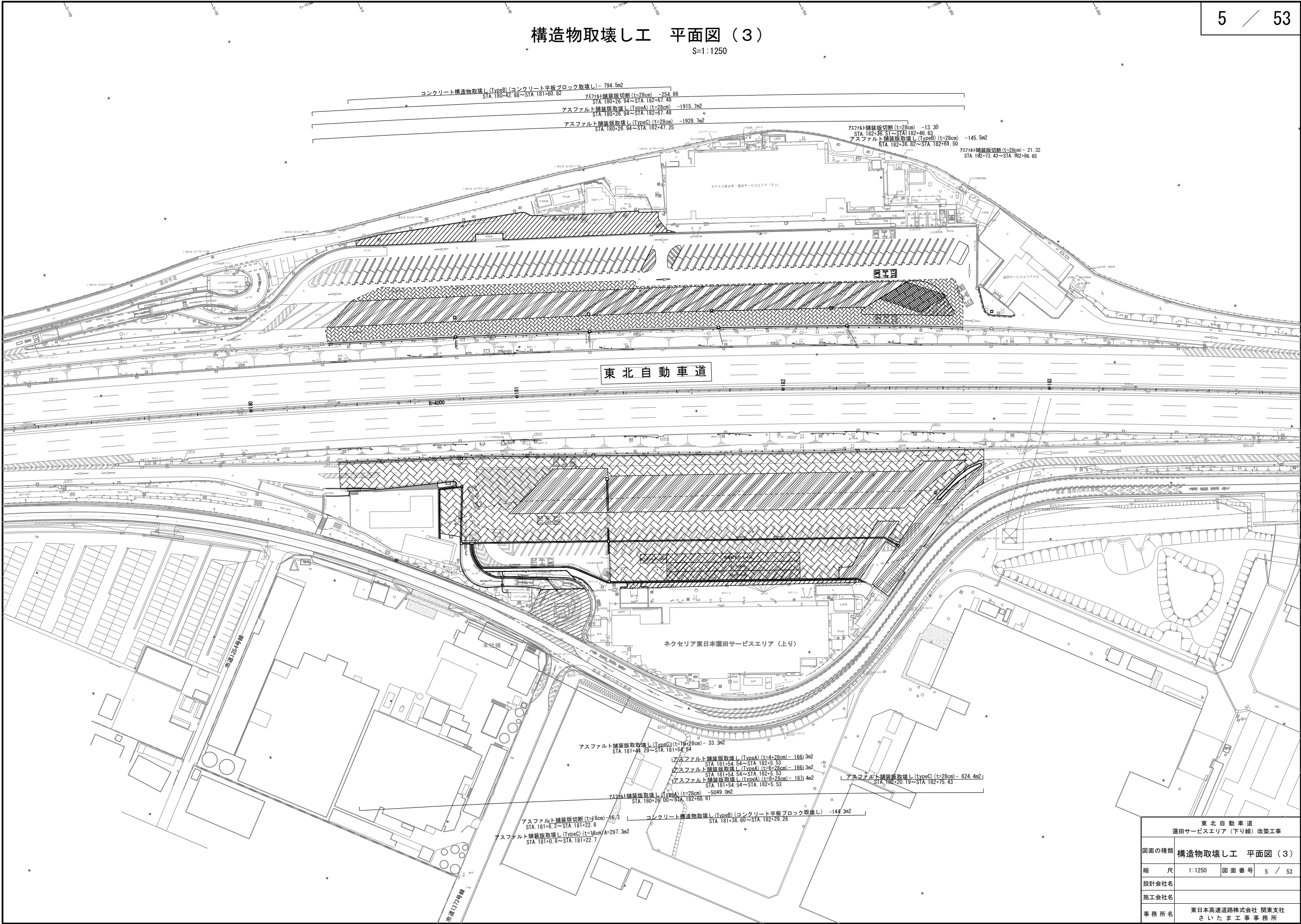
構造物取壊し工 平面図（２）
S=1:1250



東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	構造物取壊し工 平面図（２）		
縮 尺	1:1250	図 面 番 号	4 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

構造物取壊し工 平面図（3）

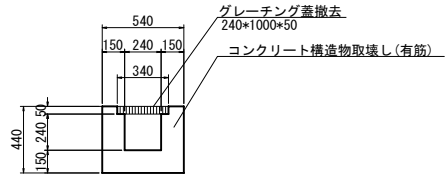
S=1:1250



東北自動車道 運田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	構造物取壊し工 平面図（3）		
縮尺	1:1250	図面番号	5 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

構造物取壊し工 詳細図（１）

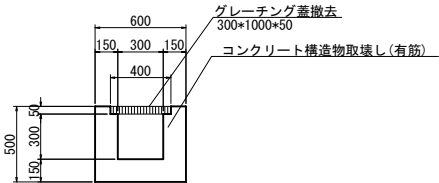
Ds-U^ (GL2) -0. 24-0. 24
S=1:50



数 量 表					1m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	有筋	m3	0. 16		
グレーチング蓋撤去	240*1000*50	枚	1	35. 5kg/枚	

※グレーチング蓋撤去後は、岩槻資材置場へ運搬

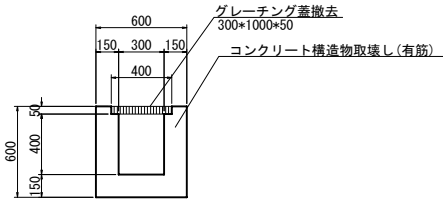
Ds-U^ (GL2) -0. 30-0. 30
S=1:50



数 量 表					1m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	有筋	m3	0. 19		
グレーチング蓋撤去	300*1000*50	枚	1	38. 5kg/枚	

※グレーチング蓋撤去後は、岩槻資材置場へ運搬

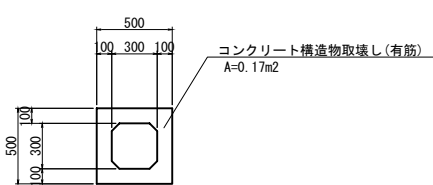
Ds-U^ (GL2) -0. 30-0. 40
S=1:50



数 量 表					1m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	有筋	m3	0. 22		
グレーチング蓋撤去	300*1000*50	枚	1	38. 5kg/枚	

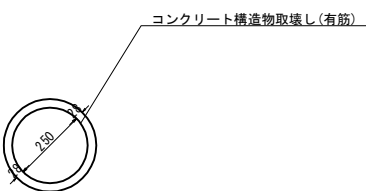
※グレーチング蓋撤去後は、岩槻資材置場へ運搬

P-Bx-0. 30-0. 30
S=1:50



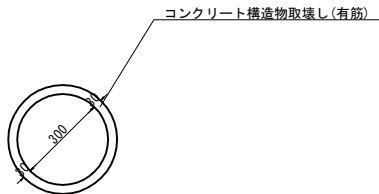
数 量 表					1m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	有筋	m3	0. 17		

P (H) -1-φ0. 25 (Sd-B)
S=1:25



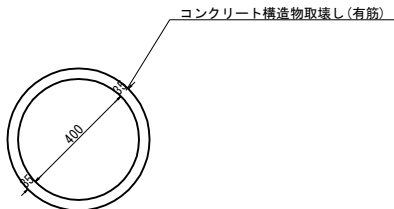
数 量 表					1m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	有筋	m3	0. 03		

P (H) -1-φ0. 30 (Sd-B)
S=1:25



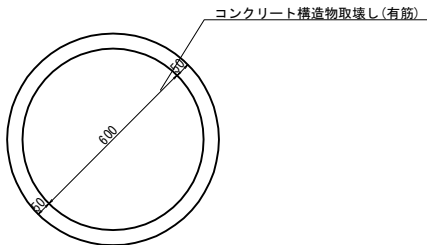
数 量 表					1m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	有筋	m3	0. 03		

P (H) -1-φ0. 40 (Sd-B)
S=1:25



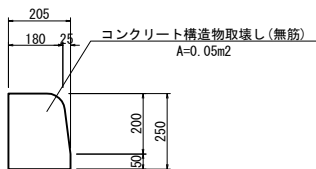
数 量 表					1m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	有筋	m3	0. 05		

P (H) -1-φ0. 60 (Sd-B)
S=1:25



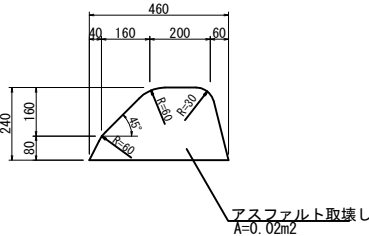
数 量 表					1m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	有筋	m3	0. 10		

PCC
S=1:25



数 量 表					1m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	無筋	m3	0. 05		

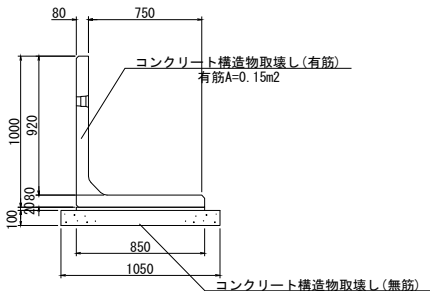
As-C
S=1:50



数 量 表					1m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
7x7x7針縁石	取壊し	m3	0. 02		

L型擁壁

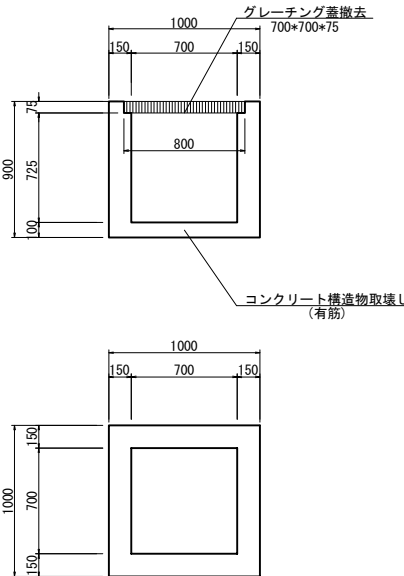
S=1:50



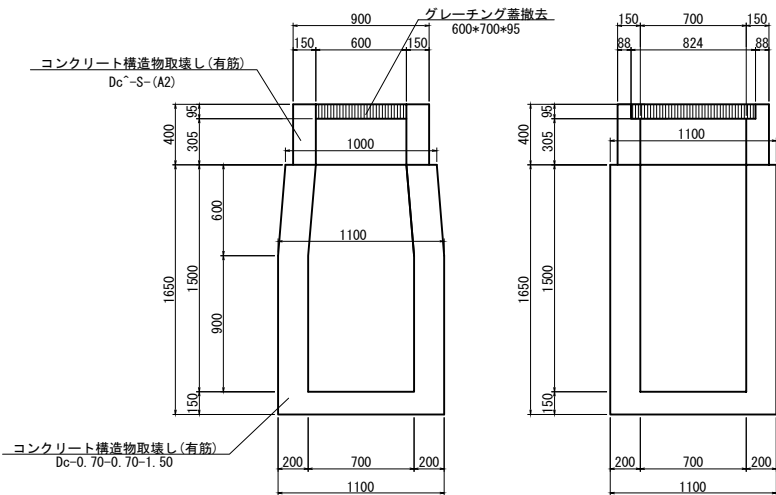
数 量 表					1m当り
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	無筋	m3	0. 12		
コンクリート取壊し	有筋	m3	0. 15		

東 北 自 動 車 道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事				
図面の種類	構造物取壊し工 詳細図（１）			
縮 尺	図示	図面番号	6 / 53	
設計会社名	大日コンサルタント株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工 事 務 所			

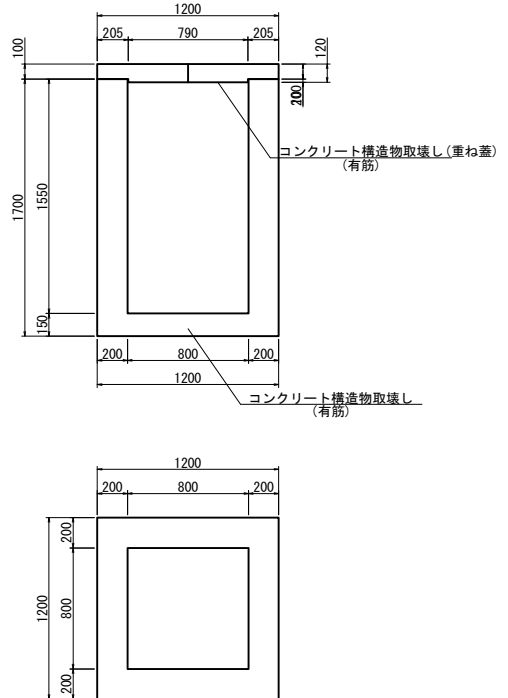
構造物取壊し工 詳細図 (2)

$$\hat{D}_c(G) = 0.70 - 0.70 - 0.70$$


Dc⁺-S-(A2), Dc-0.60-0.70-1.50
S=1:50



$D_c^{\wedge} - 0.80 - 0.80 - 1.55$



数量表 1箇所当!

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
コンクリート取壊し	有筋	m3	0.50	
グレーチング蓋撤去	700*700*75	枚	1	55.3kg/枚

※グレーチング蓋撤去後は、岩槻資材置場へ運搬

数量表

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
コンクリート取壊し	有筋	m3	1.43	
グレーチング蓋撤去	600*700*95	枚	1	141kg/枚

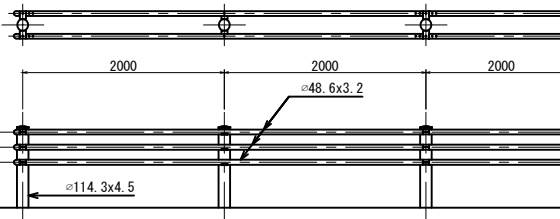
※グレーチング蓋撤去後は、岩槻資材置場へ運搬

数量表 1箇所当

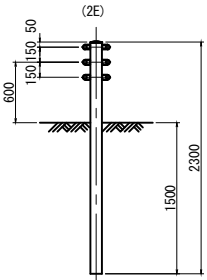
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
コンクリート取壊し	有筋	m3	1.53	

Gp-Bp-2

組立図 S=1:30



断面图 S=1:30



数量表 1m当量

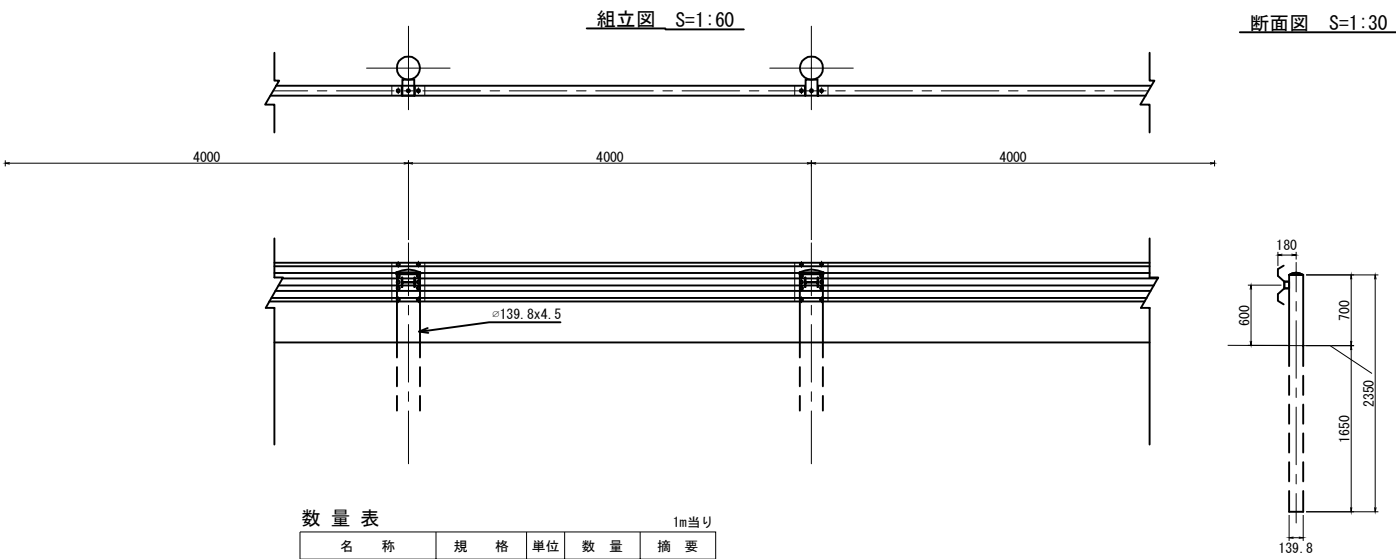
名 称	規 格	單位	数 量	摘 要
転落防止柵撤去	Gp-B-2E	kg	28.0	

※撤去後は、岩槻資材置場へ運搬

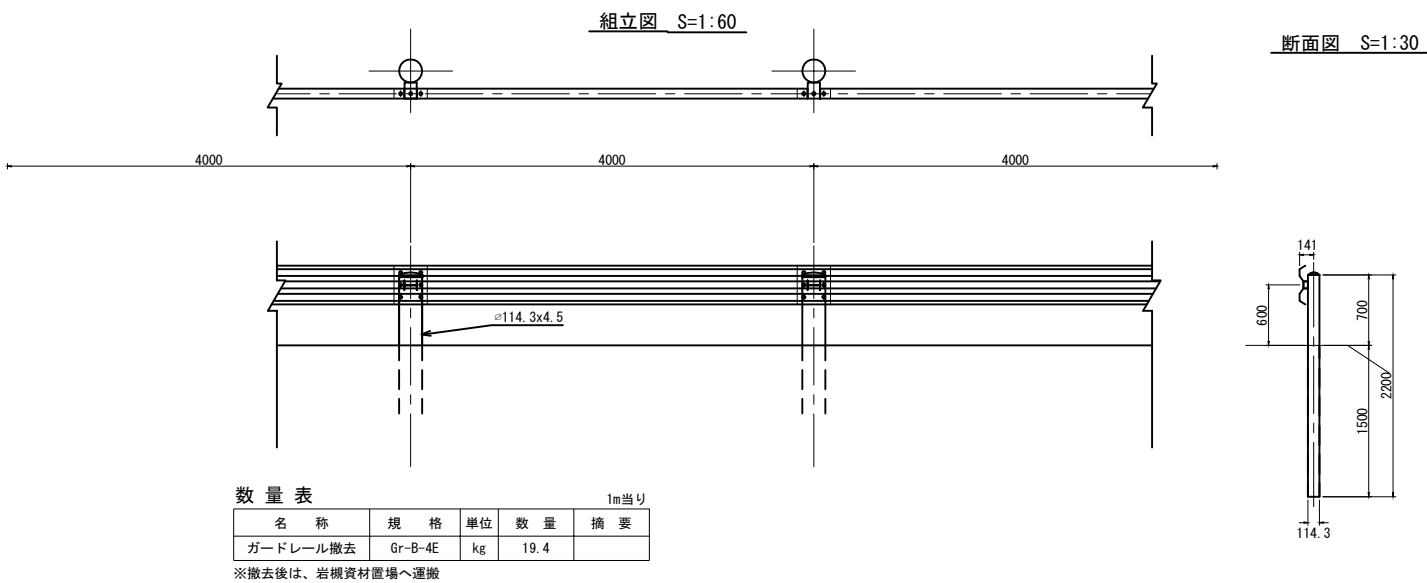
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	構造物取壊し工 詳細図（２）		
縮 尺	図示	図面番号	7 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

構造物取壊し工 詳細図（3）

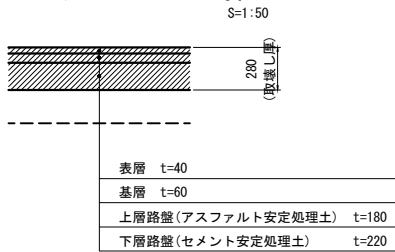
Gr-A-4E



Gr-B-4E



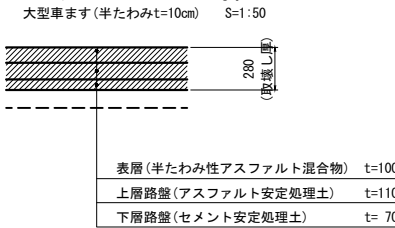
アスファルト舗装版取壊し (TypeA) (t=28cm)



数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
アスファルト取壊し		m3	0.28	

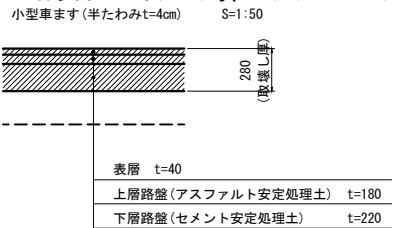
アスファルト舗装版取壊し (TypeB) (t=28cm)



数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
アスファルト取壊し		m3	0.28	

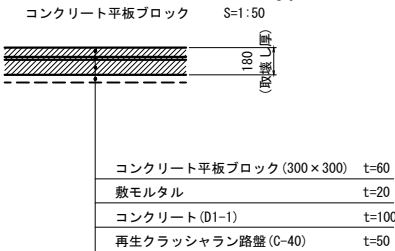
アスファルト舗装版取壊し (TypeC) (t=28cm)



数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
アスファルト取壊し		m3	0.28	

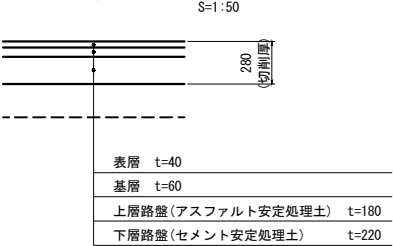
コンクリート構造物取壊し (TypeB)



数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート取壊し	無筋	m3	0.18	

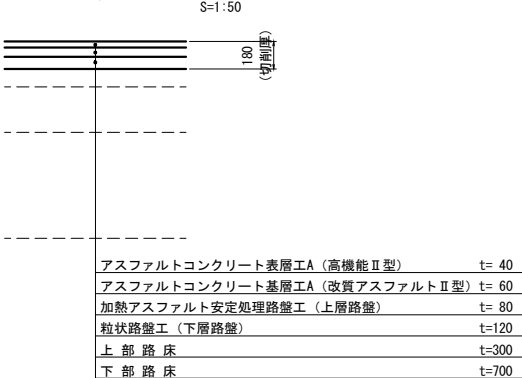
アスファルト舗装版切断 (t=28cm)



数量表

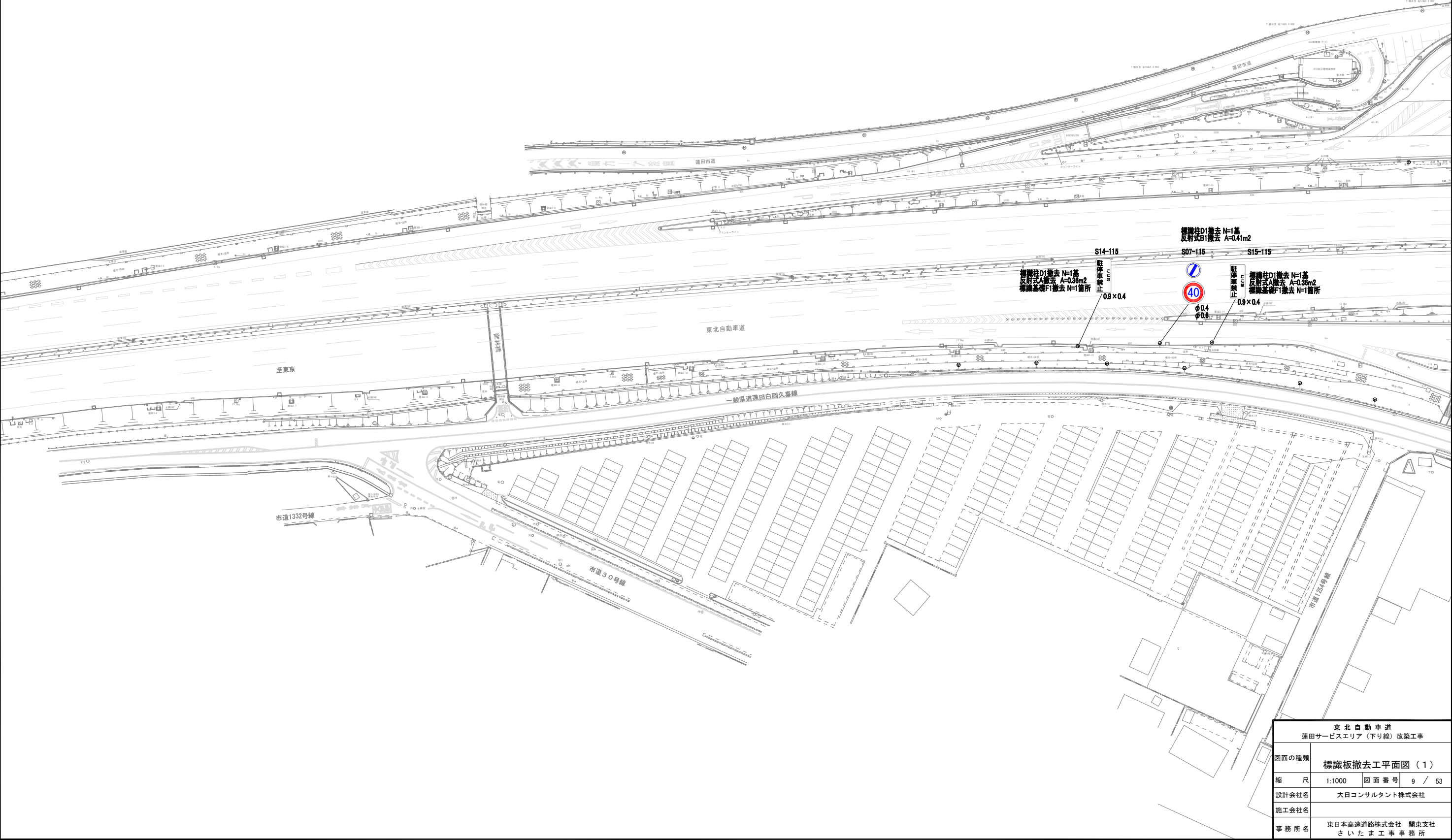
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
アスファルト切断		m2	0.28	

アスファルト舗装版切断 (t=18cm)



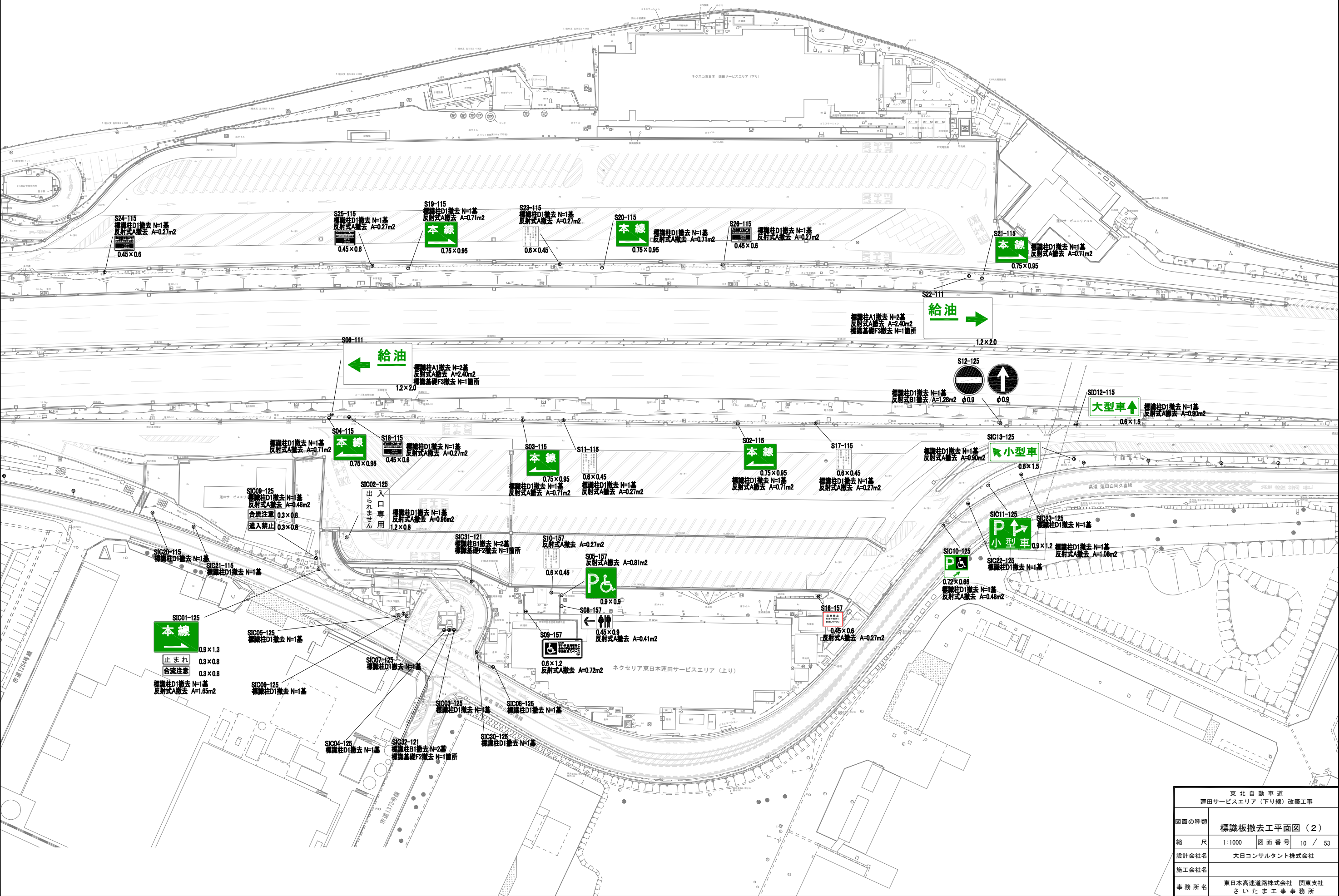
数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
アスファルト切断		m2	0.18	

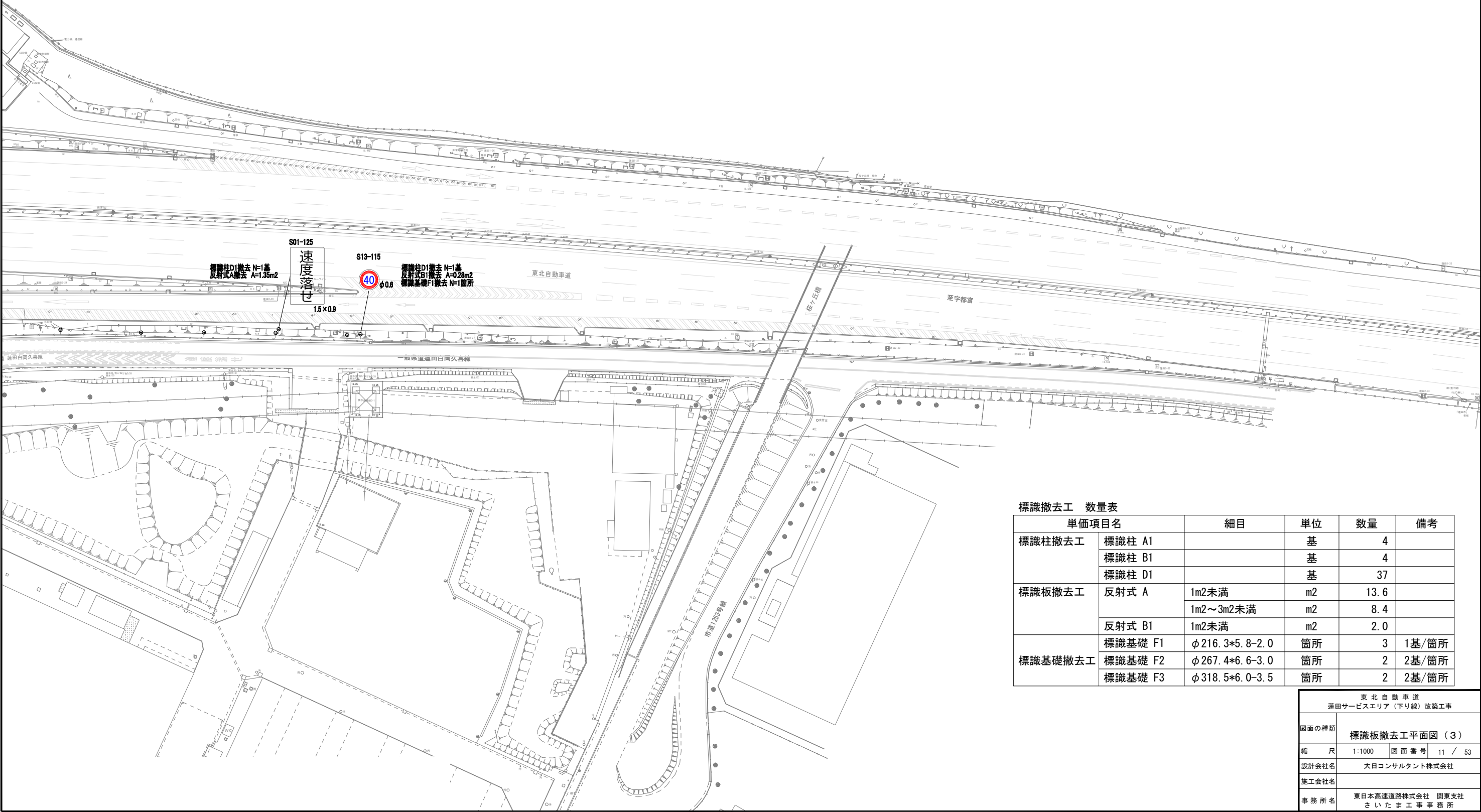


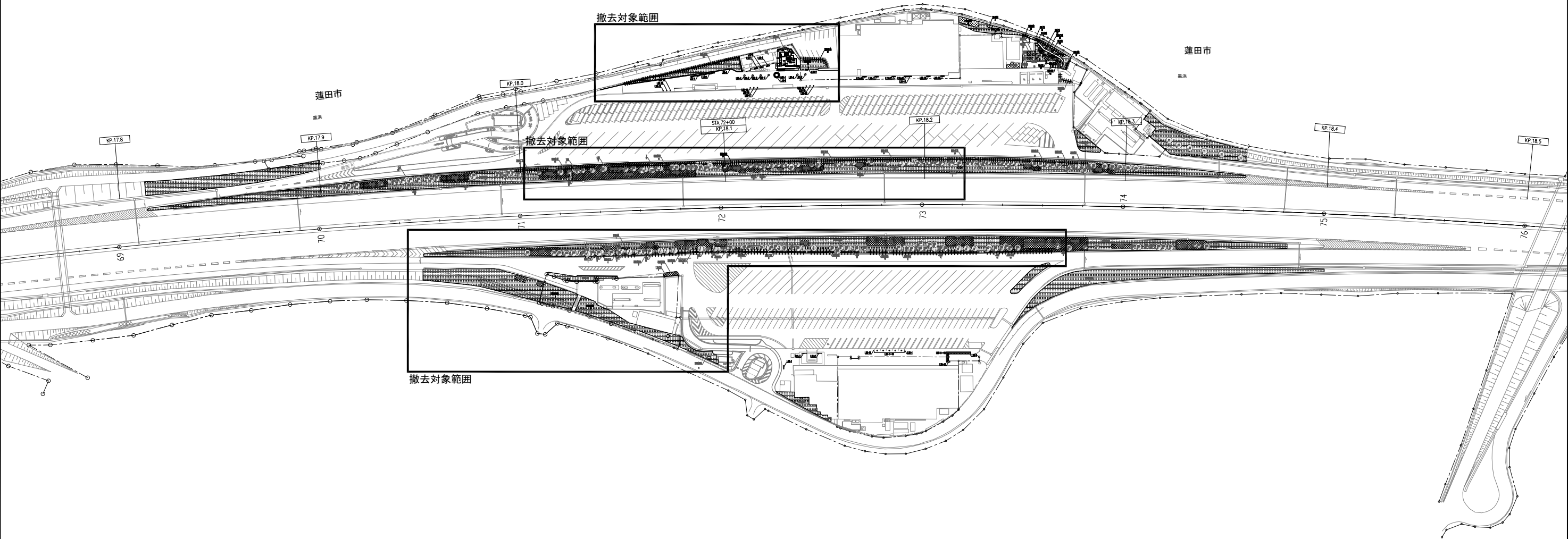
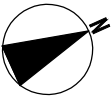
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	標識板撤去工平面図（１）		
縮 尺	1:1000	図 面 番 号	9 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

標識板撤去工平面図（2）



東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事	
図面の種類	標識板撤去工平面図（2）
縮尺	1:1000 図面番号 10 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社
事務所名	さいたま工事事務所



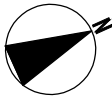


樹木撤去 数量表

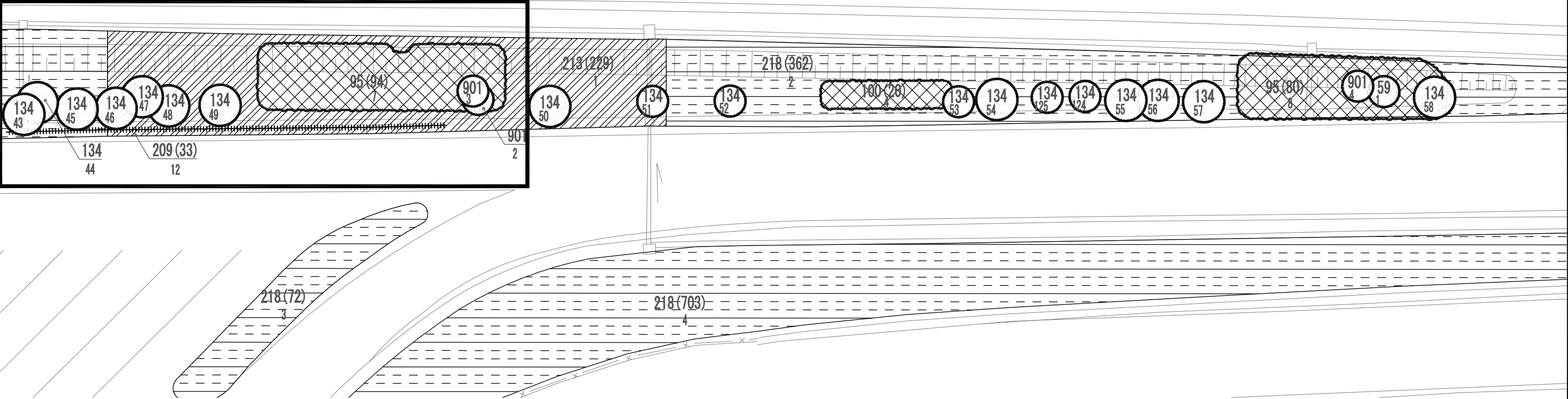
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	972	幹周リ20cm未満
樹木伐採	B	本	108	幹周リ20cm以上30cm未満
樹木伐採	C	本	33	幹周リ60cm以上90cm未満
樹木伐採	D	本	1456	樹高150cm未満の低木
植栽処分量	A	m ³	39.3	木材の積込、運搬、処分

※植栽処分量については、国土交通省関東地方整備局 関東地区用地対策連絡協議会
損失補償算定標準書 立竹木・立毛編を引用

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）工事			
図面の種類	植栽撤去工平面図（１）		
縮 尺	1:1000	図 面 番 号	12 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		



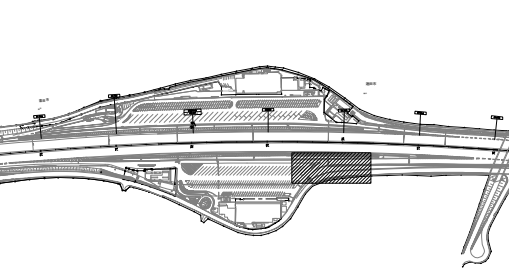
撤去対象範囲



樹木撤去 数量表（ブロック1）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	66	
樹木伐採	B	本	7	
樹木伐採	C	本	0	
樹木伐採	D	本	0	

KEY図

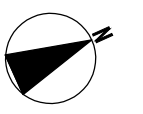


個別 番号	枝番	種別	構造 位置	機能（目的）	樹種・種類	形状 （高さ） （m）	寸法 （幅・径） （m）	寸法 （深さ） （m）	数量				備考	固定資産番号	事業 区分	現地照 合番号	撤去対象			
									本・基	m	m ²	枚					樹木 伐採 A	樹木 伐採 B	樹木 伐採 C	樹木 伐採 D
59	1	独立木B	外側分離帯	修景	トウネズミモチ	4.0			1						H0	2				
95	7	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.6					94				H0					
95	8	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.5					80				H0					
100	4	低木	外側分離帯	修景	サツキツツジ	1.5					20				H0					
134	43	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	19	1			
134	44	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	18	1			
134	45	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	17	1			
134	46	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	16	1			
134	47	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	15	1			
134	48	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	14	1			
134	49	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	13	1			
134	50	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						H0	12				
134	51	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	3.0			1						H0	11				
134	52	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0			1						H0	10				
134	53	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0			1						H0	9				
134	54	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						H0	8				
134	55	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						H0	5				
134	56	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						H0	4				
134	57	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						H0	3				
134	58	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0			1						H0	1				
134	124	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0			1						H0	6				
134	125	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	7				
209	12	列植	外側分離帯	遮蔽	列植 常緑広葉樹	3.0	1.0			33			レッドロビン, 1本/0.5m		H0		66			
213	1	地被類	外側分離帯	侵食防止	ササ類						229				H0					
218	2	草地	外側分離帯	侵食防止	草地						362				H0					
218	3	草地	駐車場・アイランド	侵食防止	草地						72				H0					
218	4	草地	入口園地部	侵食防止	草地						703				H0					
901	2	独立木B	外側分離帯	なし	侵入木（独立木）	4.0			1				アカメガシワ		H0					
901	3	独立木B	外側分離帯	なし	侵入木（独立木）	4.0			1				エノキ		H0					
901	4	独立木B	外側分離帯	なし	侵入木（独立木）	4.0			1				エノキ		H0					
合計																	66	7	0	0

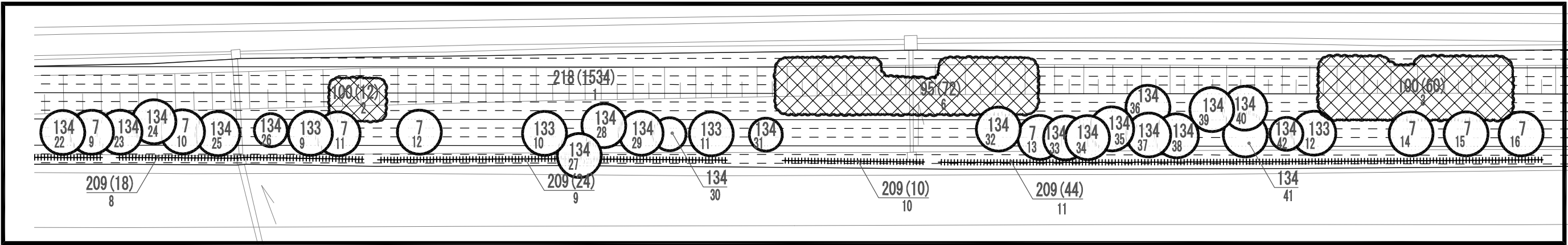
※ は、撤去対象範囲を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	植栽撤去工平面図（2）		
縮 尺	1:500	図 面 番 号	13 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

植栽撤去工 平面図（3）



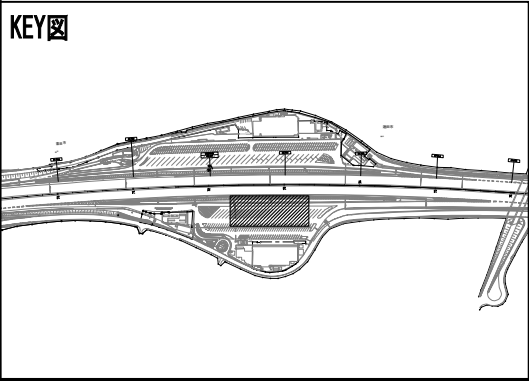
撤去対象範囲




樹木撤去 数量表（ブロック2）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	192	
樹木伐採	B	本	25	
樹木伐採	C	本	8	
樹木伐採	D	本	288	

KEY図



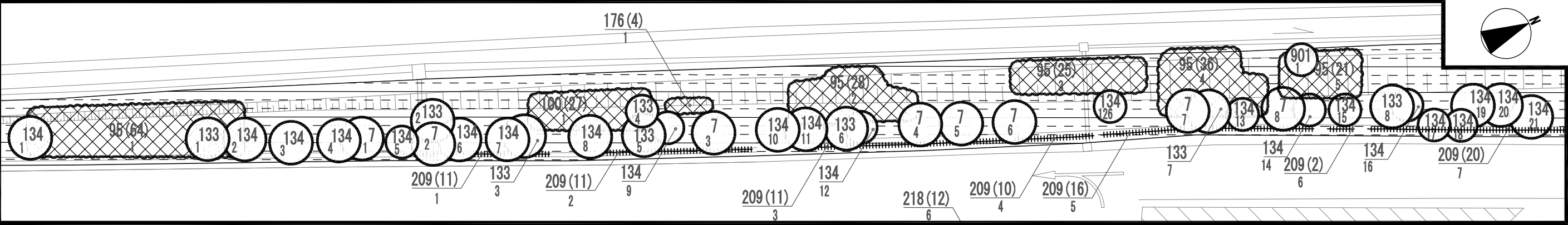
個別 番号	枝番	種別	構造 位置	機能（目的）	樹種・種類	形状 (高さ) (m)	寸法 (幅・径) (m)	寸法 (深さ) (m)	数量				備考	固定資産番号	事業 区分	現地照 合番号	撤去対象			
									本・基	m	m ²	枚					樹木 伐採 A	樹木 伐採 B	樹木 伐採 C	樹木 伐採 D
7	7	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	15.0	0.70		1						H0	65			1	
7	8	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	9.0	0.70		1						H0	62			1	
7	9	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	10.0	0.70		1						H0	51			1	
7	10	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	8.0	0.70		1						H0	48			1	
7	11	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	5.0	0.70		1						H0	44			1	
7	12	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	9.0	0.70		1						H0	43			1	
7	13	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	10.0	0.70		1						H0	34			1	
7	14	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	9.0	0.70		1						H0	22			1	
7	15	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	9.0	0.70		1						H0	21			1	
7	16	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	9.0	0.70		1						H0	20			1	
95	6	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.3					72		1本/0.5m2		H0					144
100	2	低木	外側分離帯	修景	サツキツツジ	0.7					12		1本/0.5m2		H0					24
100	3	低木	外側分離帯	修景	サツキツツジ	1.3					60		1本/0.5m2		H0					120
133	9	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	8.0	0.25		1						H0	45		1		
133	10	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	6.0	0.25		1						H0	42		1		
133	11	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	8.0	0.25		1						H0	37		1		
133	12	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	10.0	0.25		1						H0	23		1		
134	22	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	52		1		
134	23	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0	0.25		1						H0	50		1		
134	24	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0	0.25		1						H0	49		1		
134	25	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	47		1		
134	26	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	46		1		
134	27	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	41		1		
134	28	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						H0	40		1		
134	29	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						H0	39		1		
134	30	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	38		1		
134	31	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	36		1		
134	32	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	35		1		
134	33	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						H0	33		1		
134	34	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	32		1		
134	35	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	31		1		
134	36	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	29		1		
134	37	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	30		1		
134	38	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0	0.25		1						H0	28		1		
134	39	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	27		1		
134	40	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	26		1		
134	41	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	25		1		
134	42	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	24		1		
209	8	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	2.5	1.0			18			レッドロビン.1本/0.5m		H0		36			
209	9	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	2.5	1.0			24			レッドロビン.1本/0.5m		H0		48			
209	10	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	2.5	1.0			10			レッドロビン.1本/0.5m		H0		20			
209	11	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	3.0	1.0			44			レッドロビン.1本/0.5m		H0		88			
218	1	草地	外側分離帯	侵食防止	草地						1,534				H0					
合計																	192	25	10	288

※  は、撤去対象範囲を示す。

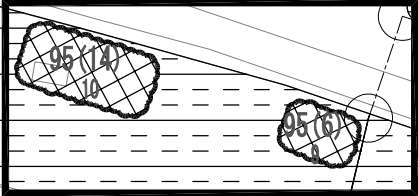
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事	
図面の種類	植栽撤去工平面図（3）
縮 尺	1:500 図 面 番 号 14 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所

植栽撤去工 平面図（４）

撤去対象範囲



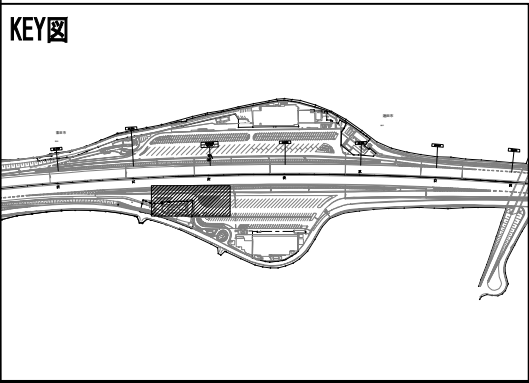
撤去対象範囲



樹木撤去 数量表（ブロック３）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	162	
樹木伐採	B	本	31	
樹木伐採	C	本	8	
樹木伐採	D	本	450	

KEY図

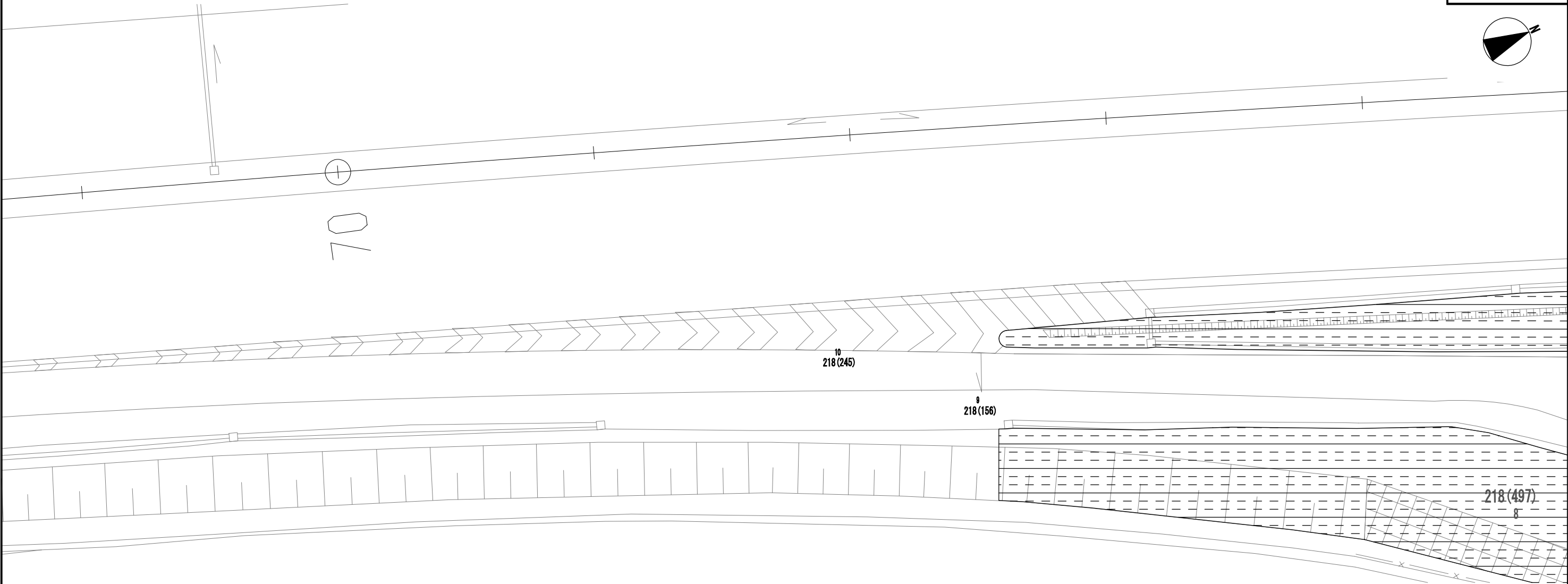
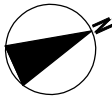


個別 番号	枝番	種別	構造 位置	機能（目的）	樹種・種類	形状 （高さ） （m）	寸法 （幅・径） （m）	寸法 （深さ） （m）	数量				備考	固定資産番号	事業 区分	現地照 合番号	撤去対象			
									本・基	m	m ²	枚					樹木 伐採 A	樹木 伐採 B	樹木 伐採 C	樹木 伐採 D
7	1	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	8.0	0.70		1						H0	85			1	
7	2	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	10.0	0.70		1						H0	83			1	
7	3	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	8.0	0.70		1						H0	74			1	
7	4	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	11.0	0.70		1						H0	69			1	
7	5	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	9.0	0.70		1						H0	68			1	
7	6	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	13.0	0.70		1						H0	67			1	
7	7	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	15.0	0.70		1						H0	65			1	
7	8	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	9.0	0.70		1						H0	62			1	
95	1	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	2.2					64				H0					128
95	2	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.1					28				H0					56
95	3	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.6					25				H0					50
95	4	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.8					36		1本/0.5m2		H0					72
95	5	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.5					21		1本/0.5m2		H0					42
95	9	低木	外周のり面	修景	オオムラサキツツジ	1.9					6				H0					12
95	10	低木	外周のり面	修景	オオムラサキツツジ	1.3					14				H0					28
100	1	低木	外側分離帯	修景	サツキツツジ	0.9					27				H0					54
133	1	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	7.0	0.25		1						H0	89		1		
133	2	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	7.0	0.25		1						H0	82		1		
133	3	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	7.0	0.25		1						H0	79		1		
133	4	独立木B	外側分離帯	修景	サクラ	3.0	0.25		1						H0	77		1		
133	5	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	8.0	0.25		1						H0	76		1		
133	6	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	8.0	0.25		1						H0	71		1		
133	7	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	11.0	0.25		1						H0	64		1		
133	8	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	8.0	0.25		1						H0	59		1		
134	1	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0	0.25		1						H0	90		1		
134	2	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						H0	88		1		
134	3	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	87		1		
134	4	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	86		1		
134	5	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	84		1		
134	6	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	81		1		
134	7	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	80		1		
134	8	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0	0.25		1						H0	78		1		
134	9	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	75		1		
134	10	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						H0	73		1		
134	11	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						H0	72		1		
134	12	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	3.0	0.25		1				半枯れ		H0	70		1		
134	13	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	63		1		
134	14	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	61		1		
134	15	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	60		1		
134	16	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	58		1		
134	17	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	57		1		
134	18	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						H0	56		1		
134	19	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	55		1		
134	20	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	54		1		
134	21	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	53		1		
134	126	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	3.0	0.25		1						H0	66		1		
175	1	低木	出口側地帯（GS含む）	修景	シモツケ	1.8			1				シジミバナ		H0					1
176	1	低木	外側分離帯	修景	ドウダンツツジ	1.6					4				H0					7
209	1	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	2.0	1.0			11			レッドロビン, 1本/0.5m		H0		22			
209	2	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	2.5	1.0			11			レッドロビン, 1本/0.5m		H0		22			
209	3	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	2.5	1.0			11			レッドロビン, 1本/0.5m		H0		22			
209	4	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	1.5	1.0			10			レッドロビン, 1本/0.5m		H0		20			
209	5	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	2.5	1.0			16			レッドロビン, 1本/0.5m		H0		32			
209	6	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	2.0	1.0			2			レッドロビン, 1本/0.5m		H0		4			
209	7	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	2.5	1.0			20			レッドロビン, 1本/0.5m		H0		40			
218	6	草地	出口側地帯（GS含む）	侵食防止	草地						12				H0					
218	7	草地	出口側地帯（GS含む）	侵食防止	草地						73				H0					
901	1	独立木B	外側分離帯	なし	侵入木（独立木）	4.0	0.20		1				アカメガシワ		H0			1		
																合計	162	31	8	450

※ は、撤去対象範囲を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事	
図面の種類	植栽撤去工平面図（４）
縮 尺	1:500 図 面 番 号 15 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所

植栽撤去工 平面図（5）

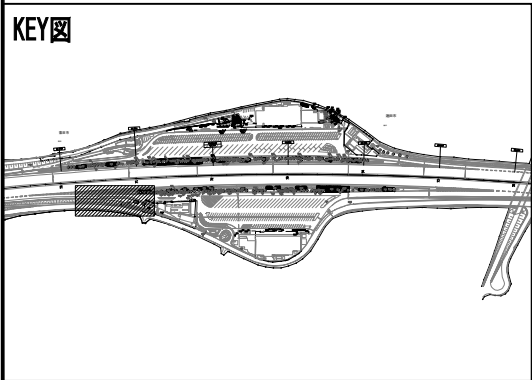


樹木撤去 数量表（ブロック4）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	0	
樹木伐採	B	本	0	
樹木伐採	C	本	0	
樹木伐採	D	本	0	

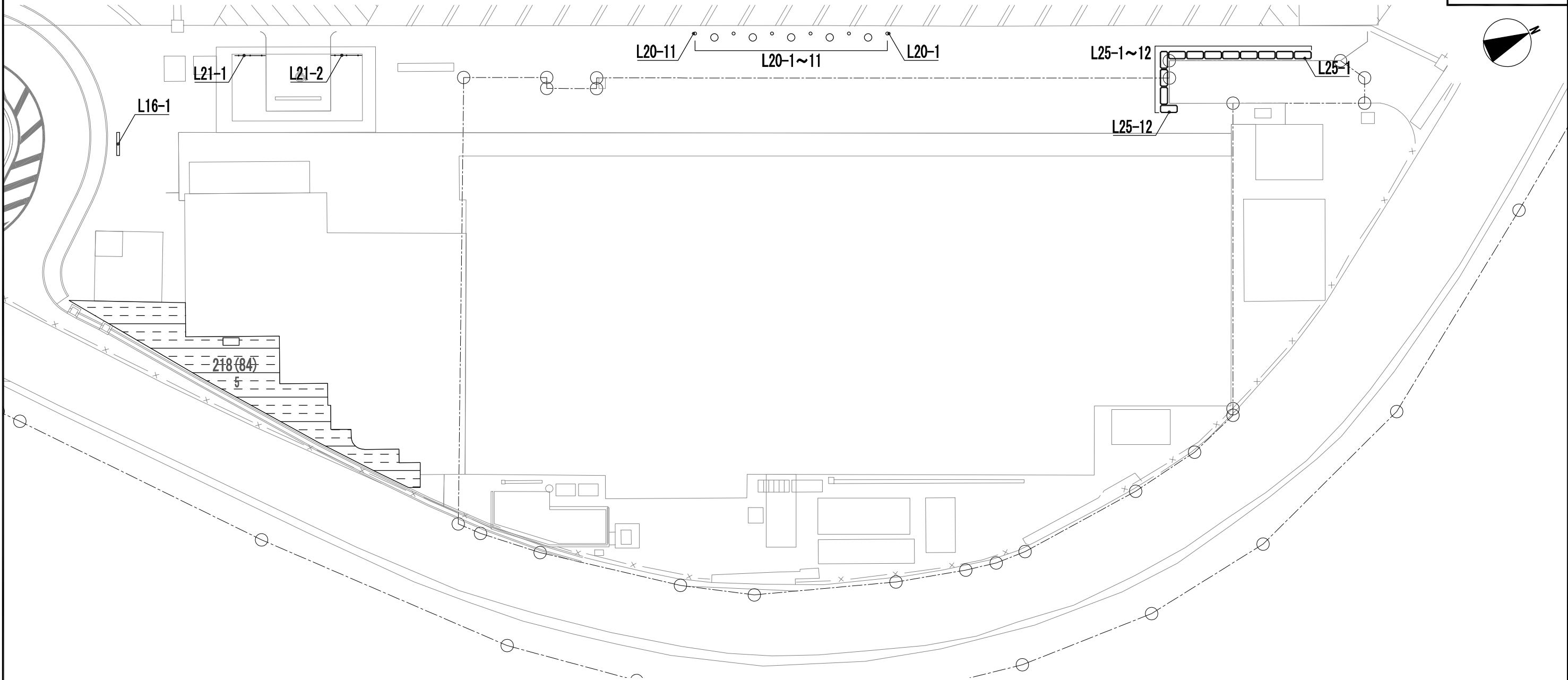
個別 番号	枝番	種別	構造 位置	機能（目的）	樹種・種類	形状 （高さ） （m）	寸法 （幅・径） （m）	寸法 （深さ） （m）	数量				備考	固定資産番号	事業 区分	現地照 合番号	撤去対象				
									本・基	m	m ²	枚					樹木 伐採 A	樹木 伐採 B	樹木 伐採 C	樹木 伐採 D	
218	8	草地	外周のり面	侵食防止	草地						497				H0						
218	9	草地	外周のり面	侵食防止	草地						156				K0						
218	10	草地	外周のり面	侵食防止	草地						245				K0						
																	合計	0	0	0	0

KEY図



東 北 自 動 車 道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	植栽撤去工平面図（5）		
縮 尺	1:500	図 面 番 号	16 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

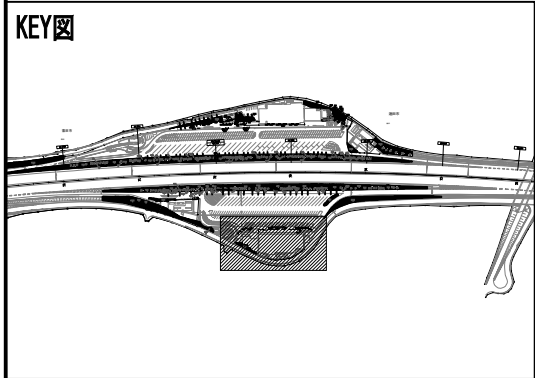
植栽撤去工 平面図（6）



樹木撤去 数量表（ブロック5）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	0	
樹木伐採	B	本	0	
樹木伐採	C	本	0	
樹木伐採	D	本	0	

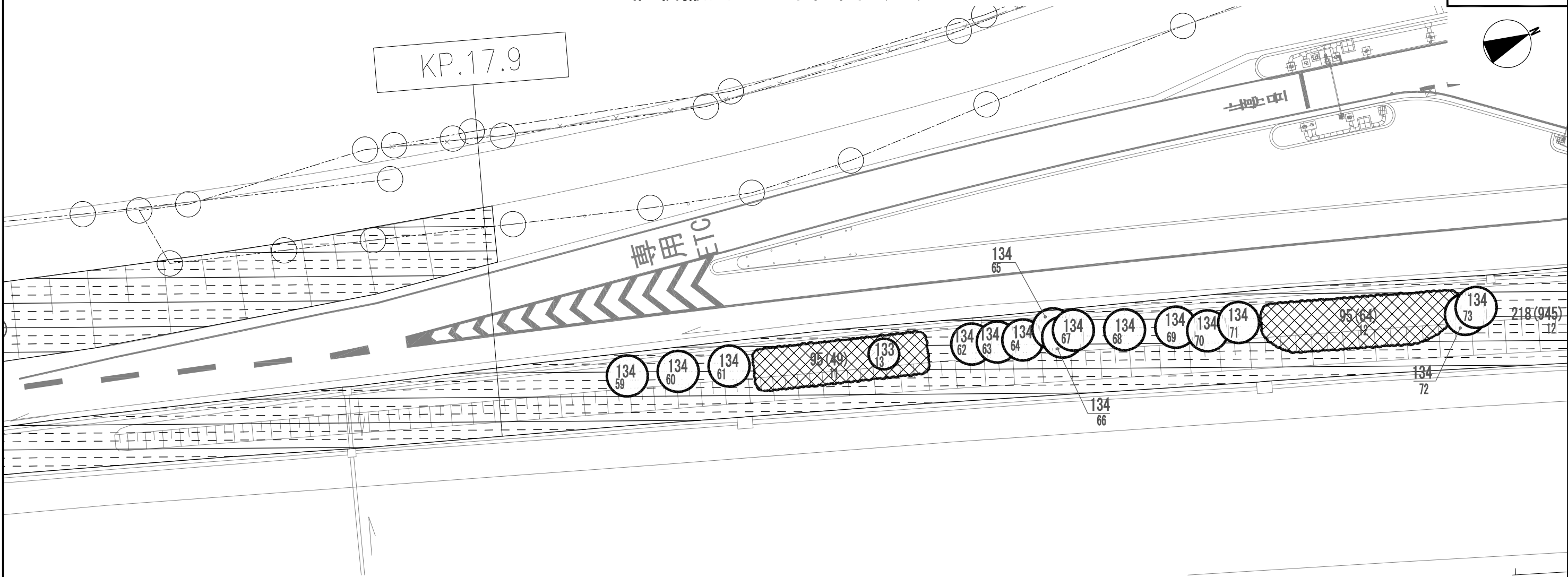
KEY図



個別 番号	枝番	種別	構造 位置	機能（目的）	樹種・種類	形状 (高さ) (m)	寸法 (幅・径) (m)	寸法 (深さ) (m)	数量				備考	固定資産番号	事業 区分	現地照 合番号	撤去対象			
									本・基	m	m ²	枚					樹木 伐採 A	樹木 伐採 B	樹木 伐採 C	樹木 伐採 D
218	5	草地	バックヤード	侵食防止	草地							84			H0					
L16	1	案内板		案内	掲示板				1				H1700×W1800×L220	C0382380E000	K0					
L20	1	車止め		安全	車止め				1				H600×φ250	C0375744E000	H0					
L20	2	車止め		安全	車止め				1				H500×φ600、プランター兼用	C0375744E000	H0					
L20	3	車止め		安全	車止め				1				H600×φ250	C0375744E000	H0					
L20	4	車止め		安全	車止め				1				H500×φ600、プランター兼用	C0375744E000	H0					
L20	5	車止め		安全	車止め				1				H600×φ250	C0375744E000	H0					
L20	6	車止め		安全	車止め				1				H500×φ600、プランター兼用	C0375744E000	H0					
L20	7	車止め		安全	車止め				1				H600×φ250	C0375744E000	H0					
L20	8	車止め		安全	車止め				1				H500×φ600、プランター兼用	C0375744E000	H0					
L20	9	車止め		安全	車止め				1				H600×φ250	C0375744E000	H0					
L20	10	車止め		安全	車止め				1				H500×φ600、プランター兼用	C0375744E000	H0					
L20	11	車止め		安全	車止め				1				H600×φ250	C0375744E000	H0					
L21	1	園地柵		安全	手すり				1				H800	—	H0					
L21	2	園地柵		安全	手すり				1				H800	—	H0					
L25	1	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
L25	2	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
L25	3	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
L25	4	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
L25	5	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
L25	6	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
L25	7	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
L25	8	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
L25	9	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
L25	10	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
L25	11	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
L25	12	その他小型造園工作物		修景	プランター				1				H800×W1350×L600	C0382379E000	K0					
																合計	0	0	0	0

東 北 自 動 車 道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	植栽撤去工平面図（6）		
縮 尺	1:500	図 面 番 号	17 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

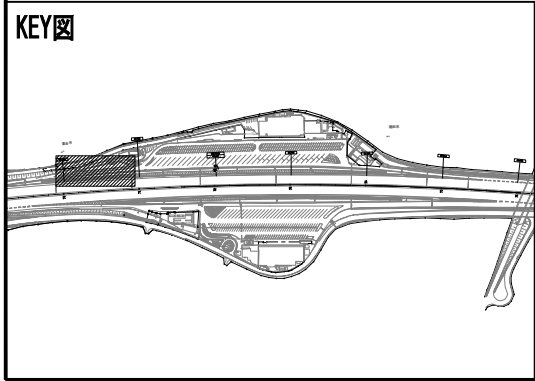
植栽撤去工 平面図（7）



樹木撤去 数量表（ブロック6）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	0	
樹木伐採	B	本	0	
樹木伐採	C	本	0	
樹木伐採	D	本	0	

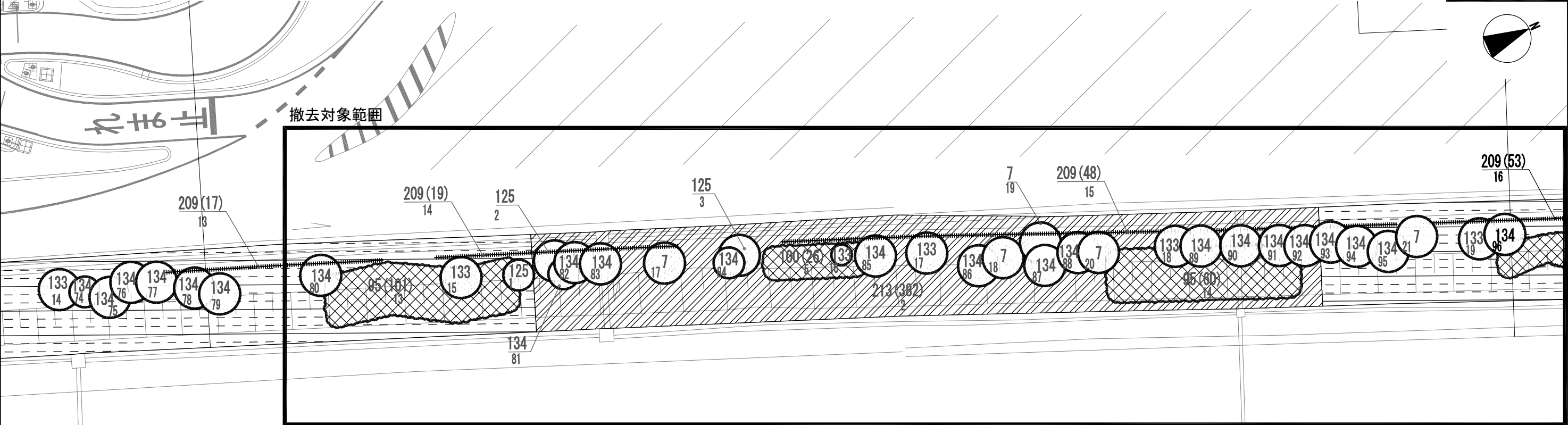
KEY図



個別 番号	枝番	種別	構造 位置	機能（目的）	樹種・種類	形状 (高さ) (m)	寸法 (幅・径) (m)	寸法 (深さ) (m)	数量				備考	固定資産番号	事業 区分	現地照 合番号	撤去対象			
									本・基	m	m ²	枚					樹木 伐採 A	樹木 伐採 B	樹木 伐採 C	樹木 伐採 D
95	11	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.5					49				H0					
95	12	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.1					64				H0					
133	13	独立木B	外側分離帯	修景	サクラ	4.0			1						H0	4				
134	59	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0			1						H0	1				
134	60	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0			1						H0	2				
134	61	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0			1						H0	3				
134	62	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						H0	5				
134	63	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						H0	6				
134	64	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						H0	7				
134	65	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0			1						H0	8				
134	66	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0			1						H0	9				
134	67	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0			1						H0	10				
134	68	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0			1						H0	11				
134	69	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						H0	12				
134	70	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0			1						H0	13				
134	71	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0			1						H0	14				
134	72	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0			1						H0	15				
134	73	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0			1						H0	16				
218	12	草地	外側分離帯	侵食防止	草地						945				H0					
218	13	草地	外周のり面	侵食防止	草地						523				H0					
合計																	0	0	0	0

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事	
図面の種類	植栽撤去工平面図（7）
縮 尺	1:500 図 面 番 号 18 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所

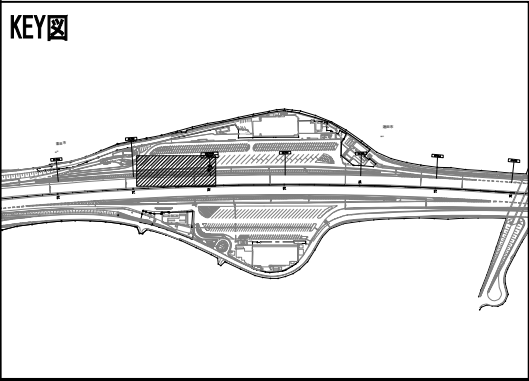
植栽撤去工 平面図（８）



樹木撤去 数量表（ブロック７）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	241	
樹木伐採	B	本	24	
樹木伐採	C	本	5	
樹木伐採	D	本	374	

KEY図

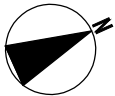


個別 番号	枝番	種別	構造 位置	機能（目的）	樹種・種類	形状 （高さ） （m）	寸法 （幅・径） （m）	寸法 （深さ） （m）	数量				備考	固定資産番号	事業 区分	現地照 合番号	撤去対象			
									本・基	m	m ²	枚					樹木 伐採 A	樹木 伐採 B	樹木 伐採 C	樹木 伐採 D
7	17	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	5.0	0.70		1						HO	31		1		
7	18	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	7.0	0.70		1						HO	38		1		
7	19	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	7.0	0.70		1						HO	40		1		
7	20	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	7.0	0.70		1						HO	42		1		
7	21	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	12.0	0.70		1						HO	51		1		
95	13	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	0.9				101		1本/0.5m2			HO				202	
95	14	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.3				60		1本/0.5m2			HO				120	
100	5	低木	外側分離帯	修景	サツキツツジ	0.6				26		1本/0.5m2			HO				52	
125	1	独立木B	外側分離帯	修景	エゴノキ	4.0	0.21		1						HO	26	1			
125	2	独立木C	外側分離帯	修景	エゴノキ	8.0	0.21		1						HO	27	1			
125	3	独立木C	外側分離帯	修景	エゴノキ	7.0	0.21		1						HO	33	1			
133	14	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	12.0			1						HO	17				
133	15	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	10.0	0.25		1						HO	25		1		
133	16	独立木A	外側分離帯	修景	サクラ	2.0	0.10		1						HO	34	1			
133	17	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	12.0	0.25		1						HO	36		1		
133	18	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	12.0	0.25		1						HO	43		1		
133	19	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	10.0	0.25		1						HO	52		1		
134	74	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0			1						HO	18				
134	75	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						HO	19				
134	76	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						HO	20				
134	77	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						HO	21				
134	78	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						HO	22				
134	79	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0			1						HO	23				
134	80	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0	0.25		1						HO	24		1		
134	81	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						HO	28		1		
134	82	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						HO	29		1		
134	83	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0	0.25		1						HO	30		1		
134	84	独立木B	外側分離帯	修景	サルスベリ	4.0	0.25		1						HO	32		1		
134	85	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						HO	35		1		
134	86	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0	0.25		1						HO	37		1		
134	87	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						HO	34		1		
134	88	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						HO	41		1		
134	89	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0	0.25		1						HO	44		1		
134	90	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						HO	45		1		
134	91	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						HO	46		1		
134	92	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						HO	47		1		
134	93	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						HO	48		1		
134	94	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						HO	49		1		
134	95	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						HO	50		1		
134	96	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						HO	53		1		
209	13	列植	外側分離帯	遮蔽	列植 常緑広葉樹	3.0	1.0			17			レッドロビン		HO					
209	14	列植	外側分離帯	遮蔽	列植 常緑広葉樹	3.0	1.0			19			レッドロビン, 1本/0.5m		HO		38			
209	15	列植	外側分離帯	遮蔽	列植 常緑広葉樹	3.5	1.0			48			レッドロビン, 1本/0.5m		HO		96			
209	16	列植	外側分離帯	遮蔽	列植 常緑広葉樹	3.0	1.0			53			レッドロビン, 1本/0.5m		HO		106			
213	2	地被類	外側分離帯	浸食防止	ササ類						382				HO					
																合計	241	24	5	374

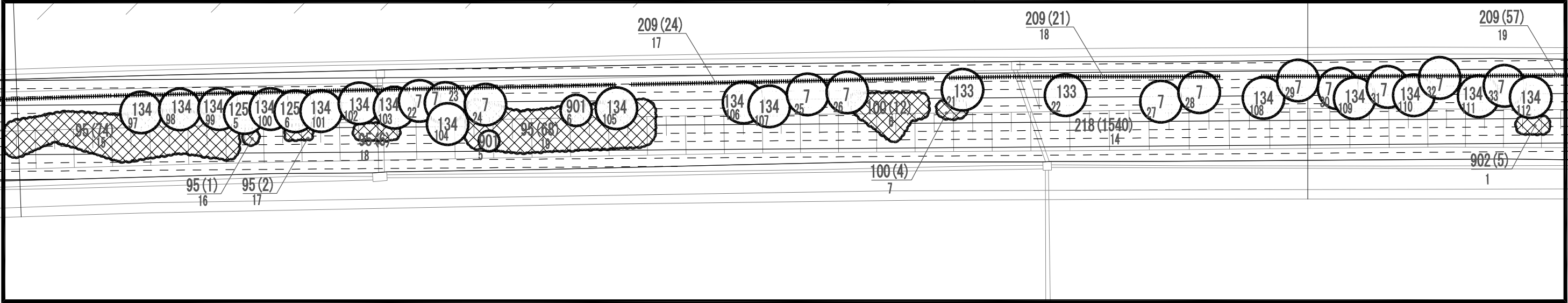
※ は、撤去対象範囲を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事	
図面の種類	植栽撤去工平面図（８）
縮 尺	1:500 図面番号 19 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所

植栽撤去工 平面図（9）



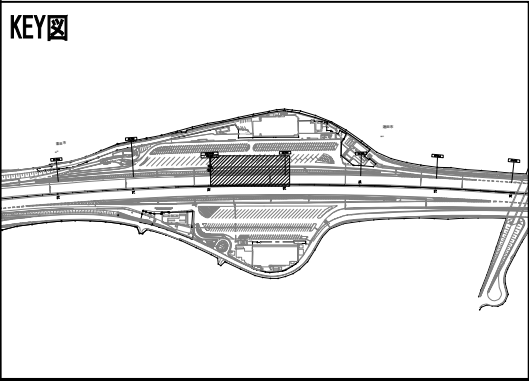
撤去対象範囲




樹木撤去 数量表（ブロック8）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	205	
樹木伐採	B	本	21	
樹木伐採	C	本	12	
樹木伐採	D	本	344	

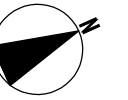
KEY図



個別 番号	枝番	種別	構造 位置	機能（目的）	樹種・種類	形状 （高さ） （m）	寸法 （幅・径） （m）	寸法 （深さ） （m）	数量				備考	固定資産番号	事業 区分	現地照 合番号	撤去対象			
									本・基	m	m ²	枚					樹木 伐採 A	樹木 伐採 B	樹木 伐採 C	樹木 伐採 D
7	22	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	13.0	0.70		1						H0	64			1	
7	23	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	11.0	0.70		1						H0	65			1	
7	24	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	12.0	0.70		1						H0	67			1	
7	25	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	10.0	0.70		1						H0	71			1	
7	26	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	7.0	0.70		1						H0	72			1	
7	27	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	11.0	0.70		1						H0	75			1	
7	28	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	9.0	0.70		1						H0	76			1	
7	29	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	7.0	0.70		1						H0	78			1	
7	30	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	10.0	0.70		1						H0	79			1	
7	31	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	12.0	0.70		1						H0	81			1	
7	32	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	8.0	0.70		1						H0	83			1	
7	33	独立木C	外側分離帯	修景	サワラ	12.0	0.70		1						H0	85			1	
95	15	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.0					74		1本/0.5m2		H0					148
95	16	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.5					1		1本/0.5m2		H0					2
95	17	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.2					2		1本/0.5m2		H0					4
95	18	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.2					6		1本/0.5m2		H0					12
95	19	低木	外側分離帯	修景	オオムラサキツツジ	1.0					68		1本/0.5m2		H0					136
100	6	低木	外側分離帯	修景	サツキツツジ	0.8					12		1本/0.5m2		H0					24
100	7	低木	外側分離帯	修景	サツキツツジ	0.8					4		1本/0.5m2		H0					8
125	5	独立木C	外側分離帯	修景	エゴノキ	6.0	0.21		1						H0	58		1		
125	6	独立木C	外側分離帯	修景	エゴノキ	10.0	0.21		1						H0	60		1		
133	21	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	10.0	0.25		1						H0	73		1		
133	22	独立木C	外側分離帯	修景	サクラ	11.0	0.25		1						H0	74		1		
134	97	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	54		1		
134	98	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						H0	55		1		
134	99	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	56		1		
134	100	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	59		1		
134	101	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						H0	61		1		
134	102	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	62		1		
134	103	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	63		1		
134	104	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	66		1		
134	105	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	68		1		
134	106	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	69		1		
134	107	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						H0	70		1		
134	108	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0	0.25		1						H0	77		1		
134	109	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	7.0	0.25		1						H0	80		1		
134	110	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	6.0	0.25		1						H0	82		1		
134	111	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	8.0	0.25		1						H0	84		1		
134	112	独立木C	外側分離帯	修景	サルスベリ	5.0	0.25		1						H0	86		1		
209	17	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	3.0	1.0			24			レッドロビン, 1本/0.5m		H0		48			
209	18	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	3.5	1.0			21			レッドロビン, 1本/0.5m		H0		42			
209	19	列植	外側分離帯	遮蔽	列植_常緑広葉樹	3.5	1.0			57			レッドロビン, 1本/0.5m		H0		114			
218	14	草地	外側分離帯	侵食防止	草地						1,540				H0					
901	5	独立木A	外側分離帯	なし	侵入木（独立木）	2.0	0.10		1				エノキ		H0		1			
901	6	独立木B	外側分離帯	なし	侵入木（独立木）	4.0	0.21		1				エノキ		H0			1		
902	1	低木	外側分離帯	なし	侵入木（低木）	1.2					5		ヤマハギ, 1本/0.5m2		H0					10
合計																	205	21	12	344

※  は、撤去対象範囲を示す。

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事	
図面の種類	植栽撤去工平面図（9）
縮 尺	1:500 図 面 番 号 20 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所

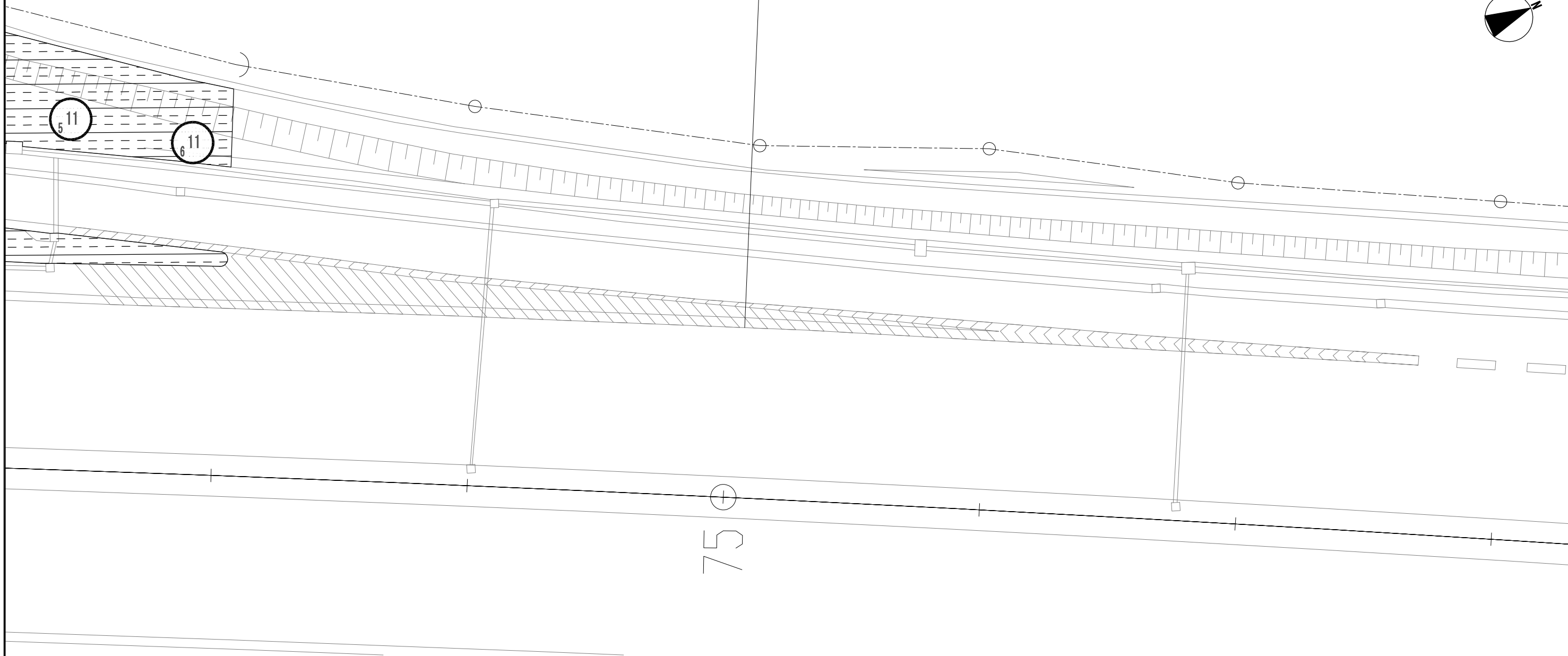
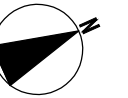


樹木撤去 数量表 (ブロック 9)

名 称	規 格	单 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	0	
樹木伐採	B	本	0	
樹木伐採	C	本	0	
樹木伐採	D	本	0	

<p style="text-align: center;">東 北 自 動 車 道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事</p>			
図面の種類	植栽撤去工平面図（１０）		
縮 尺	1:500	図面番号	21 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

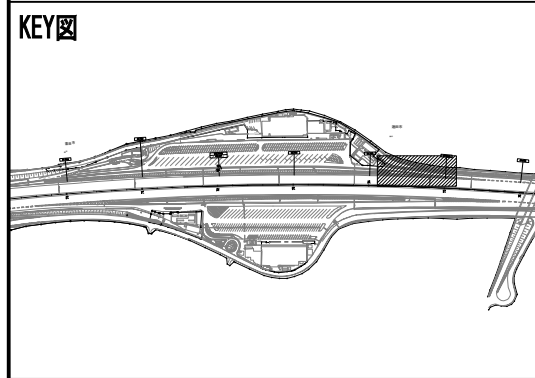
植栽撤去工 平面図（１１）



樹木撤去 数量表（ブロック１０）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	0	
樹木伐採	B	本	0	
樹木伐採	C	本	0	
樹木伐採	D	本	0	

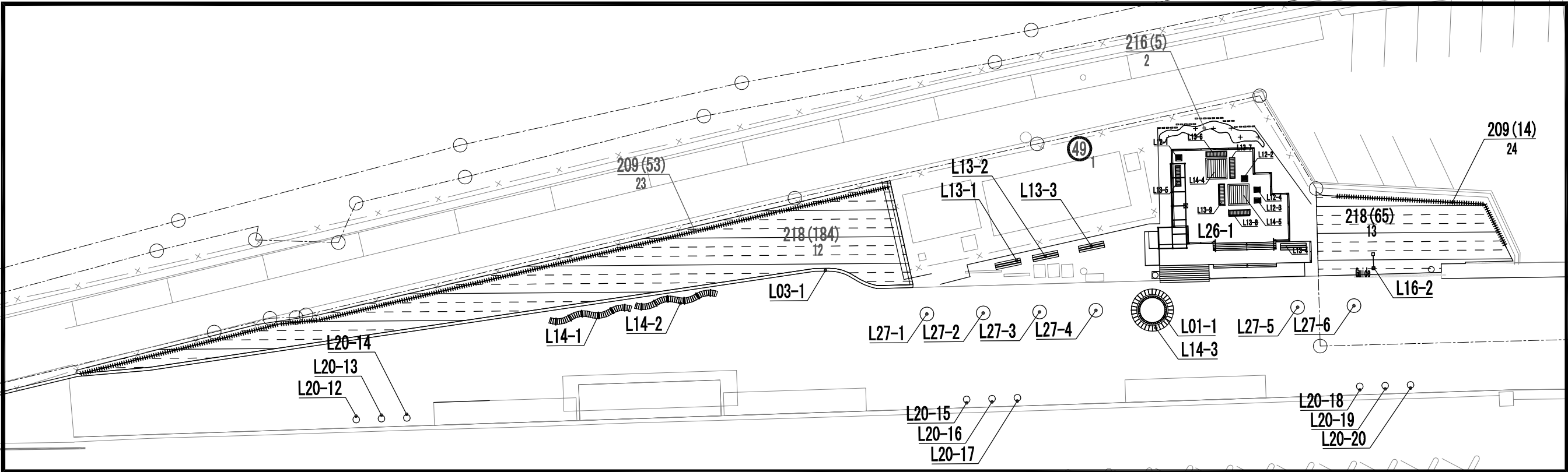
個別 番号	枝番	種別	構造 位置	機能（目的）	樹種・種類	形状 （高さ） （m）	寸法 （幅・径） （m）	寸法 （深さ） （m）	数量				備考	固定資産番号	事業 区分	現地照 合番号	撤去対象				
									本・基	m	m ²	枚					樹木 伐採 A	樹木 伐採 B	樹木 伐採 C	樹木 伐採 D	
11	5	独立木 C	出口園地部	遮蔽	ヒマラヤスギ	16.0			1						H0	123					
11	6	独立木 C	出口園地部	遮蔽	ヒマラヤスギ	16.0			1						H0	124					
																	合計	0	0	0	0



東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事				
図面の種類	植栽撤去工平面図（１１）			
縮 尺	1:500	図 面 番 号	22 / 53	
設計会社名	大日コンサルタント株式会社			
施工会社名				
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所			

植栽撤去工 平面図（１２）

撤去対象範囲



STA.72+00
KP.18.1

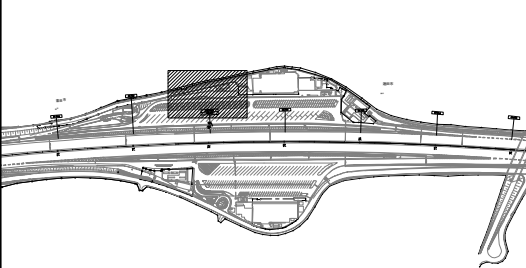
樹木撤去 数量表（ブロック１１）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	106	
樹木伐採	B	本	0	
樹木伐採	C	本	0	
樹木伐採	D	本	0	

個別 番号	枝番	種別	構造 位置	機能（目的）	樹種・種類	形状 (高さ) (m)	寸法 (幅・径) (m)	寸法 (深さ) (m)	数量				備考	固定資産番号	事業 区分	現地照 合番号	撤去対象			
									本・基	m	m ²	枚					樹木 伐採 A	樹木 伐採 B	樹木 伐採 C	樹木 伐採 D
49	1	独立木 A	バックヤード	遮蔽	サザンカ	2.5			1						H0	133				
209	23	列植	休憩園地（入口）	遮蔽	列植 常緑広葉樹	2.5	1.0			53			サザンカ、1本/0.5m		H0		106			
209	24	列植	休憩園地（入口）	遮蔽	列植 常緑広葉樹	2.5	1.0			14			サザンカ		K0					
216	2	草花	休憩園地（出口）	修景	草花						15				H0					
218	12	草地	外側分離帯	侵食防止	草地						945				H0					
218	13	草地	外周のり面	侵食防止	草地						523				H0					
L01	1	花壇	売店・トイレ・フロア・店舗	分離	花壇					2			φ2000		H0					
L03	1	擁壁600	売店・トイレ・フロア・店舗	分離	レンガ擁壁					82			H600	C0382362E000	K0					
L12	1～2	スツール	売店・トイレ・フロア・店舗	休憩	一人掛けアームチェア				1				H900×W450×L450、ウッドデッキ上	C0400414E000	H0					
L12	3～4	スツール	売店・トイレ・フロア・店舗	休憩	一人掛けチェア				1				H1200×W450×L400、ウッドデッキ上	C0400414E000	H0					
L13	1～3	ベンチ	売店・トイレ・フロア・店舗	休憩	背なしベンチ				1				H420×W1800×L400	C0382350E001	K0					
L13	5～7	ベンチ	休憩園地（出口）	休憩	背なしベンチ				1				H450×W1500×L450、ウッドデッキ上	C0400414E000	H0					
L13	8～9	ベンチ	休憩園地（出口）	休憩	ベンチ				1				H400×W1500×L480、ウッドデッキ上	C0400414E000	H0					
L14	1～2	特殊ベンチ	売店・トイレ・フロア・店舗	休憩	液型ベンチ				1				H390×W6000×L720	C0382361E000	K0					
L14	3	特殊ベンチ	売店・トイレ・フロア・店舗	休憩	サークルベンチ				1				H420×φ3000	C0382361E000	K0					
L14	4～5	特殊ベンチ	休憩園地（出口）	休憩	緑台				1				H400×φ1480、ウッドデッキ上	C0382361E000	K0					
L16	2	案内板	休憩園地（出口）	修景	句碑説明板				1				H1500×W600、奥の縦道行程図	C0382367E000	K0					
L20	12～20	車止め	売店・トイレ・フロア・店舗	安全	車止め				1				H600×φ250	C0375745E000	H0					
L26	1	その他大型造園工作物	休憩園地（出口）	休憩/遮蔽	ウッドデッキ				1				遮蔽トレリス等含む	C0400415E000	H0					
L27	1～6	その他中型造園工作物	売店・トイレ・フロア・店舗	修景	フラワータワー				1				H2000×φ1800							
合計																	106	0	0	0

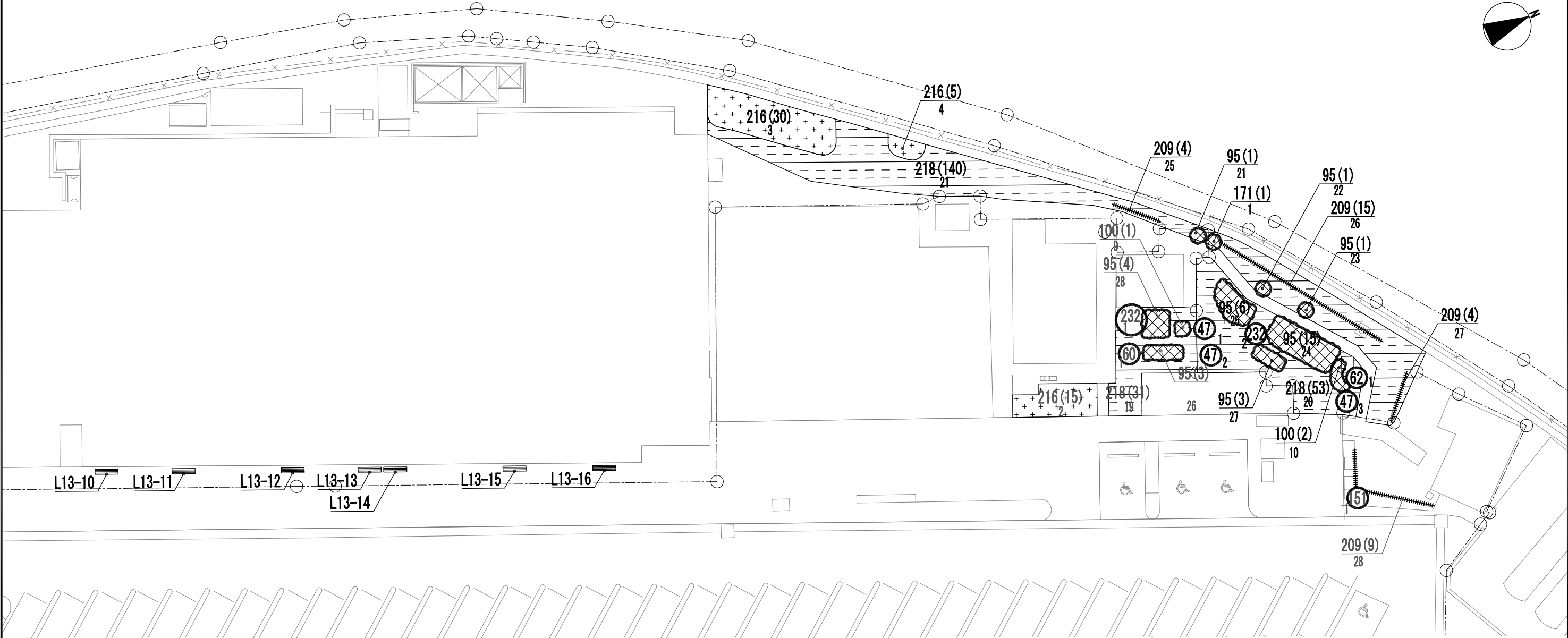
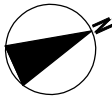
※ は、撤去対象範囲を示す。

KEY図



東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	植栽撤去工平面図（１２）		
縮 尺	1:500	図 面 番 号	23 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

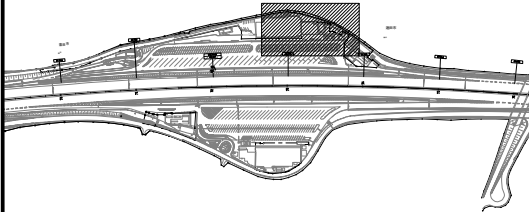
植栽撤去工 平面図（１３）



樹木撤去 数量表（ブロック１２）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹木伐採	A	本	0	
樹木伐採	B	本	0	
樹木伐採	C	本	0	
樹木伐採	D	本	0	

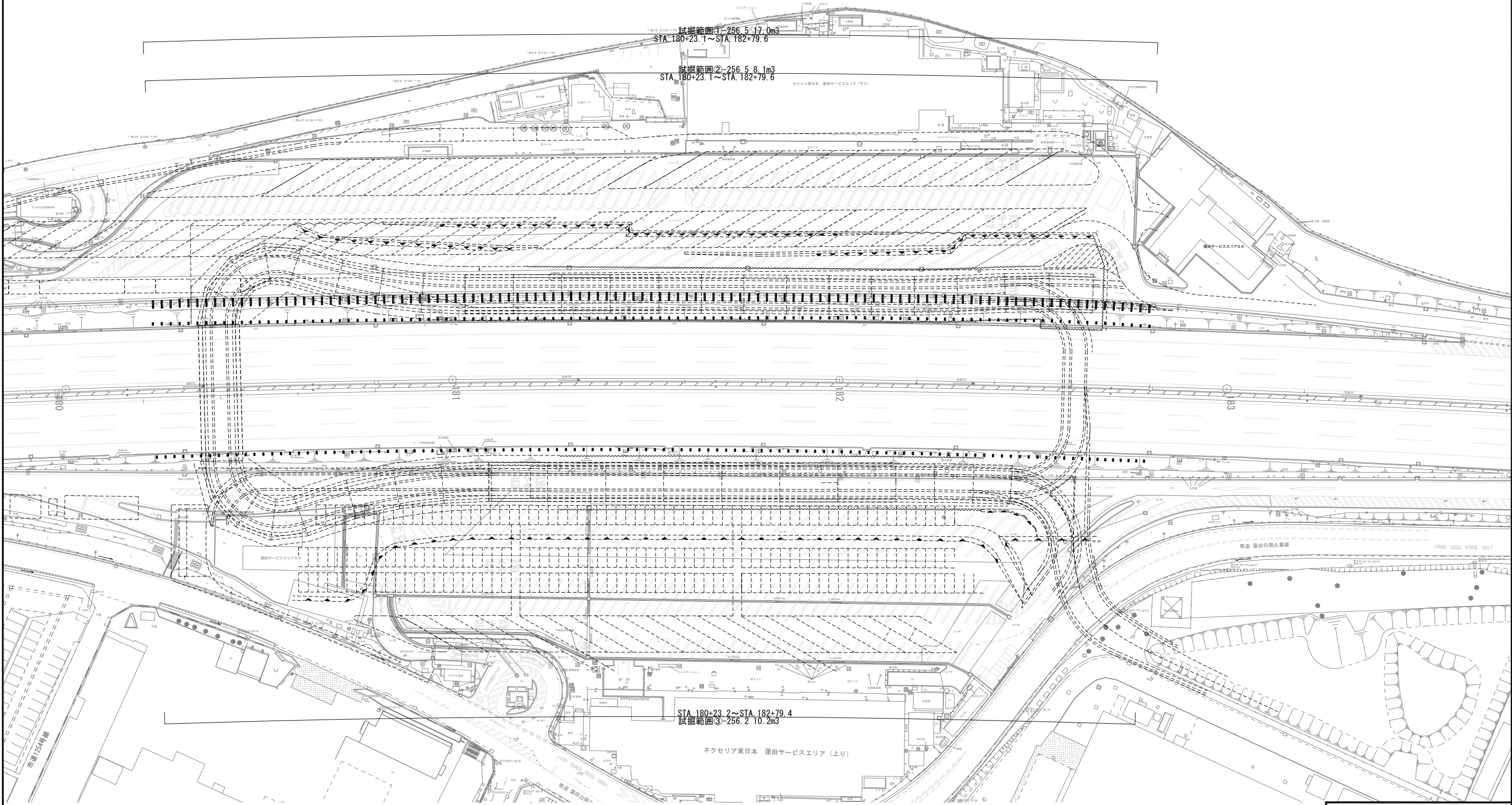
KEY図



個別 番号	枝番	種別	構造 位置	機能（目的）	樹種・種類	形状 (高さ) (m)	寸法 (幅・径) (m)	寸法 (深さ) (m)	数量				備考	固定資産番号	事業 区分	現地照 合番号	撤去対象			
									本・基	m	m ²	枚					樹木 伐採 A	樹木 伐採 B	樹木 伐採 C	樹木 伐採 D
47	1	独立木 A	休憩園地(出口)	修景	キンモクセイ	2.5			1						K0	130				
47	2	独立木 A	休憩園地(出口)	修景	キンモクセイ	2.5			1						K0	129				
47	3	独立木 A	休憩園地(出口)	修景	キンモクセイ	2.0			1						K0	126				
62	1	独立木 A	休憩園地(出口)	修景	ヒイラギモクセイ	2.0			1						K0	127				
60	1	独立木 A	休憩園地(出口)	修景	ネズミモチ	2.0			1						H0	132				
95	21	低木	バックヤード	修景	オオムラサキツツジ	0.6					1				K0					
95	22	低木	バックヤード	修景	オオムラサキツツジ	1.2					1				K0					
95	23	低木	バックヤード	修景	オオムラサキツツジ	0.7					1				K0					
95	24	低木	休憩園地(出口)	修景	オオムラサキツツジ	0.7					15				K0					
95	25	低木	休憩園地(出口)	修景	オオムラサキツツジ	1.2					6				K0					
95	26	低木	休憩園地(出口)	修景	オオムラサキツツジ	0.8					3				H0					
95	27	低木	休憩園地(出口)	修景	オオムラサキツツジ	0.6					3				K0					
95	28	低木	休憩園地(出口)	修景	オオムラサキツツジ	0.6					4				H0					
100	9	低木	休憩園地(出口)	修景	サツキツツジ	0.6					1				K0					
100	10	低木	休憩園地(出口)	修景	サツキツツジ	0.7					2				K0					
151	1	独立木 A	休憩園地(出口)	遮蔽	ナンテン	2.0			1						H0	125				
171	1	低木	バックヤード	修景	アジサイ	0.3					1				K0					
209	25	列植	バックヤード	遮蔽	列植_常緑広葉樹	6.0	1.0			4			サザンカ		K0					
209	26	列植	バックヤード	遮蔽	列植_常緑広葉樹	5.0	1.0			15			サザンカ		K0					
209	27	列植	バックヤード	遮蔽	列植_常緑広葉樹	2.0	1.0			4			ヒイラギモクセイ		K0					
209	28	列植	休憩園地(出口)	遮蔽	列植_常緑広葉樹	2.0	1.0			9			ヒイラギモクセイ		H0					
216	2	草花	休憩園地(出口)	修景	草花						15				H0					
216	3	草花	バックヤード	修景	草花						30				H0					
216	4	草花	バックヤード	修景	草花						5				H0					
218	19	草地	休憩園地(出口)	侵食防止	草地						31				H0					
218	20	草地	休憩園地(出口)	侵食防止	草地						53				K0					
218	21	草地	バックヤード	侵食防止	草地						140				K0					
232	1	独立木 B	バックヤード	修景	シュロ	3.0			1						H0	131				
232	2	独立木 A	バックヤード	修景	シュロ	1.1			1						K0	128				
L13	10~16	ベンチ	売場・トイレ・アフターランチ広場	休憩	背なしベンチ				1				H420×W1800×L390	—	—					
L21	3	園地柵	売場・トイレ・アフターランチ広場	安全	手すり					18			H800×W750	—	H0					
合計																	0	0	0	0

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事	
図面の種類	植栽撤去工平面図（１３）
縮 尺	1:500 図 面 番 号 24 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所

試掘工平面図

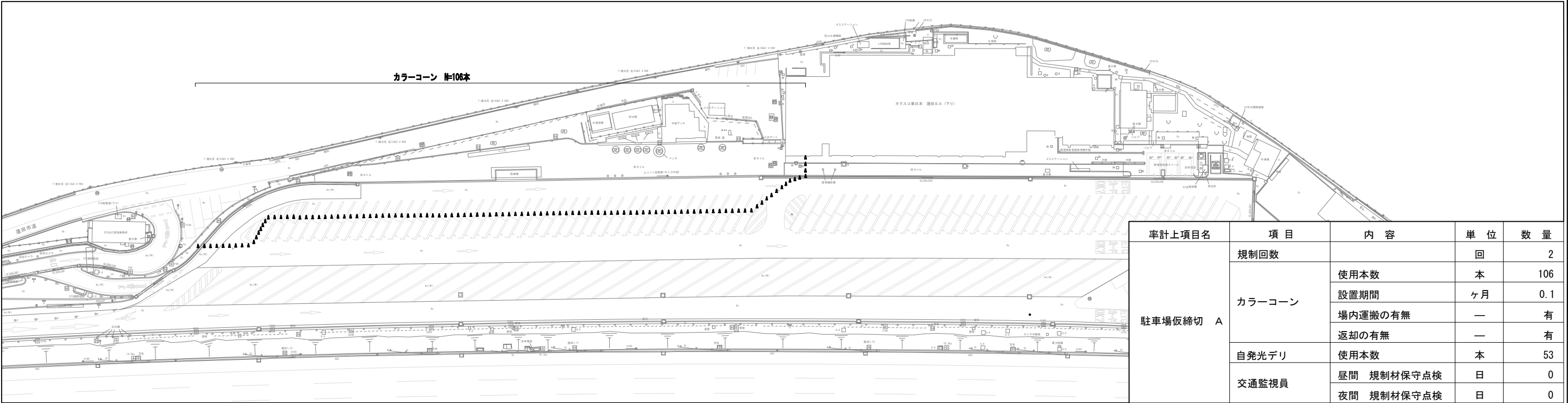


項目	試掘場所	単位	数量	箇所数	摘要
試掘工 ①	下り線法尻(電気・通信ケーブル)	m3	17.0	113箇所	昼間施工
試掘工 ②	下り線法尻(電気・通信ケーブル)	m3	8.1	113箇所	昼間施工
試掘工 ③	上り線法尻(電気ケーブル)	m3	10.2	113箇所	昼間施工
合計		m3	35.3	339箇所	

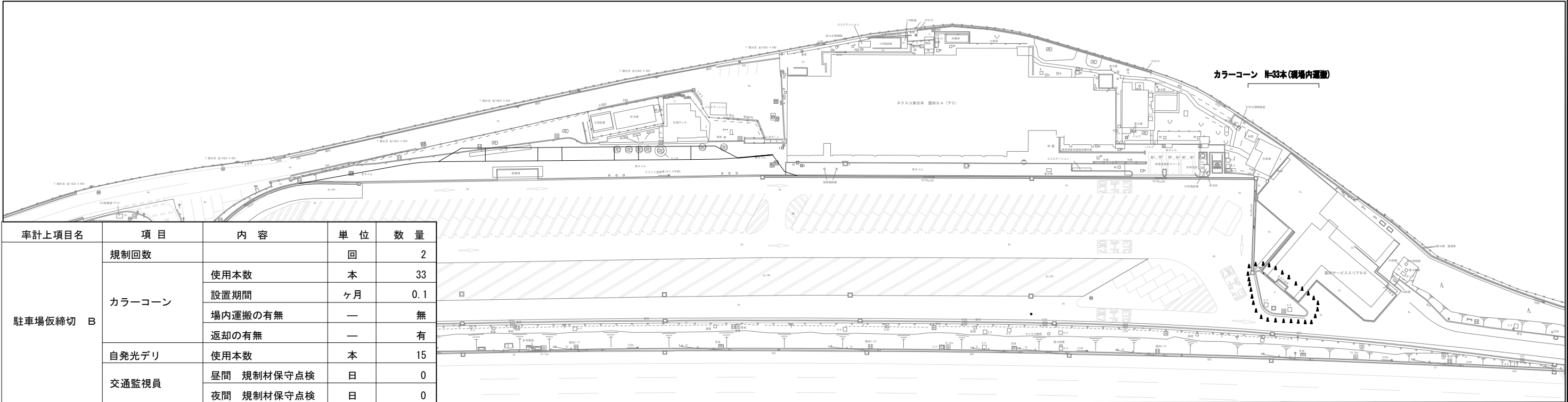
東北自動車道 蓮田サービスエリア(下り線)改築工事			
図面の種類	試掘工平面図		
縮尺	1:1000	図面番号	25 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

駐車場改良工 平面図（１）
下り線サービスエリア側

①駐車場仮締切A（通り抜け車線及びトレーラーます構築時）

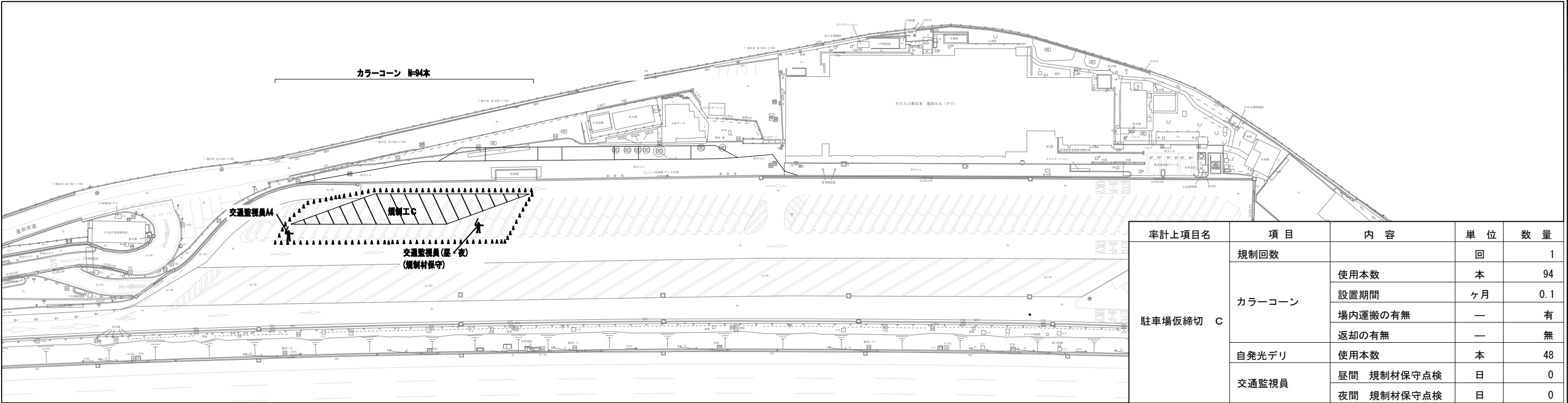


②駐車場仮締切B（ガソリンスタンド前アイランド改良時）

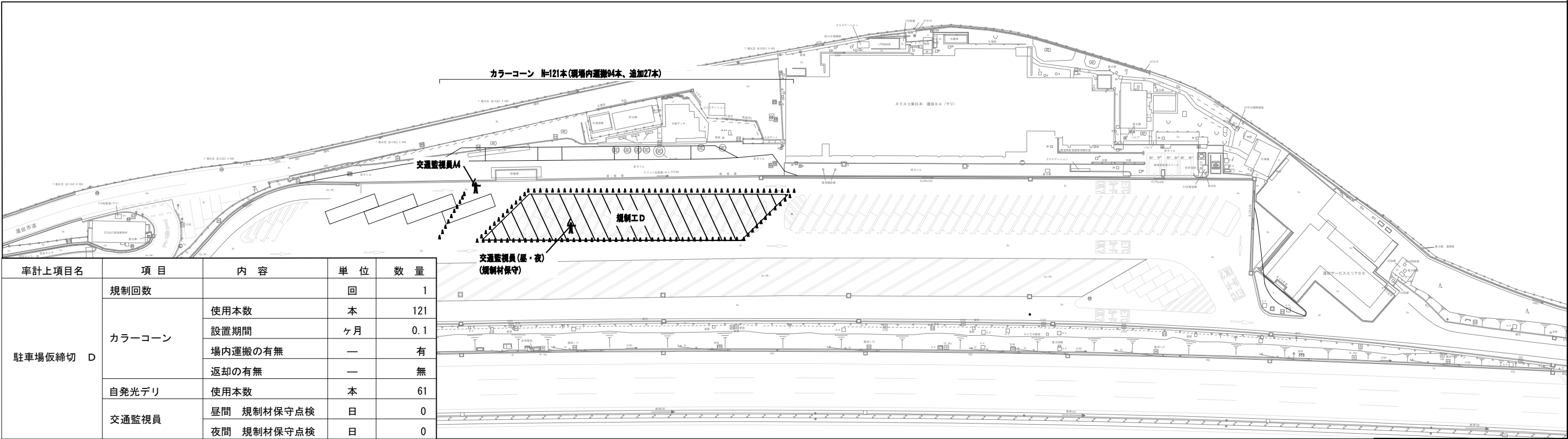


駐車場改良工 平面図（２）
下り線サービスエリア側

③駐車場仮締切C（駐車ます書換え時①）

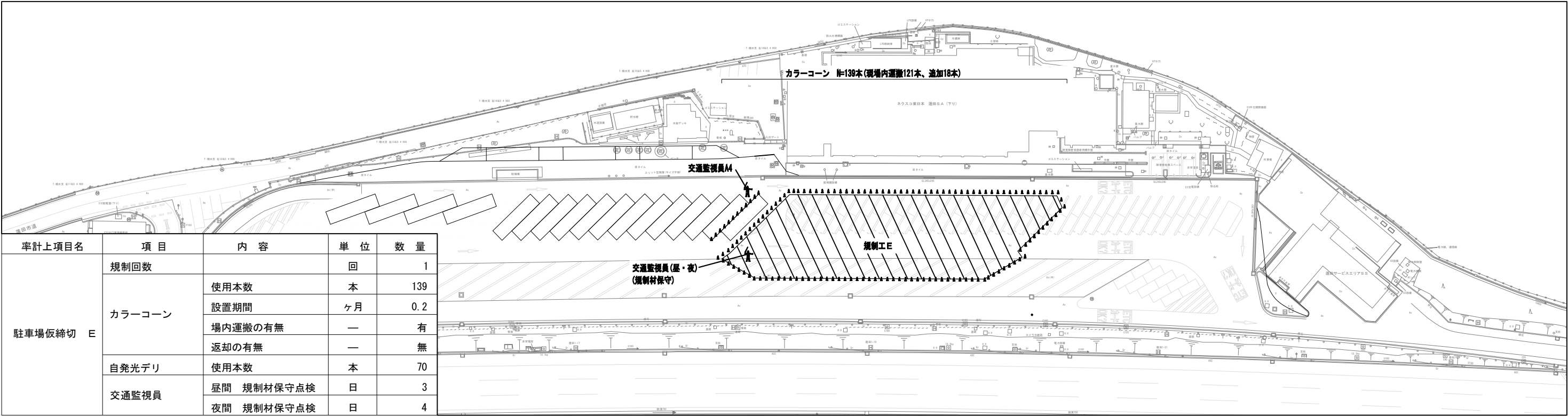


④駐車場仮締切D（駐車ます書換え時②）

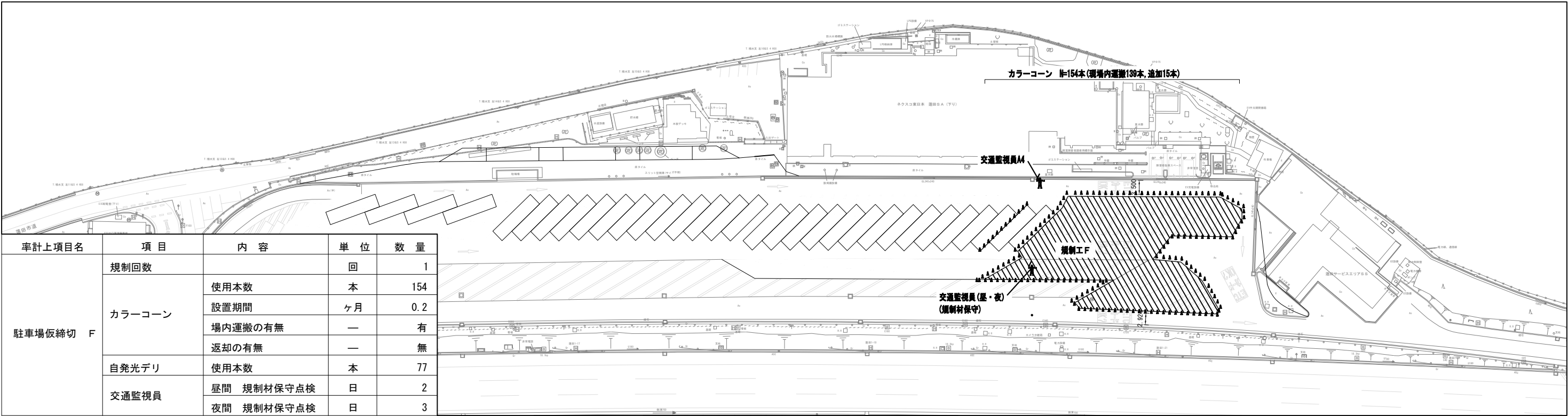


駐車場改良工 平面図（3）
下り線サービスエリア側

⑤駐車場仮締切E（駐車ます書換え時③）

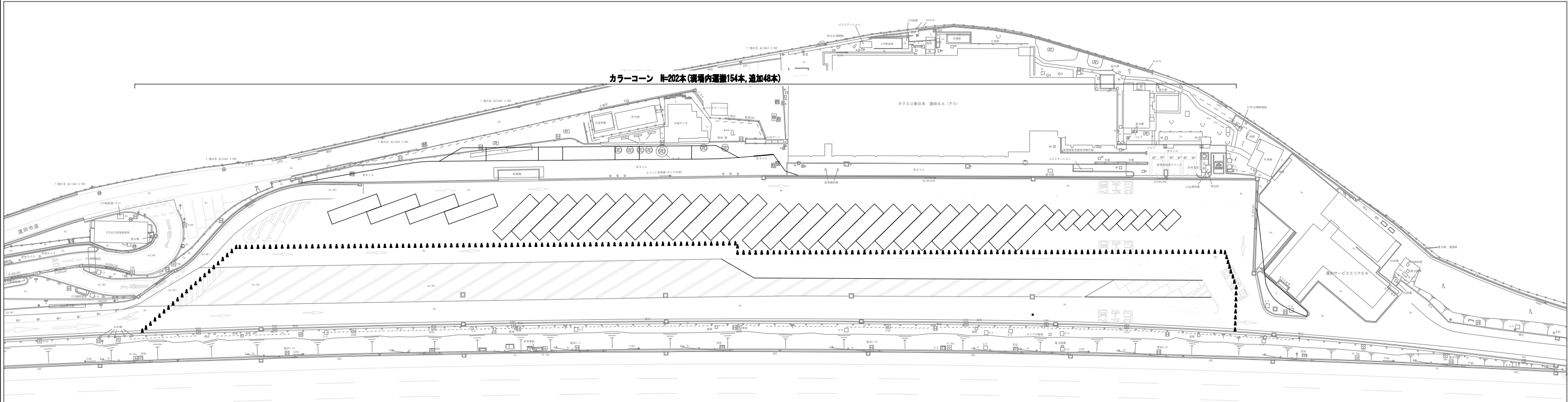


⑥駐車場仮締切F（駐車ます書換え時④）



駐車場改良工 平面図（４）
下り線サービスエリア側

⑦駐車場仮締切G（工事用地締切り作業時）

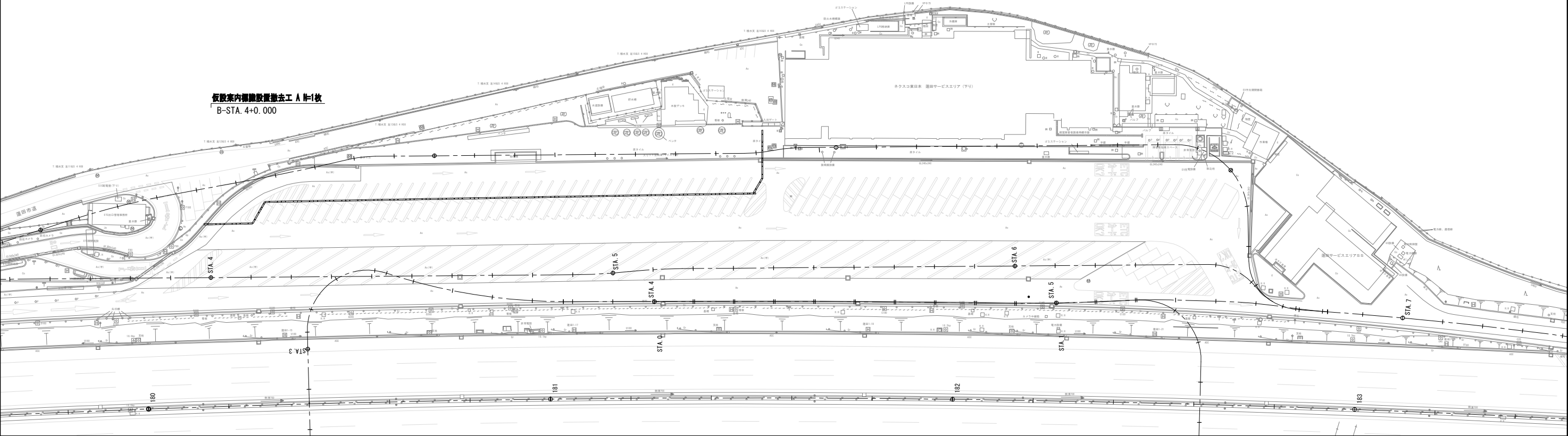


率計上項目名	項 目	内 容	単 位	数 量
駐車場仮締切 G	規制回数		回	6
	カラーコーン	使用本数	本	202
		設置期間	ヶ月	0.2
		場内運搬の有無	—	有
		返却の有無	—	有
	自発光デリ	使用本数	本	101
	交通監視員	昼間 規制材保守点検	日	2
		夜間 規制材保守点検	日	3

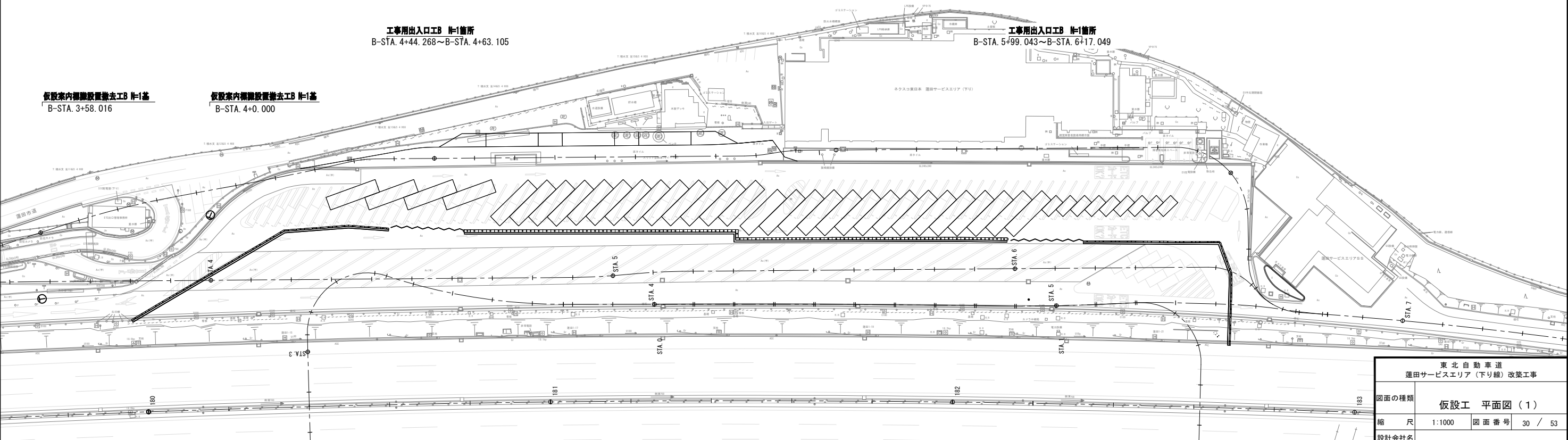
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改良工事			
図面の種類	駐車場改良工 平面図（４）		
縮 尺	1:1000	図 面 番 号	29 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

仮設工 平面図（１）
下り線側

①歩道撤去・スルーレーン構築時

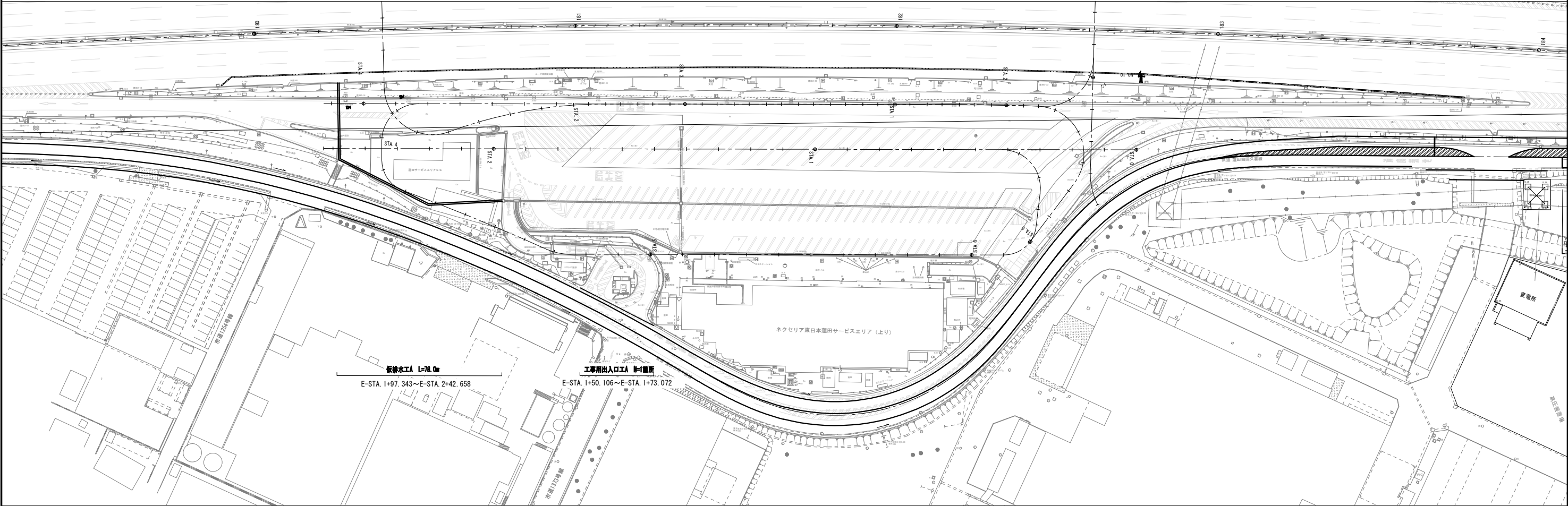


②工事用地締切り時



東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	仮設工 平面図（１）		
縮 尺	1:1000	図 面 番 号	30 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

仮設工 平面図（２）
上り線側

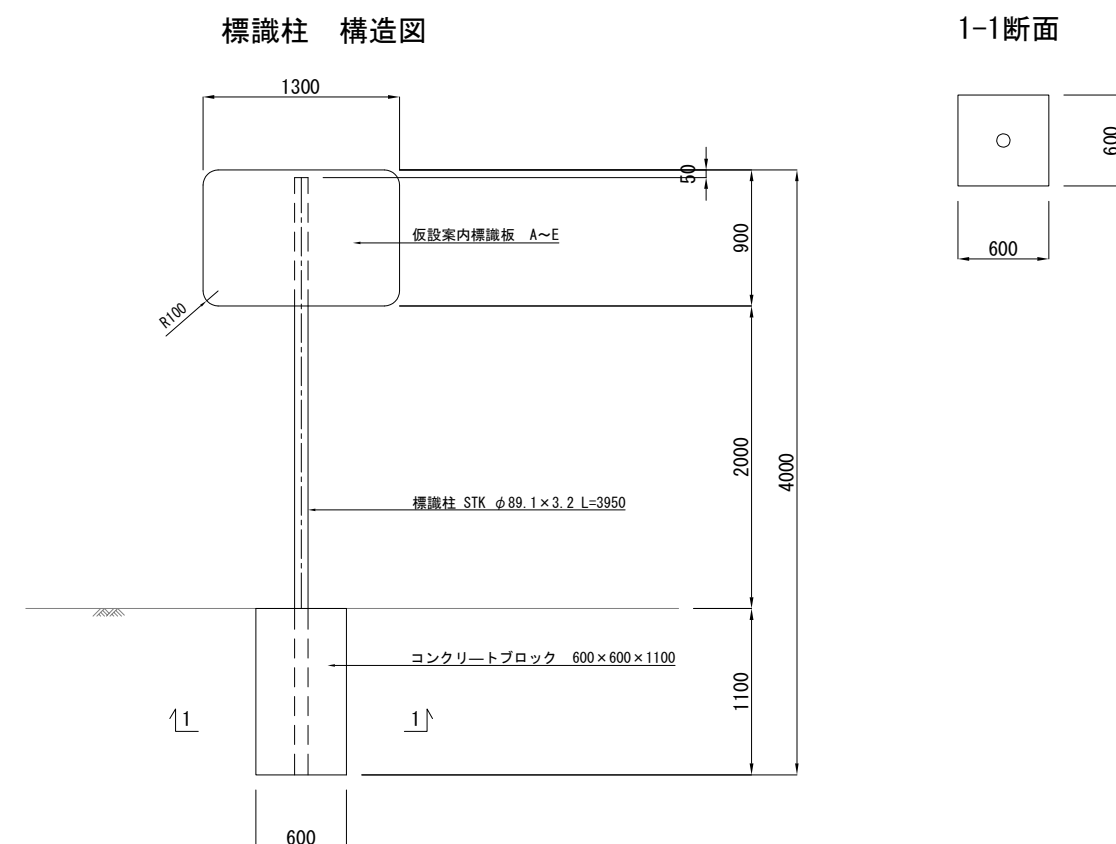


仮設工 数量表

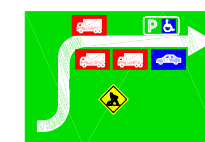
項目	細目	単位	数量	備考
仮設案内標識設置撤去工 A	標識板 600×1400	枚	1.0	
仮設案内標識設置撤去工 B	標識板 900×1300、基礎有り	基	2.0	
工事用出入口工 A	キャスターゲート L=12m	箇所	1.0	
工事用出入口工 B	キャスターゲート L=18m	箇所	2.0	
仮排水工 A	P(Po-B)・φ0.50	m	78.0	

東北自動車道 運田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	仮設工 平面図（２）		
縮 尺	1:1000	図 面 番 号	31 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

仮設案内標識設置撤去工B

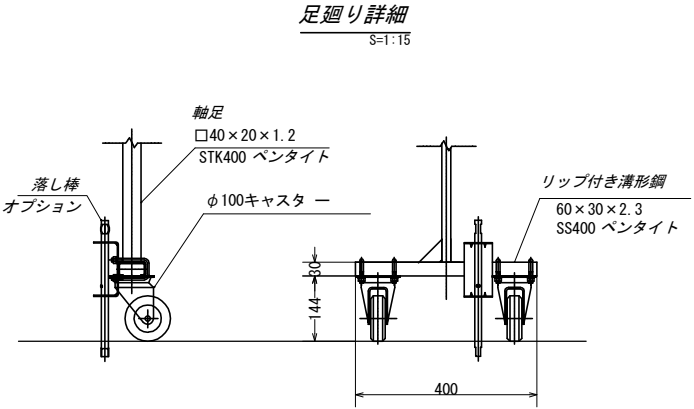
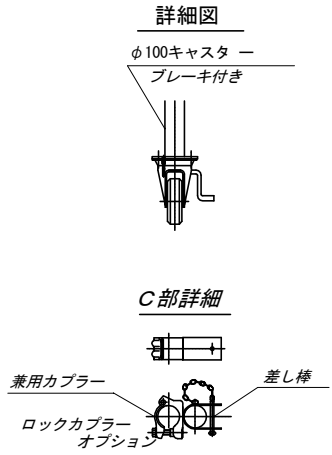
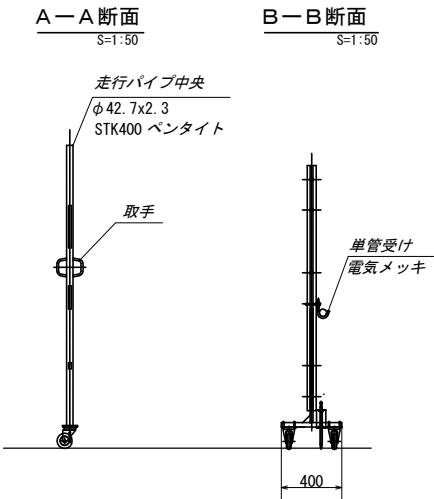
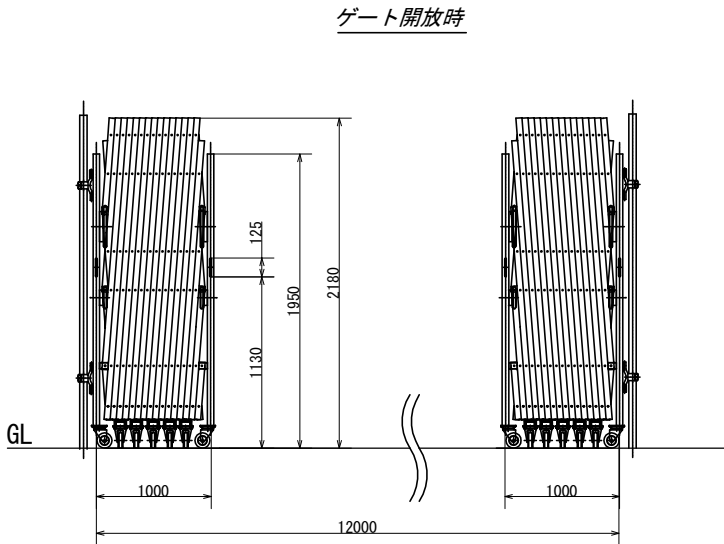
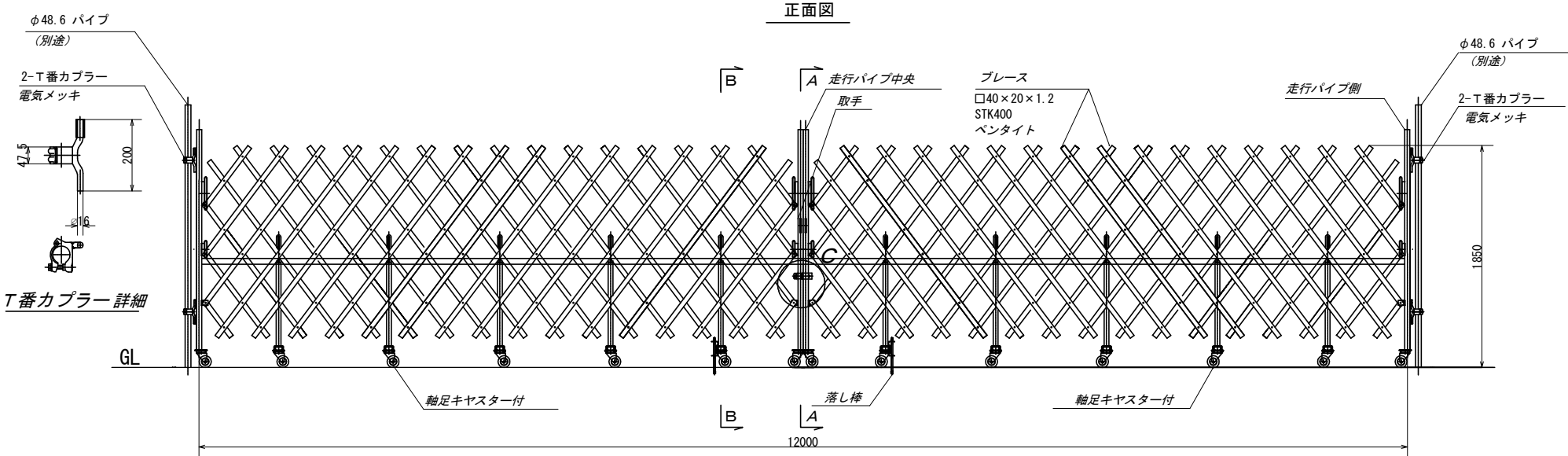


標識板 D

 0.9×1.3

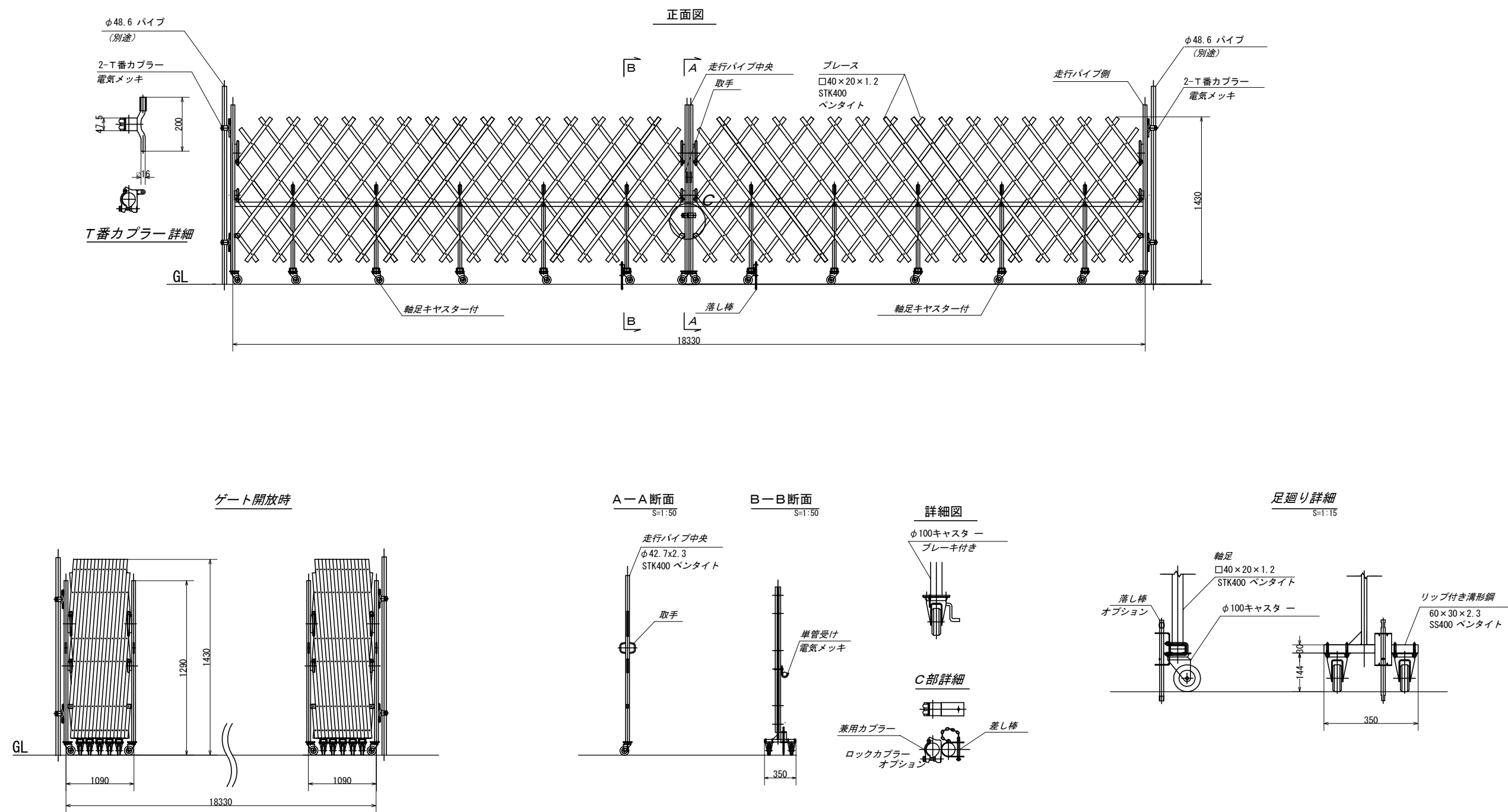
種 別	細 目	単 位	数 量	摘 要
標識板	1300×900 反射式	枚	4	B～D板代替
標識柱	STK φ89.1×3.2 L=3950	m	0.193	W=1.928t/m ³
コンクリートブロック	600×600×1100	個	0.2	0.2L/m ²

仮設工 構造図（２）
工事用出入口工A 詳細図



東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	仮設工 構造図（２）		
縮尺	図示	図面番号	33 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

仮設工 構造図（3）
工事用出入口工B 詳細図



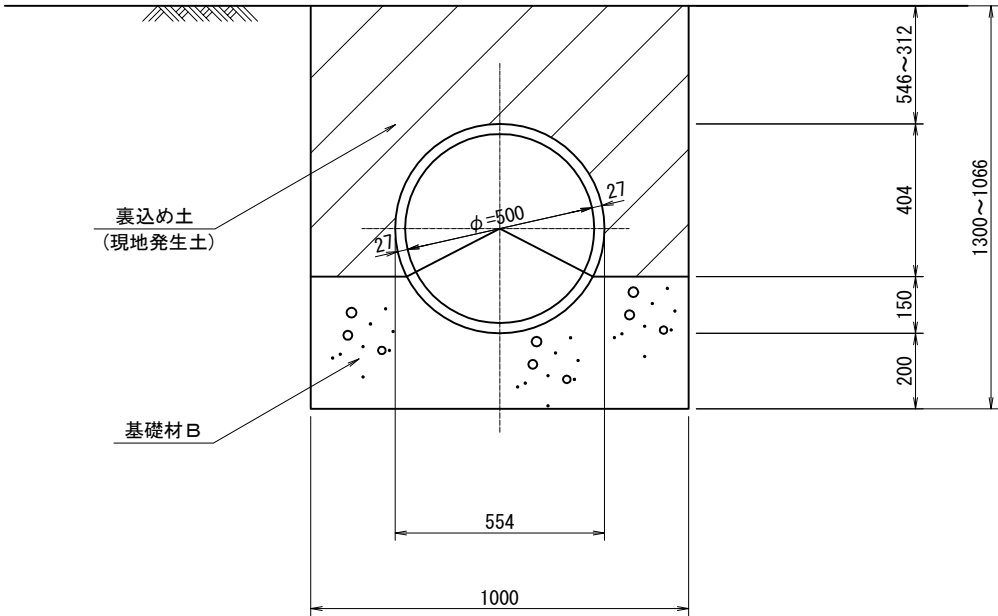
工事用出入口工 数量表

単価項目	細目	単位	数量	摘要
工事用出入口工A	キャスターゲート (L=12m)	基	1	上り線側 工事用道路出入口
工事用出入口工B	キャスターゲート (L=18m)	基	2	下り線側 工事用道路出入口

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	仮設工 構造図（3）		
縮尺	図示	図面番号	34 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

仮設工 構造図（４）
仮排水工 詳細図

仮排水工 A 縮尺 1 : 20
(P (Po-B) ・ φ0.50)

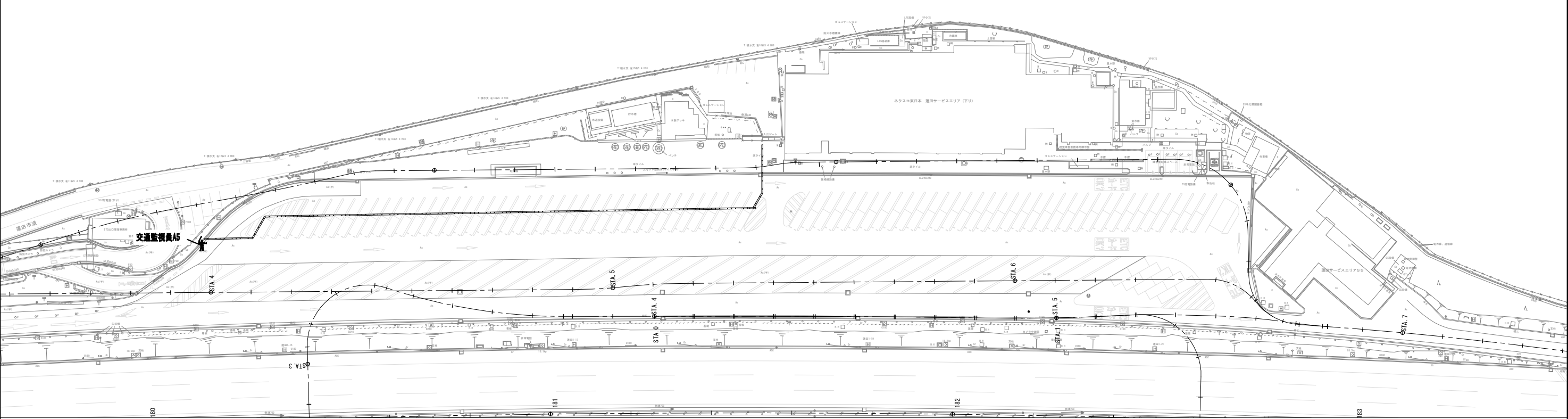


※施工前に接続部の取付高さを確認すること

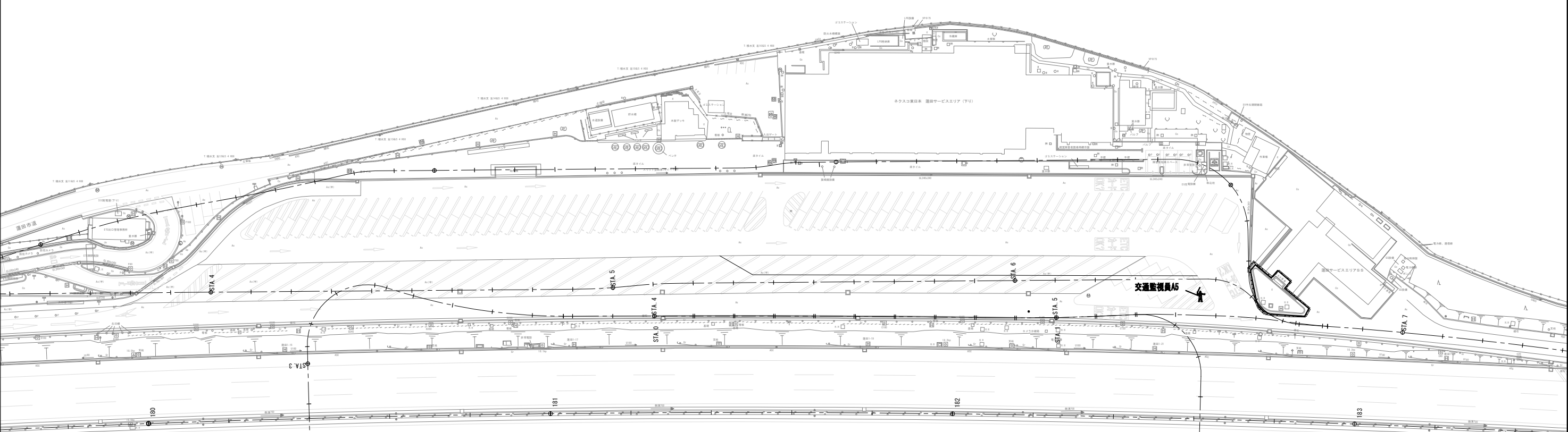
仮排水工 A 材料表					10m当り
種 別	基礎材 m3	管 個	構造物掘削 m3	裏込め土 m3	摘 要
(P (Po-B) ・ φ0.50)	3.00	2	11.83	6.32	

東 北 自 動 車 道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	仮設工 詳細図（４）		
縮 尺	図 示	図 面 番 号	35 / 53
設計会社名	大日コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

①下り線 通り抜け車線及びトレーラーます構築時

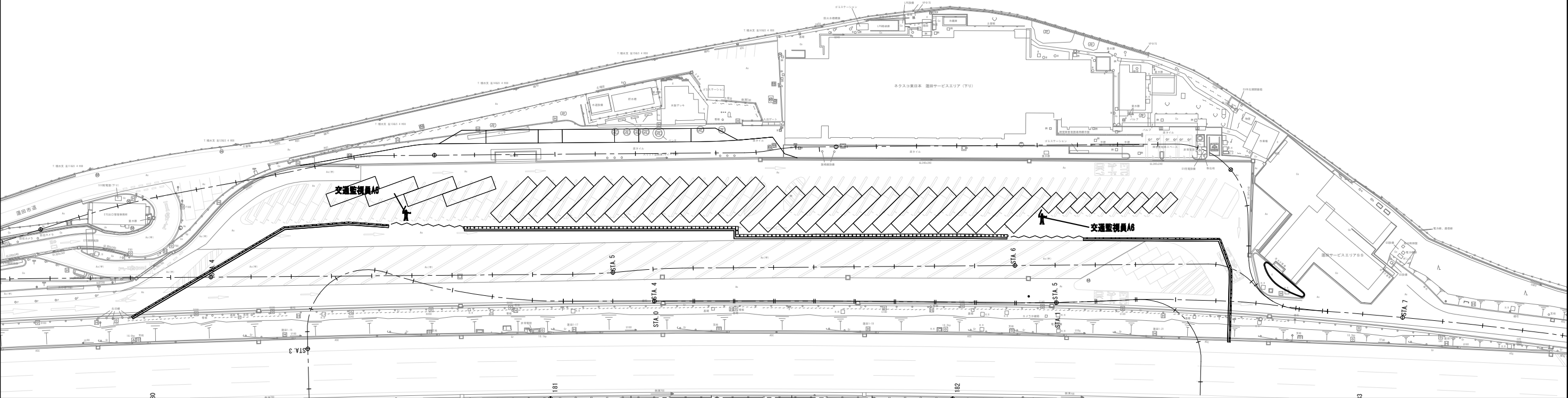


②下り線 ガソリンスタンド前アイランド改良時

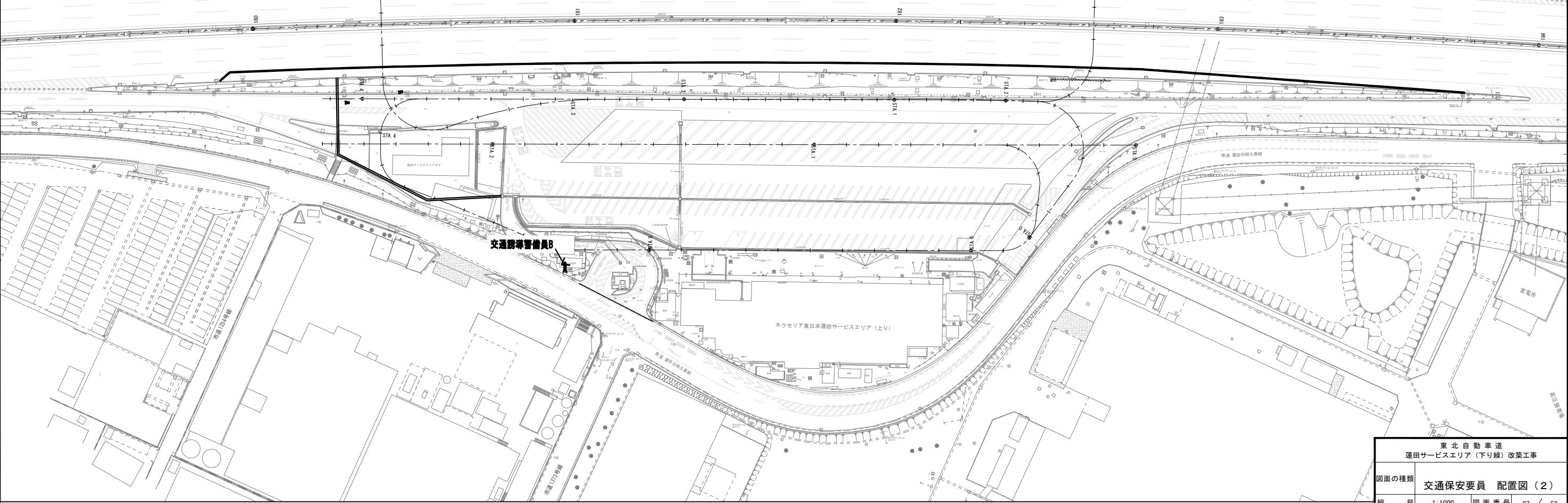


東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改良工事			
図面の種類	交通安全要員工 配置図（１）		
縮 尺	1:1000	図 面 番 号	36 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

③下り線 工事用車両出入口部



④上り線 工事用車両出入口部



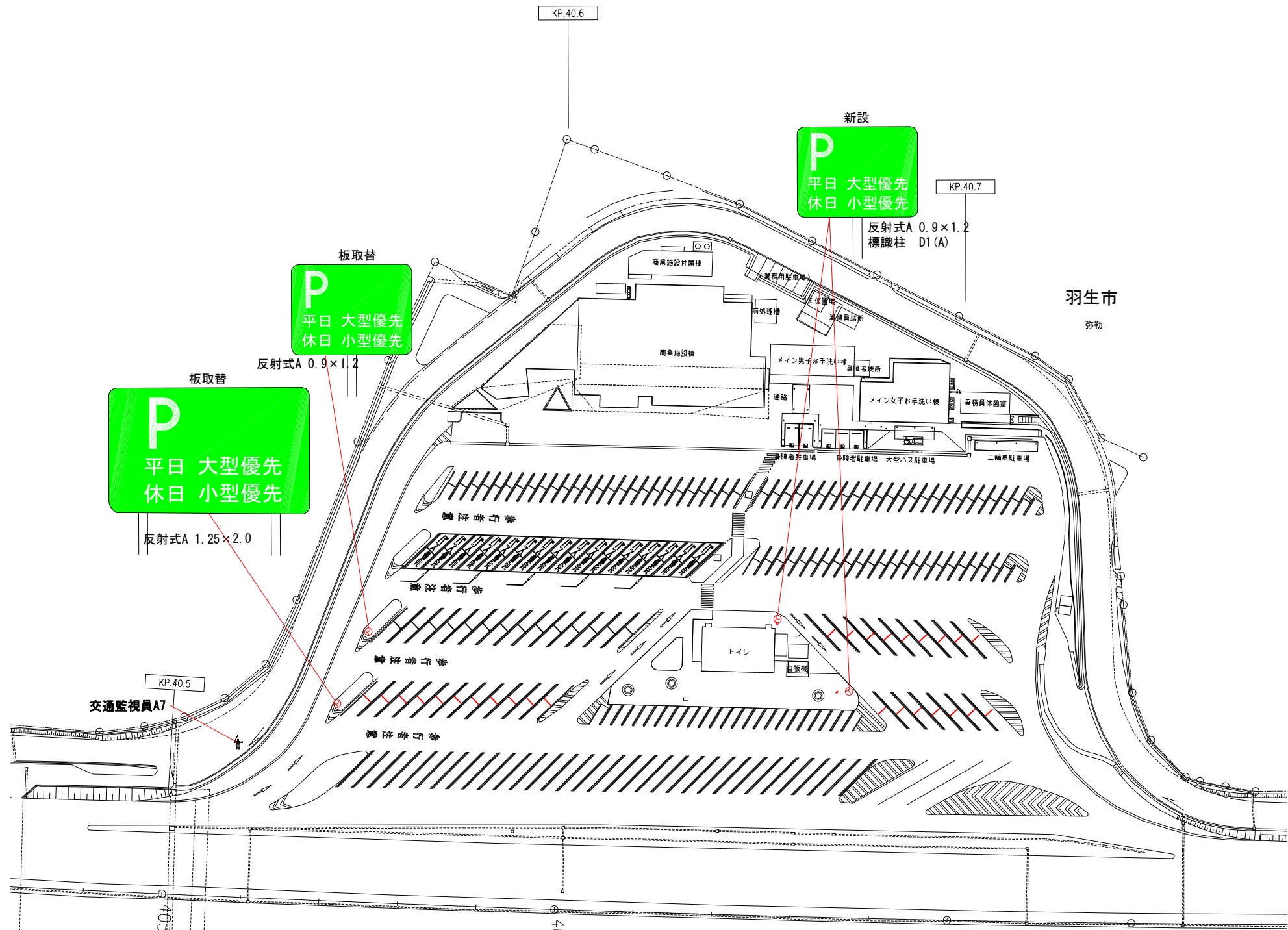
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	交通保安要員 配置図（2）		
縮 尺	1:1000	図 面 番 号	37 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

交通安全要員 数量表

項目		配置場所	単位	規制回数 必要期間(日)	配置人数			数量	備考
					監視員	交代要員	計		
交通監視員	A1	上り線 走行車線規制 入口	人	13.0	1.0	1.0	2.0	26.0	※土工(92/115)参照
	A2	下り線 走行車線規制 入口	人	15.0	1.0	1.0	2.0	30.0	※土工(93/115)参照
	A3(夜)	下り線 夜間2車線規制 入口	人	2.0	1.0	1.0	2.0	4.0	※土工(94/115)参照
	A4	下り線 駐車場レイアウト変更時 出入口	人	16.0	1.0	1.0	2.0	32.0	※率計上(27/53)～(28/53)参照
	A5	下り線 通抜け車線及びトレーラーます構築時 ガソリンスタンド前アイランド改良時 出入口	人	41.0	1.0	1.0	2.0	82.0	
	A6	下り線 工事用車両 出入口	人	174.0	2.0	1.0	3.0	522.0	
	A7	羽生PA 改良時	人	3.0	1.0	1.0	2.0	6.0	※率計上(39/53)参照
交通警備員	B	久喜白岡JCT 盛土場 出入口	人	123.0	1.0	1.0	2.0	246.0	※割掛参考図 (1/4)参照
		上り線 工事用車両 出入口	人	185.0	1.0	1.0	2.0	370.0	

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	交通安全要員 配置図（3）		
縮 尺	1:1000	図 面 番 号	38 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車まず縮小対策図（１）
羽生PA（下り線）駐車まず運用変更 平面図



板取替

P
平日 大型優先
休日 小型優先

反射式A 0.9×1.2

板取替

P
平日 大型優先
休日 小型優先

反射式A 1.25×2.0

新設

P
平日 大型優先
休日 小型優先

反射式A 0.9×1.2
標識柱 D1(A)

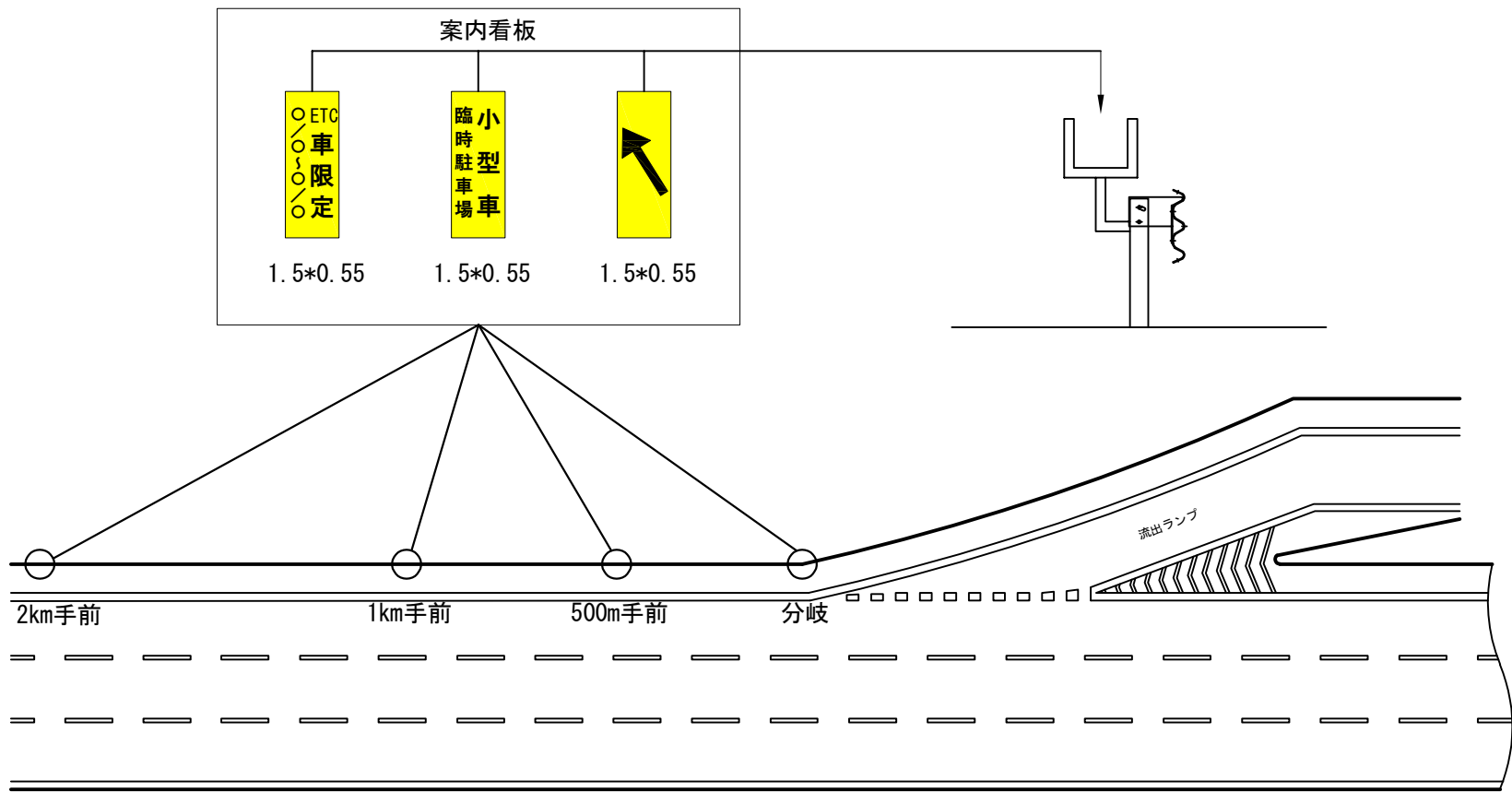
- 標識撤去 - 1.08m2
STA. 405+50.000
- 標識板 反射式A - 1.08m2
STA. 405+50.000
- 標識撤去 - 2.50m2
STA. 405+43.000
- 標識板 反射式A - 2.50m2
STA. 405+43.000
- 路面表示標準型C1(2) - 4.4m2
STA. 405+49.274~STA. 405+97.401
- 試掘 V=0.2m3
STA. 406+54.849
- 標識柱 D1(A) N=1基
STA. 406+74.000
- 標識板 反射式A - 1.08m2
STA. 406+74.000
- 標識柱 D1(A) N=1基
STA. 406+55.000
- 標識板 反射式A - 1.08m2
STA. 406+55.000
- 路面表示標準型C1(2)~3.6m2
STA. 406+67.801~STA. 407+6.495
- 路面表示標準型C1(2)~2.8m2
STA. 406+81.267~STA. 407+10.365

数量表					
項目	規格	単位	数量	摘要	
標識撤去	板取替	m2	3.6		
標識柱 D1(A)		基	2		
標識板 反射式A		m2	5.7	新設	
路面標示	標準型C1(2)	m2	10.8		
試掘	電気・通信ケーブル/汚水管	m3	0.4	2箇所(屋間施工)	

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車まず縮小対策図（１）		
縮尺	—	図面番号	39 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（2）
岩槻臨時駐車場整備工 一般図（1）
整備工（一式）

案内看板設置撤去概要図



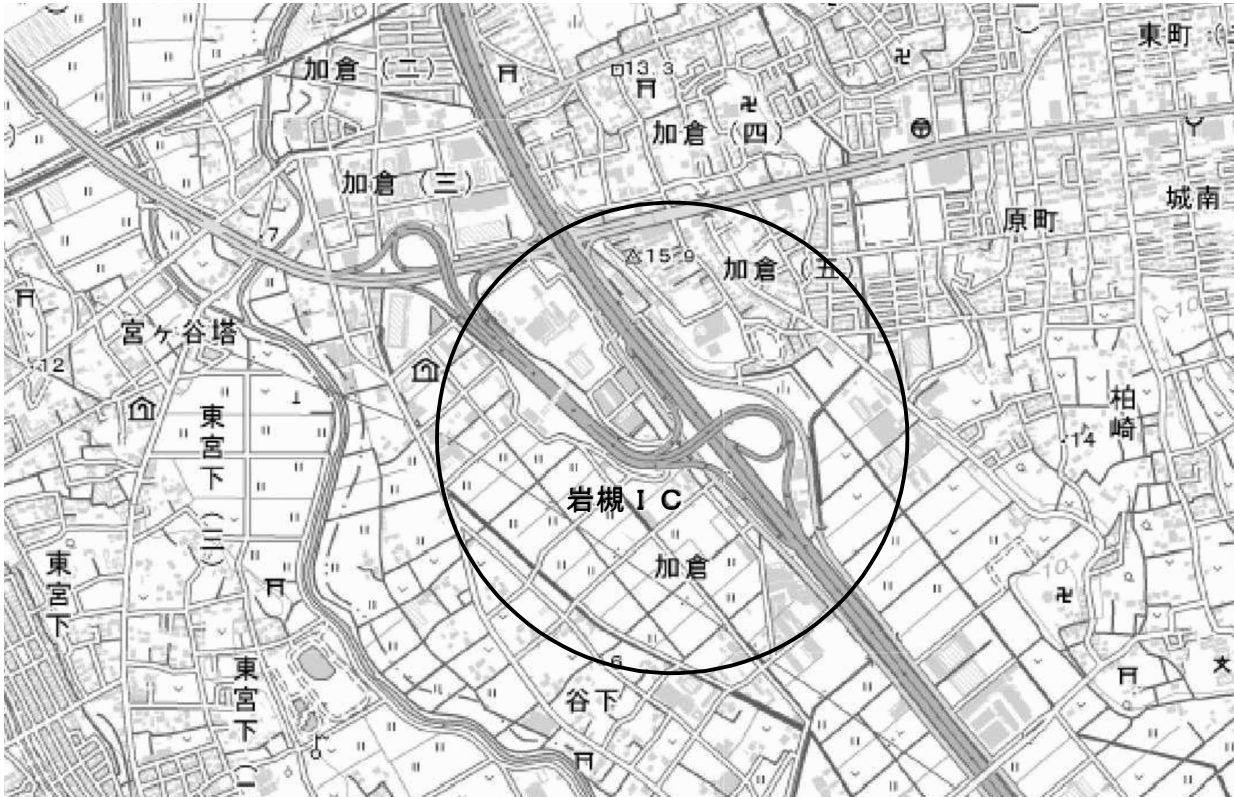
案内看板設置撤去数量表

設置箇所	繁忙期回数 (回)	1繁忙期当り 設置撤去枚数 (枚)	設置撤去数量 (回・枚)
2km手前	4	3	12
1km手前	4	3	12
500m手前	4	3	12
分岐	4	3	12
合 計		12	48

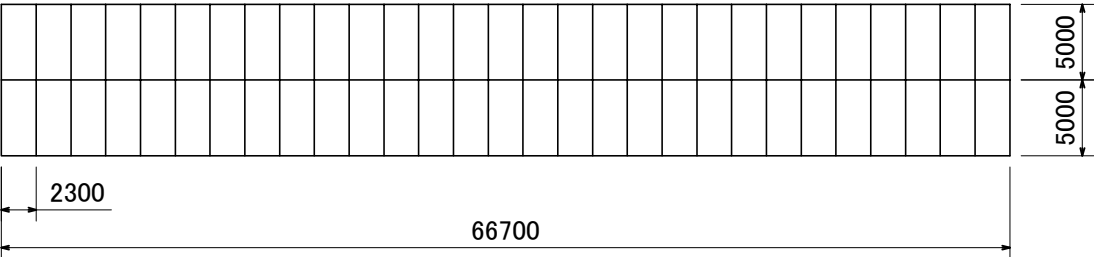
※1繁忙期は、4月・8月・9月・12月を示す。

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（3）
岩槻臨時駐車場整備工 一般図（2）
整備工（一式）

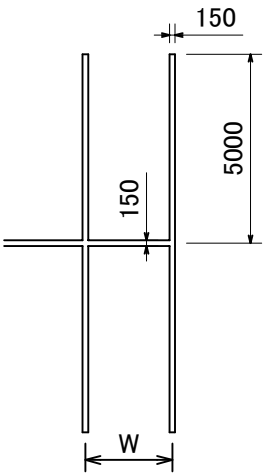
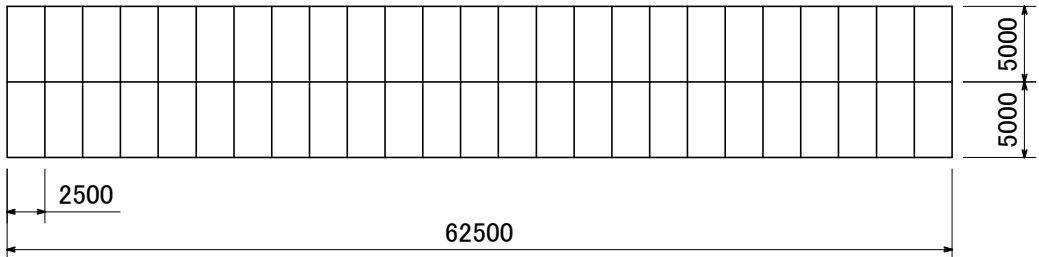
路面標示消去設置概要図



路面標示消去 58台分



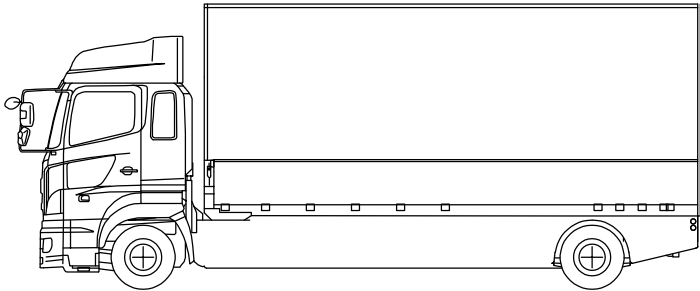
路面標示標準型C1 (3) 50台分



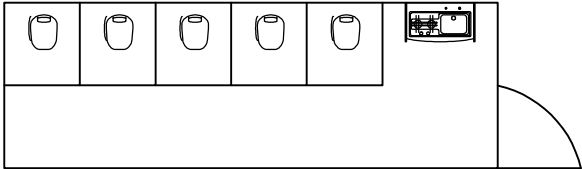
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（3）		
縮尺	—	図面番号	41 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（４）
岩槻臨時駐車場整備工 一般図（３）
整備工（一式）
中型トイレカー

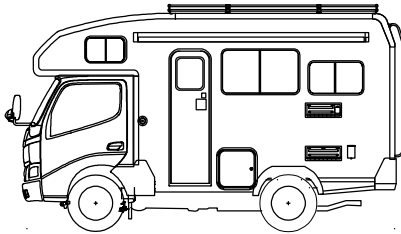
大型トイレカー
車両側面図



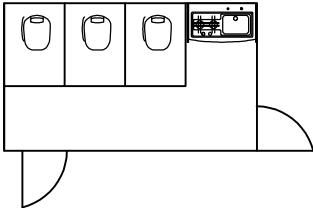
室内平面図



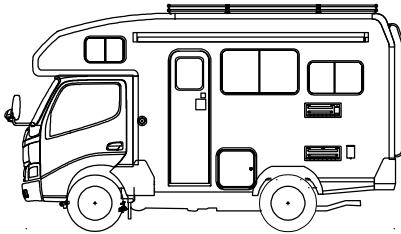
車両側面図



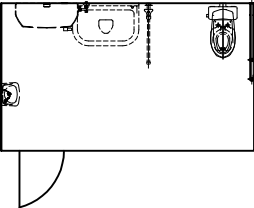
室内平面図



多目的トイレカー
車両側面図



室内平面図

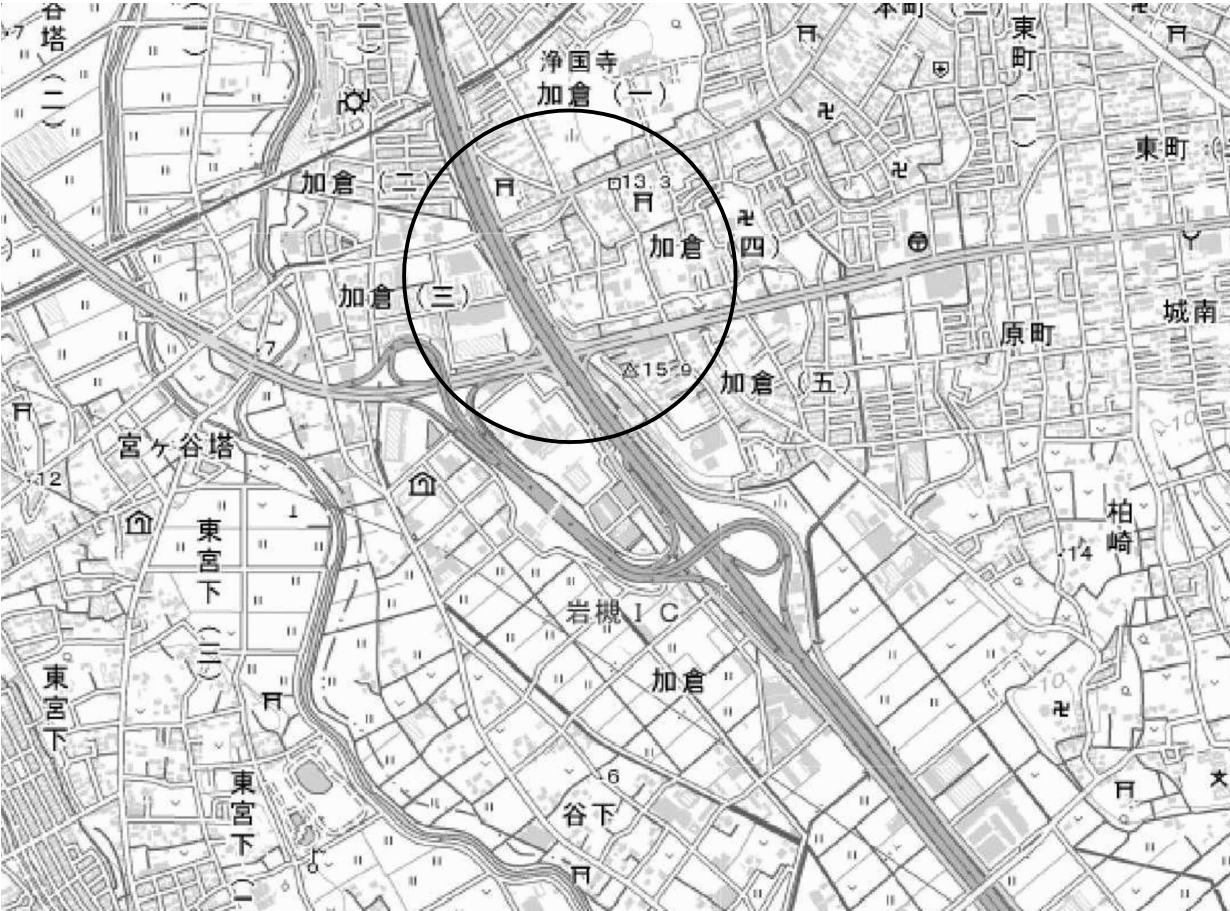


※トイレカーに関わる費用（リース・運用）については、別途監督員と協議し定めるものとする。

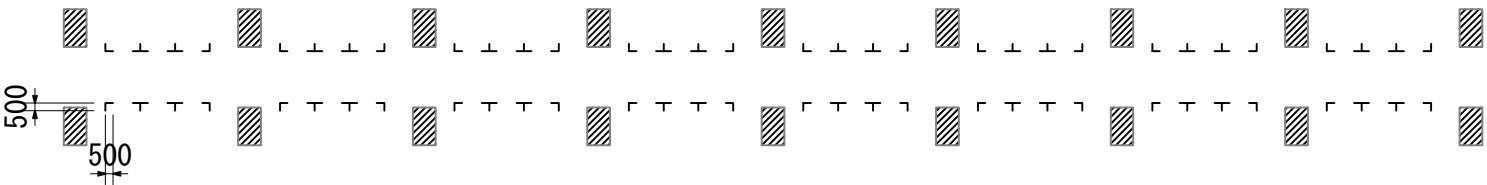
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（４）		
縮 尺	—	図面番号	42 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（5）
岩槻臨時駐車場整備工 一般図（4）
整備工（一式）

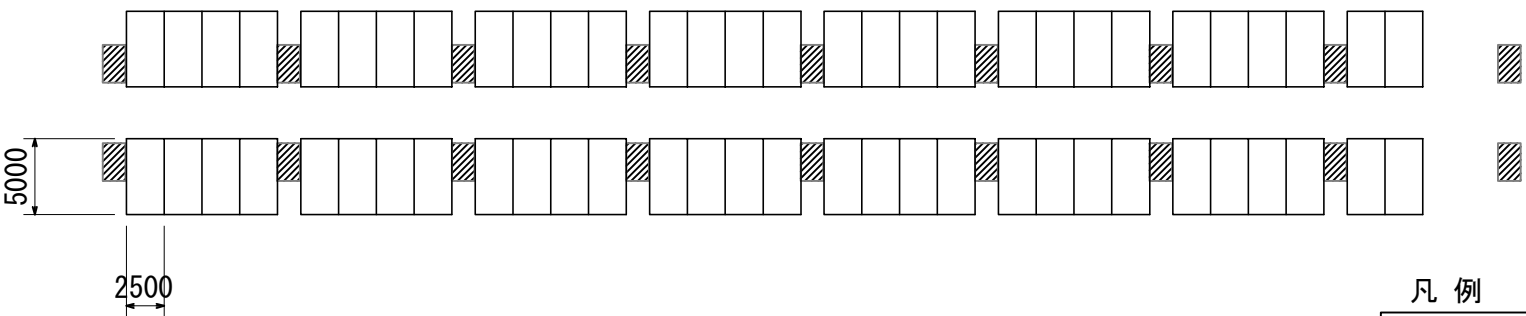
路面標示消去設置 位置概要図



路面標示消去 45台分



路面標示標準型C1 (3) 60台分



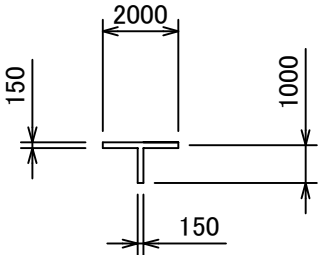
凡 例
：橋脚

岩槻臨時駐車場整備工 数量表 単位：一式

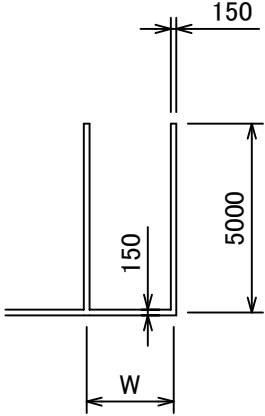
項 目	単位	岩槻 臨時駐車場	従業員駐車場	合計
路面標示消去	m	500.1	75.0	575.1
路面標示標準型C1 (3)	m2	67.1	101.3	168.4
案内看板設置撤去	回・枚	48.0	0.0	48.0
大型トイレカー ※	台	3.0	0.0	3.0
中型トイレカー ※	台	1.0	0.0	1.0
多目的トイレカー ※	台	1.0	0.0	1.0

※トイレカーに関わる費用（リース・運用）については、別途監督員と協議し定めるものとする。

路面標示消去 概要図



路面標示設置 概要図



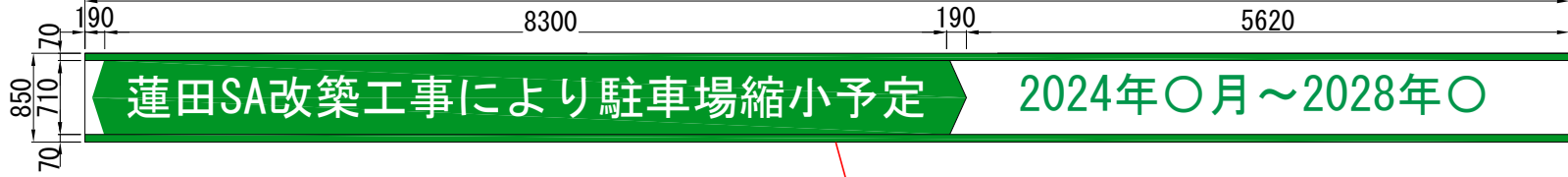
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（5）		
縮 尺	—	図面番号	43 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車まず縮小対策図（6）

横断幕設置撤去工 一般図

横断幕設置撤去工 C

14300



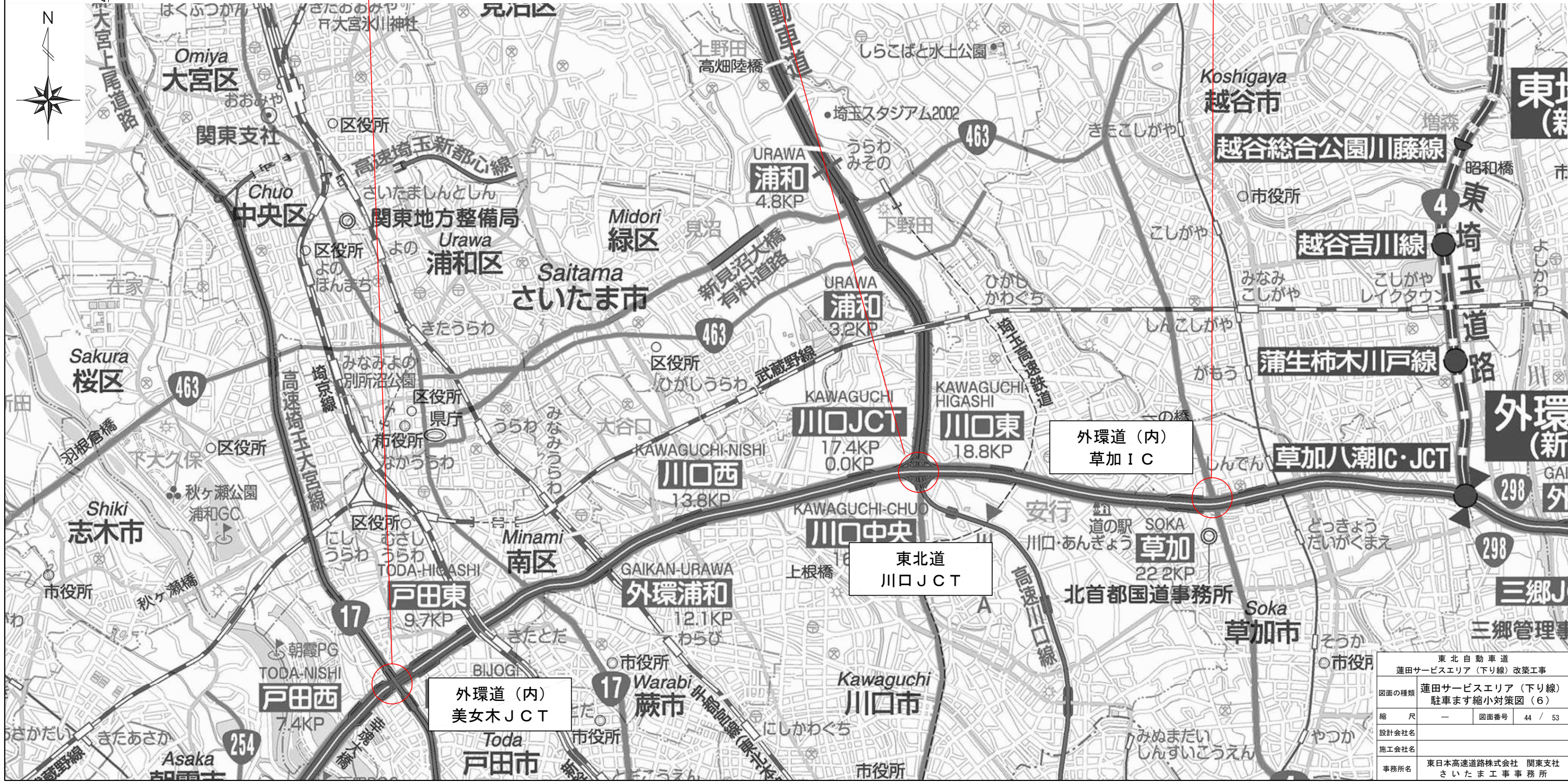
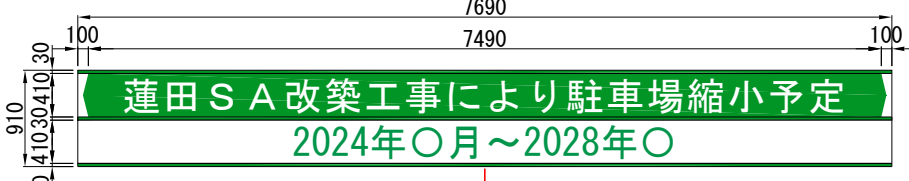
横断幕設置撤去工 数量表

項 目	単 位	数 量	規制形態	規制回数
A	枚	1	簡易規制	1
B	枚	1	路肩規制	1
C	枚	1	簡易規制	1

※横断幕取替時の規制は、撤去・新設を1セット（1回）とする。
従って、取替時の規制は、横断幕設置工にて計上

横断幕設置撤去工 B

横断幕設置撤去工 A



東北自動車道	
蓮田サービスエリア（下り線）改築工事	
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車まず縮小対策図（6）
縮 尺	— 図面番号 44 / 53
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工 事 務 所

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車まず縮小対策図（7）

横断幕設置工 一般図

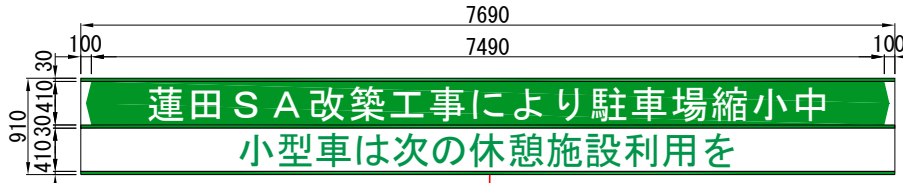
横断幕設置工 C
14300



横断幕設置工 B

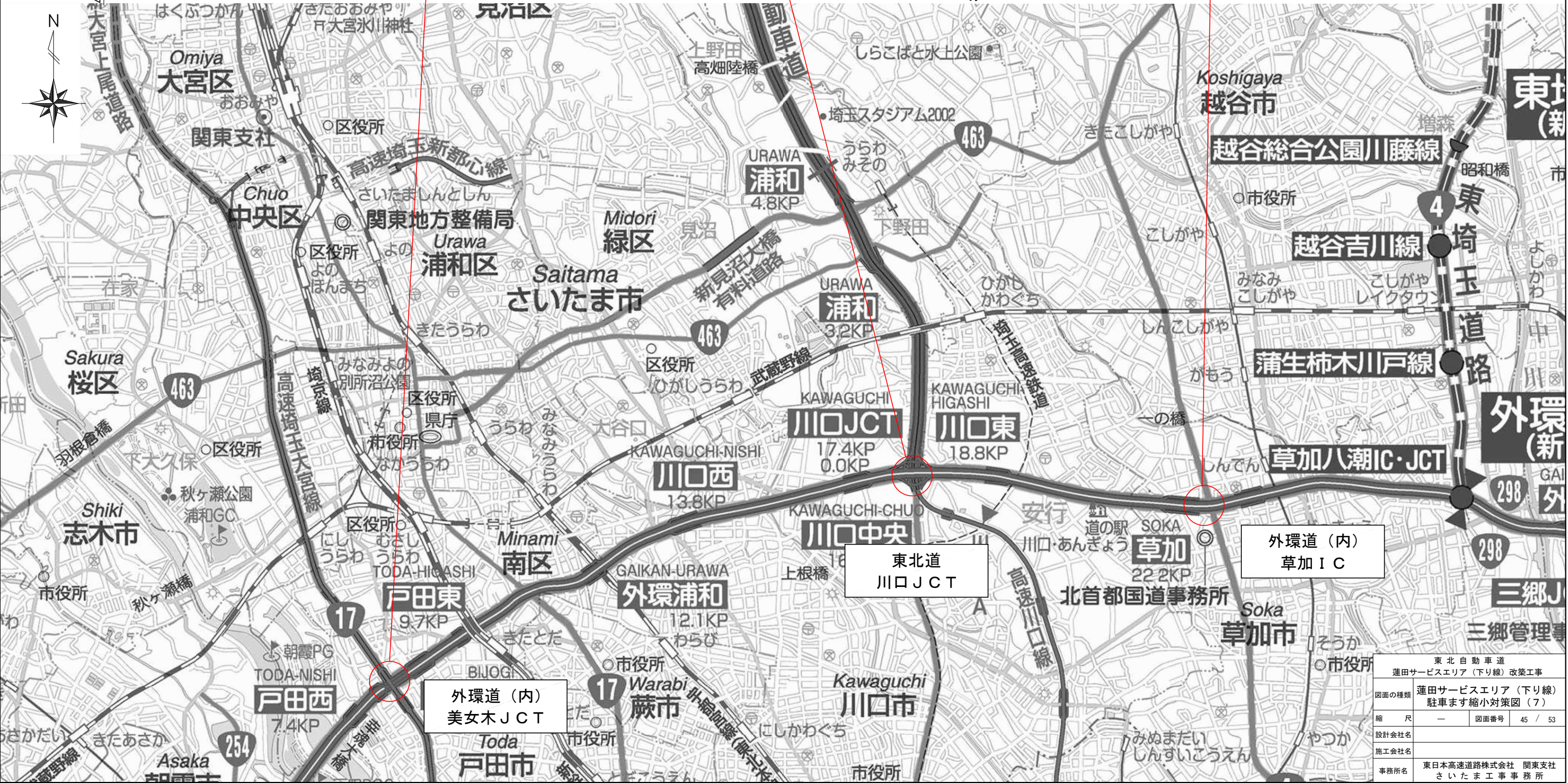


横断幕設置工 A



横断幕設置工 数量表

項 目	単 位	数 量	規制形態	規制回数
A	枚	1	簡易規制	1
B	枚	1	路肩規制	1
C	枚	1	簡易規制	1



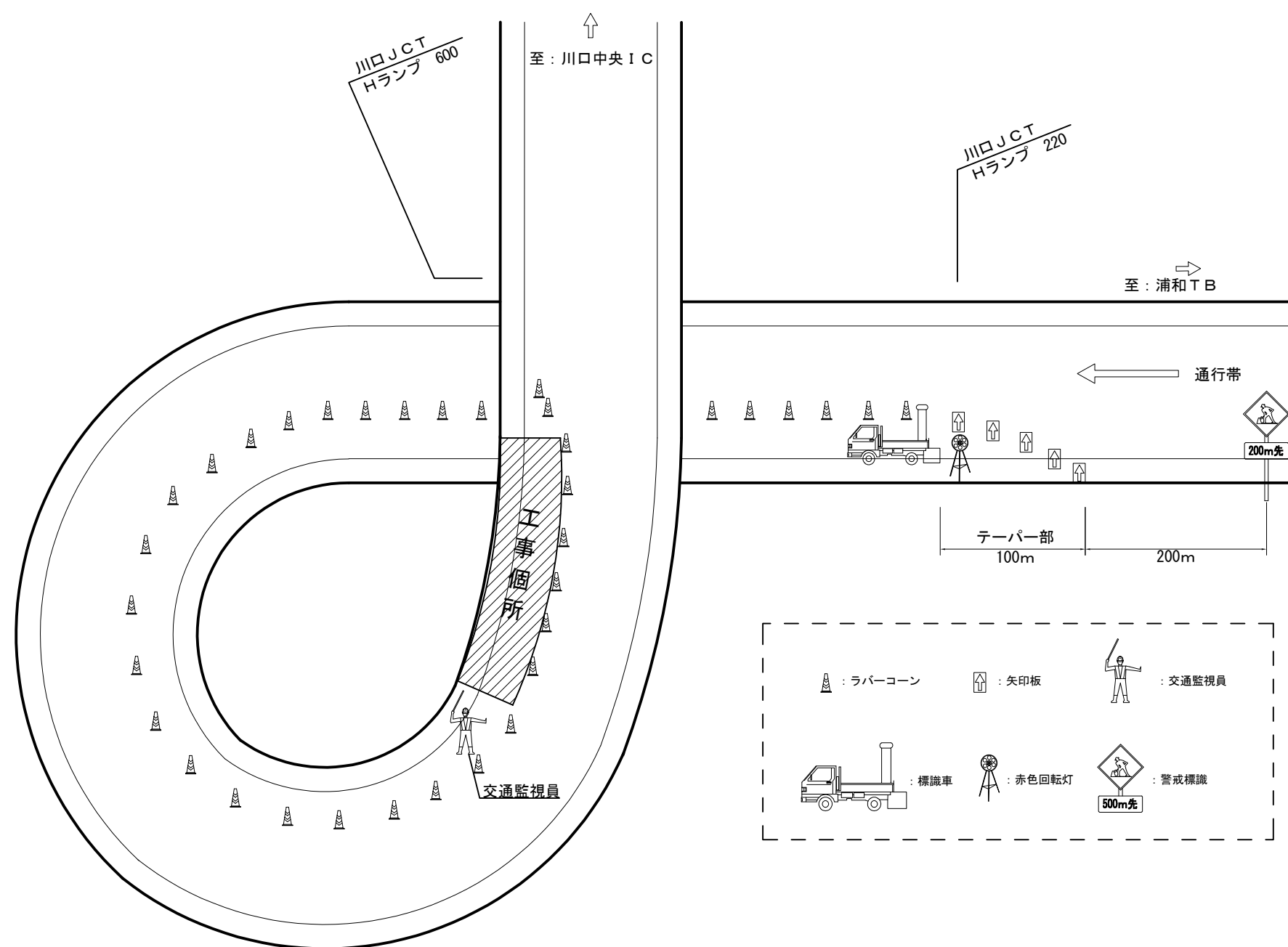
東北自動車道	
蓮田サービスエリア（下り線）改築工事	
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車まず縮小対策図（7）
縮 尺	— 図面番号 45 / 53
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工 事 務 所

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（８）
路肩規制 詳細図

位置図



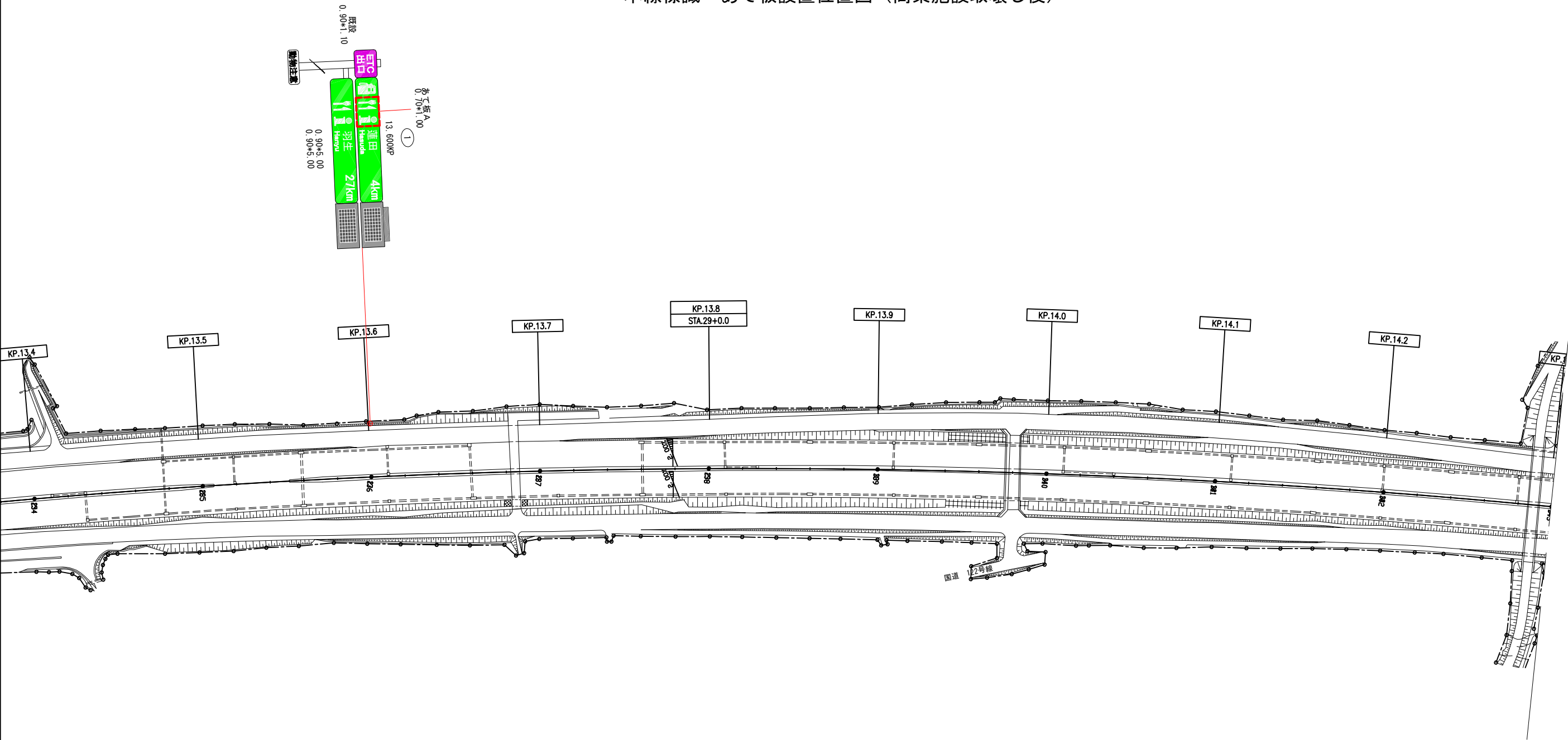
川口JCT Hランプ橋 規制概要図



東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車スペース縮小対策図（8）		
縮 尺	—	図面番号	46 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（9） S=1:2500

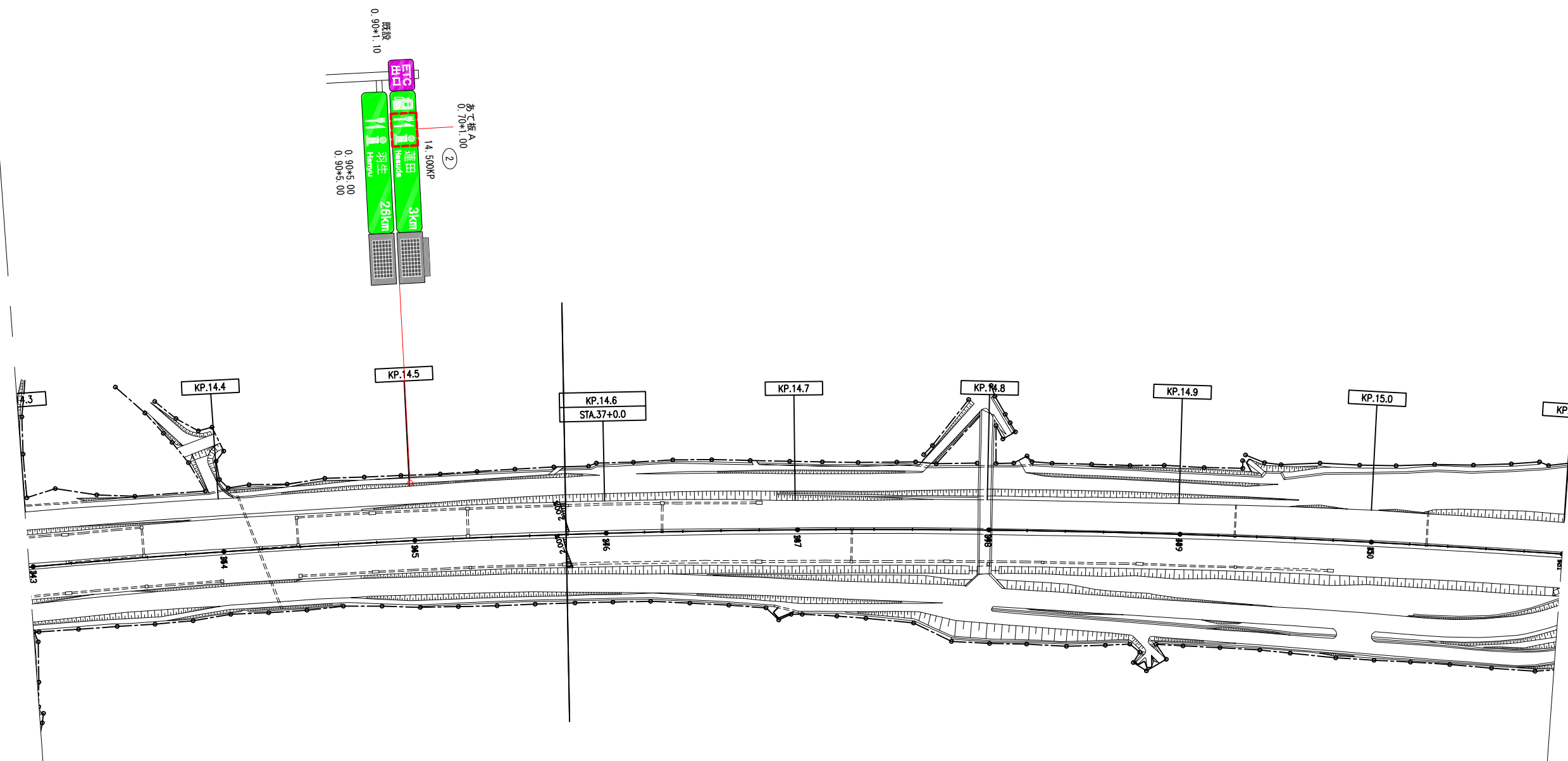
本線標識 あて板設置位置図（商業施設取壊し後）



東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（9）		
縮 尺	1:2500	図面番号	47 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

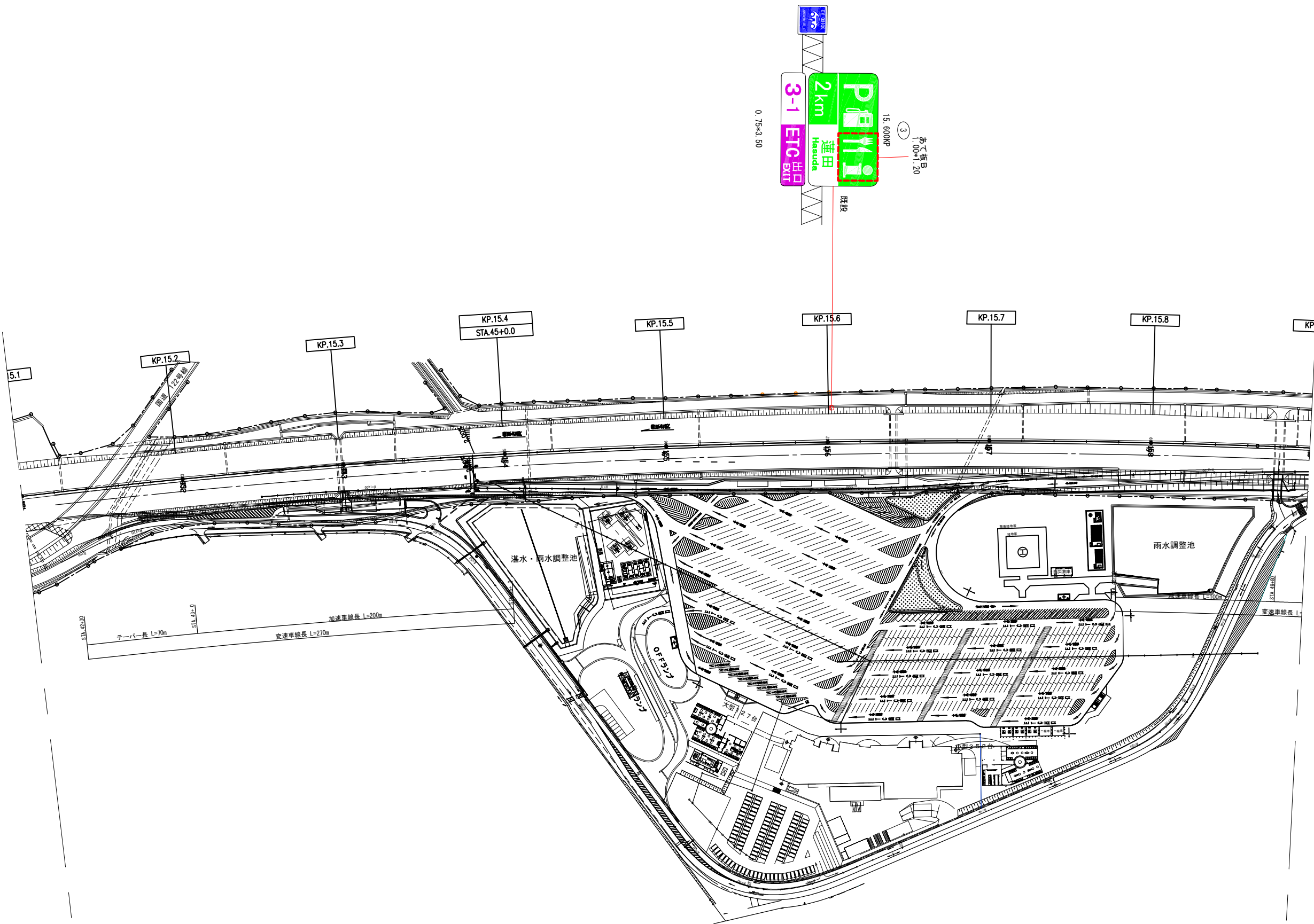
蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（10） S=1:2500

本線標識 あて板設置位置図（商業施設取壊し後）



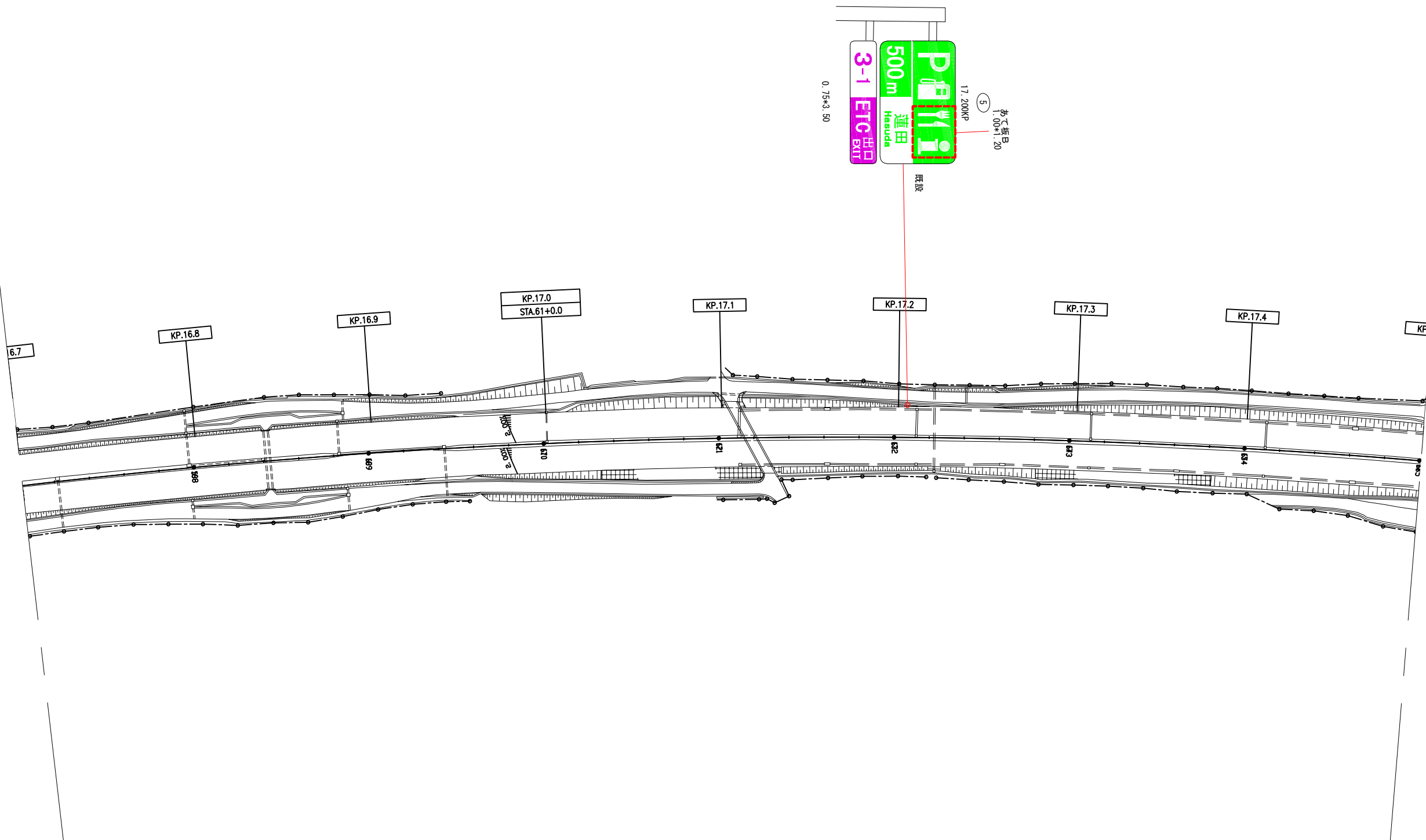
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（10）		
縮尺	1:2500	図面番号	48 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務所		

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（11） S=1:2500
本線標識 あて板設置位置図（商業施設取壊し後）



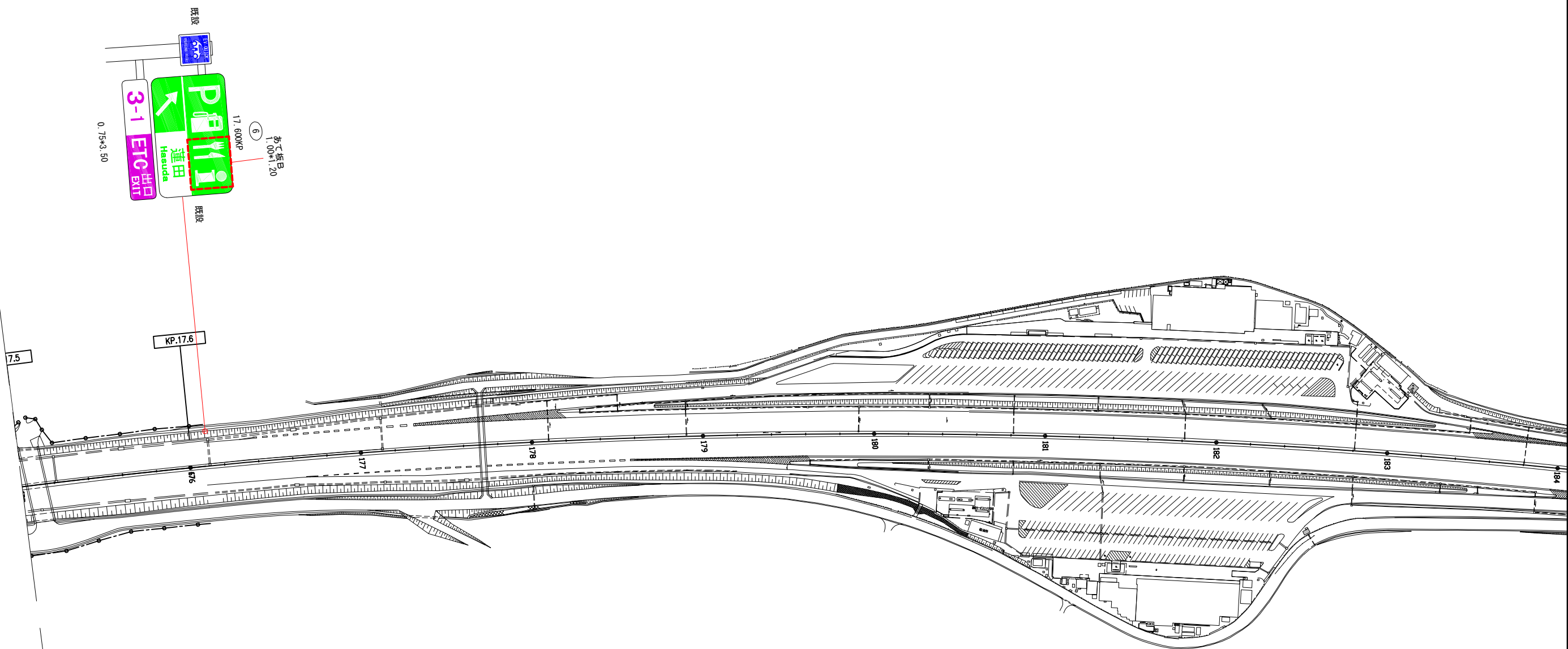
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（11）		
縮尺	1:2500	図面番号	49 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（１３） S=1:2500
本線標識 あて板設置位置図（商業施設取壊し後）



東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（１３）		
縮 尺	1:2500	図面番号	51 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

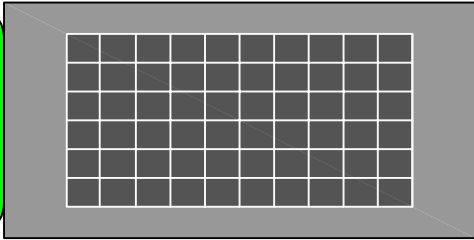
蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（14） S=1:2500
本線標識 あて板設置位置図（商業施設取壊し後）



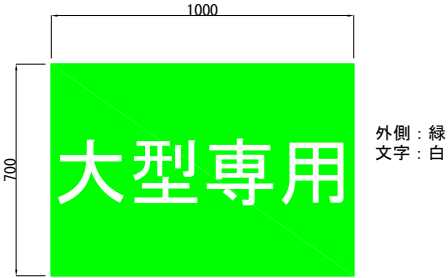
東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（14）		
縮 尺	1:2500	図面番号	52 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（１５）
あて板詳細図（商業施設取壊し後）

あて板A貼付箇所

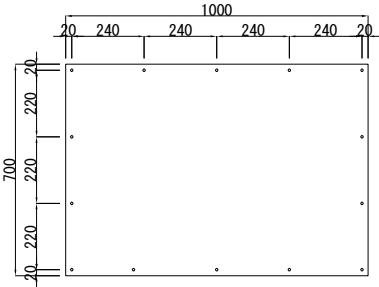


あて板Aレイアウト

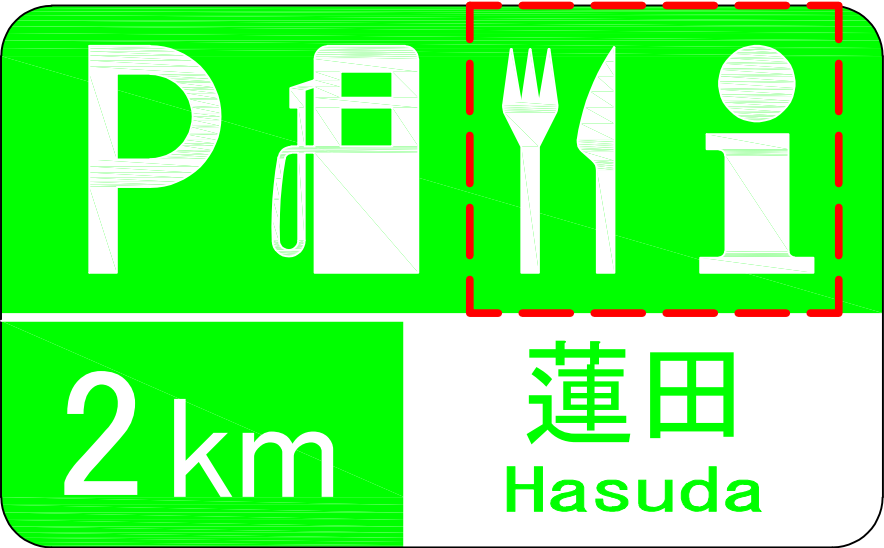


※反射シート：カプセルプリズム型
※ 標識板の材料規格はNEXCO標準図集第5章によるものとする。

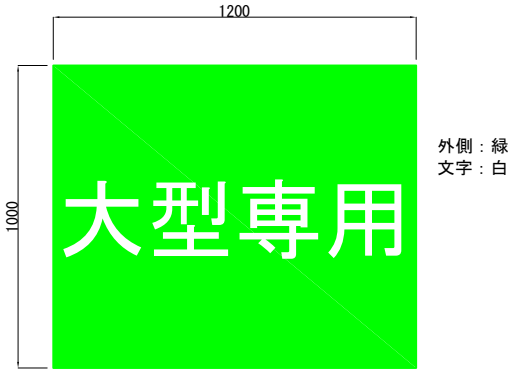
あて板A詳細図



あて板B貼付箇所

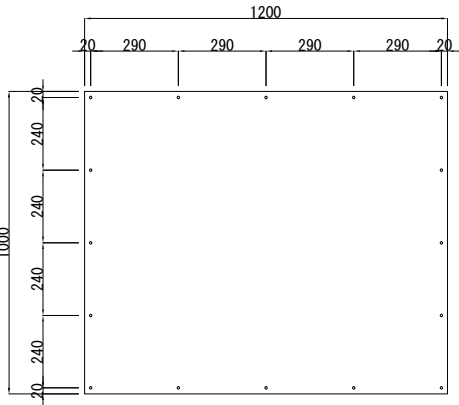


あて板Bレイアウト

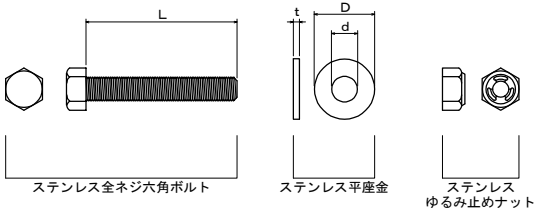
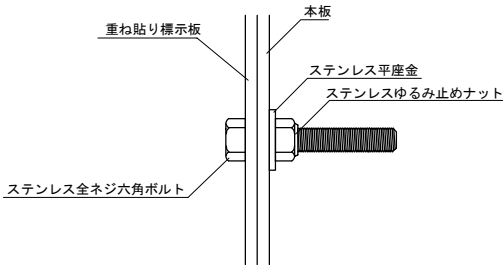


※反射シート：カプセルプリズム型
※ 標識板の材料規格はNEXCO標準図集第5章によるものとする。

あて板B詳細図

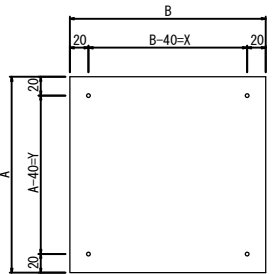


断 面 図



ボルト・ナット呼び径	L	D	d	t	ドリル穴
M4	25mm	12mm	4.3mm	1.0mm	4.2mm

金具間隔



外周固定用止め金具の使用数量表(本)

A \ B	～ 340mm	～ 640mm	～ 940mm	～1240mm	～1540mm	～1840mm	～2140mm	～2440mm
～ 340mm	4	6	8	10	12	14	16	18
～ 640mm	6	8	10	12	14	16	18	20
～ 940mm	8	10	12	14	16	18	20	22
～1240mm	10	12	14	16	18	20	22	24
～1540mm	12	14	16	18	20	22	24	26

- 1) リブ金具等の設置位置を避ける場合には20mm以上内側に設置してもよい。
2) 外周固定の止め金具のピッチXおよびYは300mm以下とする。
3) 重ね貼り表示板の縦または横の寸法が340mmを越えた場合、その中間部分に止め金具を追加しなければならない。

あて板 数量表 (1式当り)

項 目	細 目	単 位	数 量	備 考
あて板	A (700×1000)	m2	1.4	カプセルプリズム型
あて板	B (1000×1200)	m2	4.8	カプセルプリズム型
ボルト止め具	M4	本	92	

東北自動車道 蓮田サービスエリア（下り線）改築工事			
図面の種類	蓮田サービスエリア（下り線） 駐車ます縮小対策図（１５）		
縮 尺	—	図面番号	53 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		